

第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会

ねんりんピックかながわ2022

神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 未病改善でスマイル100歳

2022/11/12(土) - 2022/11/15(火)

開催要領



神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市

目次

第1章 大会概要	1
1 基本方針.....	3
2 大会の概要.....	4
3 事業体系及びスケジュール.....	6
4 神奈川県を紹介.....	8
第2章 事業内容	11
1 総合開会式.....	13
2 スポーツ交流大会（各種目共通）.....	14
スポーツ交流大会一覧.....	16
(1) 卓球.....	18
(2) テニス.....	20
(3) ソフトテニス.....	22
(4) ソフトボール.....	26
(5) ゲートボール.....	28
(6) ペタンク.....	30
(7) ゴルフ.....	32
(8) マラソン.....	34
(9) 弓道.....	36
(10) 剣道.....	38
3 ふれあいスポーツ交流大会（各種目共通）.....	40
ふれあいスポーツ交流大会一覧.....	42
(1) 水泳.....	46
(2) グラウンド・ゴルフ.....	48
(3) オリエンテーリング.....	50
(4) ラグビーフットボール.....	52
(5) サッカー.....	54
(6) ソフトバレーボール.....	58
(7) なぎなた.....	60
(8) ウォークラリー.....	62
(9) 太極拳.....	64
(10) 軟式野球.....	68
(11) ターゲット・バードゴルフ.....	72

(12) バウンドテニス.....	74
(13) ダンススポーツ.....	76
(14) パークゴルフ.....	80
(15) インディアカ.....	82
(16) スポーツウエルネス吹矢.....	84
(17) サーフィン.....	88
(18) スポーツチャンバラ.....	90
4 ふれあいニュースポーツ.....	92
5 健康フェア.....	93
6 未病改善教室.....	94
7 文化交流大会（各種目共通）.....	96
文化交流大会一覧.....	98
(1) 囲碁.....	100
(2) 将棋.....	102
(3) 俳句.....	104
(4) 健康マーじゃん.....	108
8 美術展.....	110
9 相談コーナー.....	113
10 地域文化伝承館.....	114
11 講演会.....	115
12 健康福祉機器展.....	116
13 音楽文化祭.....	117
14 ふれあい広場.....	118
15 オリジナルイベント.....	119
16 併催イベント.....	120
17 協賛イベント	
(1) 会期内.....	121
(2) 会期外.....	123
18 総合閉会式.....	126

第3章 参加手続..... 127

1 参加手続要項.....	129
2 総合開会式・閉会式選手団参加要項.....	132
3 宿泊等基準.....	134
4 輸送要綱.....	135
5 医療救護.....	137
6 年齢早見表.....	138

第4章 参加申込様式	139
-------------------------	-----

第5章 会場地市町の紹介及び交通案内	185
---------------------------------	-----

1 横浜市【テニス、サッカー】	187
2 川崎市【なぎなた、軟式野球、ダンススポーツ】	198
3 相模原市【水泳、バウンドテニス】	204
4 横須賀市【卓球】	208
5 平塚市【スポーツウエルネス吹矢、囲碁】	210
6 鎌倉市【スポーツチャンバラ】	212
7 藤沢市【ゲートボール、ソフトバレーボール】	214
8 小田原市【ソフトテニス、ソフトボール】	216
9 茅ヶ崎市【グラウンド・ゴルフ、サーフィン】	220
10 秦野市【弓道、軟式野球】	224
11 厚木市【ラグビーフットボール、健康マーじゃん】	228
12 大和市【太極拳】	230
13 伊勢原市【剣道】	232
14 海老名市【ラグビーフットボール】	234
15 座間市【ウォークラリー】	236
16 南足柄市【ソフトテニス、インディアカ】	238
17 綾瀬市【ターゲット・バードゴルフ】	242
18 大磯町【サーフィン】	244
19 中井町【軟式野球】	246
20 大井町【ペタンク】	248
21 山北町【マラソン】	250
22 開成町【パークゴルフ】	252
23 箱根町【ゴルフ】	254
24 真鶴町【オリエンテーリング】	256
25 湯河原町【俳句】	258
26 愛川町【将棋】	260

参考

参加要請者数一覧	262
問合せ先電話番号一覧	264

第1章

大会概要



1 基本方針



世界が経験したことの無い超高齢社会が到来している我が国において、神奈川県では全国でも有数のスピードで高齢化が進んでいます。

このような中、高齢者が元気にいきいきと暮らし、地域社会の担い手として活躍していくことは、笑顔あふれる人生100歳時代を実現するための大きな礎となります。

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会は、高齢者をはじめ、誰もがスポーツや文化活動を楽しむとともに、かながわの魅力を存分に感じていただける大会となるよう、次の目標を掲げて開催します。

【大会目標】

1 未病改善で笑顔あふれる人生100歳時代を目指す大会

人生100歳時代を生きがいを持って謳歌するためには、誰もが健康で元気にいきいきと暮らせるよう、心身の状態をより健康な状態に近づけ、未病^(注)を改善することが大切です。高齢者をはじめ、大会に関わる全ての人々が健康増進への機運を高め、笑顔あふれる健康長寿社会を目指す大会とします。

(注) 未病とは、健康と病気を「二分論」の概念で捉えるのではなく、心身の状態は健康と病気の間を連続的に変化するものとして捉え、このすべての変化の過程を表す概念です。

2 誰もがともに生きる社会の実現に向けた大会

スポーツや文化活動を楽しむことは、地域や世代を超えて、あらゆる人々がお互いを認め合い、絆を深めることにつながります。大会を通じて、高齢者はもとより、誰もが交流やふれあいを深め、笑顔あふれる地域共生社会の実現に向けた大会とします。

3 ラグビーワールドカップ2019™、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを引き継ぐ大会

2022年に開催される本大会は、2019年のラグビーワールドカップ、2021年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に引き続く、神奈川県内で開催される大規模なイベントです。

2021年までに高まったスポーツへの関心をしっかりと根付かせ、賑わいや楽しさが県内の隅々まで行きわたる大会にするとともに、大会終了後の高齢者スポーツ・文化の振興にもつながる大会とします。

4 多彩な魅力に富む「かながわ」を実感できる大会

「かながわ」は、都市機能の発展とともに、森や川、海が連なる豊かな自然環境と歴史、文化、観光資源などに恵まれた郷土です。開港以来、日本を代表する国際港湾都市として賑わい、「新しい価値を生み出し、魅力を高める文化芸術創造都市」を実現する「横浜市」や、「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち、かわさき」を目指す「川崎市」、首都圏南西部の広域交流拠点都市として活力と魅力あふれる未来を拓く「相模原市」をはじめ、それぞれの市町村が多彩な魅力に富んでいます。

全国から集う方々に心を込めたおもてなしでお迎えし、多彩な魅力に富む「かながわ」を感じていただきながら、誰もが笑顔あふれる思い出に残る大会とします。

2 大会の概要



- 1 名称 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会
- 2 愛称 **ねんりんピックかながわ2022**
- 3 主催 厚生労働省・神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・
一般財団法人長寿社会開発センター
- 4 共催 スポーツ庁
- 5 テーマ 神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔
～未病改善でスマイル100歳～
- 6 会期 令和4年11月12日（土）～15日（火）
- 7 参加予定人員 延べ約60万人（観客含む）
- 8 シンボルマーク



老いも若きも仲よく、ともに生きていく社会を二人の人物で表しています。また、2つの円は、その組み合わせにより、お互いに助け合い、健康と福祉の輪が未来に向かって広がっていくことを意味しています。

9 マスコットキャラクター

かながわキンタロウ



大人から子供まで、広く親しまれる神奈川県PRキャラクター「かながわキンタロウ」を「ねんりんピックかながわ2022」のマスコットキャラクターに採用しました。

手にはトレードマークである「まさかり」と「ねんりんピックかながわ2022」の旗を持っています。

たくさんの年輪が刻まれた切り株の上に乗って、「ねんりんピックかながわ2022」を元気いっぱいに応援します！

10 大会オリジナルソング

作詞・作曲 河村 隆一

この街^{まち}から 生^うまれた夢^{ゆめ}は 今^{いま}も広^{ひろ}がって

き^{ぼく}つと^{あす}ずつと 僕^わらの明^あ日を 照^てらしてくれる

ひとりひとり わ ちい せかい
一人一人の輪^わは 小^{ちい}さな世界^{せかい}でも

み^{つく}んなで作^わる輪^わは ど^{ひろ}こまでも広^{ひろ}がる

なが とき やま かわ はぐく
長^{なが}き時^{とき}を かけ^{やま}て山^{やま}は 川^{かわ}を 育^{はぐく}んだ

そ^{かわ}して川^{かわ}は 海^{うみ}を満^みたし 豊^{ゆた}かな時^{とき}を

ひとりひとり わ ちい せかい
一人一人の輪^わは 小^{ちい}さな世界^{せかい}でも

み^{つく}んなで作^わる輪^わは い^{ひろ}つまでも広^{ひろ}がる

ひとり ゆめ よぞら またた
キミ一人^{ひとり}の夢^{ゆめ}が 夜^{よぞら}空^{またた}に瞬^{またた}くよ

み ゆめ よぞら きら
み^みんなで見^{ゆめ}る夢^{ゆめ}が 夜^{よぞら}空^{きら}に煌^{きら}めくよ

ひとりひとり わ ちい せかい
一人一人の輪^わは 小^{ちい}さな世界^{せかい}でも

み^{つく}んなで作^わる輪^わは ど^{ひろ}こまでも広^{ひろ}がる

LaLaLa LaLaLa LaLaLa...

LaLaLa LaLaLa LaLaLa...

3 事業体系及びスケジュール



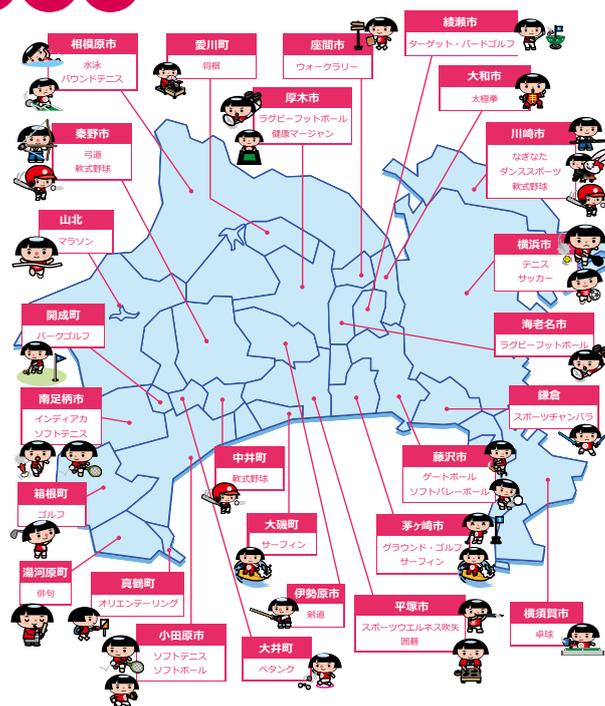
		11月12日(土)	11月13日(日)	11月14日(月)	11月15日(火)	
ねんりんピック かながわ2022	総合開会式	総合開会式				
	健康関連イベント			スポーツ交流大会		
				ふれあいスポーツ交流大会		
			ふれあいニュースポーツ			
			健康フェア			
			未病改善教室			
	福祉・生きがい 関連イベント			文化交流大会		
			美術展			
			相談コーナー			
			地域文化伝承館			
健康、福祉・生きがい 共通イベント			健康福祉機器展		講演会	
			音楽文化祭			
		ふれあい広場				
オリジナルイベント	話題のHADDOで楽しんじゃおう！ パラスポーツ体験 ねんりんスマイリングヨガで心と体を整えよう！ 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」タイアップ企画 かながわねんりんマルシェ					
併催イベント	「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展					
協賛イベント	陸上のカーリング「シャフルボード」を体験 日本民謡 楽しく踊ろう パッチワーク・キルト作品展					
総合閉会式					総合閉会式	

- | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|----------|---------------|
| 1 | 卓 | | | | 球 (横須賀市) | |
| 2 | テ | | ニ | | ス (横浜市) | |
| 3 | ソ | フ | ト | テ | ニ | ス (小田原市・南足柄市) |
| 4 | ソ | フ | ト | ポ | ー | ル (小田原市) |
| 5 | ゲ | ー | ト | ポ | ー | ル (藤沢市) |
| 6 | ペ | | タ | ン | | ク (大井町) |
| 7 | ゴ | | | ル | | フ (箱根町) |
| 8 | マ | | ラ | ソ | | ン (山北町) |
| 9 | 弓 | | | | | 道 (秦野市) |
| 10 | 剣 | | | | | 道 (伊勢原市) |

- | | | | | | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|----------|---|---|---|-------------------|------------|---------|---------|
| 1 | 水 | | | | 泳 (相模原市) | | | | | | | |
| 2 | グ | ラ | ウ | ン | ド | ・ | ゴ | ル | フ (茅ヶ崎市) | | | |
| 3 | オ | リ | エ | ン | テ | ー | リ | ン | グ (真鶴町) | | | |
| 4 | ラ | グ | ビ | ー | フ | ツ | ポ | ー | ル (厚木市・海老名市) | | | |
| 5 | サ | | | ツ | | カ | | ー | (横浜市) | | | |
| 6 | ソ | フ | ト | バ | レ | ー | ポ | ー | ル (藤沢市) | | | |
| 7 | な | | ぎ | | な | | た | | (川崎市) | | | |
| 8 | ウ | ォ | ー | ク | ラ | リ | ー | | (座間市) | | | |
| 9 | 太 | | | 極 | | | | | 拳 (大和市) | | | |
| 10 | 軟 | | | 式 | | | | | 野 球 (川崎市・秦野市・中井町) | | | |
| 11 | タ | ー | ゲ | ッ | ト | ・ | バ | ー | ド | ゴ | ル | フ (綾瀬市) |
| 12 | バ | ウ | ン | ド | テ | ニ | ス | | | (相模原市) | | |
| 13 | ダ | ン | ス | ス | ポ | ー | ツ | | | (川崎市) | | |
| 14 | パ | ー | ク | ゴ | ル | フ | | | | (開成町) | | |
| 15 | イ | ン | デ | ィ | ア | カ | | | | (南足柄市) | | |
| 16 | ス | ポ | ー | ツ | ウ | エ | ル | ネ | ス | 吹 | 矢 (平塚市) | |
| 17 | サ | ー | フ | ィ | ン | | | | | (茅ヶ崎市・大磯町) | | |
| 18 | ス | ポ | ー | ツ | チ | ャ | ン | バ | ラ | | (鎌倉市) | |

- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|----------|---|---------|
| 1 | 囲 | | | | 碁 (平塚市) | | |
| 2 | 将 | | | | 棋 (愛川町) | | |
| 3 | 俳 | | | | 句 (湯河原町) | | |
| 4 | 健 | 康 | マ | ー | ジ | ャ | ン (厚木市) |

交流大会
会場地一覽



4 神奈川県を紹介



○神奈川県の自然

神奈川県は日本列島のほぼ中央に、また関東平野の南西部に位置し、北は首都東京都に接し、東は東京湾に、南は相模湾にそれぞれ面し、西は山梨、静岡の両県に隣接しています。面積は2,416.11平方キロメートルで、西部は山地、中央は平野と台地、東部は丘陵と沿岸部の三つに分けられます。



大涌谷（箱根町）

山岳は箱根と丹沢山塊で1,500m級の山々は「神奈川の屋根」といわれています。県の中央部を貫流する相模川や西部を流れる酒匂川は、県の重要な水資源として、高度利用されています。また、芦ノ湖をはじめ、水資源利用のための複数の人造湖があるのが特色です。435kmの海岸線は変化に富み、東京湾側京浜地帯は高度に発達した港湾となっています。

また、富士箱根伊豆国立公園の一角をなしている箱根や湯河原の温泉地帯、丹沢の山岳地帯や4つの県立自然公園があり、また、京都、奈良とともに史跡名勝を有する「歴史の都」鎌倉など、本県は産業、文化とともに豊かな自然環境と観光資源に恵まれた郷土となっています。



出典：<http://www.craftmap.box-i.net/>

○神奈川県の歴史

平安時代の中ごろから、在地の有力者の中から領主階級が成長しました。かれらは荘園を名目的に中央の貴族や大寺社に寄進し、みずからは荘司として実権を握り、次第に武士化していきました。源頼朝は、このような東国武士団の支持を得て鎌倉に幕府を開き、武家政権の基礎をつくりました。

18世紀末になると、西欧の先進諸国は、原料獲得と商品売却のための市場を求め、日本近海にあらわれ、交易を求めようになりました。鎖国体制を守り続けた江戸幕府も軍事的圧力を背景に開国を迫ったペリー率いるアメリカ艦隊に屈し、和親条約を締結しました。開港場の一つとされた横浜は日本と外国を結ぶ窓口となり、西洋文明がいち早く流入してくる場所となりました。このため横浜を中心とした経済圏が次第に形成されていきました。

神奈川の現代は、関東大震災による廃墟からの復興に始まります。神奈川は軍事的に重要な地域であり、満州事変以降、戦時体制が徹底化しました。昭和20年に米軍の爆撃が本格化し、市街地が再び廃墟の街に化しました。敗戦後は、連合軍の民主的改革と戦災復興が行われました。その後、高度経済成長時代を迎え、社会資本が整備されるとともに人口が増加しました。現在では全国の都道府県で唯一、政令指定都市3市を抱え、東京都に次ぐ全国第2位の人口を有するまでに発展しました。

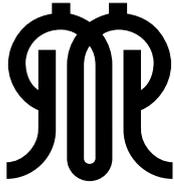


「伝源頼朝坐像複製」（神奈川県立歴史博物館所蔵）



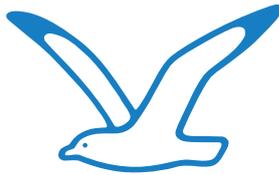
貞秀「神名川横浜新開港図」（神奈川県立歴史博物館所蔵）

○神奈川県シンボル・県民歌



県章（昭和23年11月3日制定）

神奈川県「神」を図案化したもので、「県章」は、県を象徴するものとして、県旗や、県の刊行物に使われています。



県の鳥：かもめ（昭和40年5月制定）

国際的になじみがあり、日本の海の玄関「横浜港」を持つ神奈川県にふさわしく一般に親しまれています。また、国際平和の象徴とも言われ、平和を愛し、信頼と友情に結ばれた明るい国際社会の実現を願う神奈川県民のシンボルとして、ふさわしい鳥といえます。



県の木：イチヨウ（昭和41年11月制定）

神奈川県気候風土に適し、古くから県内各所の神社・寺院の境内に植えられ、また成長が早く寿命が長いことなどから、近年には、公園の木や街路樹としても多く見られ、皆さまに親しまれています。美しい緑の環境をつくり、日常生活にゆとりと豊かさを増し、愛樹の思想を広めるためにふさわしい木といえます。



県の花：山ゆり（昭和26年1月制定）

「全美・荘厳」の花ことばで知られる我が国独特の花で、神奈川県気候風土によく合い、三浦半島や津久井地方また丹沢や箱根など県内各地でその美しい花を咲かせ、その気品に満ちた美しい姿が昔から多くの人々に愛されて県の代表となっています。

県民歌「光あらたに」（昭和25年4月10日制定）

- 1 光あらたに 雲染めて 七つの^{しおし}汐路真向いに 国のあしたの窓ひらく
ああ 神奈川はおおらかに 希望の虹の立つところ
- 2 風もかがやき富士映えて ながめもはるか湘南は ^{とわ}永遠にこころのふるさとよ
ああ 神奈川はあたたかい 理想の友の寄るところ
- 3 緑はてなく野に燃えて 実りの夢のわく朝は つづく海辺に海の幸
ああ 神奈川はなつかしい 平和の花の咲くところ

神奈川県では、県章を定めたときに、県民が心から愛唱できる県民歌をつくることになり、その歌詞を公募しました。選ばれた村瀬輝光さんの作品に、詩人の勝承夫さんが手を加え、飯田信夫さんが作曲して、県民歌ができました。

津久井やまゆり園事件
あのような事件を二度と起こさない

ともに生きる社会
かながわ

憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県
この憲章は神奈川県と神奈川県議会が共同して策定したものです。



神奈川県

[問合せ先] 神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/cnt/f535463/>

ともに生きる

第2章

事業内容



1 総合開会式



1 趣 旨

「神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 ～未病改善でスマイル100歳～」をテーマに開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）の総合開会式は、大会を象徴するイベントであり、全国の代表選手が一堂に会する唯一の機会であることから、神奈川の魅力を余すことなく伝えるとともに、県民のおもてなしの気持ちを伝える式典とする。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 日 令和4年11月12日（土）

5 会 場 よこはま横浜アリーナ
よこはましこうほくくしんよこはま〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-10
TEL：(045)474-4000

6 参加対象者及び人数

(1) 選手・監督・役員	約 11,000人
(2) 一般観覧者・招待者・出演者等	約 1,000人
合 計	約 12,000人

7 参加費 無 料

8 日 程（予定）

(1) 開場	9:00
○ ふれあい広場での交流	
(2) 式典前アトラクション	10:30
(3) 皇族御着席（予定）	
(4) 式典	11:00
① 開式通告	⑥ 歓迎のことば
② 旗手入場（選手団紹介）	⑦ 皇族のおことば（予定）
③ 開会宣言	⑧ モニュメント点灯セレモニー
④ 国旗、大会旗、県旗、3政令市旗儀礼	⑨ 神奈川に咲かせ長寿のいい笑顔（選手宣誓）
⑤ 主催者等あいさつ	
(5) メインアトラクション	12:20
(6) 皇族御退席（予定）	
(7) 閉式通告	12:51
(8) 式終了後	
○ ふれあい広場での交流	
○ 各交流大会会場地への移動	

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL:(045)285-0545 FAX:(045)662-5557 e-mail:nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL: <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 スポーツ交流大会（各種目共通）



1 趣 旨

高齢者に適したスポーツを通じて、積極的な仲間づくりや世代間交流を促進するとともに、正しい健康づくりへの理解を深め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進する。

2 実施種目、会場、日程、参加要請人数、参加費及びプレー代等

別表「スポーツ交流大会一覧」（16・17 ページ）のとおり

3 参加資格

参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。

4 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には 1 人 1 種目に限り参加できることとする。

なお、例年の大会で行っている、スポーツ交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。

5 参加申込

(1) 申込方法

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、指定様式により申し込むこととする。

なお、申し込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、プリントアウトした指定様式を郵送すること。

指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラムの名簿等に記載されるため、新旧の字体や誤字には十分注意すること。氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

(2) 申込期間（期日厳守）

令和 4 年 6 月 1 日（水）～6 月 30 日（木） 【期日厳守】

(3) 選手等の変更

参加申込締め切り後の選手等の変更は、原則として認めない。

ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとするが、早急に変更の内容を電話にて連絡の上、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録し、「健康等に関する誓約書」を添えて変更後の指定様式を郵送すること。

(4) 申込先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局
〒231-8588 横浜市中央区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内
TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

※指定様式の郵送は簡易書留とし、封筒の表に「大会申込書」と朱書する。

なお、郵送した内容と大会参加申込専用ホームページに登録した内容に相違がないよう、必ず確認する。

6 健康等に関する誓約書

参加者は、健康等に関する誓約書（様式-38/183 ページ）を必ず提出する。

また、健康等に関する誓約書の記入状況により確認等を必要とする場合は、参加申込団体に連絡する。

※健康等に関する誓約書は、選手等の変更があった場合にも必ず提出する。なお、提出のない場合は、大会への参加はできない。

7 参加者の健康管理上の留意事項

医療救護（137 ページ）を参照すること。

8 競技運営上の留意事項

開催要領にそぐわない場合、出場資格を失い参加できない。

ただし、主催者の判断により、オープン参加として出場を認めることがある。

9 参加チーム（選手）の追加募集

参加申込状況に応じて、次の方法により追加募集を行う場合がある。

- (1) 各都道府県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (2) 神奈川県近隣都県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (3) 神奈川県内において参加を呼びかける。

10 その他

- (1) 参加選手の年齢の取扱いは、別表「年齢早見表」（138 ページ）のとおりとする。
- (2) 第3章「1 参加手続要項」（129～131 ページ）を参照すること。

スポーツ交流大会一覧



事業名	会場	日程				参加要請 人数
		11/12 (土)	11/13 (日)	11/14 (月)	11/15 (火)	
卓球	横須賀市 横須賀市総合体育会館 (メインアリーナ)	◎	○	○		576
テニス	横浜市 三ツ沢公園テニスコート	◎	○	○		648
ソフトテニス	小田原市 小田原テニスガーデン 南足柄市 南足柄市運動公園テニスコート	◎	○	○		648
ソフトボール	小田原市 酒匂川スポーツ広場 県立西湘スポーツセンター	◎	○	○	午前	1,080
ゲートボール	藤沢市 県立スポーツセンター (陸上競技場、球技場1)	◎	○	○		1,620
ペタンク	大井町 大井町山田総合グラウンド (多目的グラウンド)	◎	○	○		288
ゴルフ	箱根町 大箱根カントリークラブ			○		162
マラソン	山北町 丹沢湖湖畔		○			423
弓道	秦野市 秦野市カルチャーパーク総合体育館 (メタックス体育館はだの)	◎	○	○		560
剣道	伊勢原市 伊勢原市体育館	◎	○	午前		560

- ① 60歳以上：年齢基準日となる令和5年4月1日時点で60歳以上である人。
(昭和38年(西暦1963年)4月1日以前に生まれた人)
- ② 参加制限：例年の大会で行っている、スポーツ交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。
- ③ 参加申込み：令和4年6月1日から30日の間に各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等を通じて大会実行委員会事務局へ申し込むこと。

参加資格	チーム編成等	参加費	参加方法	掲載ページ
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手6[男3女3]、登録選手8以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	18
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手6[男4女2]、登録選手8以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	20
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手6[男3女3]、登録選手8以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県5チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	22
60歳以上	1チーム15人以内(監督1、選手9、登録選手15以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	26
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手5[女2~4]、登録選手8以内) 各都道府県・政令指定都市 168チーム 神奈川県3チーム、横浜市3チーム 川崎市3チーム、相模原市3チーム 合計180チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	28
60歳以上	1チーム4人以内(監督1、選手3[女1以上]、登録選手4以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	30
60歳以上	1チーム3人(ハンディキャップ25以内) 各道府県・政令指定都市 49チーム 東京都 1チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計54チーム	1人1,000円 プレー代は 別途徴収	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	32
60歳以上	各道府県(45)・政令指定都市(17)各6人(3・5・10km各2) 東京都12人(3・5・10km各4) 神奈川県12人(3・5・10km各4) 横浜市、川崎市、相模原市各9人(3・5・10km各3) 合計423人	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	34
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手5[女1以上]、交代選手2以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	36
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手5、交代選手2以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	38

④ ◎: 監督会議又は代表者会議の日程 ○: 交流試合等の日程(全日)

⑤ ゴルフ交流大会(11月14日)の1人あたりのプレー代15,000円(消費税、ゴルフ場利用税込)は、交流大会当日に会場で各自支払うこととする。朝食、昼食及び交歓会の代金等の詳細並びに前日の練習ラウンドに関する手続きについては、ねんりんピックかながわ2022箱根町実行委員会事務局より別途通知する。

2 (1) 卓球交流大会



1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 横須賀市

2 共催 スポーツ庁

3 主管 一般社団法人神奈川県卓球協会

4 後援 公益財団法人日本卓球協会

5 期間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会場 よこすかしそうごうたいいくかいかん 横須賀市総合体育会館 (メインアリーナ)
よこすかしりやまざちよう 〒238-0051 横須賀市不入斗町1丁目2番地
TEL : (046)826-2800

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 2 チーム (64 人)
合 計	72 チーム (576 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	15:30～16:30	<small>よこすかしぶんかかいかん</small> [横須賀市文化会館]
(2) 開始式	11月12日(土)	16:45～17:30	[横須賀市文化会館]
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	9:30～17:10	第1・2次予選リーグ
(第2日)	11月14日(月)	9:30～10:50	第2次予選リーグ
		12:00～14:15	決勝トーナメント
(4) 表彰式	11月14日(月)	14:45～15:15	
※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。			
	11月13日(日)	9:00～17:10	
	11月14日(月)	9:00～14:15	

9 競技規則

- (1) 大会開催時点での公益財団法人日本卓球協会制定のラージボール卓球競技大会ルールを適用する。
- (2) ラケット本体を覆っているラバーの表面、あるいは被覆されていない本体の表面は無光沢で片方は明るい赤、他方は黒でなければならない。
- (3) 表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみが使用できる。なお、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
- (4) 試合球は、ラージボール公認球(直径44mm)とし、主催者が用意する。
- (5) 服装は、公益財団法人日本卓球協会が公認した半袖シャツ及びショーツあるいはスカートのみ着用できる。競技用シャツ(袖、襟を除く)、ショーツ又はスカートの主たる色は、使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。団体戦のメンバーの服装の組合せは任意とする。

10 競技方法

- (1) チーム対抗の団体戦を行う。
- (2) チーム編成は、監督1人を含む8人以内(選手登録)とする。
(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (3) 試合順序と出場選手の年齢要件は次のとおりとする。
ただし、シングルスはすべて異なる選手とし、シングルスとダブルスを兼ねることはできない。
第1試合：女子シングルス(70歳以上)
第2試合：男子シングルス(70歳以上)
第3試合：混合ダブルス(男子、女子ともに65歳以上)

第4試合：女子シングルス（60歳以上）

第5試合：男子シングルス（60歳以上）

- (4) (3) の5試合のうち3試合勝ったチームを勝者とする。ただし、第1次・第2次予選リーグは、勝敗に関係なく第5試合まで行い、すべての試合の勝敗を計算してリーグの順位を決定する。
決勝トーナメントは3試合先取とし、3位決定戦は行わない。
- (5) 試合は参加チームを24ブロックに分け、3チームによる第1次予選リーグを行う。次に各ブロックの1位チーム（第1位グループ）、2位チーム（第2位グループ）及び3位チーム（第3位グループ）をそれぞれ8ブロックに分け、3チームによる第2次予選リーグを行う。その後、各ブロック1位チームによる決勝トーナメントを行う。
- (6) 決勝トーナメントは、コートを2台使用する。第1次・第2次予選リーグは原則としてコートを1台使用するが、進行の都合で2台使用することがある。
- (7) 当日選手が出場不能となり、年齢制限等により補欠選手が出場できない試合が、団体戦の中に1マッチある場合、その該当するマッチを棄権したこととして団体戦を進める。この時、団体戦は成立する。（なお、予選リーグにおいて順位を決める際に得点計算が必要となった場合は、その試合を0-11、0-11、0-11の0-3として得点計算を行う。）
当日選手が出場不能となり、年齢制限等により補欠選手が出場できない試合が2マッチある場合、その該当するマッチを棄権したこととし、団体戦としては友好試合扱いとする。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
ただし、第1試合女子シングルス、第2試合男子シングルスには70歳以上（昭和28年4月1日以前に生まれた人）を参加させることとする。
また、混合ダブルスは、男子、女子ともに65歳以上（昭和33年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。ただし、第2次予選リーグ及び決勝トーナメントは、公開抽選とする。
- (3) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。

12 表彰

- (1) 第1位グループ（決勝トーナメント）の優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（2次予選1位グループで決勝トーナメント準決勝へ進出できなかった20チーム及び第2位、第3位グループの決勝トーナメント出場上位4チーム）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 横須賀市実行委員会事務局

〒238-8550 よこすかしおがわちよう 横須賀市小川町11番地

横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課内

TEL：(046)822-8493 FAX：(046)824-3277 e-mail：pe-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

URL：https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

2 (2) テニス交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県テニス協会

4 後 援 公益財団法人日本テニス協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 みつざわこうえん
三ツ沢公園テニスコート
屋外コート18面(砂入り人工芝コート)
よこはましかながわくみつざわにしまち
〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
TEL : (045)311-2018

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(558人)
東京都	2チーム(18人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各2チーム(72人)
合 計	72チーム(648人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議 11月12日(土) 14:45～15:45 [場所未定]

(2) 開始式 11月12日(土) 16:00～16:30 [場所未定]

(3) 交流試合

(第1日) 11月13日(日) 8:30～18:00 予選リーグ戦

(第2日) 11月14日(月) 8:30～15:00 決勝トーナメント

(4) 表彰式 11月14日(月) 15:30～16:00

※ 未病改善教室…健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～17:00

11月14日(月) 8:00～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本テニス協会競技規則「テニスルールブック」を準用する。

10 競技方法

(1) チーム対抗の団体戦を行う。

(2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督 1人

選手 6人(男子4人[70歳以上2人以上]・女子2人、登録選手8人以内)

合計 9人以内

(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)

(3) 対戦方法は、次の順序で行う。

第1試合 男子ダブルス(70歳以上) 1組

第2試合 女子ダブルス(60歳以上) 1組

第3試合 男子ダブルス(60歳以上) 1組

(4) 予選リーグ戦及び決勝トーナメントは、4ゲームマッチ(3ゲームオール後7ポイント先取タイブレーク、ノーアドバンテージ・スコアリング方式)で行う。

(5) 予選リーグ戦は、3ポイント(3組)全試合を行う。決勝トーナメントは、1・2回戦は、3ポイント全試合を行い、3回戦以降は、勝敗決定後残り試合は打ち切りとする。

(6) 参加チームを18ブロックに分けて予選リーグ戦を行い、各ブロック1位チームによる決勝トーナメントを行う。

(7) 各ブロック2位以下のチームは、同順位別の決勝トーナメントを行う。

- (8) 予選リーグ戦の順位決定方法は、公益財団法人日本テニス協会競技規則「テニスルールブック」ラウンドロビン方式における順位決定方法を準用し、次の順序で順位を決定する。
- ① 完了試合数の多いチームを上位とする。ノーショウ、ウィズドロー、リタイアをした試合は完了試合とにならない。ただし、その相手チームは完了試合となる。例外としてリタイアした選手が医師の診断書又は大会トレーナー・大会ドクターの診断書を当日提出した場合は完了試合とするが、リタイアした選手は同日の他の試合に出場することはできない。
 - ② 勝率の高いチームを上位とする。

$$\text{勝率} = \text{勝利した対戦チーム数} \div \text{総対戦チーム数}$$
 - ③ 2チームが同率になった場合は、お互いの対戦結果（直接対決）の勝者を上位とする。
 - ④ 3チームが同率となった場合は、以下の要素で順位をつける。
 - ア 合計の勝利試合数の多いチームが上位とする。
 - イ アが同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高いチームを上位とする。

$$\text{取得ゲーム率} = \text{取得ゲームの合計数} \div \text{全試合のゲーム合計数}$$
 - ウ イで決定できない場合は、出場した6名の合計年齢の高いチームを上位とする。
 - エ ウで決定できない場合は、抽選で順位を決定する。
 - ⑤ ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数は、すべて0とする（例：4-0）。
 - ⑥ ケガ等によるリタイアの場合は、勝者はリタイアの後、残りのゲームをすべて勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得したゲーム数を記録する（例：A対Bの試合で2-2のときBがケガ等でリタイアした場合、勝者はAでスコアは4-2と記録する。）。
- (9) 試合進行により、一部のブロックは夜間試合（ナイター）となる場合がある。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
 また、チーム編成における70歳以上は昭和28年4月1日以前に生まれた人とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
 また、大会運営上必要と認められる場合は、試合の組合せなどを一部変更することがある。
- (3) 試合球は、主催者で用意する。
- (4) 天候その他の事情により、日程及び競技方法を変更することがある。

12 表彰

- (1) 第1位グループ（決勝トーナメント）の優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（第1位グループ決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位以外のチーム、第2位～第4位グループ決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位のチーム）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 横浜市実行委員会事務局

〒231-0005 よこはましなかくほんちよう 横浜市中区本町6丁目50番地の10
 横浜市健康福祉局高齢健康福祉課内

TEL：(045)671-3920 FAX：(045)550-3613 e-mail：kf-nenkana@city.yokohama.lg.jp

URL：https://www.city.yokohama.lg.jp/

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1
 神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

2 (3) ソフトテニス交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 小田原市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県ソフトテニス連盟

4 後 援 公益財団法人日本ソフトテニス連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 おだわら
小田原テニスガーデン(屋外 砂入り人工芝16面)
〒250-0865 おだわらしれんじょうじ
小田原市蓮正寺83番地の1
TEL : (0465)37-4711

みなみあしがらしらんどこうえん
南足柄市運動公園テニスコート(屋外 砂入り人工芝8面)
〒250-0106 みなみあしがらしぬた
南足柄市怒田1734番地
TEL : (0465)72-0006

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(558人)
東京都	2チーム(18人)
神奈川県	5チーム(45人)
横浜市	1チーム(9人)
川崎市	1チーム(9人)
相模原市	1チーム(9人)
合 計	72チーム(648人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議 11月12日(土) 16:00～17:00 [小田原アリーナ]

(2) 開始式 11月12日(土) 17:30～18:20 [小田原アリーナ]

(3) 交流試合

(第1日) 11月13日(日) 9:00～18:20 予選リーグ戦 [小田原テニスガーデン]
9:00～15:20 [南足柄市運動公園テニスコート]

(第2日) 11月14日(月) 9:00～16:15 決勝トーナメント [小田原テニスガーデン]

(4) 表彰式 11月14日(月) 16:30～17:00

※ 未病改善教室・・・未病改善・健康増進等の普及啓発、健康相談、運動に関する助言指導等を行う。

11月13日(日) 9:00～16:00

11月14日(月) 9:00～16:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックを準用する。

10 競技方法

(1) チーム対抗の団体戦を行う。

(2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督 1人

選手 6人 (男子3人[70歳以上1人以上]・女子3人、登録選手8人以内)

合計 9人以内

〔監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。なお、選手は登録したクラス以外への出場はできない。また、交代選手は一度出場したクラス以外への出場はできない。〕

(3) 対戦方法は、次の順序で行う。

第1試合：混合ダブルス (男子70歳以上と女子60歳以上)

第2試合：男子ダブルス (60歳以上)

第3試合：女子ダブルス (60歳以上)

(4) マッチはすべて7ゲームとする。

(5) 参加チームをブロックに分けて予選リーグ戦を行い、各ブロック1位チームによる決勝トーナメントを行う。

(6) 各ブロック2位以下のチームは、同順位別の決勝トーナメントを行う。

(7) 決勝トーナメント2回戦までは、3ペアとも試合を行う。以後の試合は、2点先取方式とする。

(8) 予選リーグ戦の順位決定方式は、勝率の高い順に順位を決定する。

勝率が同じ場合は、次の順序で順位を決定する。

① 二者同率の場合は、対戦の勝者を優位とする。

② 同率者が三者以上の場合は、同率者相互のみの成績を比較し、勝率の高い順に順位を決定する。

③ 上記の①、②で順位を決定できない場合は、同率者相互のみの比較により、次の順序で優位を決定する。

ア 得マッチ数から失マッチ数を減じた値の大きいチームを優位とする。

イ 合計得ゲーム数から合計失ゲーム数を減じた値の大きいチームを優位とする。

ウ 合計得ポイント数から合計失ポイント数を減じた値の大きいチームを優位とする。

④ 前項の規定によっても順位が決定できない場合は、主催者及び主管団体は抽選その他適切な方法により順位を決定する。

(9) 審判については、予選リーグ及び決勝トーナメント準々決勝までは相互審判で行い、準決勝、決勝戦は本部審判員が行う。

(10) 相互審判の順番は、ジャンケンで勝ったチームが第1・第3試合の正審と第2試合の副審を行う。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

また、チーム編成における年齢区分の70歳以上は昭和28年4月1日以前に生まれた人とする。

(2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) 大会の運営上必要と認められる場合は、同一チームにおいても、複数のコートで同時に試合を行う場合もある。

(4) 試合進行により、夜間試合(ナイター)となる場合がある。

(5) 小雨決行とするが、競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について連絡する。

12 競技上の注意

(1) 出場者は、主催者が用意するゼッケンを背中に付ける。

(2) 天候によっては、ウォームアップウェアの着用を競技委員長が認める。ただし、選手を判別するためゼッケンを見えるように付けること。

13 表彰

(1) 第1位グループ(決勝トーナメント)の優勝・準優勝・第3位(2チーム)のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。

(2) その他の上位入賞チーム(第1位グループ決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位以外のチーム、第2位～第4位グループ決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位のチーム)の監督・選手に優秀賞として

メダルを贈る。

(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 小田原市実行委員会事務局

〒250-8555 おだわらしおきくぼ 小田原市荻窪300 番地

小田原市福祉健康部高齢介護課内

TEL : (0465)33-1842 FAX : (0465)33-1838 e-mail : korei@city.odawara.kanagawa.jp

URL : https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/welfare/health/nenrin_pic/nenrinodawara.html

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>



横浜チョコレート「赤い靴」
(株)エクスポート
横浜の童話をカチにした、サイズ5センチのチョコレートです。マッチ箱風のパッケージの中には野口雨情の歌詞カードも入っています。

SHOP **A** ~ **G**

横浜ハーバー ダブルマロン
(株)ありあげ
薄くソフトなカステラ生地に刻んだ栗と栗餡を優しく包み込み、しっとりとした食感とお口に広がるマロンの味わいが絶妙です。

SHOP **A** ~ **G**



山手西洋館めぐり
横浜山手 への木てい
山手に残る西洋館をイメージして作られたなめらかな口溶けと上品な甘さが魅力のチョコレートケーキです。

SHOP **A** **B** **D**



Selected by YOKOHAMA GOODS
もって帰れるヨコハマ



横浜煉瓦シリーズ
横浜元町露壺様
濃厚フォンダンショコラの「横浜煉瓦」と、ホワイトチョコとラズベリーの相性抜群な「横浜白煉瓦」のシリーズです。

SHOP **A** ~ **G**



ビスカウト
馬車道十番館
サクサクとした歯ざわりのよさ、あま味をおさえ三つの味をサンドした手作りの個性的なお菓子です。(レモン、チョコレート、ピーナッツ)

SHOP **A** ~ **G**

横浜レンガ通り
(株)ワイッシュボン
横浜発祥のレンガに見立てて焼き上げたロングセラー。アーモンドの食感と口の中にとろける生キャラメルの風味が癖になる絶品スイーツです。

SHOP **A** ~ **G**



金岩井純正胡麻油
岩井の胡麻油(株)
精選された白胡麻種子を軽く焙煎し、こだわりの压榨法で搾油した純正胡麻油。胡麻油特有の香ばしさと豊かな胡麻の旨味が広がります。

SHOP **A** **C** **D** **E** **F** **G**

横浜のあられ
株式会社あられ製造本舗
横浜のストーリーや企業とのコラボのあられシリーズ。ビール発祥の地、ナポリタン発祥の地、BAR発祥の地、中華街の街といった様々な横浜をモチーフにしています

SHOP **A** ~ **G**



横浜和たおるシリーズ
ケイス演文様
ガーゼとパイルの二重織で、肌ざわりも良く、ポケットにおさまる使いやすいサイズのタオルに、横浜らしいモチーフをプリントしました。

SHOP **A** **D** **E** **F** **G**



昔ながらのシウマイ (株)崎陽軒
昭和3年の発売以来、変わらぬレシピで変わらぬおいしい。豚肉と干帆立貝柱が outstanding 生まれた豊かな風味が特長の冷めてもおいしいシウマイです。
SHOP
横浜駅構内、桜木町駅構内、関内駅構内等
神奈川県・東京都を中心とする直営 約150店舗

横浜旨辛オイル
ALTAIR(株)
お料理に「かけるだけで、美味しくなります。関内のレストラン「アクイラ・ウォランス」で生まれた、万能調味オイルです。

SHOP **A** **D** **E** **F** **G**



パピエ・ドゥ・アンジュ・天使の紙
光面コミュニケーション・プロダクツ(株)
かわいい天使が矢を放つイラストが目印の楽しいペーパーグッズ。赤い靴はいた女の子やブルーダールが、ふせんやマスキングテープになりました。

SHOP **A** **C** **D** **E** **F** **G**



横浜001
YOKOHAMA GOODS
他にも横浜が詰まったおみやげ・ギフトはこちらから
ヨコハマグッズ001



※画像はすべてイメージです。

ヨコハマ・グッズショップリスト

A Takashimaya Dept.store 7th Floor/
高島屋横浜店 7階
〒220-8601 横浜市西区南幸1-6-31
TEL.045-311-5111
営業時間 10:00~20:00 定休日 なし(原則)

B YCAT Shop/
YCATショップ
〒220-0011 横浜市西区高島2-19-12スカイビル1F
TEL.045-459-4848
営業時間 6:30~18:30 定休日 なし
※月末のみ16:00まで。※深夜営業等あり。詳細はホームページでご確認ください。

C Yokohama Memories/
ヨコハマメモリーズ
〒220-8105 横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークプラザ5F TEL.045-222-5360
営業時間 10:00~20:00 定休日 なし

D GOODIES YOKOHAMA/
グディーズヨコハマ
〒231-0001 横浜市中区新港2丁目2番1号
横浜ワールドポーターズ内1F TEL.045-222-2175
営業時間 10:30~21:00 定休日 不定休(年2回)

E Yokohama Memories/
ヨコハマメモリーズ
ラクスフロント店
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10
ラクスフロント2F TEL.045-225-9225
営業時間 (平 日) 10:00~20:00
(土日祝) 10:00~19:00 定休日 不定休

F Yokohama Daiseikai/
横浜大世界
〒231-0023 横浜市中区山下町97(天長門正面)
TEL.045-681-5610
営業時間 (月~木・日・祝) 9:30~21:30
(金・土・祝前日) 9:30~22:00 定休日 なし

G Yokohama Hakurankan/
横浜博覧館
〒231-0023 横浜市中区山下町145
TEL.045-640-0081
営業時間 (月~木・日・祝) 9:30~21:30
(金・土・祝前日) 9:30~22:00 定休日 なし

2 (4) ソフトボール交流大会



1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 小田原市

2 共催 スポーツ庁

3 主管 神奈川県ソフトボール協会

4 後援 公益財団法人日本ソフトボール協会

5 期間 令和4年11月12日(土)～15日(火)

6 会場 さかわがわ ひろば
酒匂川スポーツ広場(7面)
おだわらしことぎちよう
〒250-0002 小田原市寿町5丁目22番29号
TEL:(0465)35-3977

けんりつせいしやう
県立西湘スポーツセンター(1面)
おだわらしにしきかわ
〒256-0817 小田原市西酒匂1丁目1番26号
TEL:(0465)48-2650

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム	(930人)
東京都	2チーム	(30人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各2チーム	(120人)
合計	72チーム	(1,080人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:00～17:00	[小田原アリーナ]
(2) 開始式	11月12日(土)	17:30～18:20	[小田原アリーナ]
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	8:30～16:00	トーナメント1回戦
(第2日)	11月14日(月)	8:00～16:00	トーナメント2回戦、準々決勝戦
(第3日)	11月15日(火)	8:30～11:30	準決勝戦、決勝戦
(4) 交歓試合	11月14日(月)	12:30～16:00	
(5) 表彰式	11月15日(火)	11:40～12:00	

※ 未病改善教室・・・未病改善・健康増進等の普及啓発、健康相談、運動に関する助言指導等を行う。

	11月13日(日)	9:00～16:00
	11月14日(月)	9:00～16:00

9 競技規則

公益財団法人日本ソフトボール協会2022年度オフィシャルソフトボールルールによる。

ただし、次の特別規則を設ける。

- (1) 投球距離は13.11m。フェア地域を本塁から60.96m以上の半径の円弧に囲まれた地域とする。
- (2) 金属製スパイクの使用は禁止する。
- (3) 捕手は、捕手用ヘルメット・スロートガード付マスク・ボディプロテクター・レガーズを着用する。
- (4) 打者・打者走者・走者・次打者・コーチズボックスに立つ者は、公益財団法人日本ソフトボール協会公認の両耳付ヘルメットを着用する。

※ ベンチに入ることができるのは監督・選手で15名、記録員1名の計16名までとする。

10 競技方法

- (1) 試合はトーナメント戦方式とする。
- (2) チームは男性で編成し、1チーム15名以内とする。(監督・選手で15名以内)

(監督が選手を兼ねる場合は、選手としても登録すること。)

- (3) 試合は5イニング又は60分で新しいイニングに入らないものとする。
- (4) 終了時同点の場合
 - ① 1回戦～準決勝：終了時の守備者9名による抽選で決する。
 - ② 決勝戦：タイブレーカーを適用する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。また、大会運営上必要と認められるときは、試合の組合せなどを変更することがある。
- (3) 試合球は、公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム3号球とし、主催者で用意する。
- (4) 小雨決行とするが、競技が実施不可能なときは主催者が決定し、対応について連絡する。
- (5) 監督・選手は、統一されたユニフォームを着用し、ユニフォームナンバーを背中と胸下に付けるものとする。監督については必ず置く。監督がいない場合は代行を申し出る(打順表に代行と記入する)。番号は、監督30、主将10、選手1～99とする。

12 表彰

- (1) 優勝・準優勝・第3位(2チーム)のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム(第5位～第16位)の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男性1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男性3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 交歓試合

トーナメント1回戦敗退チームは、翌日に交歓試合を行う。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 小田原市実行委員会事務局

〒250-8555 おだわらしおぎくぼ 小田原市萩窪300番地

小田原市福祉健康部高齢介護課内

TEL : (0465) 33-1842 FAX : (0465) 33-1838 e-mail : korei@city.odawara.kanagawa.jp

URL : https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/welfare/health/nenrin_pic/nenrinodawara.html

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (5) ゲートボール交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 藤沢市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県ゲートボール連合
- 4 後 援 公益財団法人日本ゲートボール連合
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会 場 けんりつ 県立スポーツセンター りくじょうきょうぎじょう (陸上競技場、球技場1)
〒251-0807 ふじさわしぜんぎょう 藤沢市善行7丁目1番地の2
TEL : (0466)81-2570 (県立スポーツセンター総合受付)

7 募集チーム数

都道府県・政令指定都市	168 チーム (1,512 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各3チーム (108 人)
合 計	180 チーム (1,620 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 代表者会議 11月12日(土) 15:15～16:15 [県立スポーツセンター
陸上競技場 役員室]
- (2) 開始式 11月13日(日) 9:45～10:30 [県立スポーツセンター
陸上競技場]
- (3) 交流試合
(第1日) 11月13日(日) 11:00～16:10 予選リーグ戦
(第2日) 11月14日(月) 8:30～11:00 予選リーグ戦
11:40～15:40 決勝トーナメント
- (4) 表彰式 11月14日(月) 16:00～16:30
- ※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00～15:00
11月14日(月) 10:00～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則及び審判実施要領を適用する。

10 競技方法 ※競技方法は参加チーム数により変更の場合あり。

- (1) チーム対抗の団体戦を行う。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。
- | | |
|----|--|
| 監督 | 1人 |
| 選手 | 5人(女性2人以上4人以内、70歳以上1人以上[男女問わず]、登録選手8人以内) |
| 合計 | 9人以内 |
- 〔監督は専任とし、選手を兼ねることはできない。ただし、監督を置かないこともできる。また、出場選手などについて、要件を欠く場合は没収試合とする。〕
- (3) 試合は、男女混成とし、うち女性は常時2人以上4人以内、また70歳以上が常時1人以上(男女問わず)出場、競技するものとする。
- (4) コート数は20コートとする。

- (5) 予選は、計 20 コートにおいて、各コート 4 チームのリーグ戦を 2 組（A パート、B パート）で行う。
- (6) 決勝トーナメントは、各パートの代表 40 チームにより行い順位を決定する。
- (7) 競技の審判は、公益財団法人日本ゲートボール連合公認審判員が専任で担当する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
ただし、選手 5 人のうち 1 人以上は 70 歳以上（昭和 28 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 競技場は、屋外天然芝コートとし、インサイドライン縦 15m、横 20m とする。
- (3) インサイドラインはテープ、アウトサイドラインはテープ又はロープを使用する。
- (4) 競技時間は 30 分とし、競技開始並びに競技終了は同一通告とする。
- (5) スティック（認定器具）は、参加者が持参する。
- (6) ゼッケン及び試合球は、主催者が用意したものを使用する。
- (7) 監督及び主将の表示マークは、チームが持参する。なお、参加チームの監督及び選手は、公認審判員用の服装、帽子、ワッペン、バッジなどの着用をしてはならない。
- (8) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (9) 没収試合があった場合は、相手チームの勝ちとし、得点は与えない。
- (10) 各試合において同位同点の場合は、予備コートにて「同点決勝」を実施する。
- (11) リーグ戦の順位決定方法は、次の順序で行う。
 - ① 勝ち数
 - ② 得失点差
 - ③ 対戦結果
- (12) リーグ戦にて棄権があった場合は、残りチームの対戦結果で代表チームを決定する。
- (13) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、それまでの成績にかかわらず、そのリーグの代表になれない。

12 表彰

- (1) 決勝トーナメントの優勝・準優勝・第 3 位（2 チーム）のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（第 5 位～第 16 位）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 藤沢市実行委員会事務局

〒251-8601 ふじさわしあさひちよう 藤沢市朝日町 1 番地の 1

藤沢市生涯学習部スポーツ推進課内

TEL : (0466) 50-8243 FAX : (0466) 50-8433 e-mail : fj-sports@city.fujisawa.lg.jp

URL : <https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (6) ペタンク交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 大井町

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県ペタンク・ブール連盟

4 後 援 公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 おおいまちやまだそうごう 大井町山田総合グラウンド たもくてき (多目的グラウンド)
あしがらかみぐんおおいまちやまだ
〒258-0015 足柄上郡大井町山田2000 番地 1
TEL : (0465)82-8570

7 募集チーム数

道府県 (45) ・政令指定都市 (17)	62 チーム (248 人)
東京都	2 チーム (8 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 2 チーム (32 人)
合 計	72 チーム (288 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 15:45～16:30 [おおいまちしょうがいがくしゅう 大井町生涯学習センター だい 第1・2 かいぎしつ 会議室]
- (2) 開 始 式 11月12日(土) 16:45～17:45 [大井町生涯学習センターホール]
- (3) 交流試合
 (第1日) 11月13日(日) 9:00～16:00 予選リーグ戦
 (第2日) 11月14日(月) 9:00～16:00 決勝トーナメント
- (4) 表 彰 式 11月14日(月) 16:00～16:30
- (5) 交歓試合 11月13日(日) 12:30～13:30
- ※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
 11月13日(日) 9:00～16:00
 11月14日(月) 9:00～16:00

9 競技規則

大会開催時点での公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟制定の競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) 対戦方法は、トリプルスとする。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。
- | | |
|----|--|
| 監督 | 1人 |
| 選手 | 3人 (女性1人以上、70歳以上1人以上 [男女問わず]、登録選手4人以内) |
| 合計 | 4人以内 |
- (監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (3) 試合には常時女性が1人以上選手として出場しなければならない。また、70歳以上が常時1人以上(男女問わず)出場、競技するものとする。
- (4) 選手の交代については、審判員に通告のうえ、ゲーム中、メーヌとメーヌの間に1回だけ行うことができる。
- (5) 参加チームを18ブロックに分け、予選リーグ戦を行う。
各ブロックの1位のチームは決勝トーナメントへ進出し、各ブロック2位のチームのうち抽選により10

チームを選出する。さらに抽選にもれた8チームでカドラージュ戦を行い、決勝トーナメントへの進出は合計32チームとする。

- (6) 予選リーグ戦は11点先取したチームを勝者とし、決勝トーナメント戦は13点先取したチームを勝者とする。
- (7) 予選リーグ戦における順位は①勝数 ②対戦時の勝敗 ③当該チーム間の得失点差の順による。全て同じ場合は抽選とする。
- (8) 決勝トーナメントは、1位通過チームと2位通過チームに分けて抽選により決定する。
- (9) コートは幅5m・長さ15mとする。(決勝トーナメントは幅10m・長さ15m)
- (10) サークルについては、主催者が用意するポータブルサークルを使用する。
- (11) 試合中は、競技者、審判員以外は、コート内に入ってはならない。
- (12) 試合ごとの結果は、スコアカードに競技者代表及び記録員がサインし、競技本部へ提出する。
- (13) 競技者の服装は、ペタンク競技に適したものとし、チームで統一されたものとする。
- (14) 主催者は、貸し出しボールの準備は行わないので、ボールについては、競技者において準備する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
ただし、選手3人のうち1人以上は70歳以上（昭和28年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。また、大会運営上必要と認められる場合は、試合の組合せなどを一部変更することがある。
- (3) その他、規定していない事項については、競技委員会が協議のうえ、決定する。
- (4) 雨天決行とするが、競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について連絡する。

12 表彰

- (1) 決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位（2チーム）のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（決勝トーナメント第5位～第16位）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 交歓試合

各チーム代表者によるティール合戦を行う。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 大井町実行委員会事務局

〒258-8501 あしがらみぐんおおいまちかねこ 足柄上郡大井町金子1995 番地
大井町教育委員会生涯学習課内

TEL : (0465) 85-5016 FAX : (0465) 82-3290 e-mail : shougaku@town.oi.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.oi.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (7) ゴルフ交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 箱根町
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 神奈川県ゴルフ協会
- 4 後援 公益財団法人日本ゴルフ協会
- 5 期日 令和4年11月14日(月)

※ 練習ラウンドについて
前日(11月13日)の指定練習ラウンドを希望する方は、ねんりんピックかながわ
2022 箱根町実行委員会事務局が別途通知する申込方法に従って、事前に申し込ん
でください。ただし、定員になり次第、申し込みを締切とさせていただきます。

- 6 会場 だいほね大箱根カントリークラブ
あしがらしもぐんはこねまちせんごくはら
〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原1246 番地
TEL : (0460)84-3111

7 募集チーム数

道府県・政令指定都市	49 チーム	(147 人)
東京都	1 チーム	(3 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 1 チーム	(12 人)
合 計	54 チーム	(162 人)

- 8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。
- (1) 交流試合 11月14日(月) 7:00~16:30
- (2) 表彰式・交歓会 11月14日(月) 16:45~18:00
- ※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。
11月14日(月) 9:30~16:30

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ゴルフ協会が定めるゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。

10 競技方法

- (1) 18ホールストロークプレー、ダブルペリア方式とする。
- (2) 大箱根カントリークラブ18ホールを使用し競技を行う。
- (3) 個人戦を行うとともに、各都道府県・政令指定都市1チーム3人のネットトータルにより団体順位を決定する。
- (4) 個人戦については、主催者及び主管団体が年齢区分により3ブロックに分け競技する。
- (5) 順位決定にあたり、同スコアの場合は、年齢の高い順に上位とする。
団体順位については、1チーム3人の年齢を合計し、年齢の高い順に上位とする。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
ただし、選手3人のうち1人以上は70歳以上(昭和28年4月1日以前に生まれた人)とする。

また、ハンディキャップ 25 までの人とする。

- (2) スタート時間の決定及び組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) 雨天決行とするが、競技が実施不可能なときは主催者が判断を行い、対応について連絡する。

12 表彰

(1) 団体表彰

- ① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
- ② その他の上位入賞チーム（第4位～第10位）に優秀賞としてメダルを贈る。

(2) 個人表彰

- ① 各ブロックの優勝・準優勝・第3位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- ② その他の上位入賞選手（第4位～第10位）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 箱根町実行委員会事務局

〒250-0398 あしがらしもぐんはこねまちゆもと
足柄下郡箱根町湯本256 番地
箱根町福祉部福祉課内

TEL : (0460)85-7790 FAX : (0460)85-8124 e-mail : fukusi@town.hakone.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.hakone.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり
横浜市中区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX: (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (8) マラソン交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 山北町

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 一般財団法人神奈川県陸上競技協会

4 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟
公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合

5 期 日 令和4年11月13日(日)

6 会 場 かしまやまきたこうとうがっこう
鹿島山北高等学校
あしがらかみぐんやまきたまちなかがわ
〒258-0201 足柄上郡山北町中川921 番地 87
TEL : (0465)75-3644 (山北町福祉課)

7 募集人数

道府県 (45) ・ 政令指定都市 (17)	
(3 km ・ 5 km ・ 10 km 各コース 2 人)	372 人
東京都 (上記の各コース 4 人)	12 人
神奈川県 (上記の各コース 4 人)	12 人
横浜市 ・ 川崎市 ・ 相模原市 (上記の各コース 3 人)	27 人
合 計	423 人

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 大会受付 11月13日(日) 8:30~9:00
 - (2) 開始式 11月13日(日) 9:10~9:30
 - (3) 競 技 11月13日(日) 9:50~11:20 (3・5・10 kmの各部)
 - (4) 表彰式 表彰対象者ゴール後随時
- ※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 8:00~11:30

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) スタート・フィニッシュは、鹿島山北高等学校校庭及びその付近とする。
- (2) 3 km ・ 5 km ・ 10 km の特設コース (丹沢湖湖畔) を使用する。
- (3) 年齢区分、コースごとの順位とタイムを男女別に大会本部で計測し、順位を決定する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とし、男女別に次の年齢区分、コースを設ける。

コース	70歳未満		70歳以上	
	男	女	男	女
3km	○	○	○	○
5km	○	○	○	○
10km	○	○	○	○

- (2) アスリートビブス（ナンバーカード）及び計測用タグ（ランナーズチップ）は、主催者が用意したものを使用する。
 (3) 完走者全員に完走証を交付する。
 (4) 小雨決行とするが、荒天等で競技の実施が困難と予想される場合は、主催者が判断を行い、山北町ホームページ等でお知らせする。

12 表彰

- (1) 男女別に、年齢区分とコースに応じて、第1位・第2位・第3位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
 (2) その他の上位入賞選手（第4位～第8位）に優秀賞としてメダルを贈る。
 (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
 (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 山北町マラソン大会実行委員会事務局

〒258-0195 あしがらかみぐんやまきたまちやまきた
足柄上郡山北町山北1301 番地4
山北町福祉課内

TEL : (0465) 75-3644 FAX : (0465) 79-2171 e-mail : fukusi@town.yamakita.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.yamakita.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり
横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (9) 弓道交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 秦野市
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 神奈川県弓道連盟
- 4 後援 公益財団法人全日本弓道連盟
- 5 期間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会場 ^{はだのし}秦野市カルチャーパーク ^{そうごうたいいくかん}総合体育館 (メタックス^{たいいくかん}体育館はだの)
〒257-0015 ^{はだのしひらさわ}秦野市平沢101番1号
TEL: (0463)84-3333
(選手控室) 秦野市カルチャーパーク総合体育館 サブアリーナ

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県	2 チーム (16 人)
横浜市	2 チーム (16 人)
川崎市	1 チーム (8 人)
相模原市	1 チーム (8 人)
合計	70 チーム (560 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 16:00～17:00 [クアーズテック秦野カルチャーホール展示室]
- (2) 合同開始式 11月12日(土) 17:10～18:10 [クアーズテック秦野カルチャーホール]
(弓道と軟式野球の合同で行います)
- (3) 交流試合
(第1日) 11月13日(日) 9:30～14:20 予選1回戦
(第2日) 11月14日(月) 9:00～13:30 予選2回戦
11月14日(月) 14:30～16:50 決勝トーナメント
- (4) 交歓試合 11月13日(日) 14:40～16:10
- (5) 表彰式 11月14日(月) 17:20～17:50
- ※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00～15:00
11月14日(月) 9:30～14:30

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人全日本弓道連盟競技規則及び大会規定による。

10 競技方法

- (1) 競技種目は、近的競技(射距離28m、36cm 霰的、的中制)とし、1チーム5人の団体戦を行う。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督	1人
選手	5人(女性1人以上、70歳以上1人以上[男女問わず])
交代選手	2人以内
合計	8人以内

監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、交代選手を含めた規定の選手数である7人を超えて、監督が選手として登録することはできない。
※選手登録のない監督(専任監督)は高齢者表彰の対象とならない。また交流試合及び交歓試合に出場できない。

- (3) 選手5人のうち1人以上は、70歳以上（男女問わず）が常時出場、競技するものとする。
- (4) 選手5人のうち1人以上は、女性が常時出場、競技するものとする。
- (5) 常時出場、競技する女性が70歳以上の場合、上記（3）及び（4）の条件を満たすものとする。
- (6) 予選は、各自4射で2回、団体計40射の的中数により、上位16チームを予選通過とする。
（同中の場合は、各自1射による競射により予選通過の決定をする。）
※予選1、2回戦、予選通過決定戦及び交歓試合は3射場を使い実施し、決勝トーナメントは2射場を使い実施する。なお、射位における立位置の間隔は1.8mとする。
- (7) 決勝トーナメントは、各自2射、団体計10射の的中数により、勝敗を決定する。
ただし、優勝決定戦は各自4射とする。（同中の場合は、各自1射による競射により勝敗を決定する。）
- (8) 制限時間は各自4射（団体20射）の場合は10分以内、各自2射（団体10射）の場合は6分以内とし、射残した矢は失権とする。また、各自1射（団体5射）の場合は制限時間を設けない。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
ただし、選手5人のうち、1人以上は女性とする。
- (2) 予選の立順は、主催者及び主管団体が決定する。決勝トーナメントの組合せは抽選とする。
- (3) 坐射を基本とするが、体調に応じて立射も認める。
- (4) チームの一番立は、主催者が用意したゼッケンをつける。
- (5) 選手交代は一立ごとに認める。ただし、立順の変更は認めない。
また、一度交代した選手（すでに団体戦に出場した選手）は再度の出場はできない。
- (6) 同中競射の場合は、替矢から使用する。（選手は替矢一手を準備すること。）

12 表彰

- (1) 決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位（2チーム）のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（優勝・準優勝・第3位を除く決勝トーナメント進出12チーム）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手（選手登録のある監督を含む）のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
※選手登録のない監督（専任監督）は最高齢者賞及び高齢者賞の対象にならない。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 交歓試合

- (1) 交流試合の予選1回戦に出場しない選手（選手登録のある監督を含む）による個人競技を行う。
※選手登録のない監督は交流試合及び交歓試合に出場できない。
- (2) 監督会議会場で「交歓試合申込書・交流試合選手交代届」を配布するので、予選1回戦受付時に「選手交代受付」に提出すること。
- (3) 競技は坐射を基本とし、各自4射、的中制で行う。
- (4) 立順は、プログラム記載の順とする。
- (5) 4射2中以上の選手に記念品を贈呈するので、記念品引渡所（射場出口）で受け取ること。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 秦野市実行委員会事務局

〒257-0015 はだのしひらさわ 秦野市平沢148番地

秦野市文化スポーツ部スポーツ推進課内

TEL：(0463)84-2795 FAX：(0463)73-6461 e-mail：sports@city.hadano.kanagawa.jp

URL：https://www.city.hadano.kanagawa.jp/

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

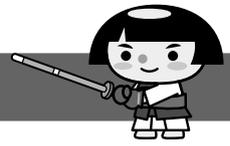
〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

2 (10) 剣道交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 伊勢原市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県剣道連盟

4 後 援 公益財団法人全日本剣道連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 いせはらしたいいくかん
伊勢原市体育館
いせはらしにしとみおか
〒259-1111 伊勢原市西富岡320番地
TEL : (0463)92-3536

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県	2 チーム (16 人)
横浜市	2 チーム (16 人)
川崎市	1 チーム (8 人)
相模原市	1 チーム (8 人)
合 計	70 チーム (560 人)

8 大会日程 (注)大会日程・監督会議会場は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:30～17:30	[伊勢原市体育館 サブアリーナ]
(2) 受 付	11月13日(日)	8:10～8:50	[伊勢原市体育館]
(3) 開 始 式	11月13日(日)	9:00～9:50	[伊勢原市体育館]
(4) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	10:20～16:20	予選リーグ戦
(第2日)	11月14日(月)	9:30～11:30	決勝トーナメント
(5) 表 彰 式	11月14日(月)	11:50～12:20	

※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

	11月13日(日)	10:00～16:00	
	11月14日(月)	9:30～13:00	

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則及び剣道試合・審判細則」による。

10 競技方法

- (1) チーム対抗の団体戦とする。
- (2) チームを4又は5チームごとの16ブロックに区分けしてリンク方法による予選リーグ戦を行い、各ブロックの1位チームによる決勝トーナメントを行う。
- (3) 予選リーグ戦・決勝トーナメントとも試合時間は4分間とし、制限時間内に勝敗が決しないときは引き分けとする。
- (4) 予選リーグ戦の順位決定は、次の順序で行う。
 - ① チームの勝数が多い方とする。
 - ② チームの勝数が同数の場合は、チームの敗数の少ない方とする。
 - ③ ①②が同数の場合は、チームの勝者数が多い方とする。

- ④ ①②③が同数の場合は、チームの総本数の多い方とする。
 ⑤ ①②③④が同数の場合は、チームの代表者による抽選で決定する。
- (5) 決勝トーナメントの勝敗決定は、次の順序で行う。
 ① チームの勝者数が多い方を勝ちとする。
 ② ①が同数の場合は、チームの総本数の多い方を勝ちとする。
 ③ ①②が同数の場合は、最初の引き分け者による代表者戦によって勝敗を決する。
 ④ 代表者戦は、4分間1本勝負とし、制限時間内に勝敗が決しないときは2分ずつの延長戦を勝敗が決するまで繰り返し行う。
- (6) チーム編成は、次のとおりとする。
- | | |
|------|--------------------------|
| 監督 | 1人 |
| 選手 | 5人 (70歳以上1人以上、65歳以上1人以上) |
| 交代選手 | 2人以内 |
| 合計 | 8人以内 |
- (監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (7) チームの選手は7段以下とし、交代を行っても競技する5人のうち65歳以上が1人以上、70歳以上が1人以上含まれるものとする。
 (8) 選手のオーダー編成は、年齢の若い順(生年月日順)とする。
 (9) 交代選手の起用については認めるが、交代した選手は再度出場することができない。この場合においても(8)に従い、オーダー編成を行う。
 (10) 監督会議後の選手交代も(7)のチーム編成とし、年齢の若い順(生年月日順)に編成し直すこととする。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。ただし、選手5人のうち、70歳以上1人以上、65歳以上1人以上とする。
 (2) 65歳以上とは昭和33年4月1日以前に生まれた人、70歳以上とは昭和28年4月1日以前に生まれた人とする。
 (3) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
 (4) 監督・交代選手についても、剣道着・袴とする。

12 表彰

- (1) 決勝トーナメントの優勝、準優勝、第3位のチーム(2チーム)に賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
 (2) その他の上位入賞チーム(決勝トーナメント第5位～第16位)の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
 (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
 (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会事務局

〒259-1188 いせはらしたなか伊勢原市田中348番地
伊勢原市保健福祉部スポーツ課内

TEL : (0463)94-4628 FAX : (0463)93-8389 e-mail : sports@isehara-city.jp

URL : <https://www.city.isehara.kanagawa.jp/>

ねりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 ふれあいスポーツ交流大会（各種目共通）



1 趣 旨

高齢者に適したスポーツを通じて、積極的な仲間づくりや世代間交流を促進するとともに、正しい健康づくりへの理解を深め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進する。

2 実施種目、会場、日程、参加要請人数及び参加費等

別表「ふれあいスポーツ交流大会一覧」（42～45 ページ）のとおり

3 参加資格

参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。

4 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には、1 人 1 種目に限り参加できることとする。

5 参加申込

(1) 申込方法

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、指定様式により申し込むこととする。

なお、申し込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、プリントアウトした指定様式を郵送すること。

指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラムの名簿等に記載されるため、新旧の字体や誤字には十分注意すること。氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

(2) 申込期間（期日厳守）

令和 4 年 6 月 1 日（水）～6 月 30 日（木） 【期日厳守】

(3) 選手等の変更

参加申込締め切り後の選手等の変更は、原則として認めない。

ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとするが、早急に変更の内容を電話にて連絡の上、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録し、「健康等に関する誓約書」を添えて変更後の指定様式を郵送すること。

(4) 申込先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局
〒231-8588 横浜市中央区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内
TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

※指定様式の郵送は簡易書留とし、封筒の表に「大会申込書」と朱書する。

なお、郵送した内容と大会参加申込専用ホームページに登録した内容に相違がないよう、必ず確認する。

6 健康等に関する誓約書

参加者は、健康等に関する誓約書（様式-38/183 ページ）を必ず提出する。

また、健康等に関する誓約書の記入状況により確認等を必要とする場合は、参加申込団体に連絡する。

※健康等に関する誓約書は、選手等の変更があった場合にも必ず提出する。なお、提出のない場合は、大会への参加はできない。

7 参加者の健康管理上の留意事項

医療救護（137 ページ）を参照すること。

8 競技運営上の留意事項

開催要領にそぐわない場合、出場資格を失い参加できない。
ただし、主催者の判断により、オープン参加として出場を認めることがある。

9 参加チーム（選手）の追加募集

参加申込状況に応じて、次の方法により追加募集を行う場合がある。

- (1) 各都道府県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (2) 神奈川県の近隣都県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (3) 神奈川県内において参加を呼びかける。

10 オリエンテーリング交流大会の一般参加について

一般参加の部に関する、日程、競技方法、大会規定、申込方法、その他必要な事項については、次の事務局が別途定める。

ねりんピックかながわ2022 真鶴町実行委員会事務局

〒259-0202 あしがらしもぐんまなづるまちいわ 足柄下郡真鶴町岩244 番地1

真鶴町健康長寿課高齢介護係内

TEL : (0465)68-1131 FAX : (0465)68-5119 e-mail : ken_koreikaigo@town.manazuru.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.manazuru.kanagawa.jp>

11 その他

- (1) 参加選手の年齢の取扱いは、別表「年齢早見表」（138 ページ）のとおりとする。
- (2) 第3章「1 参加手続要項」（129～131 ページ）を参照すること。

ふれあいスポーツ交流大会一覧



事業名	会場	日程				参加要請 人数
		11/12 (土)	11/13 (日)	11/14 (月)	11/15 (火)	
水泳	相模原市 相模原市立総合水泳場 (さがみはらグリーンプール)	◎	○	○		576
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市 柳島スポーツ公園 (総合競技場)		○	○		432
オリエンテーリング	真鶴町 真鶴町立まなづる小学校	◎	○			354 (高齢者204) (一般150)
ラグビーフットボール	厚木市 厚木市荻野運動公園競技場 海老名市 海老名運動公園陸上競技場	◎	○	○		800
サッカー	横浜市 県立保土ヶ谷公園サッカー場・ラグビー場 新横浜公園しんよこフットボールパーク 神奈川県サッカー協会フットボールセンター(かもめパーク) 横浜FC東戸塚フットボールパーク 長浜公園多目的運動広場 玄海田公園運動広場 谷本公園球技場	◎	○	○		1,280
ソフトバレーボール	藤沢市 県立スポーツセンター (スポーツアリーナ1)	◎	○	○		657
なぎなた	川崎市 川崎市とどろきアリーナ	◎	○	午前		340
ウォークラリー	座間市 座間市内特設コース		○			350
太極拳	大和市 大和スポーツセンター体育会館	◎	○			568

① 60歳以上：年齢基準日となる令和5年4月1日時点で60歳以上である人。
(昭和38年(西暦1963年)4月1日以前に生まれた人)

参加資格	チーム編成等	参加費	参加方法	掲載ページ
60歳以上	各道府県(45)・政令指定都市(17)各8人[男4女4] 東京都16人[男8女8] 神奈川県16人[男8女8]、横浜市16人[男8女8] 川崎市16人[男8女8]、相模原市16人[男8女8] 合計576人	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	46
60歳以上	各道府県(45)・政令指定都市(17)各6人 東京都12人 神奈川県12人、横浜市12人 川崎市12人、相模原市12人 合計432人	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	48
高齢者:60歳以上 一般:別途定める	【高齢者の部】 1チーム3人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計68チーム	1人1,000円 一般の部は 別途定める	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	50
60歳以上	1チーム25人以内(監督1、選手15、登録選手25以内) 各道府県・政令指定都市28チーム 東京都1チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム 合計32チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	52
60歳以上	1チーム20人以内(監督1、登録選手19以内) 各道府県・政令指定都市 58チーム 東京都2チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計64チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	54
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手8[男女各3以上4以内]、登録選手8 以内) 各都道府県(46)・政令指定都市(17)各1チーム 神奈川県4チーム、横浜市3チーム 川崎市2チーム、相模原市1チーム 合計73チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	58
60歳以上	1チーム5人以内(監督1、選手3、登録選手4以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計68チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	60
60歳以上	1チーム5人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	62
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手6~7) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県3チーム、横浜市2チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計71チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	64

② 参加申込み:令和4年6月1日から30日の間に各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等を通じて大会実行委員会事務局へ申し込むこと。

③ ◎:監督会議又は代表者会議の日程 ○:交流試合等の日程(全日)

事業名	会場	日程				参加要請 人数
		11/12 (土)	11/13 (日)	11/14 (月)	11/15 (火)	
軟式野球	川崎市 等々力球場 大師球場 秦野市 秦野市カルチャーパーク野球場 (中栄信金スタジアム秦野) 中井町 中井中央公園野球場 (星槎中井スタジアム)	◎	○	○	午前	640
ターゲット・ バードゴルフ	綾瀬市 綾瀬スポーツ公園 (多目的広場)		○	○		200
バウンドテニス	相模原市 相模原市立総合体育館 (相模原ギオンアリーナ)	◎	○	○		560
ダンススポーツ	川崎市 川崎市スポーツ・文化総合センター (カルッツかわさき)	◎	○			648
パークゴルフ	開成町 開成水辺スポーツ公園パークゴルフ場		◎	○		184
インディアカ	南足柄市 南足柄市体育センター	◎	○	○		360
スポーツウエルネス 吹矢	平塚市 平塚総合体育館 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館)	◎	○			568
サーフィン	茅ヶ崎市(ロングボード) 茅ヶ崎海岸 大磯町(ショートボード) 大磯北浜海岸	○	○	(○) ※予備		300
スポーツチャンバラ	鎌倉市 鎌倉武道館	◎	○			1,055

参加資格	チーム編成等	参加費	参加方法	掲載ページ
60歳以上	1チーム20人以内 各都道府県・政令指定都市24チーム 神奈川県3チーム、横浜市2チーム、 川崎市2チーム、相模原市1チーム 合計32チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	68
60歳以上	1チーム4人以内(選手4、男女各1以上) 各道府県・政令指定都市45チーム 東京都1チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計50チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	72
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手6以上[男女各3以上]、登録選手8 以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市2チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	74
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、スタンダード・ラテンの部各2組以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	76
60歳以上	1チーム3人以上4人以内(男女各1以上) 各道府県・政令指定都市35チーム 東京都1チーム 神奈川県6チーム、横浜市1チーム 川崎市2チーム、相模原市1チーム 合計46チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	80
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手5以上8以内又は、監督兼選手1、選 手4以上7以内) (男女混合:男女各2以上、女子:女子4以上) 各道府県・政令指定都市 35チーム 東京都1チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計40チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	82
60歳以上	1チーム4人以内(監督1、選手3又は、監督兼選手1、選手2) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各2チーム 東京都4チーム 神奈川県6チーム、横浜市4チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計142チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	84
60歳以上	各道府県(45)・政令指定都市(17)各4人(ロングボード、ショート ボード各2人) 東京都12人(ロングボード、ショートボード各6人) 神奈川県22人(ロングボード、ショートボード各11人) 横浜市6人(ロングボード、ショートボード各3人) 川崎市6人(ロングボード、ショートボード各3人) 相模原市6人(ロングボード、ショートボード各3人) 合計300人	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	88
60歳以上	1チーム15人以内(監督1、登録選手15人以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市各1チーム(特別編成 チームとし、1チーム25人以内) 合計67チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	90

3 (1) 水泳交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 一般社団法人神奈川県水泳連盟
- 4 後 援 公益財団法人日本水泳連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会 場 さがみはらしりつそうごうすいえいじょう
相模原市立総合水泳場 (さがみはらグリーンプール) (25m×8レーン)
さがみはらしちゅうおうくよこやま
〒252-0242 相模原市中央区横山5丁目11番1号
TEL : (042)758-3151

7 募集人数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	496 人 (男女各 4 人)
東京都	16 人 (男女各 8 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 16 人 (男女各 8 人)
合 計	576 人

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 代表者会議 11月12日(土) 15:30～16:30 [相模原市立総合水泳場]
- (2) 前日練習 11月12日(土) 16:00～18:00 [相模原市立総合水泳場]
- (3) 開始式 11月13日(日) 9:30～10:00 [相模原市立総合水泳場]
- (4) 競 技
- (第1日) 11月13日(日) 10:30～17:00
- (第2日) 11月14日(月) 9:30～15:00
- (5) 表 彰 式 11月13日(日) 随 時
- 11月14日(月) 随 時
- (6) 閉 会 式 11月14日(月) 15:00～15:30
- ※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。
- 11月13日(日) 9:30～16:00
- 11月14日(月) 9:30～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則及び一般社団法人日本マスターズ水泳協会競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) すべてタイムレース決勝とする。
- (2) 年齢区分は、次のとおりとする。
- a 個人種目
- ア 60歳～64歳
- イ 65歳～69歳
- ウ 70歳～74歳
- エ 75歳～79歳
- オ 80歳～84歳
- カ 85歳以上

b リレー種目

ア 4人の合計年齢が280歳以下の部

イ 4人の合計年齢が281歳以上の部

(3) 競技種目は、次のとおりとする。

競技日程	種目	距離	区分	性別
11月13日 (第1日)	・背泳ぎ・平泳ぎ ・バタフライ・自由形	50m (短水路)	個人	男子、女子
	混合メドレーリレー	4×25m	リレー	男子2人、女子2人
11月14日 (第2日)	・自由形・バタフライ ・背泳ぎ・平泳ぎ	25m (短水路)	個人	男子、女子
	混合フリーリレー	4×25m	リレー	男子2人、女子2人

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
また、定期的に週1回以上の練習を行っていることとする。
- (2) 個人種目は、1人2種目以内とする。
- (3) リレー種目は、1人2種目以内とし、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市及び東京都は2チーム、
その他道府県・政令指定都市は1チームが出場できるものとする。
- (4) 申込み締切り後の種目変更は、認められないものとする。

12 表彰

- (1) 個人種目表彰として、種目別・男女別・年齢区分別に第1位・第2位・第3位の選手それぞれに
賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) リレー種目表彰として、種目別・年齢区分別に第1位・第2位・第3位チームの選手それぞれに
賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名
に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 相模原市実行委員会事務局

〒252-5277 さがみはらしちゅうおうくちゅうおう 相模原市中央区中央2丁目11番15号
相模原市市民局スポーツ推進課内

TEL : (042)769-9245 FAX : (042)754-7990 e-mail : sports@city.sagamihara.kanagawa.jp

URL : https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/fukushi/korei_ikigai/1006417

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (2) グラウンド・ゴルフ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 茅ヶ崎市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県グラウンド・ゴルフ協会

4 後 援 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会

5 期 間 令和4年11月13日(日)～14日(月)

6 会 場 やなぎしま こうえん そうごうきやうぎじやう
柳島スポーツ公園(総合競技場)
ちがさきしやなぎしま
〒253-0064 茅ヶ崎市柳島1300番地
TEL : (0467) 73-8632

7 募集人数

道府県(45)・政令指定都市(17)	372人
東京都	12人
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各12人
合 計	432人

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 開始式 11月13日(日) 9:00～9:50

(2) 交歓ゲーム

(第1日) 11月13日(日) 10:20～15:10 第1・2ラウンド

(第2日) 11月14日(月) 9:30～11:50 第3ラウンド

(3) 表彰式 11月14日(月) 14:10～15:00

※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～15:00

11月14日(月) 9:30～14:00

9 プレー規則

大会開催時点での公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会ルールを適用する。

10 プレー方法

(1) 参加者を1グループおおむね6人で編成する。1日目に2ラウンド、2日目に1ラウンドプレーをする。

(2) 順位は公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会ルール「公式大会第三章」により決定する。

3ラウンド24ホール(8ホール×3ラウンド)の合計打数の少ない人を上位とする。ただし、3打まで同数の場合は生年月日の早い人を上位とする。

(3) 打順は氏名記載順で、プレー終了までローテーションとする。

(4) 記録は各グループのプレーヤーの相互記入とする。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

(2) グループ及び組の編成は、主催者及び主管団体で行う。

(3) クラブ、ボール(公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会認定品)及びマーカーは、参加者が持参するものとする。

(4) 練習コースは設けない。

(5) 小雨決行とするので、雨具、防寒用具を持参するものとする。プレー運営については主催者が判断を行い、大会運営上必要と認められる場合は、プログラム等を一部変更することがある。

12 表彰

- (1) 男性の部及び女性の部に分け、それぞれ優勝・準優勝・第3位のプレーヤーに賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞者（第4位～第10位）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加プレーヤーのうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。
- (5) ホールインワン賞については、全ホールを対象とし、達成者には賞状及び記念品を贈る。ただし、一人1個とする。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 茅ヶ崎市実行委員会事務局

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目9番63号
茅ヶ崎市文化生涯学習部スポーツ推進課内

TEL：(0467)82-7136 FAX：(0467)82-7120 E-mail:sport@city.chigasaki.kanagawa.jp

URL：<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 E-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (3) オリエンテーリング交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 真鶴町

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県オリエンテーリング協会

4 後 援 公益社団法人日本オリエンテーリング協会

5 期 日 令和4年11月12日(土)～13日(日)

6 会 場 ^{まなづるちょうりつ}真鶴町立^{しょうがっこう}まなづる小学校 [スタート・ゴール・表彰式]
〒259-0201 ^{あしがらしもぐんまなづるまちなづる}足柄下郡真鶴町真鶴543番地
TEL : (0465)68-1131 (真鶴町健康長寿課)

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17) 62 チーム (186 人)

東京都 2 チーム (6 人)

神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市 各1 チーム (12 人)

合 計 68 チーム (204 人)

※ 一般参加の個人(1名)及びグループ(2～5名)は、別途、ねんりんピックかながわ
2022 真鶴町実行委員会事務局が受付を行う。

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 代表者会議 11月12日(土) 16:00～17:30 [^{まなづるちょうみん}真鶴町民センター]
- (2) 受 付 11月13日(日) 8:30～9:30 [まなづる小学校体育館]
- (3) 開 始 式 11月13日(日) 9:30～9:50 [まなづる小学校体育館]
- (4) 競 技 説 明 11月13日(日) 9:50～10:00 [まなづる小学校体育館]
- (5) 競 技 11月13日(日) 10:30～14:00 [スタート:まなづる小学校グラウンド]
- (6) 表 彰 式 11月13日(日) 14:30～15:00 [まなづる小学校体育館]

※ 未病改善教室…健康相談、高血圧予防啓発などを行う。
11月13日(日) 10:00～14:00

9 競技規則

日本オリエンテーリング競技規則を準用する。

10 使用地図

縮尺 1 : 7,500、等高線間隔 : 5 m、走行可能度4段階表示、地図図式 : ISOM2017、
神奈川県オリエンテーリング協会 令和4年4月作成(予定)

11 競技方法

- (1) 主催者及び主管団体が作成した地図(コース図)とコントロールカード(SIカード)を携帯して
行う。
- (2) ポイント・オリエンテーリング(指定されたコントロールを指定順に回る)競技とする。
- (3) 3人を1チームとし、3種類のコース(L, M, S)を3人がそれぞれ分かれて回る。
- (4) スタート順については、主催者及び主管団体で抽選し、スタートリストを決定する。
- (5) 各コースとも所要時間の短い順に順位をつけ、その順位をポイントに換算する。
- (6) 競技時間は、90分とする。

12 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 大会当日、何らかの理由で出場選手が3名に満たないチームについては、2名又は1名でもポイントをつけて順位をつける。
- (3) スタートしたチームは、途中棄権する場合でも、コントロールカード（SIカード）を必ずフィニッシュ（ゴール）で係員に手渡すものとする。
- (4) ナンバーカード（ゼッケン）は、主催者が用意したものを使用する。
- (5) 大会前の会場周辺へのオリエンテーリング目的の立ち入りは禁止する。
- (6) 雨天決行とするが、悪天候等の理由で競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について各チームの代表者に連絡する。

13 表彰

- (1) 優勝・準優勝チームに賞状及びトロフィーを、第3位チームに賞状を、優勝・準優勝・第3位チームの選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（第4位～第6位）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手の中から、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 真鶴町実行委員会事務局

〒259-0202 あしがらしもぐんまなづるまちいわ
足柄下郡真鶴町岩244 番地の1
真鶴町健康長寿課高齢介護係内

TEL : (0465)68-1131 FAX : (0465)68-5119 e-mail : ken_koreikaigo@town.manazuru.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.manazuru.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (4) ラグビーフットボール交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 厚木市 海老名市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県ラグビーフットボール協会
- 4 後 援 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会 場 あつぎしおぎのうんどうこうえんきょうぎじょう
厚木市荻野運動公園競技場
〒243-0202 厚木市中荻野1500番地
TEL : (046)225-2900
- えびなうんどうこうえんりくじょうきょうぎじょう
海老名運動公園陸上競技場
〒243-0424 海老名市社家4032番地の1
TEL : (046)235-7204 (総合体育館)

7 募集チーム数

道府県・政令指定都市	28 チーム (700 人)
東京都	1 チーム (25 人)
神奈川県・横浜市・川崎市	各1 チーム (75 人)
合 計	32 チーム (800 人)

※参加申込チーム数が募集チーム数を超えたときは、参加チーム数の調整を行う場合がある。

8 大会日程 (注)大会日程・会場は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	15:30～16:30	[海老名市文化会館]
(2) 開始式	11月12日(土)	16:45～17:45	[海老名市文化会館]
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	9:30～15:20	[厚木市荻野運動公園競技場]
		9:30～15:20	[海老名運動公園陸上競技場]
(第2日)	11月14日(月)	9:30～15:20	[厚木市荻野運動公園競技場]
		9:30～15:20	[海老名運動公園陸上競技場]

※ 未病改善教室・・・未病改善に向けた体力測定、健康づくり指導などを行う。

	11月13日(日)	9:30～15:00	[厚木市荻野運動公園競技場]
		9:30～15:00	[海老名運動公園陸上競技場]
	11月14日(月)	9:30～15:00	[厚木市荻野運動公園競技場]
		9:30～15:00	[海老名運動公園陸上競技場]

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ラグビーフットボール協会競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) 参加全チームが2試合できるように主催者及び主管団体で組み合わせを行う。ただし、優勝・準優勝等チームの順位付けは行わない。
- (2) 選手交替は、何人でも交替できるものとする。また、同一選手が何回でも交替できるものとする。

- (3) チーム編成は、次のとおりとする。
- | | |
|----|----------------|
| 監督 | 1人 |
| 選手 | 15人(登録選手25人以内) |
| 合計 | 25人以内 |
- (監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (4) 試合時間は、前半15分、ハーフタイム5分、後半15分とする。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)で、かつ選手登録されている者に限り、同行者等の出場は認めないものとする。
- (2) 試合球は主催者で準備するが、練習球やユニフォーム等は各チーム持参する。
- (3) ユニフォームについて
- ① ユニフォーム(ジャージ)は、異なる色の2種類を必ず携行し、監督会議に持参する。なお、参加申込書提出時に、それぞれのジャージの画像データ(JPEG)を事務局に提出する。
 - ② 背番号は付けるものとする(番号は自由)。
- (4) 出場選手は、ヘッドキャップ、マウスガード等を着用することとする。
- (5) 危険なタックルやラフプレーなど相手に傷害を与えるようなプレーをした者は、シンビン(一時的退出)のほか退場処分になることがある。年長者へのタックルは、敬意を持って(ホールド)行うこと。
- (6) スクラム時のフロントロー経験の有無について、参加申込時に申告する(参加申込書に記載)。
- (7) ラック、モール状態になった場合、早めにアンプレアブル、パイルアップとして処理する。
- (8) 雨天決行とするが、荒天の場合は中止することがある。
- (9) 参加チーム数により、競技日程・競技方法を変更することがある。

12 表彰

- (1) チーム全員の平均年齢が、最高齢のチーム及び次に高齢のチームに賞状、監督・選手にメダルを贈る。
- (2) 参加選手のうち、最高齢の者1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の者3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (3) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 厚木市実行委員会事務局

〒243-8511 あつぎしなちやう 厚木市中町3丁目17番17号

厚木市教育委員会社会教育部スポーツ推進課スポーツ推進係

TEL : (046) 225-2425 FAX : (046) 223-0044 e-mail : 8850@city.atsugi.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 海老名市実行委員会事務局

〒243-0492 えびなしかつせ 海老名市勝瀬175-1

海老名市市民協働部文化スポーツ課スポーツ振興係

TEL : (046) 235-4927 FAX : (046) 233-9118 e-mail : bunka-sports@city.ebina.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.ebina.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (5) サッカー交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会
一般社団法人横浜サッカー協会
- 4 後援 公益財団法人日本サッカー協会
- 5 期間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会場 (1) 県立保土ヶ谷公園 サッカー場(天然芝1面)・ラグビー場(人工芝1面)
〒240-0017 横浜市保土ヶ谷区花見台4番2号
TEL:(045)333-5515
- (2) 新横浜公園 しんよこフットボールパーク(人工芝1面)
〒222-0036 横浜市港北区小机町3300番地
TEL:(045)472-0425(しんよこフットボールパーククラブハウス)
- (3) 神奈川県サッカー協会フットボールセンター(かもめパーク)(人工芝1面)
〒245-0016 横浜市泉区和泉町6505番地
TEL:(045)435-9845
- (4) 横浜FC 東戸塚フットボールパーク(人工芝1面)
〒244-0801 横浜市戸塚区品濃町1527番地
TEL:(045)828-0560
- (5) 長浜公園 多目的運動広場(天然芝1面)
〒236-0011 横浜市金沢区長浜106番6号
TEL:(045)782-8004
- (6) 玄海田公園 運動広場(人工芝1面)
〒226-0018 横浜市緑区長津田みなみ台3番1号
TEL:(045)986-0986
- (7) 谷本公園 球技場(人工芝1面)
〒227-0042 横浜市青葉区下谷本町31番10号
TEL:(045)511-7366

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	58チーム(1,160人)
東京都	2チーム(40人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各1チーム(80人)
合計	64チーム(1,280人)

※参加申込チーム数が募集チーム数を超えたときは、参加チーム数の調整を行う場合がある。

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 14:45～15:45 [場所未定]
- (2) 開始式 実施しない
- (3) 交流試合
(第1日) 11月13日(日) 9:00～15:15

- (第2日) 11月14日(月) 9:00~15:15
 (4) 表彰式 11月14日(月) 随時
 ※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。
 11月13日(日) 9:00~15:00
 11月14日(月) 9:00~15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」を準拠する。
 ただし、

- (1) 試合時間は40分。(前・後半共に20分間)
- (2) ハーフタイムのインターバルは5分間を超えてはならない。(前半終了から後半開始まで)
- (3) 40分で勝敗がつかない場合は引き分けとする。
- (4) 交代要員は8人以内とする。
- (5) 選手は再交代(交代して退いた競技者の再出場)ができる。ただし、交代の手続きは公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」第3条に則る。
- (6) ベンチに入ることができる人数は12人以内とする。(交代要員8人以内、役員4人)
- (7) テクニカルエリアは設置する。ただし、会場の状況に応じて設置しないこともある。
- (8) 第4の審判員は任命する。
- (9) アディショナルタイムの表示はしない。
- (10) 選手の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数は1人とする。なお、通訳が必要な場合は計2人までとする。
- (11) 本大会期間中、警告が累積で2枚になった者は次戦に出場できない。
- (12) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (13) 試合球は軽量球400gを使用する。

10 競技方法

- (1) 参加チームをブロックに分け、両日とも各ブロック4チームによるリーグ戦を行う。
 〔 4チームに満たないブロックについては、オープン参加のチームを補充できるが、オープンチームとの対戦成績は、各ブロックのリーグ戦績に加算しない。 〕
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督	1人
選手	11人(登録選手19人以内)
合計	20人以内

 (監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (3) 大会形式
 - ① 順位の決定は、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
 - ② 勝点は、勝ち3点、引分け1点、負け0点とする。ただし、勝ち点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順で、順位を決定する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた者)とする。
- (2) 試合の組合せ・キックオフ時間・会場等の決定は、主催者及び主管団体で行う。
- (3) ユニフォーム
 - ① 都道府県・政令指定都市名及びエンブレムを表示する。
 - ② ユニフォームは、統一した正・副異なる2色(シャツ、ショーツ、ストッキング、GK用共)を必ず携行する。
 - ③ ユニフォームの色、選手番号の参加者申込み以後の変更は認めない。
 - ④ 参加チームは、ユニフォームの背中と前面に選手番号を付けなければならない。
 ショーツの選手番号については、付けることが望ましい。
 - ⑤ ユニフォームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。

- ⑥ その他の事項については、公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。
(4) 参加チーム数、荒天等により競技日程及び競技方法を変更することがある。

12 表 彰

- (1) 各ブロックの優勝・準優勝・第3位のチームに賞状を、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
(2) 参加選手のうち最高齢の男女各1名に、最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
(3) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 横浜市実行委員会事務局

〒231-0005 よこはましなかくほんちよう 横浜市中区本町6丁目50番地の10
横浜市健康福祉局高齢健康福祉課内

TEL : (045)671-3920 FAX : (045)550-3613 e-mail : kf-nenkana@city.yokohama.lg.jp

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

◎参加チームへのお願い

2012年度大会より「ショルダーチャージ、スライディングタックルの禁止」を競技規則から削除しています。ただし、年齢に応じた、怪我につながるようなプレーは慎むよう、またリスペクトの精神を理解したうえで、大会に参加していただきますようお願いいたします。

●横浜 三溪園



三溪園と原三溪について

三溪園は生糸貿易により財を成した実業家で茶人の 原三溪（1868～1939）によってつくられた、庭園・建築・美術が一体となった日本でも類を見ない近代日本庭園です。175,000 m²に及ぶ園内には、歴史的に価値の高い建造物が移築され、約 20 年をかけて三溪自らの構想により巧みに配置されました。古建築 17 棟のうち、10 棟が重要文化財、3 棟が横浜市指定有形文化財の指定を受けているほか、2007（平成 19）年には庭園全域が国の名勝に指定されました。1906（明治 39）年 5 月から園内を市民に無料開放するなど、当初から市民の憩いの場となっています。

三溪は、実業家のほかに芸術家、美術収集家としても知られ、若手芸術家の支援・育成もおこないました。「三溪記念館」には現在も貴重なゆかりの美術品が遺されています。また、関東大震災後は横浜市復興会長に就任し、荒廃した横浜の復興にも尽力しました。

施設概要

- 施設名 三溪園（さんけいえん）
- 運営 公益財団法人三溪園保勝会
- 所在地 〒231-0824 神奈川県横浜市中区本牧三之谷 58-1
- 連絡先 TEL 045-621-0635 FAX 045-621-6343
- 入園料 大人 700 円 小中学生 200 円
- 開園時間 9：00～17：00（最終入園 16：30）
- 交通アクセス

横浜駅から

東口 2 番のりば

《市バス 8・148 系統》約 35 分 三溪園入口下車・徒歩 5 分

《ぶらり三溪園 BUS》（土・日曜日・祝日限定運行）約 35 分 三溪園下車すぐ

桜木町駅から

2 番のりば

《市バス 8・148 系統》約 25 分 三溪園入口下車・徒歩 5 分

《ぶらり三溪園 BUS》（土・日曜日・祝日限定運行）約 25 分 三溪園下車すぐ

■公式 HP

<https://www.sankeien.or.jp>

■公式 SNS (Instagram)

@sankeien_garden

3 (6) ソフトバレーボール交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 藤沢市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 一般財団法人神奈川県バレーボール協会
神奈川県ソフトバレーボール委員会

4 後 援 公益財団法人日本バレーボール協会
日本ソフトバレーボール連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 ^{けんりつ}県立スポーツセンター(スポーツアリーナ1)
〒251-0871 ^{ふじさわしぜんぎょう}藤沢市善行7丁目1番地の2
TEL:(0466)81-2570(県立スポーツセンター総合受付)

7 募集チーム数

都道府県(46)・政令指定都市(17)	63チーム(567人)
神奈川県	4チーム(36人)
横浜市	3チーム(27人)
川崎市	2チーム(18人)
相模原市	1チーム(9人)
合 計	73チーム(657人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 代表者会議 11月12日(土) 15:15～16:00 [県立スポーツセンター
スポーツアリーナ2]
(2) 開始式 11月12日(土) 16:30～17:30 [県立スポーツセンター
スポーツアリーナ1]

(3) 交流試合

- (第1日) 11月13日(日) 9:30～16:00 予選リーグ戦
(第2日) 11月14日(月) 9:30～16:00 順位別リーグ戦

- (4) 表彰式 11月14日(月) 16:30～17:00

※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～15:00

11月14日(月) 10:00～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) 予選リーグ戦を行った後、同順位のチームによる順位別リーグ戦を行う。
(2) リーグ戦の順位決定は、公益財団法人日本バレーボール協会の競技要項に基づく順位決定方法により行う(採点法:勝者2点、敗者1点、棄権又は没収0点)。
この方法によって同点となった場合は、次の順序で順位を決定する。
① セット率(総取得セット数を、総喪失セット数で除したもの)が高いほど高順位とする。
② ポイント率(総得点数を、総失点数で除したもの)が高いほど高順位とする。
③ 相互の試合の勝ちチームを上位とする。

(3) チーム構成は、次のとおりとする。

監督	1人
選手	8人以内（男女各3人以上、4人以内。エントリー8人以内）
合計	9人以内

（監督は選手を兼ねることができるが、その際は選手としてもエントリーすること。）

(4) 競技は男女混合とし、コート内で男女各2人が常時プレーをする。

(5) 主審・副審・線審・点示員及び記録員のすべてを参加者が担当する。主審、副審は笛「長・短」を持参すること。主催者が「電子ホイッスル」を必要と認めたときは追加連絡する。

(6) 試合の進行は追い込み方式とする。

(7) 各チームはエンドラインに整列して、握手をせずに挨拶のみとする。

(8) セット間及び3セット目のチェンジコートは行わない。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。

(2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) 試合球は、重さ $210 \pm 10\text{g}$ 、円周 $78 \pm 1\text{cm}$ の公益財団法人日本バレーボール協会検定のソフトバレーボールを使用する。

(4) 大会ルールは、次のとおりとする。

- ① 試合前の公式ウォーム・アップは、合同3分間とする。
- ② 選手の交代は1セット4回（4人）以内とし、規定の同性との交代に限る。
ただし、怪我等の特別な場合に限り、規定外の同性との交代を認める。
- ③ 監督及びキャプテンは、規定のマークを付ける。（腕バンド可）
- ④ 選手のユニフォームに付ける番号は、1～99の範囲とする。

12 表彰

(1) 第1位グループ（順位別リーグ戦）の優勝・準優勝・第3位のチームに賞状を、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。

(2) その他の上位入賞チーム（順位別リーグ戦第2位・第3位グループの優勝チーム）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。

(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 藤沢市実行委員会事務局

〒251-8601 ふじさわしあさひちよう 藤沢市朝日町1番地の1

藤沢市生涯学習部スポーツ推進課内

TEL : (0466) 50-8243 FAX : (0466) 50-8433 e-mail : fj-sports@city.fujisawa.lg.jp

URL : <https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通り1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (7) なぎなた交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県なぎなた連盟

4 後 援 公益財団法人全日本なぎなた連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 ^{かわさきし}川崎市とどろきアリーナ
〒211-0052 ^{かわさきしなかはらくとどろき}川崎市中原区等々力1-3
TEL : (044) 798-5000

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (310 人)
東京都	2 チーム (10 人)
神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市	各 1 チーム (20 人)
合 計	68 チーム (340 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:00～17:00	〔川崎市とどろきアリーナ〕
(2) 開 始 式	11月13日(日)	9:30～10:15	〔川崎市とどろきアリーナ〕
(3) 交流試合	11月13日(日)	10:30～17:00	演技競技、試合競技
(4) 交歓試合	11月14日(月)	9:30～11:30	個人戦
(5) 表 彰 式	11月14日(月)	11:50～12:40	
※ 未病改善教室・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。	11月13日(日)	10:00～16:00	

9 競技規則

現行の公益財団法人全日本なぎなた連盟競技規定及び審判規定を準用する。

10 競技方法

- (1) チーム対抗の試合競技及び演技競技を行う。なお、演技競技のみ、男子1人の参加を認める。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督	1人
選手	3人(登録選手4人以内)
合計	5人以内

〔 監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、規定の登録選手数を超えて、監督が選手として登録することはできない。 〕

- (3) 原則として、登録選手のうち2人は、演技競技も兼ねる。ただし、チーム編成ができない場合でも、演技競技のみの参加を認める。
- (4) 試合競技・演技競技は、トーナメント方式により行う。
- (5) 試合時間は2分とし、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- (6) 勝者同数及び同本数の場合は、代表者による1本勝負(延長1分、1回で判定)を行う。
- (7) 演技競技は、指定されたしかけ応じわざ3本(2本目・5本目・6本目)を旗形式で行う。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
また、段位制限はなしとする。
- (2) 試合競技・演技競技の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) なぎなたの計量は行わないが、公益財団法人全日本なぎなた連盟の規定する用具を用いる。
- (4) 試合競技の選手は、紺又は黒の布地に白で所属名を横書きに、中央に姓の入った垂ゼッケンをつける。
- (5) 演技競技の選手は、稽古着左胸に名札縦13cm、横8cmの白布ゼッケンを縫いつけ、上部に所属名（横書き）を、中央には姓（縦書き）を記入する。
- (6) 試合競技用の赤と白のタスキを各自持参する。
- (7) 監督が選手を兼任しない場合は、各都道府県・政令指定都市のユニフォームを着用する。
- (8) 各チームで所有している都道府県別プラカードを持参し、開始式で使用する。（全日本なぎなた連盟指定プラカード）

12 交歓試合

- (1) 交歓試合に参加希望の選手による個人試合を行うものとし、各チーム2人以内の出場枠とする。
- (2) 試合時間は2分とし、勝敗が決しない場合は、延長1分、1回で判定とする。

13 表彰

- (1) 交流試合（演技競技・試合競技・団体戦）
 - ① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞チーム（第5位～第16位）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (2) 交歓試合（個人戦）
 - ① 試合場ごとに、優勝・準優勝・第3位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞選手（第5位～第16位）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022川崎市実行委員会事務局

〒210-8577 かわさきしかわさきくみやもとちょう 川崎市川崎区宮本町1番地

川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課内

TEL：(044)200-0073 FAX：(044)200-3926 e-mail：40zaitak@city.kawasaki.jp

URL：https://www.city.kawasaki.jp/

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

3 (8) ウォークラリー交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 座間市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会
- 4 後 援 公益財団法人日本レクリエーション協会
- 5 期 日 令和4年11月13日(日)
- 6 会 場 (1) 座間市内特設コース
(2) 座間市役所前〔スタート・ゴール〕
〒252-8566 座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
TEL：(046)252-8177 (座間市スポーツ課)
(3) ハーモニーホール座間〔開始式・表彰式〕
〒252-0021 座間市緑ヶ丘一丁目1番2号
TEL：(046)255-1100

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(310人)
東京都	2チーム(10人)
神奈川県	2チーム(10人)
横浜市	2チーム(10人)
川崎市	1チーム(5人)
相模原市	1チーム(5人)
合 計	70チーム(350人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 受付 11月13日(日) 9:00~9:30 [ハーモニーホール座間 玄関前]
(2) 開始式 11月13日(日) 9:40~10:00 [ハーモニーホール座間 小ホール]
(3) 競技説明 11月13日(日) 10:00~10:10 [ハーモニーホール座間 小ホール]
(4) 競 技 11月13日(日) 10:30~13:00 [座間市内特設コース]
(5) 表 彰 式 11月13日(日) 14:00~14:30 [ハーモニーホール座間 小ホール]

※ 未病改善教室(座間市健康まつり)・・・体力測定、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00~15:00 [座間市立座間中学校]

9 競技方法

- (1) 主催者が作成した地図(コース図)と記録票を携帯して行う。
(2) チームによる団体行動とし、規定時間との差による時間得点及びコース中に設けられたチェックポイントや観察ゾーンでの課題得点を合計して競う。
(3) チーム編成は、1チーム5人とする。

10 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
(2) 大会当日、出場選手が規定人数に満たないチームはオープン参加とし、順位から除くものとする。
(3) スタートしたチームは、途中棄権する場合でも、記録票を必ずゴール係に提出するものとする。
(4) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。

- (5) 小雨決行とするので、雨具を持参するものとする。
競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について連絡する。

11 表彰

- (1) 各コースの優勝・準優勝・第3位チームに賞状及びトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
(2) 上位入賞チーム（第4位～第10位）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

12 問合せ先

座間市ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒252-8566 座間市^{ざましみどりがおか}緑ヶ丘一丁目1番1号
座間市健康部スポーツ課内

TEL : (046)252-8177 FAX : (046)255-3550 e-mail : sport@city.zama.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.zama.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市^{よこはましなかくにほんおおどおり}中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (9) 太極拳交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 大和市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 NPO法人神奈川県武術太極拳連盟

4 後 援 公益社団法人日本武術太極拳連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～13日(日)

6 会 場 ^{やまと}大和スポーツセンター^{たいいくかいかん}体育会館
〒242-0029 ^{やまとしつかみそうやぎ}大和市上草柳一丁目1番1号
TEL : (046)260-5762

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県	3 チーム (24 人)
横浜市	2 チーム (16 人)
川崎市	1 チーム (8 人)
相模原市	1 チーム (8 人)
合 計	71 チーム (568 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 15:00～16:00
- (2) 開始式 11月13日(日) 8:30～9:00
- (3) 交流試合 11月13日(日) 9:15～17:15
- (4) 交歓会 11月13日(日) 12:00 予定
- (5) 表彰式 11月13日(日) 随時

※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 9:00～16:00

9 競技規則

全日本武術太極拳選手権大会競技ルールを準用する。

10 競技方法

- (1) 競技種目は24式太極拳とし、徒手による集団演武で、チーム対抗の競技を行う。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督 1人
選手 6人～7人(男女問わず)
合計 8人以内

(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)

やむを得ない事由により選手が5人以下になった場合は、参考演武として採点の対象から外し、演武を認めることがある。

- (3) 演武には、24式太極拳用音楽CD又は参加チームが準備した音楽CDを使用する。
- (4) 1チームの演武時間は、4分以内とする。(動作の開始から終了までの時間とし、入退場の時間、音楽の前奏は除く。)演武時間の下限は設けない。規定の演武時間を越えたチームに対しては、競技ルールに基づいて減点する。

- (5) 演武の内容と隊列の編成は、24 式太極拳を基にして各チームの創意に任せる。(4) の制限時間内で 24 式太極拳を順序通り行ってもよく、また、一定の隊列図案を構成するように動作の数及び順序を入れ替えることができる。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 競技者は、指定したコート内で演武を行う。なお、演武中に競技者がこのコートの外に出た場合については、減点の対象としない。
- ※ ねんりんピック競技コートに関して
競技コート（14m×8m）は、主催者が、前面（審判長席側）の 14m に 2 メートル毎の目印をつけて、隊列構成の目安とすることができる。ただし、左右の側面（8m）及び手前の 14m には目印をつけないこととする。
- (3) 競技者は、原則として、チームごとに全員（6 人又は 7 人）が統一した競技用ユニフォームを着用して演武を行う。
- (4) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。
- (5) 演武順序は、主催者及び主管団体に決定する。
- (6) 大会運営上必要と認められる場合は、大会日程等を一部変更することがある。

12 採点基準

- (1) 評価・判定
- ① チームを構成する各選手の技術レベルを総合的に観察して、チーム全体での技術として評価・判定する。
 - ② チーム全体の動作の一致や協調、表現のレベルを観察して、評価・判定する。
- (2) 10 点の配点
- 「質」に 5 点、「配合」に 3 点、「構成・配置」に 2 点配点、10 点満点とする。
- ① 「質」の採点（5 点）
姿勢の正確さ、動静の分明、活力の充実度、技術の熟練度及び太極拳の特徴と風格の突出度。
 - ② 「配合」の採点（3 点）
チーム全体の隊列が揃っているか、動作が協調一致しているか、動作と音楽が協調一致しているか。
 - ③ 「構成・配置」の採点（2 点）
「構成」の妥当性、「配置」のバランスと一定の図案。
- (3) 配点の説明
- ① 「質」の採点（5 点）
チームを構成する個々人の技術レベルについて個人演技に対する採点方法（動作規格 6 点、勁力・協調 2 点、速度・風格等 2 点）で評価した上で、これをチーム全体の総合的な技術レベルとして評価し、5 点の配点範囲内で減点する。技術レベルを評価する際に「ねんりんピック」では、参加者の年齢層を考慮して、採点基準に加味する。（ア～ウ）
ア 「歩型、弓歩」の低さは要求しない。ただし、それ以外の「前弓腿の膝がつま先より前に出ている」や「臀部の突出、寛骨部のゆがみ」の現象が見られる場合は、アジア武術連盟編『競技ルールと審判法』の「太極拳」の章「歩型、弓歩」に照らして減点する。
イ 「蹬脚」は引き上げて蹴り出した脚の高さそのものを評価するものではない。チームの特定の選手を評価するものでもない。上体が倒れず骨盤が正しい状態であれば良いが、上体が後ろに倒れたり、支えている足の膝が曲って臀部が落ちた状態で脚が高く上がっていても「質」の項で減点する。
ウ 「下勢」は沈み込んだ姿勢の低さを評価するものではない。背中を丸めて上体が前に倒れたり、臀部が突き出たり、あるいは頭だけ下げている、曲げている足（支えている足）の膝が極端に内側に入っている場合は、「質」の項で減点する。
 - ② 「配合」の採点（3 点）
チーム全体の隊列が揃っているか、動作と音楽が協調一致しているか、チーム全体の動作が協調一致しているか、また、個々人がチームの中によく「配合」しているかを評価し、3 点の配点範囲内で減点する。

③ 「構成・配置」の採点（2点）

「構成」の妥当性と「配置」のバランスとは動作の組み合わせが偏ったものでなく、また、特定の動作を多用することなくさまざまな動作を取り入れたものであって、繋ぎ方にも無理が無く、チームとしてまとまっているかを評価する。また、コートのごく一部だけを偏って使うことなくコート全体を満遍なく使っているかも評価し、2点の配点範囲内で減点する。

なお、隊列変化・図案構成は、各チームの創意にまかせるが、太極拳の特徴と風格をそなえた範囲内であることとする。

ア 不合理で、なおかつ、明らかに、脚部関節や股関節等に過大な負荷を与えて、高齢者に関節障害等の事故を誘発するおそれがある接続動作や過渡動作が、複数回（2回以上）行われた場合は、その程度と回数に応じて、減点する。

イ 太極拳動作の連貫性を明らかに損なう接続動作や過渡動作は、その程度と回数に応じて、減点する。

④ 「配合」「構成・配置」に係る加点（+0.05点、0.1点、0.2点、0.3点）

構成、配置、図案性が優れている場合は、その程度に応じて、0.05点、又は0.1点あるいは0.2点加点する。特に優れている場合は、0.3点加点する。

⑤ その他のミスの減点

ア 簡化24式太極拳に無い動作を加えた場合は、0.3点減点する。

イ 「蹬脚」「下勢」の動作をチームとして全くしていない場合は、それぞれ0.1点減点する。

ウ 時間超過0.1秒～5秒で0.1点、5.1秒～10秒につき0.2点減点する。10.1秒以上の時間超過についてもこれに倣う。

※ 以上の三つのミスについては、審判長が執行する。

エ 簡化24式太極拳に無い「手法」や「腿法」を行った場合や無理な「轉身」動作については、その程度に応じてその都度0.05～0.2点減点する。

オ 隊列変化・図案構成のために、チーム構成員（一人又は複数人）が太極拳の動作を伴わずに歩いたことが明らかな場合は、7歩を越える（7歩を含む）毎に0.1点減点する。

カ バランスミスが発現すれば、その程度に応じてその都度0.05～0.2点減点する。

キ 演武中に明らかに隣を見る、あるいは言葉で合図をした場合や、忘却が発現すれば、その程度に応じてその都度0.05～0.2点減点する。

※ 以上の四つのミスについては、審判員が執行する。

⑥ コート入場の際の減点規定等

出場チームが、コート入場に際して次の遅延行為があった場合には、審判長はその程度に応じて0.1～0.3点の減点を行うことができる。

各チームは、コート主任が「△△チーム入場」を発声した後、直ちにコート入場を行い、所定の位置についた後、審判長の合図で、直ちに演武を始めなければならない。

入場に際して、故意に、足踏み、隊列組み換え、時間差入場などで時間延長を行うことは、いずれも「故意の遅延」とみなし、審判長の判断で0.1～0.3点の減点をする。

13 表彰

(1) 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。

(2) その他上位入賞チーム(第4位～第10位)の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。

(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 交歓会

集団演武等を行う。

15 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 大和市実行委員会事務局

〒242-0004 やまとしつるま 大和市鶴間一丁目 31 番 7 号

大和市健康福祉部人生 100 年推進課長寿福祉係内

TEL : (046) 260-5611 FAX : (046) 262-0999 e-mail : ke_jinse@city.yamato.lg.jp

URL : <https://www.city.yamato.lg.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (046) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (10) 軟式野球交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 秦野市 中井町
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 神奈川県還暦軟式野球連盟
- 4 後援 公益財団法人全日本軟式野球連盟
神奈川県野球連盟
- 5 期間 令和4年11月12日(土)～15日(火)
- 6 会場 (1) 等々力球場 (1面)
〒211-0052 川崎市中原区等々力1-1
TEL: (044) 738-1521
- (2) 大師球場 (1面)
〒210-0815 川崎市川崎区大師公園1
TEL: (044) 276-0050
- (3) 秦野市カルチャーパーク野球場 (中栄信金スタジアム秦野) (1面)
〒257-0015 秦野市平沢148番地
TEL: (0463) 82-1324
- (4) 中井中央公園野球場 (星槎中井スタジアム) (1面)
〒259-0153 足柄上郡中井町比奈窪580番地
TEL: (0465) 81-3894

7 募集チーム数

都道府県・政令指定都市	24 チーム (480 人)
神奈川県	3 チーム (60 人)
横浜市	2 チーム (40 人)
川崎市	2 チーム (40 人)
相模原市	1 チーム (20 人)
合計	32 チーム (640 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 15:30～ [川崎産業振興会館研修室]
16:00～ [クアーズテック秦野カルチャーホール第1会議室]
16:00～ [中井中学校格技場]
※ 監督会議は、出場チームの監督及び主将等の2名出席で行う。
- (2) 開始式 11月12日(土) 16:30～ [川崎産業振興会館ホール]
17:10～ [クアーズテック秦野カルチャーホール]
※軟式野球と弓道の合同で行う。
17:10～ [中井中学校体育館]
- (3) 交流試合
 (第1日) 11月13日(日) 9:00～17:00 トーナメント1回戦
 (第2日) 11月14日(月) 9:00～17:00 準決勝戦、交歓試合

(第3日)	11月15日(火)	9:00~10:30	決勝戦
(4)表彰式	11月15日(火)	10:45~11:30	[各会場]
※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。			
	11月13日(日)	10:00~15:00	
	11月14日(月)	9:30~14:30	

9 競技規則

令和4年度の「公認野球規則」及び(公財)全日本軟式野球連盟作成の「競技者必携」を適用する。ただし、次の特別規則を設ける。

- (1)グラウンドの塁間距離は25m、投手板と本塁間は16.3mとする。一塁ベースには、接触危険防止策として、ダブルベースを採用する。
- (2)金具付きスパイクでのプレーは禁止する。
- (3)捕手は、捕手用ヘルメット、マスク(SGマーク入り)、プロテクター、レガーズを着用する。攻守交代時に投手の投球を補佐する選手もマスクを必ず着用する。
- (4)金属バットは、連盟公認(JSBB)のものを使用すること。
- (5)打者、走者、次打者及びベースコーチは、必ずヘルメットを着用する。
- (6)ベンチに入る事ができるのは、監督、選手、記録員1名とする。

10 競技方法

- (1)試合は各会場でのトーナメント戦方式とする。
- (2)チーム編成は1チーム20名以内とする。(監督・選手20名以内)
- (3)試合は7回又は1時間30分を超えて新しいイニングに入らないものとする。
- (4)DH制打者の採用(指名打者制度)
9人の守備要員のほかに、打撃のみを行う選手1人を加えた攻撃10人制を採用する。
DH選手は守備に就くことはできない。
- (5)終了時同点の場合
 - ① 最終回の時点でDH選手を除いた9名による抽選で勝敗を決する。ただし、決勝戦は除く。
 - ② 決勝戦は延長戦を行うこととし、1回を限度にタイブレーク制を採用する。
延長戦でも決着がつかない場合は抽選で勝敗を決する。
 - ③ タイブレーク制の攻撃は、無死一・二塁方式を採用し、最終回からの継続打順で、走者は最終打者が一塁走者、その前打者が二塁走者となる。
- (6)点差によるコールドゲームはなく、制限時間まで精一杯楽しんでプレーをする。

11 大会規定

- (1)参加選手は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
- (2)試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。また、大会運営上必要と認められるときは、試合の組み合わせなどを変更することがある。
- (3)ユニフォームは、同形・同色・同意匠のもので企業名の入っていないものとする。背番号は、監督30、主将10、選手0~99とする。
- (4)大会使用球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認球(M号ボール)とし、主催者側で用意する。

12 表彰

- (1)各会場での優勝・準優勝のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀のメダルを贈る。
- (2)参加選手のうち、最高齢の1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (3)参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 川崎市実行委員会事務局

〒210-8577 かわさきしかわさきくみやもとちょう
川崎市川崎区宮本町1番地

川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課内

TEL : (044)200-0073 FAX : (044)200-3926 e-mail : 40zaitak@city.kawasaki.jp

URL : <https://www.city.kawasaki.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 秦野市実行委員会事務局

〒257-0015 はだのしひらさわ
秦野市平沢148番地

秦野市文化スポーツ部スポーツ推進課内

TEL : (0463)84-2795 FAX : (0463)73-6461 e-mail : sports@city.hadano.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.hadano.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 中井町実行委員会事務局

〒259-0197 あしがらかみぐんなかいまちひなくぼ
足柄上郡中井町比奈窪56

中井町教育委員会生涯学習課内

TEL : (0465)81-3907 FAX : (0465)81-5145 e-mail : shougai@town.nakai.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.nakai.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

観光案内所

旅の始まりに、お買い物の途中に、気軽にお立ち寄りください。

コンシェルジュサービス

多言語に対応するコンシェルジュが、交通や駅周辺の施設、人気スポットなど川崎の街歩きに役立つ情報をご案内します。

デジタルガイドマップ

市内各エリアのマップや目的地への行き方などをタッチパネルディスプレイでご覧いただけます。

無料Wi-Fiサービス

施設内では公衆無線 LAN サービス「かわさき Wi-Fi」をご利用になれます。(60分間接続可能、利用にあたっては登録が必要です)

大型映像ディスプレイ

110インチディスプレイが川崎の魅力を鮮やかな映像でお届けします。60インチデジタルポスターではイベント情報を配信いたします。

かわさきの名産品・逸品の販売

お土産やギフトにぴったりの川崎の名産品やゆかりの品々を展示・販売します。藤子・F・不二雄ミュージアムやかわさきスポーツパートナーの観戦チケットも取り扱っています。

かわさき kawasaki kita terrace きたテラス

観光案内所

平日 9:00~20:00
土・日・祝日 9:00~19:00

電話 044-200-2022

※かわさききたテラス設備点検のため、臨時休業することがあります。

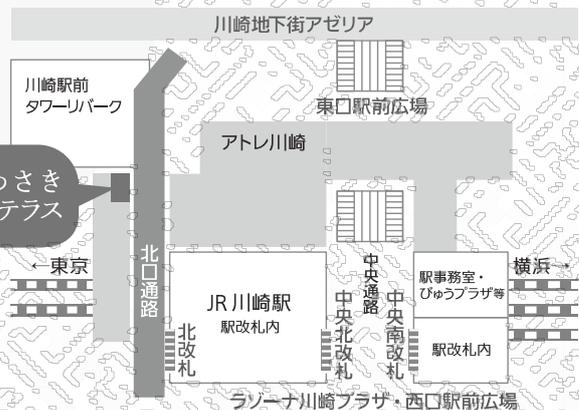


かわさき きたテラス

(川崎駅北口
行政サービス施設)

川崎市 川崎区 駅前本町
26番地1 アトレ川崎3階
川崎駅北口通路

かわさき
きたテラス



3 (11) ターゲット・バードゴルフ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 綾瀬市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県ターゲット・バードゴルフ協会

4 後 援 全日本ターゲット・バードゴルフ協会
一般社団法人日本ターゲット・バードゴルフ協会

5 期 間 令和4年11月13日(日)～14日(月)

6 会 場 あやせ綾瀬スポーツ公園 こうえん(多目的広場)
あやせしほんたてかわ〒252-1102 綾瀬市本蓼川345番地
TEL : (0467) 77-9393

7 募集人数

道府県・政令指定都市	45 チーム (180 人)
東京都	1 チーム (4 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各1チーム (各4人)
合 計	50 チーム (200 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 開始式 11月13日(日) 9:10～9:40 [綾瀬スポーツ公園]

(2) 交流試合

(第1日) 11月13日(日) 9:50～15:50 個人戦(練習時間20分)

(第2日) 11月14日(月) 9:15～15:15 個人戦(練習時間20分)

(3) 表彰式 11月14日(月) 15:45～16:25

※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～15:00

11月14日(月) 9:30～15:00

9 競技規則

大会開催時点での全日本ターゲット・バードゴルフ協会競技規則を適用する。

10 競技方法

(1) 個人戦を期間中2ラウンド行う。

(2) 主催者が年齢区分及び性別により4ブロックに分け競技する。

(3) 試合方法は指定された前半9ホール、後半9ホールの計18ホールのストロークプレーとし、2日間のトータルスコアで順位を決定する。

(4) 順位の決定にあたり同スコアの場合は、年齢の高い順に上位とする。

(5) 審判は、セルフジャッジ方式とする。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

(2) 参加者は、競技規則を理解している者とする。

(3) 使用クラブは、全日本ターゲット・バードゴルフ協会、一般社団法人日本ターゲット・バードゴルフ協会公認のクラブ、又は一般ゴルフ用ピッチングウェッジクラブ1本のみを用いることとし、改造されたとみなされるものは使用できない。

(4) クラブ、ショットマット(改造されたとみなされるものは使用できない。なお、白線のないもの

- の使用は可) 及びシューズ (スパイクシューズ禁止) は、参加者が持参するものとする。
- (5) ゼッケン及びボールは主催者が用意したものを使用する。
- (6) 雨天決行とするので、雨具、防寒用具を持参するものとする。競技が実施不可能な場合は、主催者が判断し対応について連絡する。

12 表 彰

- (1) 各ブロックの優勝・準優勝・第3位の選手に賞状及びそれぞれ金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞 (第4位～第6位) の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 同スコアの場合、参加申込書に記載した年齢の高い選手を上位とする。
それでも順位が決定できない場合は、生年月日が早い選手を上位とする。
- (4) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (5) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 綾瀬市実行委員会事務局

〒252-1192 あやせしはやかわ 綾瀬市早川550番地
綾瀬市福祉部高齢介護課内

TEL : (0467) 70-5066 FAX : (0467) 70-5702 e-mail : wm.705616@city.ayase.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.ayase.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (12) バウンドテニス交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県バウンドテニス協会
- 4 後 援 一般財団法人日本バウンドテニス協会
- 5 期 間 令和4年 11月 12日 (土) ~14日 (月)
- 6 会 場 さがみはらしりつそうごうたいいくかん さがみはら
相模原市立総合体育館 (相模原ギオンアリーナ)
さがみはらしみなみくあきみぞだい
〒252-0328 相模原市南区麻溝台2284 番地 1
TEL : (042) 748-1781

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県	2 チーム (16 人)
横浜市	1 チーム (8 人)
川崎市	1 チーム (8 人)
相模原市	2 チーム (16 人)
合 計	70 チーム (560 人)

8 大会日程

(注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月 12日 (土) 16:30~17:30 [相模原市立総合体育館]
- (2) 開始式 11月 12日 (土) 17:45~18:45 [相模原市立総合体育館]
- (3) 交流試合
- (第1日) 11月 13日 (日) 9:30~17:00 団体ダブルス戦予選リーグ
- (第2日) 11月 14日 (月) 9:00~16:00 チーム別対抗BTラリー戦
団体ダブルス戦決勝トーナメント
- (4) 表彰式 11月 14日 (月) 17:00~17:30
- ※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
- 11月 13日 (日) 10:00~16:00
- 11月 14日 (月) 9:30~16:00

9 競技規則

大会開催時点での一般財団法人日本バウンドテニス協会制定の「バウンドテニス競技規則」を準用する。

10 競技方法

- (1) 競技種目は団体ダブルス戦及びチーム別対抗BTラリー戦とする。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督 1人
選手 6人 (男子3人・女子3人、登録選手8人以内)
合計 8人以内

〔 監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、規定の登録選手数を超えて、監督が選手として登録することはできない。〕

※ 男子の代わりに女子の参加は認めるが、その逆は認めない。

(3) 団体ダブルス戦

- ① 男子、女子、混合ダブルスの3種目3ポイント制によるチーム別対抗戦とする。
- ② 参加チームを4チームごとのブロックに分け予選を行う。
予選リーグを行った後、決勝及び各順位トーナメントを行う。
- ③ 各ゲームは7ゲームマッチとする。
- ④ 予選リーグにおいて同じ勝率の場合の順位は、次による。
ア ゲームの勝率（勝ちゲーム÷全ゲーム数）の高い順
イ ポイントの勝率（勝ちポイント数÷全ポイント数）の高い順
ウ すべて同じ場合は抽選とする。
- ⑤ 試合は、男子、女子、混合の順で行い、2種目を先取しても第3種目を行う。
- ⑥ 同一選手が1試合において2種目に出場することはできない。

(4) チーム別対抗B Tラリー戦

- ① 1分間のゲームを3回行い、3回の合計得点で順位を決定する。
- ② 合計得点と同じ場合は、3回目の得点の多いチームを上位とし、以下2回目とする。
- ③ すべてが同じ場合は、プレーをした選手の合計年齢の多いチームを上位とする。
- ④ 更に同じ場合は、抽選とする。

(5) 審判

- ① 相互審判とする。
- ② 団体ダブルス戦・・・・・・・・・・対戦するチームの中から1名ずつ選出する。
- ③ チーム別対抗B Tラリー戦・・・・・同じコートの上にラリーを行うチームから2名を、最後のラリーは1回目にラリーを行ったチームから2名を選出する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。
- (4) ユニフォーム等の服装については、特に定めない。（チーム内で同じものを着用することが望ましい。）

12 表彰

- (1) 団体ダブルス戦の決勝トーナメント（第1位グループ）の優勝・準優勝・第3位チーム及びチーム別対抗B Tラリー戦の優勝・準優勝・第3位チームに賞状を、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の決勝トーナメント進出チーム及びB Tラリー、各順位トーナメント上位入賞チームの監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 相模原市実行委員会事務局

〒252-5277 さがみはらしちゅうおうくちゅうおう 相模原市中央区中央2丁目11番15号

相模原市市民局スポーツ推進課内

TEL：(042)769-9245 FAX：(042)754-7990 e-mail：sports@city.sagamihara.kanagawa.jp

URL：https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/fukushi/korei_ikigai/1006417

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

3 (13) ダンススポーツ交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 神奈川県ダンススポーツ連盟
- 4 後援 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
- 5 期間 令和4年11月12日(土)～13日(日)
- 6 会場 ^{かわさきし}川崎市スポーツ・^{ぶんかそうごう}文化総合センター(カルッツかわさき)
〒210-0011 ^{かわさきしかわさきくふじみ}川崎市川崎区富士見1丁目1番4号
TEL : (044)222-5211

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(558人)
東京都	2チーム(18人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各2チーム(72人)
合計	72チーム(648人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 前日練習 11月12日(土) 15:00～17:00 [川崎市スポーツ・文化総合センター]
- (2) 監督会議 11月12日(土) 17:00～18:00
- (3) 開始式 11月13日(日) 9:00～9:55
- (4) 交流試合 11月13日(日) 10:00～18:15
※ 開始式と休憩時間にアトラクションを行う。
- (5) 表彰式 11月13日(日) 18:30～19:00
※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00～16:00

9 競技内容

(1) 団体戦

スタンダードの部2区分(ワルツ・タンゴ)、ラテンの部2区分(チャチャチャ・ルンバ)により競技を行う。なお、部門区分の代表ペア4組で競技することとし、これに満たないチームは団体戦に出場することができない。

(2) 個人戦

スタンダードの部2区分(ワルツ・タンゴ)、ラテンの部2区分(チャチャチャ・ルンバ)により競技を行う。ただし、単科別とする。

また、やむを得ない事由により団体戦に出場しないチームでも、個人戦のみの出場を認める。ただし、その条件としての出場可能組数は、(スタンダード2組まで、ラテン2組まで)合わせてチーム3組以下とする。

10 競技規則

- (1) 大会開催時点での公益社団法人日本ダンススポーツ連盟競技規定を準用する。
(2) 服装は、男女とも正装又は平服とする。

- (3) 使用フィガーは、自由とする。
- (4) 女性は、大会当日、新品のヒールカバーを着用する。

11 競技方法

(1) 団体戦

- ① チーム編成は、次のとおりとする。

監督 1人

選手 8人 (スタンダードの部：ワルツ1組・タンゴ1組)

(ラテンの部：チャチャチャ1組・ルンバ1組)

合計 9人以内

〔 監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。また監督が選手を兼ねる場合は、チーム内に副監督(選手兼任)を置き、監督不在の際にチームの指揮・監督を行うこととする。 〕

- ② 出場要件は次のとおりとする。

ア 4組の出場が可能なチームとする。

イ 部門区分ごとに代表1組が競技を行うものとする。

- ③ 競技は次の手順で行う。

ア 1次予選

全組が競技を行い、2次予選進出組を選出する。

イ 復活戦

2次予選に進出できなかった組は、復活戦に出場できる。復活戦の中から2次予選組を選出する。

ウ 2次予選から最終予選

準決勝進出12組を選出する。

エ 準決勝

最終予選で選出された12組により競技し、その中から決勝進出6組を選出する。

オ 決勝

準決勝で選出した6組による決勝を行い、1位～6位を決定する。

(2) 個人戦

- ① 競技種目は、スタンダードの部2区分(ワルツ・タンゴ)とラテンの部2区分(チャチャチャ・ルンバ)により競技する。
- ② 団体戦に出場する組を含め、希望の部門で出場することができる。
- ③ 競技の手順は、「(1) 団体戦③」の手順と同様とする。

12 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
- (2) 決められた受付時間までに出場者全員が揃った時点で、代表者が受付確認を行う。
- (3) 開始式には、出場者全員が競技用の服装を着用し、参加することとする。

13 表彰

(1) 団体戦表彰

- ① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- ② その他の上位入賞チーム(第4位～第6位)の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。

(2) 個人戦表彰

- ① 単科別の優勝・準優勝・第3位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- ② その他の上位入賞選手(第4位～第6位)に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名

に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 川崎市実行委員会事務局

〒210-8577 かわさきしかわさきくみやもとちょう 川崎市川崎区宮本町 1 番地

川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課内

TEL : (044)200-0073 FAX : (044)200-3926 e-mail : 40zaitak@city.kawasaki.jp

URL : <https://www.city.kawasaki.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX: (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>



『生田緑地 ～川崎市内最大級の自然の宝庫～』

川崎市内最大級の自然の宝庫といわれる「生田緑地」には、クヌギやコナラの林が広く分布し、多様な植物や野鳥が園内を彩っています。そうした貴重な自然環境のなかでの森林浴はもちろん、春の桜や、秋の紅葉など、四季を通じて自然の豊かな表情を楽しむことができます。

さらに日本のふるさと景観や文化的な価値の高い「日本民家園」、岡本太郎の作品を肌で感じることできる「岡本太郎美術館」、世界最高水準のプラネタリウムを備えた「かわさき宙（そら）と緑の科学館」、世界でも幅広く親しまれているドラえもんなどの原画を観ることができる「藤子・F・不二雄ミュージアム」などの文化施設が園内に点在しており、一日ゆったりと充実した時間を過ごせるのも魅力です。



©Fujiko-Pro



3 (14) パークゴルフ交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 開成町
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 神奈川県パークゴルフ協会連合会
- 4 後援 公益社団法人日本パークゴルフ協会
- 5 期間 令和4年11月13日(日)～14日(月)
- 6 会場 かいせいみずべ 開成水辺スポーツ公園 こうえん パークゴルフ場
〒258-0021 あしがらかみぐんかいせいまちよしだじま 足柄上郡開成町吉田島2710番地
TEL : (0465)83-1331

7 募集人数

道府県・政令指定都市	35 チーム (140 人)
東京都	1 チーム (4 人)
神奈川県	6 チーム (24 人)
横浜市	1 チーム (4 人)
川崎市	2 チーム (8 人)
相模原市	1 チーム (4 人)
合 計	46 チーム (184 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 公式練習 11月13日(日) 10:00～16:00
- (2) 代表者会議 11月13日(日) 15:00～16:00
- (3) 開 始 式 11月14日(月) 8:45～ 9:15
- (4) 交流大会 11月14日(月) 9:30～15:00
- (5) 表 彰 式 11月14日(月) 16:00～16:45
- ※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
- 11月13日(日) 10:00～16:00
- 11月14日(月) 8:30～16:00

9 競技規則

公益社団法人日本パークゴルフ協会規則最新版を適用する。

10 競技方法

- (1) 4コース36ホールストロークプレイとする。
- (2) 個人戦(男女別)及び団体戦を実施する。
- (3) 個人戦において、同スコアの場合は、年齢の高い順に上位とする。
- (4) 団体戦については、チーム内において男女各1名以上を含む上位3名の合計スコアによる。
同スコアの場合は、上位3名の合計年齢の高い順に上位とする。
- (5) 組み合わせは、1組4名以内で編成する。
- (6) 全員がスコアカードを持ちパートナー全員のスコアを記載すること。ホールアウト後、それぞれ所定のアテスト用紙に記入し、同伴者は、スコアを確認のうえ署名欄にサインすること。
各組のマーカーは、アテスト用紙をアテスト提出所に提出すること。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 1チーム男女各1名以上を含む3名以上、4名以内とする。ただし、3名以上の登録が困難な場合は、個人戦のみの参加を認める。
- (3) 組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (4) クラブ、ボール及びティは、公益社団法人日本パークゴルフ協会の認定を受けているものを使用すること。ティは、コースに備え付けのもの、または持参したもののどちらを使用しても構わない。
- (5) 用具検査を実施する。（クラブのロフト角、ボール、ティ）
- (6) 競技会当日の練習行為は一切禁止する。
- (7) 小雨決行とするので、雨具を持参するものとする。
- (8) 荒天等により競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について連絡する。

12 表彰

- (1) 個人戦は、男女別に、それぞれ優勝・準優勝・第3位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈り、第4位～第10位の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (2) 団体戦は、優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈り、第4位～第10位のチームに優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) ホールインワンを達成された選手には、ホールインワン賞を贈る。
- (5) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 開成町実行委員会事務局

あしがらかみぐんかいせいまちのぶさわ
〒258-8502 足柄上郡開成町延沢773 番地
開成町町民福祉部福祉介護課内

TEL : (0465)84-0316 FAX : (0465)82-5234 e-mail : fukushika@town.kaisei.kanagawa.jp
URL : <https://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

よこはましなかくにほんおどおり
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp
URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (15) インディアカ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 南足柄市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県インディアカ協会

4 後 援 一般社団法人日本インディアカ協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 みなみあしがらしたたいいく
南足柄市体育センター
みなみあしがらしわだがほら
〒250-0112 南足柄市和田河原1030 番地
TEL : (0465)72-1171

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	35 チーム (315 人)
東京都	1 チーム (9 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 1 チーム (36 人)
合 計	40 チーム (360 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:00～16:30	<small>みなみあしがらしぶんかかいかん</small> 〔南足柄市文化会館〕
(2) 開 始 式	11月12日(土)	17:00～18:00	〔南足柄市文化会館〕
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	10:00～14:30	予選リーグ戦
(第2日)	11月14日(月)	9:30～14:30	決勝リーグ戦

(4) 表 彰 式 11月14日(月) 14:45～15:15

※ 未病改善教室・・・疾病予防等の知識普及・啓発、食生活・栄養改善等の健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～14:30

11月14日(月) 9:30～14:30

9 競技規則

大会開催時点での一般社団法人日本インディアカ協会競技規則を準用する。

10 競技方法

(1) 女子及び男女混合の種別ごとに、4～6チーム程度のグループ別のリーグ戦とし、各チーム3～4試合を行う。1日目は、順位決定の予選リーグ戦とし、2日目は、予選リーグ戦の順位に応じた決勝リーグ戦とする。

(2) 1日目・2日目とも、18点先取3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝者とする。

(3) 1日目・2日目の順位決定方法は、①勝利数 ②セット率 ③得失点差 ④選手の平均年齢(高いほうが上位)の順で決定する。

(4) チーム編成は次の通りとする。

① 監督は1人登録しなければならない。ただし、監督は選手を兼任できることとし、兼任する場合は選手としても登録しなければならない。(主将も兼任可)

② 1チーム合計9人以内とし、監督1人と選手5人以上8人以内で登録しなければならない。ただし、監督が選手を兼任する場合は、監督兼選手1人と選手4人以上7人以内で登録しなければならない。

③ 「女子」の部において、監督は男性も可とする。その場合は、監督は選手を兼任することはできない。

- ④ 「男女混合」の部において、選手は男女各2人以上を登録しなければならない。
- ⑤ 選手は、背(胸)番号を必ず表示することとする。
- (5) 競技種別は、「女子」及び「男女混合」とし、「男女混合」は、男子2人・女子2人が常時コート内でプレーすることとする。
- (6) 参加申込については、「女子」及び「男女混合」のうち、どちらかを選択する。
- (7) 帯同審判制(インディアカ公認審判員の資格(A級、B級、C級を問わない)を持った方2名以上)を採用する。
- (8) 競技方法(1)、(2)、(3)各項については、参加チーム数等により変更する場合がある。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) 公式練習は、当日の第1試合のみ合同での2分間とする。第2試合以降は公式練習を行わない。
- (4) 選手の交代は、1セット3回以内とする。
- (5) ネットの高さは、「女子」の部は1m85cm、「男女混合」の部は2m00cmとする。

12 表彰

- (1) 決勝リーグ戦(第1グループ)の優勝・準優勝・3位チームに賞状を、監督及び選手にそれぞれ金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム(決勝リーグ戦の第1グループを除くグループの優勝チーム)の監督及び選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を贈る、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。なお、選手を兼任しない監督は、最高齢者賞及び高齢者賞の対象としない。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 南足柄市実行委員会事務局

〒250-0192 みなみあしがらしせきもと 南足柄市関本440番地
南足柄市福祉健康部高齢介護課内

TEL : (0465)73-8046 FAX : (0465)74-0545 e-mail : koureikaigo@city.minamiashigara.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.minamiashigara.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどり 横浜市中区日本大通1
神奈川スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (16) スポーツウエルネス吹矢交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 平塚市
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 神奈川県スポーツウエルネス吹矢協会
- 4 後援 一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会
- 5 期間 令和4年11月12日(土)～13日(日)
- 6 会場 ひらつかそうごうたいいくかん 平塚総合体育館 (トクセイセキュリティ平塚総合体育館)
ひらつかしおおほら 〒254-0074 平塚市大原1番1号
TEL : (0463)35-2255

7 募集チーム数

道府県 (45) ・政令指定都市 (17) ※各2チーム	124 チーム (496 人)
東京都	4 チーム (16 人)
神奈川県	6 チーム (24 人)
横浜市	4 チーム (16 人)
川崎市	2 チーム (8 人)
相模原市	2 チーム (8 人)
合計	142 チーム (568 人)

※ 各都道府県・政令指定都市で規定された参加チーム数を超える参加申込可。ただし、参加申込チーム数が上限に達した場合、参加チーム数の調整を行う。

※ 各都道府県・政令指定都市でとりまとめの際、参加申込書に参加優先順位を記載すること。

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 15:30～16:30 [平塚総合体育館第2体育室]
(2) 合同開始式 11月12日(土) 17:00～18:00 [平塚総合体育館第1体育室]
(スポーツウエルネス吹矢と囲碁の合同で行います)
- (3) 受付 11月13日(日) 8:45～9:20 [平塚総合体育館出入口]
(4) 開会式 11月13日(日) 9:30～9:50 [平塚総合体育館第1体育室]
(5) 交流試合 11月13日(日) 10:00～16:00 [平塚総合体育館第1体育室]
(6) 表彰式 11月13日(日) 16:00～16:30 [平塚総合体育館第1体育室]

※ 未病改善・フレイル予防教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 8:30～16:00 [平塚総合体育館第1体育室前2階通路]
11月14日(月) 8:30～16:00 [平塚総合体育館第1体育室前2階通路]

9 競技規則

大会開催時点での一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会が定める競技規則及び審判規則並びに本競技ローカルルールを適用する。

10 競技方法 ※競技方法は参加チーム数により変更の場合あり。

- (1) 競技種目
団体戦 男子の部・女子の部・男女混成の部 (男女比不問)
個人戦 男子の部・女子の部 (個人戦は行わず、団体戦で得た個人得点をもって充てる。)
- (2) チーム対抗の団体戦を行う。

(3) チーム編成は、次のとおりとする。

監督	1人	(監督は選手を兼ねることができる。)
選手	3人	
合計	4人以内	

(4) 的までの距離は8mとし、レーン数は最大48とする。吹き直しの別的是は別途設置する。

(5) 1レーン、2～3チームで競技を行う。競技に際し、スタートラインを踏んではならない。

(6) 競技は5ラウンドとし、1ラウンド目のみ試矢3本を行う。

(7) 団体戦は、1チーム3名の個人得点の合計で競う。

(8) 跳ね矢は3分ルールを適用せず、吹き直しは2本までとする。3本以上の時は、別的にて行う。

(9) 競技の審判は、一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会公認審判員が専任で担当し、採点は専任審判が行い、競技者が集計表に確認サインをし、集計表は1ラウンド毎に係員が収集する。

(10) 団体戦・個人戦の得点が同点の場合、次の順で順位を決定する。

① 1～5ラウンドで得た満点の数が多い団体(チーム)又は個人を上位とする。

② ①により順位が決定しなかった場合、5ラウンド目の得点の多い団体(チーム)又は個人を上位とする。

③ ②により決定しなかった場合、以降、4ラウンド目、3ラウンド目、2ラウンド目、1ラウンド目と②と同様に行う。

④ ①から③で順位が決定しなかった場合の1位から6位の順位決定については、年齢が高い人又は年齢の合計が多いチームを上位とする。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

(2) レーン組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) 的までの距離は、的直下からスタートラインの幅をもって決める。

(4) 競技は3分ルールを適用する。

(5) 専任監督は、補欠を兼ねることができる。正選手が競技に参加できない場合、監督会議受付にて監督会議開始時までに所定の書式によりエントリー変更を行うこと。交流大会当日のエントリー変更は受け付けることができない。

(6) 大会当日、団体戦に出場の選手が3名に満たなくなった場合、残りの選手は個人戦に出場可とする。

(7) 競技中は、指定のネームタグを着用する。

12 表彰

(1) 団体表彰

① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに、金・銀・銅のメダルを贈る。

② その他の上位入賞チーム(第4位～第6位)の監督・選手それぞれに、優秀賞としてメダルを贈る。

※ 男女混成チームは個人表彰のみとする。

(2) 個人表彰

① 優勝・準優勝・第3位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。

② その他の上位入賞選手(第4位～第6位)に優秀賞としてメダルを贈る。

(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。なお、専任監督は、高齢者表彰の対象とならない。

(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 平塚市実行委員会事務局

〒254-8686 ひらつかしせんげんちょう 平塚市浅間町 9 番 1 号

平塚市教育委員会社会教育部スポーツ課内

TEL : (0463)31-3060 FAX : (0463)34-5522 e-mail : sports@city.hiratsuka.kanagawa.jp

URL : http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sport/page18_00196.html

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>



さがみはらアンテナショップ sagamix では、相模原市にゆかりのある商品や相模原市観光協会推奨品を取り揃えております。



さがみはらアンテナショップ
sagamix



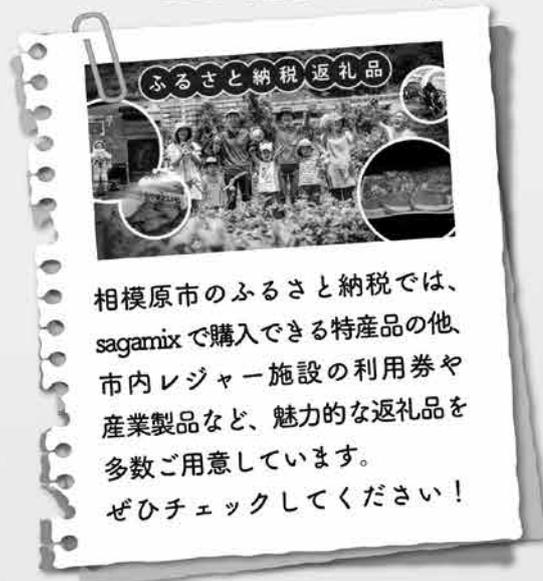
住所：神奈川県相模原市南区相模大野 3-2-1

ポーノ相模大野ショッピングセンター 2F

TEL：042-705-8455

営業時間：10：00～21：00

アクセス：小田急線・相模大野駅北口を出て徒歩3分。
歩行者デッキに直結した「ポーノ相模大野」
ショッピングセンター2階フロアにあります。



ふるさと納税返礼品
相模原市のふるさと納税では、
sagamix で購入できる特産品の他、
市内レジャー施設の利用券や
産業製品など、魅力的な返礼品を
多数ご用意しています。
ぜひチェックしてください！



3 (17) サーフィン交流大会

- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 茅ヶ崎市 大磯町
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県サーフィン連盟
- 4 後 援 一般社団法人日本サーフィン連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～13日(日) ※予備日14日(月)
- 6 会 場 (1) ロングボード
茅ヶ崎海岸ちがさきかいがん
〒253-0054 茅ヶ崎市東海岸南四丁目8956-1地先
(2) ショートボード
大磯北浜海岸おおいそきたはまかいがん
〒255-0003 中郡大磯町大磯1990番地先なかぐんおおいそまちおおいそ
- 7 募集人数 (1) ロングボード
道府県(45)・政令指定都市(17) 124人
東京都 6人
神奈川県 11人
横浜市 3人
川崎市 3人
相模原市 3人
合 計 150人
(2) ショートボード
道府県(45)・政令指定都市(17) 124人
東京都 6人
神奈川県 11人
横浜市 3人
川崎市 3人
相模原市 3人
合 計 150人
- 8 大会日程 (注) 大会日程は当日のコンディション等により変更の場合あり。
(1) 受付 11月12日(土) 6:00～7:00 [茅ヶ崎海岸及び大磯北浜海岸]
(2) 開始式 11月12日(土) 7:00～7:30
(3) 交流大会
(第1日) 11月12日(土) 8:00～16:00
ビーチクリーン 16:00～16:20
(第2日) 11月13日(日) 8:00～15:00
ビーチクリーン 15:00～15:20
(4) 表彰式 11月13日(日) 15:30～16:00
(5) 閉会式 11月13日(日) 16:00～16:30
※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月12日(土) 8:00～16:00
11月13日(日) 8:00～16:00

9 競技規則

大会開催時点での一般社団法人日本サーフィン連盟 NSA OFFICIAL JUDGE TEXT を準用する。

10 競技方法 ※ 競技方法は参加人数により変更の場合あり。

(1) 競技種別

ロングボード 男女混合

ショートボード 男女混合

(2) 1試合に4～5名の選手が入水し、より形の良い大きな波でテクニックを披露し、演技を競い合う。

(3) 競技は、トーナメント方式で行う。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。

(2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。

12 表彰

(1) 競技種別ごとと男性の部及び女性の部に分け、それぞれ優勝・準優勝・第3位のプレーヤーに賞状、トロフィー及び金・銀・銅のメダルを贈り、第4位の選手に優秀賞としてメダルを贈る。

(2) 参加選手のうち、競技種別ごとと最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

(3) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

(ロングボード)

ねんりんピックかながわ2022 茅ヶ崎市実行委員会事務局

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目9番63号

茅ヶ崎市文化生涯学習部スポーツ推進課内

TEL : (0467)82-7136 FAX : (0467)82-7120 e-mail : sport@city.chigasaki.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp>

(ショートボード)

ねんりんピックかながわ2022 大磯町実行委員会事務局

〒255-8555 中郡大磯町東小磯183番地

大磯町町民福祉部スポーツ健康課内

TEL : (0463)61-4100 FAX : (0463)61-6002 e-mail : sports@town.oiso.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.oiso.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中央区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (18) スポーツチャンバラ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 鎌倉市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県スポーツチャンバラ協会

4 後 援 公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～13日(日)

6 会 場 ^{かまくらぶどうかん}鎌倉武道館
〒247-0066 ^{かまくらしやまざき}鎌倉市山崎616番地6
TEL : (0467)43-3419

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(930人)
特別編成チーム	
東京都	1チーム(25人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各1チーム(100人)
合 計	67チーム(1,055人)

8 大会日程 (注)大会日程・監督会議会場は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	15:30～16:00	[鎌倉武道館多目的室]
(2) 受付	11月13日(日)	9:00～9:30	[鎌倉武道2階コミュニティホール]
(3) 開始式	11月13日(日)	9:30～10:00	[鎌倉武道館柔道場]
(4) 交流試合	11月13日(日)	10:00～16:00	
(5) 表彰式	11月13日(日)	16:00～16:30	

※ 未病改善教室・・・未病改善のための健康チェック、健康相談、情報提供などを行う。

11月13日(日) 10:00～16:00

9 競技規則

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会「スポーツチャンバラ競技規定ならびに審判規定」を適用する。
(ただし、安全面や競技参加者の体力を鑑みて特別ルールを採用も検討する。)

10 競技方法

- (1) 勝ちポイント制によるチーム対抗戦とする。
- (2) ①基本動作、②小太刀、③長剣フリー、④得物自由ショート(短刀・楯短刀・長剣両手・楯小太刀・短槍・杖)、⑤得物自由ロング(二刀・長槍・棒・長巻・楯長剣)の計5競技種目による各トーナメント形式の個人戦を行い、1勝を1ポイントとする。
- (3) 優勝は3ポイント、準優勝は2ポイント、3位は1ポイントのボーナスポイントを加算する。
- (4) 上記(2)、(3)の勝ちポイントの総計によりチームの順位を決定する。
- (5) チーム編成は、次のとおりとする。

監 督 1名(選手兼任可)

選 手 1名～15名(ただし、特別編成チームは1～25名)

※監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、規定の登録選手数を超えて監督が選手として登録することはできない。

- (6) 各チームのエントリーは、競技種目①～⑤の各1種目につき3名までとする。ただし特別編成チームのエントリーは5名までとする。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で決定する。
- (3) 監督はユニフォーム着用とする。
- (4) 開始式、表彰式はユニフォーム着用とする。

12 表 彰

- (1) チーム対抗において、優勝、準優勝、第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) 各種目において優勝、準優勝、第3位の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を贈る。次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねりんピックかながわ2022 鎌倉市実行委員会事務局

〒247-0066 かまくらしやまざき 鎌倉市山崎616番地6（鎌倉武道館内）
鎌倉市健康福祉部スポーツ課内

TEL：(0467)43-3419（代表） FAX：(0467)46-8067 e-mail：spopfi@city.kamakura.lg.jp

URL：https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/shisei/soshikiannai/kenkoufukushi.html

ねりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

4 ふれあいニュースポーツ



1 趣 旨

子どもから高齢者まで誰もが気軽に楽しむことができるニュースポーツを体験することを通して、参加者の交流の場をつくとともに、健康増進や生きがいづくりに取り組むことを促進し、生涯にわたって健やかで心豊かに生活することができる社会づくりを図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 主 管 特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会

5 期 間 令和4年11月12日（土）～13日（日）

6 会 場 よこはまこうおお 横浜港 ぼしこくさいきやくせん 大さん橋国際客船ターミナル おお 大さん橋 ぼし ホール
〒231-0002 よこはましなかにかい 横浜市中区海岸通1-1-4
TEL : (045) 211-2307

7 実施種目 3種目程度（未定）

8 参加費 無 料

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほん 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0545 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

5 健康フェア



1 趣 旨

医療・健康・食生活などに関する展示や体験コーナーを設置し、未病改善に取り組むことの重要さや健康の保持・増進について総合的に考える機会を提供する。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 令和4年11月12日（土）～14日（月）

5 会 場 よこはまさんぽう
横浜産貿ホール マリネリア
よこはましなかくやましたちよう
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050

6 内 容 (1) 医療・健康・食生活などに関する展示や体験コーナー
(2) 未病改善に関するパネル展示等
(3) 健康チェック・健康相談

7 参加費 無 料

8 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり
横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

6 未病改善教室



1 趣 旨

神奈川県では、心身の状態を健康と病気の二分論の概念で捉えるのではなく、「健康」と「病気」の間を連続的に変化するものとして捉え、この全ての変化の過程を表す概念を「未病」としており、日常の生活において、「未病改善」により、心身をより健康な状態に近づけていくことが重要であると考えている。

そのため、ねんりんピックかながわ2022では、「未病改善教室」を各交流大会に併せて実施し、選手のみならず、他の参加者にも自らの健康状態を認識してもらうとともに、未病改善の大切さについて普及・啓発する。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター
ねんりんピックかながわ2022 交流大会会場地市町

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 令和4年11月12日（土）～15日（火）

5 会 場 スポーツ交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・文化交流大会の各会場

6 内 容 (1) 未病改善、健康の増進、疾病予防等の知識普及・啓発
(2) 未病チェックの実施
(3) 食生活・栄養改善等の健康相談
(4) コンピュータ器具等による体力測定・診断
(5) トレーニング方法等の技術指導
(6) 初心者向けスポーツ教室 等

7 参加対象者 スポーツ交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・文化交流大会の参加者
一般観覧者

8 参加費 無 料

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 市町実行委員会事務局
(各交流大会の事業内容ページを参照)

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

よこはましなかくにほんおどおり
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

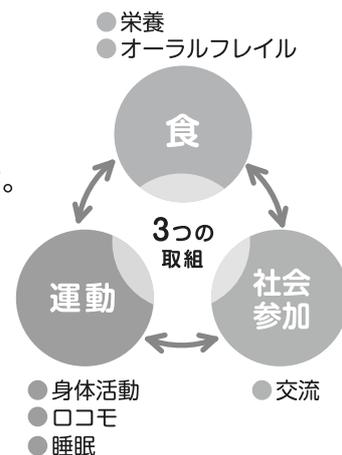
3つの取組で 未病改善!

私たちの心身の状態は、健康と病気の間で連続的に変化しています。「ME-BYO (未病)」は、その状態を示す言葉です。日常生活において「未病改善」により、健康な状態に近づけていくことが大切です。



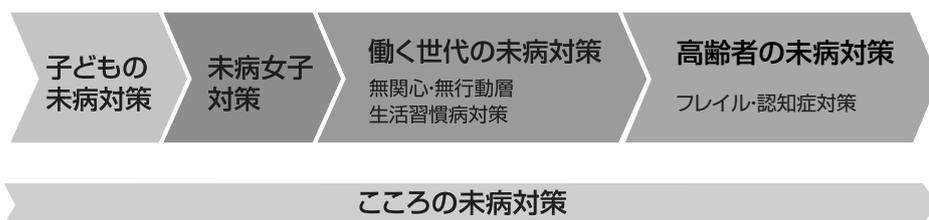
未病改善 3つの取組

- 食** 毎日の食生活を見直して、健康的な食生活に改善すること。オーラルフレイル※対策も重要です。
- 運動** 日常生活に運動を取り入れることや、質の良い睡眠も重要です。
- 社会参加** ボランティアや趣味の活動等でいろいろな方と交流すること。



※心身の機能低下につながる口腔機能の虚弱な状態

ライフステージに応じた未病対策



未病改善ヒーロー
ミビョーマン



神奈川県は未病改善の取組を推進します!

未病改善 神奈川

検索

問合せ先：神奈川県健康増進課 045-210-4746

7 文化交流大会（各種目共通）



1 趣旨

高齢者に適した頭脳ゲームである囲碁・将棋・健康マージャンと日本の伝統文化である俳句を通じて、積極的な仲間づくりや世代間交流を促進するとともに、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進する。

2 実施種目、会場、日程、参加要請人数及び参加費等

別表「文化交流大会一覧」（98・99 ページ）のとおり

3 参加資格

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 俳句については、募集句では高齢者部門／60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）と一般部門／60歳未満（昭和38年4月2日以降に生まれた人）の年齢区分を設け、当日句は年齢制限なしとする。

4 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には1人1種目に限り参加できることとする。

なお、例年の大会で行っている、囲碁、将棋交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。

5 参加申込

(1) 申込方法

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、指定様式により申し込むこととする。

なお、申し込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、プリントアウトした指定様式を郵送すること。

指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラムの名簿等に記載されるため、新旧の字体や誤字には十分注意すること。氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページURL：<https://www.nenrinpic.net/>

※俳句の当日句については、大会会場にて配付する「所定の用紙」により、大会会場等に設置する投句箱に投句する。

(2) 申込期間

令和4年6月1日（水）～6月30日（木）【期日厳守】

※俳句の募集句の投句受付期間

令和4年4月1日（金）～5月31日（火）【当日消印有効】

(3) 選手等の変更

参加申込み締め切り後の選手等の変更は、原則として認めない。

ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとするが、早急に変更の内容を電話にて連絡の上、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録し、「健康等に関する誓約書」を添えて変更後の指定様式を郵送すること。

(4) 申込先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局
〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内
TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

※指定様式の郵送は簡易書留とし、封筒の表に「大会申込書」と朱書する。

なお、郵送した内容と大会参加申込専用ホームページに登録した内容に相違がないよう、必ず確認する。

6 健康等に関する誓約書

参加者（俳句交流大会を除く。）は、健康等に関する誓約書（様式-38/183 ページ）を必ず提出すること。また、健康等に関する誓約書の記入状況により確認等を必要とする場合は、参加申込団体に連絡する。
※健康等に関する誓約書は、選手等の変更があった場合にも必ず提出する。なお、提出のない場合は、大会への参加はできない。

7 参加者の健康管理上の留意事項

医療救護（137 ページ）を参照すること。

8 競技運営上の留意事項

開催要領にそぐわない場合、出場資格を失い参加できない。
ただし、主催者の判断により、オープン参加として出場を認めることがある。

9 参加チーム（選手）の追加募集

参加申込状況に応じて、次の方法により追加募集を行う場合がある。

- (1) 各都道府県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (2) 神奈川県内の近隣都県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (3) 神奈川県内において参加を呼びかける。

10 その他

- (1) 参加選手の年齢の取扱いは、別表「年齢早見表」（138 ページ）のとおりとする。
- (2) 第3章「1 参加手続要項」（129～131 ページ）を参照すること。

文化交流大会一覧



事業名	会場	日程				参加要請 人数
		11/12 (土)	11/13 (日)	11/14 (月)	11/15 (火)	
囲碁	平塚市 平塚総合体育館 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館)		○	○		210
将棋	愛川町 第1号公園体育館	◎	○	○		216
俳句	湯河原町 湯河原町民体育館		○			募集句 制限なし
						当日句 500
健康 マージャン	厚木市 厚木市荻野運動公園体育館メインアリーナ		○	○		304

- ① 60歳以上: 年齢基準日となる令和5年4月1日時点で60歳以上である人。(昭和38年(西暦1963年)4月1日以前に生まれた人)
- ② 参加制限: 例年の大会で行っている、囲碁、将棋交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。

参加資格	チーム編成等	参加費	参加方法	掲載ページ
60歳以上	1チーム3人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県1チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市1チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	100
60歳以上	1チーム3人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	102
高齢者部門: 60歳以上 一般部門: 60歳未満 ジュニア部門: 小中高生	1人2句以内(雑詠) 1人2句以内(囀目)	無料	事前募集 当日募集	104
60歳以上	1チーム4人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県3チーム、横浜市3チーム 川崎市3チーム、相模原市3チーム 合計76チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	108

③ 参加申込み: 令和4年6月1日から30日の間に各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等を通じて大会実行委員会事務局へ申し込むこと。

④ ◎: 監督会議又は代表者会議の日程 ○: 交流試合等の日程(全日)

7 (1) 囲碁交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 平塚市
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 日本棋院神奈川県本部
- 4 後援 公益財団法人日本棋院 一般財団法人関西棋院 神奈川県囲碁連盟
- 5 期間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会場 ひらつかそうごうたいいくかん平塚総合体育館 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館)
ひらつかしおおはら〒254-0074 平塚市大原1番1号
TEL : (0463)35-2255

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (186 人)
東京都	2 チーム (6 人)
神奈川県	1 チーム (3 人)
横浜市	2 チーム (6 人)
川崎市	2 チーム (6 人)
相模原市	1 チーム (3 人)
合 計	70 チーム (210 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 合同開始式 11月12日(土) 17:00～18:00 [第1体育室]
(囲碁とスポーツウエルネス吹矢の合同で行います)
 - (2) 受付 11月13日(日) 8:50～9:30 [体育館出入口]
11月14日(月) 8:50～9:20
 - (3) 開会式 11月13日(日) 9:40～10:20 [第2体育室]
 - (4) 交流試合 [第2体育室]
(第1日) 11月13日(日) 10:30～14:30 1・2回戦
(第2日) 11月14日(月) 9:30～13:30 3・4回戦
 - (5) 表彰式 11月14日(月) 15:15～16:00 [第2体育室]
 - (6) アトラクション [A会議室]
11月13日(日) 10:30～16:00 指導対局、交流対局
11月14日(月) 9:30～13:00 指導対局、交流対局
13:30～15:00 公開対局と大盤解説
- ※ 未病改善・フレイル予防教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 8:30～15:30 [第1体育室前2階通路]
11月14日(月) 8:30～15:30 [第1体育室前2階通路]

9 競技内容

- (1) 1チームは3名とする。ただし、1名以上は女性とする。
- (2) 個人戦
各チームの選手を3ブロック(「えのしま」・「はっけいじま」・「はこね」)に分け、次のとおりスイス方式の4回戦を行い、次の優先順位にて個人の順位を決定する。
 - ① 勝ち数が多いほど上位とする。
 - ② 得点(SOS)(対戦相手の勝ち数を合計したもの)の多い方を上位とする。

- ③ 総得点（SOSOS）（対戦相手の得点を合計したもの）の多い方を上位とする。
- ④ 誕生日の早い方を上位とする。
- ⑤ 以上で差がない場合は、同順位とする。

（3）団体戦

- ① チーム勝数の多いほど上位とする。
- ② 得点（SOS）（対戦チームの勝ち数を合計したもの）の多い方を上位とする。
- ③ 総得点（SOSOS）（対戦チームの得点を合計したもの）の多い方を上位とする。
- ④ 誕生日からの日数が多いチームを上位とする。
- ⑤ 以上で差がない場合は同順位とする。ただし、3名に満たない場合でも団体戦の対象とする。

10 競技規則

大会開催時点での日本囲碁規約を準用する。

11 競技方法

- （1）総互先、先番6目半コミ出しで行う。
- （2）持ち時間は各45分、時間切れ負けとする。

12 大会規定

- （1）参加選手は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）のアマチュアとする。
なお、車いす利用の方は、参加の申し込みをする前に御相談ください。
- （2）試合の組合せは、主催者で行う。
- （3）審判長は、公益財団法人日本棋院又は一般財団法人関西棋院の棋士に委嘱する。

13 表彰

- （1）団体表彰
 - ① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞チーム（第4位～第10位）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- （2）個人表彰
 - ① 各ブロックの全勝選手に賞状及びメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞選手（各ブロック3勝1敗の選手）に優秀賞としてメダルを贈る。
- （3）参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状と楯を贈る。
- （4）参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

平塚市市民部文化・交流課

〒254-8686 ひらつかしせんげんちょう 平塚市浅間町9番1号

TEL：(0463)32-2235 FAX：(0463)21-9756 e-mail：bunkoh@city.hiratsuka.kanagawa.jp

URL：https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sport/page18_00196.html

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

7 (2) 将棋交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 愛川町
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 日本将棋連盟神奈川県支部連合会
- 4 後援 公益社団法人日本将棋連盟
- 5 期間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会場 だいごこうえんたいいくかん
第1号公園体育館
あいこうぐんあいかわまちなかつ
〒243-0303 愛甲郡愛川町中津4043番地
TEL：(046)285-1818

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (186 人)
東京都	2 チーム (6 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 2 チーム (24 人)
合 計	72 チーム (216 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 代表者会議	11月12日(土) 15:30～16:30	<small>あいかわまちぶんかいかん</small> 〔愛川町文化会館3階大会議室〕
(2) 開始式	11月12日(土) 17:00～18:00	〔愛川町文化会館ホール〕
(3) 開始セレモニー	11月13日(日) 9:00～9:15	〔愛川町第1号公園体育館〕
(4) 団体戦		〔愛川町第1号公園体育館〕
予選リーグ	11月13日(日) 9:30～15:00	
(決勝戦組合抽選会)	11月13日(日) 15:10～15:40	
決勝トーナメント	11月14日(月) 9:00～11:50	1・2回戦
	11月14日(月) 13:10～16:00	3回戦・決勝戦
(5) 個人戦		〔愛川町第1号公園体育館〕
決勝トーナメント	11月14日(月) 9:00～11:50	1・2回戦
	11月14日(月) 13:10～16:00	3回戦・決勝戦
(6) 交歓試合、プロ棋士との指導対局(当日受付)		〔愛川町第1号公園体育館〕
	11月13日(日) 13:40～15:10	
	11月14日(月) 10:00～11:30	
	11月14日(月) 13:10～14:40	
(7) こども将棋交流広場(事前受付)		〔愛川町第1号公園体育館〕
	11月13日(日) 10:30～12:00	
(8) 表彰式	11月14日(月) 16:10～16:40	〔愛川町第1号公園体育館〕
※ 当日は、記念対局、詰め将棋・次の一手(解答・抽選)を予定。		
※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。		
	11月13日(日) 9:00～16:00	
	11月14日(月) 9:00～15:30	

9 競技規則

大会開催時点での公益社団法人日本将棋連盟の定める規定を準用する。

10 競技方法

- (1) 対局は、平手戦で行う。
- (2) 競技時間は、持ち時間制（各自 40 分時間切れ負け）とし、対局時計を用いる。
- (3) 団体戦
1 チーム 3 人、1 リーグ 8 チーム、全体 9 リーグとし日本将棋連盟スイス方式で競技を行い、各組 1 位・2 位のチームが決勝トーナメント戦に出場する。
- (4) 個人戦
団体戦に出場できなかったチームの個人及び決勝トーナメントに進出できなかったチームの個人を対象に、2 日目にブロック別トーナメント方式で行う。

11 大会規定

- (1) 参加選手は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
また、アマチュアとする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) 審判員・競技運営は、公益社団法人日本将棋連盟、日本将棋連盟神奈川県支部連合会に委嘱する。

12 表彰

- (1) 団体表彰として、優勝・準優勝・第 3 位（2 チーム）のチームに賞状及びトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) 団体表彰として、決勝トーナメントに進出したチーム（上記（1）を除く。）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 個人表彰として、各ブロックの優勝・準優勝・第 3 位（2 名）の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (4) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (5) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 愛川町実行委員会事務局

〒243-0392 あいこうぐんあいかわまちすみだ 愛甲郡愛川町角田 251 番地 1

愛川町民生部高齢介護課内

TEL : (046) 285-6938 FAX : (046) 286-5021 e-mail : kourei-kaigo@town.kanagawa-aikawa.jp

URL : <https://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

7 (3) 俳句交流大会



- 1 主催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 湯河原町
- 2 共催 スポーツ庁
- 3 主管 神奈川県現代俳句協会
- 4 後援 公益社団法人日本伝統俳句協会 現代俳句協会 公益社団法人俳人協会
- 5 期日 令和4年11月13日(日)
- 6 会場
[大会会場] ゆがわらちやうみんたいいくかん
湯河原町民体育館
〒259-0301 あしがらしもぐんゆがわらまちちゆうおう
足柄下郡湯河原町中央二丁目21番地1
TEL : (0465)62-1200
[吟行会場] まんようこうえん ごしよじんじや
万葉公園、五所神社

7 参加方法

(1) 募集句

次の①から③のいずれかの書類に必要事項を明記の上、ねんりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会事務局へ送付(投句)するか、又は、大会参加申込専用ホームページから必要事項を登録(投句)すること。

大会参加申込専用ホームページURL <https://www.nenrinpic.net/>

- ① 「募集句投句用紙」(176・177ページ/コピー可)
- ② 別に配布する「募集専用パンフレットのはがき」
- ③ 同様の内容を記載した郵便はがき

※ 「募集句投句用紙」は、ねんりんピックかながわ2022大会専用ウェブサイトからダウンロードできますので御利用ください。

大会専用ウェブサイトURL <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

(2) 当日句

大会会場で配付する「所定の用紙」により、大会会場に設置する投句箱に投句する。

8 大会日程 (注) 大会日程・吟行会場は変更の場合あり。

(1) 午前の部	参加受付(当日句投句用紙配付)	9:00~	[大会会場]
	吟行	9:00~11:00	[吟行会場]
	当日句締切	11:00	
(2) 午後の部	開始式	12:30~13:00	[大会会場]
	記念講演 講師 黛 まどか 先生	13:00~14:00	
	休憩	14:00~14:20	
	募集句入選者の発表・選評・表彰	14:20~15:00	
	当日句入選者の発表・選評・表彰	15:00~15:50	
	閉会式	15:50~16:00	

※ 未病改善教室・・・パンフレット等の配布、健康相談などを行う。

10:00~12:00

9 投句規定

(1) 募集句

- ① 募集期間 令和4年4月1日（金）から5月31日（火）まで当日消印有効。
- ② 募集区分 ア 高齢者部門（60歳以上）：昭和38年4月1日以前に生まれた人
 イ 一般部門（60歳未満）：昭和38年4月2日以降に生まれた人
 ウ ジュニア部門：小学生、中学生、高校生
- ③ 投句方法 ア 高齢者部門 及び イ 一般部門
 「募集句投句用紙（高齢者部門・一般部門）」（コピー可）若しくは、別に配布する「募集専用パンフレットのはがき」に、未発表作品1人2句（雑詠）以内を楷書で記入し、住所、氏名（ふりがなを付けること）、生年月日、電話番号を明記するか、又は、郵便はがきに同様の内容を記載し、ねりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会事務局に送付する。
 又は、大会参加申込専用ホームページから必要事項を登録（投句）する。
- ウ ジュニア部門
 「募集句投句用紙（ジュニア部門）」（コピー可）に、未発表作品1人2句（雑詠）以内を楷書で記入し、住所、氏名（ふりがなを付けること）、電話番号、学校名、学年、年齢を明記するか、又は、郵便はがきに同様の内容を記載し、ねりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会事務局に送付する。
 又は、大会参加申込専用ホームページから必要事項を登録（投句）する。

(2) 当日句

- ① 受付時間 令和4年11月13日（日） 午前9時00分～11時00分
- ② 年齢区分 なし
- ③ 投句方法 大会会場にて配付する「所定の用紙」に未発表作品1人2句（吟行会場周辺の囁目）以内を楷書で記入の上、大会会場に設置した投句箱に投句する。

(3) 投句料 無料

10 審査

次の選者により審査を行い、入賞者を決定する。審査結果は入賞者へ通知する。

なお、審査についての問合せ及び異議は受理しない。

（都合により、選者が変更になる場合がある。）

(1) 募集句選者（敬称略）

【高齢者部門・一般部門】10名

公益社団法人日本伝統俳句協会	稲田 廣太郎、大輪 靖宏、岩岡 中正
現代俳句協会	中村 和弘、筑紫 碧井、永井 江美子
公益社団法人俳人協会	森田 純一郎、鈴木 しげを、西山 睦
神奈川県現代俳句協会	田中 悦子

【ジュニア部門】3名

神奈川県現代俳句協会	尾崎 竹詩、田畑 ヒロ子、芳賀 陽子
------------	--------------------

(2) 当日句選者（敬称略）15名

公益社団法人日本伝統俳句協会	木村 享史、小川 龍雄、田丸 千種
現代俳句協会	筑紫 磐井、秋尾 敏、後藤 章
公益社団法人俳人協会	今井 聖、權 未知子、徳田 千鶴子
神奈川県現代俳句協会	伊藤 眠、大本 尚、内藤 ちよみ
	佐藤 久、平田 薫、なつ はづき

11 表彰

(1) 募集句

【高齢者部門】(60歳以上)

選者が選んだ最優秀作品10句の出品者に選者特選賞として賞状及び楯を贈る。

その他の上位作品の出品者に正賞(10句)、准賞(10句)として賞状及びメダルを贈る。

【一般部門】(60歳未満)

選者が選んだ最優秀作品10句の出品者に選者特選賞として賞状及び楯を贈る。

その他の上位作品の出品者に正賞(10句)、准賞(10句)として賞状及びメダルを贈る。

【ジュニア部門】

小学生 上位10句に優秀賞として賞状及びメダルを贈る。

中学生 上位10句に優秀賞として賞状及びメダルを贈る。

高校生 上位10句に優秀賞として賞状及びメダルを贈る。

(2) 当日句

選者特選賞のほか、優れた作品に正賞・准賞を贈る。

12 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 湯河原町実行委員会事務局

〒259-0392 あしがらしもぐんゆがわらまちちゅうおう
足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
湯河原町介護課内

TEL : (0465)63-2111 FAX : (0465)63-4194 e-mail : hokenka@town.yugawara.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

熱いスポーツを楽しもう！

相模原市には5つのホームタウンチームがあります



ノジマ相模原ライズ

2009年に結成。アメリカンフットボール日本最高峰のXリーグで日本一を目指しています。



三菱重工相模原ダイナボアーズ

1971年に創部し、2022年1月に開幕したジャパンラグビーリーグワンで覇を競っています。



S C 相模原

2008年にゼロから設立。市民クラブとして愛され、Jリーグで戦っています。



ノジマステラ神奈川相模原

2012年に発足。2021年9月から開幕した日本初女子プロサッカーリーグWEリーグで活躍しています。



Team UKYO SAGAMIHARA

2012年に元F1レーサー片山右京氏が立ち上げ、藤野地域に活動の拠点を置き、国内外の自転車ロードレースに参戦しています。



2021年から国際自転車ロードレース「ツアー・オブ・ジャパン」に相模原ステージが加わり、国内外のレーサーが相模原を駆け抜けます！

TOJ相模原ステージHP ▶



7 (4) 健康マージャン交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 厚木市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県健康マージャン推進協議会

4 後 援 一般社団法人日本健康麻将協会
一般社団法人全国麻雀段位審査会
日本麻雀連盟
一般社団法人日本スポーツ麻雀協会

5 期 間 令和4年11月13日(日)～14日(月)

6 会 場 あつぎしおぎのうんどうこうえんたいいくかん
厚木市荻野運動公園体育館(メインアリーナ)
あつぎしなかおぎの
〒243-0202 厚木市中荻野1500番地
TEL : (046)225-2900

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(248人)
東京都	2チーム(8人)
神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市	各3チーム(48人)
合 計	76チーム(304人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 受付	11月13日(日) 8:30～9:20	
	11月14日(月) 8:30～9:20	
(2) 開始式	11月13日(日) 9:30～10:20	
(3) 交流試合		
(第1日)	11月13日(日) 10:30～16:00	団体戦
(第2日)	11月14日(月) 10:00～14:45	個人戦
(4) アトラクション		
ステージアトラクション		
11月13日(日)	16:10～16:40	
11月14日(月)	15:10～15:30	
競技ゲストプロとのお楽しみ対局		
11月13日(日)	10:30～15:50	
11月14日(月)	10:00～14:45	
(5) 表彰式	11月14日(月) 9:30～9:50	団体戦
	11月14日(月) 15:40～16:00	個人戦
	11月14日(月) 16:00～16:15	終了式

※ 未病改善教室…未病改善に向けた体力測定、健康づくり指導などを行う。

11月13日(日) 9:00～16:00

11月14日(月) 9:00～15:00

9 競技内容

- (1) 1チームは4名とする。
- (2) 団体戦

- ① 各チームの選手を4ブロックに分けて競技を行う。
 - ② 全4回戦の各チーム選手4名の総合ポイントで順位を競う。
 - ③ 順位の決定にあたってポイントが同点の場合は、チームの年齢の合計が高いチームを上位とする。
- (3) 個人戦
- ① 各チームの選手を4ブロックに分けて競技を行う。
 - ② 全4回戦の総合ポイントで各ブロックの順位を競う。
 - ③ 順位の決定にあたってポイントが同点の場合は、年齢の高い選手を上位とする。

10 競技規則

一般社団法人日本健康麻将協会・一般社団法人全国麻雀段位審査会・日本麻雀連盟・一般社団法人日本スポーツ麻雀協会が定める、健康マージャン公式競技規定とする。

11 競技方法

- (1) 競技に使用するテーブルは、手積み式とする。
- (2) 1ゲーム（以下「対局」という。）は半荘東南まわしとし、半荘の制限時間は団体戦60分、個人戦50分とする。
- (3) 「場所決め」は、組合せ表による座位指定で行う。
- (4) すべての対局は、制限時間到達時の局で終了することとする。

12 大会規定

- (1) 参加の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。また、アマチュアとする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) 審判員は、主管団体（神奈川県健康マージャン推進協議会）及び後援団体（一般社団法人日本健康麻将協会、一般社団法人全国麻雀段位審査会、日本麻雀連盟、一般社団法人日本スポーツ麻雀協会）が推薦する者に委嘱する。
- (4) 総合開会式で使用する各県のユニフォーム（上着）を着用すること。

13 表彰

- (1) 団体表彰
 - ① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状とトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞（各ブロック第4位から第8位まで）のチームに優秀賞としてメダルを贈る。
- (2) 個人表彰
 - ① 各ブロック優勝・準優勝・第3位の選手に、それぞれ賞状と金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞（各ブロック第4位から第8位まで）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加選手全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022厚木市実行委員会事務局

〒243-8511 あつぎしなかちょう 厚木市中町3丁目17番17号

厚木市教育委員会社会教育部スポーツ推進課スポーツ推進係

TEL : (046)225-2425 FAX : (046)223-0044 e-mail : 8850@city.atsugi.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

8 美術展



- 1 趣 旨** 全国の高齢者の創作による、日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の作品を展示し、高齢者の文化活動と生きがいを促進するとともに、高齢者が創作した作品とのふれあいを通じ、世代間の相互理解を深める。
- 2 主 催** 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター
- 3 共 催** スポーツ庁
- 4 主 管** ねんりんピックかながわ2022 美術展運営委員会
- 5 期 間** 令和4年11月12日(土)～15日(火)
- 6 会 場** かながわけんみん 神奈川県民ホール ギャラリー
〒231-0023 よこはましなかくやましたちょう 横浜市中区山下町3-1
TEL：(045)662-5901
- 7 内 容** 高齢者が創作した日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の作品を全国から募集し、展示する。

8 ねんりんピックかながわ2022 美術展出品規程

- (1) 出品者資格
60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)のアマチュアとする。
- (2) 出品数及び出品作品
① 各都道府県・政令指定都市から、日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の部について、各部門2点(東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市は各部門4点)とする。
② 出品作品は、出品者により創作されたもので、未発表のものとする。
- (3) 出品規格
① 日本画の部
ア 水墨画を含む。
イ 10号(53.0cm×33.3cm)以上、50号(116.7cm×116.7cm)以内とする。
ウ 額装をする。ガラス、屏風、軸装は不可とする。なお、30号以上の作品については、額縁の幅(マットを含む。)は6cm以内とする。
② 洋画の部
ア 油絵、アクリル画、水彩、素描、版画、パステル画などとする。
イ 10号以上、50号以内とする。(版画については、10号未満も可とする。)
ウ 額装をする。ガラスは不可とする。なお、30号以上の作品については、額縁の幅(マットを含む。)は6cm以内とする。
③ 彫刻の部
ア 高さ200cm×幅100cm×奥行100cm以内とする。
イ 重量は200kg以内とする。
④ 工芸の部
ア 工芸作品(陶芸、染織、漆芸、金工、木竹、人形、その他)とする。
イ 立体作品は高さ60cm以内とし、平面(壁面を含む。)作品は50号以内とする。なお、額装した作品で30号以上の作品については、額装の幅(マットを含む。)は6cm以内とする。
ウ 屏風は二曲とし、平面時のサイズは高さ149cm×横140cm以内とする。
エ 着物は、高さ170cm×幅170cm以内とし、展示具とともに出品すること。
⑤ 書の部
ア 漢字、かな、篆刻、調和体及び前衛、刻字を問わない。
イ 額・枠・軸装いずれも可。表装仕上がり寸法は、1.5㎡以内とし、縦形式は一辺が242cm、横形式は一辺が182cm以内とする。なお、ガラスは不可とし、重量は10kg以内とする。
ウ 篆刻作品は印影のみの作品とし、縦39cm×横30cm以内の額装とする。
刻字作品の大きさもこれに準ずる。
エ 釈文を、作品の裏面に貼付すること。

- ⑥ 写真の部
 - ア カラー、モノクロを問わない。
 - イ 長辺が50cm以上、90cm以内の単写真とする。
 - ウ 木製パネル仕立てとする。額装の場合、ガラスは不可とする。
 - エ 画像加工処理は不可とする。
- (4) テーマ
 - 特に定めない。
- (5) 出品上の注意
 - ① 出品は個人の作品に限る。
 - ② 出品規格に合わない作品は受け付けない。
 - ③ 出品作品ごとに「美術展出品票」（別途様式を指定する。）を添付する。
 - ④ 作品の裏面には、展示用の吊りひも等をつける。（彫刻、工芸の立体作品を除く。）
 - ⑤ 次に該当する場合は、完成後の写真を必ず添付する。
 - ア 日本画、洋画、書及び写真の部門の出品作品のうち、展示方向（正面、上下等）を示す必要があるもの
 - イ 彫刻部門の全出品作品
 - ウ 工芸部門の全出品作品
 - ⑥ 展示に際し、組み立て等が必要な作品については、完成後の写真及び組み立て説明図などを必ず添付する。
 - ⑦ 作品形状、重量等により著しく展示が困難な場合は、主催者の判断により展示しないことがある。
 - ⑧ 写真の部については、入選作品集の印刷用として、同一写真〔キャビネ判（13cm×18cm程度）、光沢のあるもの〕を同封し、その写真の裏面にも「美術展出品票」を貼り付けることとする。

9 出品の申し込み及び搬入

第3章「1 参加手続要項」（129～131 ページ）を参照のこと。

10 審査員

日本画	山中 本土	日本美術院特待
	湯山 東	日本美術院院友
洋画	渡辺 豊重	画家 彫刻家
	甲田 洋二	武蔵野美術大学元学長
彫刻	藤嶋 俊會	美術評論家連盟会員
	峯田 敏郎	上越教育大学名誉教授 国画会会員
工芸	春山 文典	横浜美術大学元学長 日本芸術院会員
	林 香君	文星芸術大学名誉教授 現代工芸美術家協会監事 日展会員
書	上松 桂扇	毎日書道展審査会員 独立書人団参事
	大谷 直子	毎日書道展会員 独立書人団審査会員
写真	山田 信次	日本写真作家協会監事
	藤森 邦晃	写真専門誌「フォトコン」編集長

（令和4年3月時点）

11 入賞者発表

審査結果は、各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等に通知する。

12 表彰

- (1) 各部門において、上位入賞作品の出品者に厚生労働大臣賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞、川崎市長賞、相模原市長賞、一般財団法人長寿社会開発センター理事長賞として賞状及び楯を贈る。
- (2) 各部門において、優秀作品の出品者に金賞（1）、銀賞（2）、銅賞（4）として賞状及び金、銀、銅のメダルを贈る。
- (3) 各部門において、出品者のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

- なお、例年の大会で行っている連続受賞に関する制限は、本大会に限り適用しないこととする。また、上位入賞作品の出品者及び優秀作品の出品者についても同様とする。
- (4) 出品者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 その他

- (1) 出品規格内の募集作品は原則としてすべて展示するが、審査、陳列の位置、展示方法等に関する異議は受け付けないものとする。
- (2) 作品には保険をかけるとともに、展示期間中は監視員などを配置して保管に注意するが、不慮の災害など不可抗力による損害については、主催者はその責任を負わない。
- (3) 入場料は無料とする。
- (4) 作品の著作権は出品者に帰属するものとする。ただし、主催者が広報等に作品の図版などが必要な場合には、使用できるものとする。
- (5) 出品者は第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害することのないよう十分注意し、問題が生じた場合は出品者の責任において処理することとする。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはま市なかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0545 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

9 相談コーナー



1 趣 旨

高齢者やその家族などが抱える健康に関する悩み事や心配ごとの相談コーナーを設置し、来場者の健康保持・増進に関する意識啓発を図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 令和4年11月12日（土）～14日（月）

5 会 場 よこはまさんぽう
横浜産貿ホール マリネリア
よこはましなかくやましたちよう
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050

6 内 容 高齢者やその家族が抱える健康に関する悩み事、心配ごとなどの相談

7 参加費 無 料

8 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり
横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

10 地域文化伝承館



1 趣 旨

高齢者が長年培ってきた豊かな経験・知識・技術を生かして取り組んでいる様々な地域文化・生活文化の伝承活動を、その実演・展示を通して披露し、各世代間との交流を図る。

また、地域に伝わる民俗芸能・郷土芸能や老人クラブ等が日頃取り組んでいる多彩な健康・生きがい活動を紹介・発表して、老人クラブをはじめとする高齢者の組織や活動への理解を高めるとともに、これらの活動を促進し、生涯にわたって健やかで、心豊かに生活することができる社会づくりを図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 主 管 公益財団法人全国老人クラブ連合会
ねんりんピックかながわ 2022 地域文化伝承館実行委員会
(公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会、公益財団法人横浜市老人クラブ連合会、
公益財団法人川崎市老人クラブ連合会、相模原市老人クラブ連合会)

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 (1) 展示
横浜産賀ホール マリネリア
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL : (045)671-7050

(2) 実演(令和4年11月13日(日))
神奈川県民ホール 小ホール
〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
TEL : (045)662-5901

7 内 容 神奈川県内の老人クラブによる実演・体験交流・発表
(1) 地域文化・生活文化の伝承活動
(2) 地域に伝わる民俗芸能・郷土芸能の伝承活動
(3) 創意・工夫を生かして取り組んでいる健康・生きがいづくりの活動

8 問合せ先

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会
〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2 神奈川県社会福祉センター内
TEL : (045)311-8737 FAX : (045)312-4288
URL : <https://www.yumekurabu.or.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内
TEL : (045)285-0545 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp
URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

11 講演会



1 趣 旨

高齢者の健康、生きがいをテーマとした講演会を開催し、生涯にわたって健やかで、心豊かに生活することができる社会づくりを図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 日 令和4年11月15日(火)

5 会 場 よこすか げいじゅつ げきじょう 横須賀芸術劇場 しょうげきじょう 小劇場
〒238-0041 よこすか しほんちょう 横須賀市本町3-27
TEL : (046)828-1600

6 内 容 来場者が健康や生きがいを再認識し、前向きに元気になれる講演会を開催する。

7 参加費 無 料

8 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0545 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

12 健康福祉機器展



1 趣 旨

高齢者や障がい者の自立支援・生活支援及び介護者の負担軽減のためなど、様々な福祉機器や技術・情報を展示・紹介し、来場者が抱える問題を解決する一助としてもらうとともに、あらゆる世代に対し、高齢社会を支える福祉機器や技術等を実際に見て、体験することで機器の理解を深め、将来への安心を実感できる機会を提供する。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 主 管 一般社団法人日本福祉用具供給協会 南関東支部 神奈川県ブロック

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 よこはまさんぽう
横浜産貿ホール マリネリア
〒231-0023 よこはましなかくやましたちょう 横浜市中区山下町2番地
TEL : (045)671-7050

7 内 容 (1) 最新の健康・福祉機器等の展示・紹介
(2) 介護・福祉機器の体験

8 入 場 料 無 料

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0545 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

13 音楽文化祭



1 趣 旨

音楽や郷土芸能等の文化活動を行っているグループによるステージイベントを通じて、世代間・地域間の交流を深めるとともに、文化活動団体の理解を深め、生涯にわたって健やかで心豊かに生活することができる社会づくりを図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 日 令和4年11月13日(日)

5 会 場 かながわけんみん 神奈川県民ホール だい 大ホール
〒231-0023 よこはましなかくやましたちよう 横浜市中区山下町3-1
TEL : (045)662-5901

6 内 容 音楽や郷土芸能を通じて、出演者と観客が一体となり、地域間や世代間の交流を深めるステージを予定。
・第一部：県内団体による「ふれあいステージ」
・第二部：著名人による「ゲストステージ」

7 入 場 料 無 料

8 問合せ先

一般財団法人長寿社会開発センター

〒105-8446 とうきょうとみたくにししんぼし 東京都港区西新橋三丁目3番1号 にししんぼし KDX西新橋ビル6階

TEL : (03)5470-6753 FAX : (03)5470-6763 e-mail : nenrin@nenrin.or.jp

URL : <https://www.nenrin.or.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0545 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

14 ふれあい広場



1 趣 旨

県内の特産品やグルメのほか、観光地の紹介等により、神奈川の魅力を発信するとともに、交流を深めることができる各種コーナーやステージイベントの開催等により来場者が楽しめるふれあいの場を設ける。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 (1) 総合開会式会場 令和4年11月12日(土)
(2) イベント会場 令和4年11月12日(土)～13日(日)

5 会 場 (1) 総合開会式会場
横浜アリーナ
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-10
TEL : (045)474-4000

(2) イベント会場
山下公園
〒231-0023 横浜市中区山下町279
TEL : (045)671-3648

6 内 容 (1) おもてなしや、世代・地域間交流などを目的として、ご当地グルメの飲食・地場特産品の販売コーナーの設置
(2) ステージイベントでは、地元の各種団体によるステージや大会PR等を実施
(3) 行政情報発信コーナーの設置及びオリジナルイベントの実施

7 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0545 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

15 オリジナルイベント



1 趣 旨

幅広い世代の交流促進及びイベント会場間の回遊性向上を図るため、参加者の健康づくりや生きがいづくりになる神奈川県の特徴を活かした参加型・体験型のイベントを実施する。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

5 会 場

- (1) よこはまさんぽう 横浜産貿ホール マリネリア
〒231-0023 よこはましなかくやましたちょう 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050
- (2) よこはまさんぎょうぼうえき 横浜産業貿易センタービル さんぽうひろば 産貿広場
〒231-0023 よこはましなかくやましたちょう 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050
- (3) よこはまこうおお 横浜港大さん橋国際客船ターミナル おお 大さん橋ホール・ぼし 屋上広場
〒231-0002 よこはましなかくかいがんどおり 横浜市中区海岸通1-1-4
TEL：(045)211-2307

6 内 容

- (1) 話題のHADOで楽しんじゃおう！(11月12日(土)～13日(日))
 - ・体を動かして技を発動させ、フィールドを自由に動き回り、味方と連携して楽しむ超体感型ARスポーツの実施
- (2) パラスポーツ体験(11月12日(土)～13日(日))
 - ・「かながわパラスポーツ」の体験
- (3) ねんりんスマイリングヨガで心と体を整えよう！(11月12日(土)～13日(日))
 - ・大さん橋の屋上広場でヨガを実施
- (4) 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」タイアップ企画(11月12日(土)～14日(月))
 - ・登場人物ゆかりのスポットの紹介など、神奈川県各地のPRを実施
- (5) かながわねんりんマルシェ(11月12日(土)～14日(月))
 - ・神奈川県内の名産品を中心とした物産展を開催

7 参加費 無料

8 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/



1 「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展

- 1 趣 旨** 介護や支援を受けている高齢者の方々などの生きがいづくり及び社会参加を進めることを目的に開催された「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」の優秀作品を紹介する。
- 2 主 催** 一般財団法人長寿社会開発センター
- 3 協 力** 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会
- 4 期 間** 令和4年11月12日（土）～14日（月）
- 5 会 場** よこはまさんぽう
横浜産貿ホール マリネリア
よこはましなかくやましたちよう
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050
- 6 内 容** 介護や支援を受けている高齢者やその家族、介護施設職員及びボランティア等の方々から応募された短歌の優秀作品を展示する。
- 7 問合せ先** 一般財団法人長寿社会開発センター
とうきょうとみなとくにしんばし
〒105-8446 東京都港区西新橋三丁目3番1号 KDX西新橋ビル6階 にしんばし
TEL：(03)5470-6753 FAX：(03)5470-6763 e-mail：nenrin@nenrin.or.jp
URL：https://www.nenrin.or.jp/

17 (1) 協賛イベント (スポーツ文化チャレンジ大会) (会期内)



1 陸上のカーリング「シャフルボード」を体験

- 1 主催 都筑の森シャフルボードクラブ (FTSC)
- 2 期間 令和4年11月12日(土)～13日(日)
- 3 会場 よこはまこうおお 横浜港大さん橋国際客船ターミナル おお 大さん橋ホール (スポーツ体験ゾーン)
よこはましなか 〒231-0002 横浜市中区海岸通1-1-4
TEL : (045)211-2307
- 4 内容 デモンストレーション用コートを使用しての体験。
「シャフルボード」の紹介パネル掲出、印刷物配布等。
- 5 問合せ先 都筑の森シャフルボードクラブ
TEL : (045)943-3738

2 日本民踊 楽しく踊ろう

- 1 主催 神奈川県支部民踊連盟
- 2 期間 令和4年11月12日(土)
- 3 会場 やましたこうえん 山下公園
よこはましなか 〒231-0023 横浜市中区山下町279
TEL : (045)671-3648
- 4 内容 山下公園石の舞台で日本民踊を披露
参加者(観客席)のみなさまと楽しく踊る!
- 5 問合せ先 神奈川県支部民踊連盟
TEL : (045)892-2634

3 パッチワーク・キルト作品展

- 1 主催** 横須賀パッチワーク・キルト協会
- 2 期間** 令和4年11月12日（土）～15日（火）
- 3 会場**
- (1) 総合開会式会場
横浜アリーナ
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-10
TEL：(045)474-4000
- (2) 卓球交流大会会場
横須賀市総合体育会館（メインアリーナ）
〒238-0051 横須賀市不入斗町1-2
TEL：(046)826-2800
- (3) 総合閉会式会場
横須賀芸術劇場
〒238-0041 横須賀市本町3-27
TEL：(046)828-1600
- 4 内容** 競技別32種目のねりんピックかながわ2022 マスコットキャラクター「かながわキンタロウ」及び47都道府県・20政令指定都市・33神奈川県内市町村の「花」のパッチワーク・キルト作品を展示する。
- 5 問合せ先** 横須賀パッチワーク・キルト協会
〒238-0008 横須賀市大滝町1丁目7番地エクセレント横須賀401号
TEL：(090)8310-2504

17 (2) 協賛イベント (スポーツ文化チャレンジ大会) (会期外)



1 カローリング協賛大会

- 主 催** 神奈川県カローリング協会
- 期 間** 令和4年9月18日 (日)
- 会 場** さがみはらしきたそうごうたいいくかん
相模原市北総合体育館
〒252-0134 さがみはらしみどりくしもくざわ 相模原市緑区下九沢2368-1
- 内 容** 元気で楽しめるコミュニケーションスポーツ、カローリングでいきいきと。

2 バリアフリー・ヨット大会 (第25回障害者ヨット大会)

- 主 催** 葉山町セーリング協会 逗子ヨット協会
- 期 間** 令和4年10月8日 (土)
- 会 場** はやましんこうない もりとかいがんおき
葉山新港内及び森戸海岸沖
〒240-0112 みうらぐん はやままちほりうち 三浦郡葉山町堀内50番地
- 内 容** ねんりんピックかながわ2022の開催を周知するとともに、逗子・葉山にお住まいの障がいのある方々やその援護者の方々、ヨット愛好家や関係する方々がヨット関連イベントを一緒に楽しむ大会。

3 ウォーキング

- 主 催** 三浦市 神奈川県歩け歩け協会
- 期 間** 令和4年11月上旬 (予定)
- 会 場** こあじろ もり
小網代の森及びその周辺
〒238-0225 みうらしみさきまちこあじろ 三浦市三崎町小網代ほか
- 内 容** ねんりんピックかながわ2022の開催を周知するとともに、小網代の森及びその周辺でウォーキングを行う。

4 2022 さむかわスポーツデー

- 1 主催 さむかわスポーツデー実行委員会
- 2 期間 令和4年10月1日（土）～31日（月）
- 3 会場 シンコースポーツ寒川アリーナ 他
〒253-0106 さむかわ 高座郡寒川町宮山275番地 他
- 4 内容 10月のスポーツの日を中心にアスリートによる教室やBMX等の様々なスポーツが体験できるイベントを開催する。

5 カーリンコン大会

- 1 主催 二宮町ゆめクラブ連合会
- 2 期間 令和4年11月上旬
- 3 会場 にのみやちょうりつたいいくかん
二宮町立体育館
〒259-0124 なかぐんにのみやまちやまにし 中郡二宮町山西218-10
- 4 内容 町内単位のクラブに所属している方を対象とした、カーリンコン大会。

6 生涯学習センターまつり

- 1 主催 松田町教育委員会
- 2 期間 令和4年5月1日（日）（予定）
- 3 会場 まつだまちしょうがいがくしゅう
松田町生涯学習センター
〒258-0003 あしがらかみぐんまつだまちまつだそうりょう 足柄上郡松田町松田惣領2078
- 4 内容 施設を利用している団体や町内の団体などによる展示や販売、スポーツクライミング等の体験会を実施予定。

7 百人一首かるた交流大会

- 1 主催 一般社団法人全日本かるた協会
- 2 期間 令和4年9月3日（土）～4日（日）
- 3 会場 湯本富士屋ホテル
〒250-0392 足柄下郡箱根町湯本256-1
- 4 内容 各県から参加したチームをクラス分けし、各クラスで勝敗を決める。
1チーム3人対抗のクラス別対抗戦を実施する。

8 第35回清川やまびこマラソン大会

- 1 主催 清川やまびこマラソン大会実行委員会 清川村 清川村教育委員会
- 2 期間 令和4年11月6日（日）（予定）
- 3 会場 宮ヶ瀬湖周辺道路及び宮ヶ瀬湖畔園地
〒243-0111 愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-4
- 4 内容 マラソン
・ハーフの部（一般）
・5kmの部（一般）
・3kmの部（中学生）
・1.5kmの部（小学1～3年生親子・小学4～6年生）

18 総合閉会式



1 趣 旨

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）の総合閉会式は、大会のフィナーレを飾るイベントとして、大会の成果を振り返りながら、ねんりんピックの意義を改めて確認するとともに、次期開催地である愛媛県へ大会旗を引き継ぐ式典とする。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 日 令和4年11月15日（火）

5 会 場 よこすか げいじゅつ げきじょう
横須賀芸術劇場
〒238-0041 よこすか しほんちょう 横須賀市本町3-27
TEL：(046)828-1600

6 参加対象者及び人数

(1) 選手・監督・役員	約 800人
(2) 一般観覧者・招待者・出演者等	約 800人
	合 計 約 1,600人

7 参加費 無 料

8 日 程（予定）

(1) 開場	12:15
(2) 開式通告	13:00
① メインアトラクション・大会メモリアル映像上映	
② 主催者等あいさつ	
③ 大会旗引継	
④ 次期開催地代表挨拶（第35回全国健康福祉祭えひめ大会）	
⑤ 次期開催地（愛媛県）アトラクション	
⑥ グランドフィナーレ	
(3) 閉式通告	14:25

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはまし なかく にほんおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL:(045)285-0545 FAX:(045)662-5557 e-mail:nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL: <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

第3章

参加手続



1 参加手続要項



1 参加手続きを必要とする事業

ねりんピックかながわ 2022 の実施事業のうち、参加手続きの必要な事業は次のとおりとする。

- (1) スポーツ交流大会
- (2) ふれあいスポーツ交流大会
- (3) 文化交流大会（俳句については 104～106 ページを参照のこと。）
- (4) 美術展

なお、総合閉会式への選手団参加に係る報告については、「総合開会式・閉会式選手団参加要項」（132・133 ページを参照のこと。）によるものとする。

2 参加資格

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 俳句について、高齢者部門は（1）のとおり、一般部門は 60 歳未満（昭和 38 年 4 月 2 日以降に生まれた人）、ジュニア部門は小中高生とする。

3 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には、1 人 1 種目に限り参加できることとする。

なお、例年の大会で行っている、スポーツ交流大会、囲碁交流大会及び将棋交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。

4 参加・出品の申込

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、[指定様式 01～38] により申し込むこととする。

申し込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、プリントアウトした指定様式を郵送すること。

なお、美術展出品作品のうち、写真の添付が必要な作品については、美術展出品票〔様式-35 の 2〕の指定箇所に写真を貼り付けたうえで郵送すること。

指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラムの名簿等に記載されるため、新旧の字体や誤字には十分注意すること。氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

(1) 申込期間

令和 4 年 6 月 1 日（水）～6 月 30 日（木）〔期日厳守〕

(2) 提出書類等

- | | | |
|----------------------|------------------|----------|
| ① 参加申込総括表 | [様式-01] | 1 部 |
| ② 役員等一覧表 | [様式-02] | 1 部 |
| ③ 種目・事業別申込書 | [様式-03～35] | 1 部 |
| ④ 総合開会式選手団入場行進参加者一覧表 | [様式-36] | 1 部 |
| ⑤ 総合閉会式参加者一覧表 | [様式-37] | 1 部 |
| ⑥ 健康等に関する誓約書 | [様式-38] | 参加者各 1 部 |

(3) 選手等の変更

参加申込み締切り後の選手等の変更は、原則として認めない。ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとするが、早急に変更の内容を電話にて連絡のうえ、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録し、健康等に関する誓約書を添えて変更後の指定様式を郵送すること。

(4) 申込書等について

- ① 申込書等の控えを参加申込団体で保管することとする。
- ② 各申込書等の年齢の記載は、138 ページの「年齢早見表」により記入する。
- ③ 各申込書等は、ねんりんピックかながわ 2022 大会専用ウェブサイトからダウンロードすること。URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>
- ④ 健康等に関する誓約書については、スポーツ交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・文化交流大会（俳句交流大会を除く。）の参加者を対象とし、必ず原本を提出すること。

(5) 申込先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : 交流大会に関すること (045)285-0546

美術展に関すること (045)285-0545

FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

※指定様式の郵送は簡易書留とし、封筒の表に「大会申込書」と朱書する。

なお、郵送した内容と大会参加申込専用ホームページに登録した内容に相違がないよう、必ず確認する。

(6) 個人情報の取扱い

参加申込みに係る個人情報については、「神奈川県個人情報保護条例（平成2年神奈川県条例第6号）及び会場地市町の個人情報保護条例に準じて取り扱い、参加者本人の同意がある場合を除き、参加資格の審査、参加申込団体又は参加者との連絡及び配布物の郵送、試合の組み合わせ編成、大会の広報及び競技成績等に関する報道機関等への発表、大会総合プログラム・種目別プログラム・俳句入賞作品集・美術展作品集・大会公式記録集及び大会専用ウェブサイトへの掲載並びに緊急時における緊急連絡先・医療機関・保険会社等との連絡以外の目的では使用しない。

(7) 写真撮影について

大会参加中は、主催者及び主催者が認めた者が参加者を撮影し、大会報告書や大会専用ウェブサイト等への掲載、その他広報目的で使用する場合がある。また、報道関係者が、報道の目的で写真を撮影し、新聞・雑誌等に掲載する場合がある。

5 美術展の出品及び搬入等

(1) 出品料

無料。ただし、作品の搬入、返却及びそれに伴う損害保険の加入に要する費用については、出品者（出品者又は参加申込団体）の負担とする。

(2) 作品の搬入

① 搬入方法

美術展出品票（様式-35の2）を作品の裏面又は底面に貼り付け、参加申込団体で一括して送付又は持参するものとする。その際、写真の添付が必要な作品については、様式-35の2の指定箇所に写真を貼り付けること。

なお、作品の送付にあたっては、厳重に保護・梱包の上「美術品扱い」とし、出品者側において損害保険に加入するものとする。

② 搬入期間

令和4年7月中旬に、5日間程度の搬入期間を設ける。搬入期間・場所は、後日別途通知することとし、全国健康福祉祭担当係長会議の資料に掲載する。

(3) 作品の返却

返送は、参加申込団体あてに一括して損害保険に加入した請求書払発送で行う。

原則として、大会終了後1か月以内に参加申込団体へ返却する。

6 参加費

参加費は、参加者一人につき1,000円とし、参加申込団体が取りまとめの上、別途通知により振り込むこととする（俳句交流大会は除く）。

なお、参加申込期間の後に参加を取り消した場合でも、参加費を減額又は返却しないものとする。

7 ゴルフ交流大会における諸費用について

(1) ゴルフ交流大会(11月14日)の1人あたりのプレー代15,000円(消費税、ゴルフ場利用税込)は、交流大会当日に会場で各自支払うこととする。

※ゴルフ場利用税の非課税対象に該当し、その適用を受けたい場合は、非課税に係る証明書類(個人番号カードや運転免許証等年齢を確認できる書類又は障害者手帳等)をゴルフ場に提示し、各自で手続きをすること。

(2) 朝食、昼食及び交歓会の代金等の詳細並びに前日の練習ラウンドに関する手続きについては、ねんりんピックかながわ2022箱根町実行委員会事務局より別途通知する。

8 オリエンテーリング交流大会の一般参加について

オリエンテーリング交流大会の一般参加の部に関する、日程、競技方法、大会規定、申込方法、その他必要な事項については、次の事務局が別途定める。

ねんりんピックかながわ2022真鶴町実行委員会事務局

〒259-0202 あしがらしもぐんまなづるまちいわ 足柄下郡真鶴町岩244番地1

真鶴町健康長寿課高齢介護係内

TEL:(0465)68-1131 FAX:(0465)68-5119 e-mail:ken_koreikaigo@town.manazuru.kanagawa.jp

URL:http://www.town.manazuru.kanagawa.jp

9 俳句交流大会について

俳句交流大会の投句については、俳句交流大会の開催要領(104~106ページ)によるものとする。また、投句に関する手続きは、次の事務局において行う。

ねんりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会事務局

〒259-0392 あしがらしもぐんゆがわらまちちゅうおう 足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1

湯河原町介護課内

TEL:(0465)63-2111 FAX:(0465)63-4194 e-mail:hokenka@town.yugawara.kanagawa.jp

URL:https://www.town.yugawara.kanagawa.jp

10 宿泊・輸送・弁当について

スポーツ交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・文化交流大会の参加者等の宿泊・輸送・昼食弁当については、各種手配及び斡旋を「ねんりんピックかながわ2022宿泊・輸送センター(仮)」において実施する。

なお、申込方法や利用料金等については、別途案内することとする。

2 総合開会式・閉会式選手団参加要項



1 総合開会式

(1) 参加選手

ねんりんピックかながわ 2022 に参加する各都道府県・政令指定都市の選手団（以下「選手団」という。）の選手・監督・役員は、原則として全員総合開会式に参加すること。

(2) 入場行進

総合開会式式典における選手団は、原則として、各都道府県・政令指定都市の代表 5 名が入場行進すること。

(3) のぼり旗

選手団の入場行進時に、のぼり旗を所持することを希望する場合は、全国健康福祉祭担当係長会議（令和 4 年 5 月頃開催予定）の際に示す様式により提出期限までに、あらかじめ、ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局（以下「事務局」という。）に提出すること。

なお、マスコット着ぐるみの行進及び横断幕については、式典の円滑な進行のため行わないこととする。

(4) 手荷物

総合開会式会場にはキャリーケースや競技使用道具等の大型荷物の持込は一切できない。

2 総合閉会式

(1) 参加選手

選手団の選手・監督・役員の代表者 10 名程度は、総合閉会式に参加すること。

(2) 手荷物

総合閉会式会場にはキャリーケースや競技使用道具等の大型荷物の持込は一切できない。

3 選手団旗の提出（総合開会式・閉会式用）

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等は、次のとおり総合開会式・閉会式で使用する選手団旗を 2 枚提出すること。

(1) 提出時期等 全国健康福祉祭担当係長会議（令和 4 年 5 月頃開催予定）に持参

(2) 規格 縦 140 c m × 横 210 c m 程度

(3) 注意事項

- ① 旗の上下が判別できるように、旗の上部に紐等で目印を付けるとともに、選手団名を記入すること。
- ② 旗は、大会終了後に事務局から、各都道府県・政令指定都市全国健康福祉祭担当課（室）あてに返却する。

4 総合開会式の選手団入場行進参加者の報告

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等は、総合開会式選手団入場行進参加者を決定し、事務局へ報告すること。

(1) 報告期間

令和 4 年 6 月 1 日（水）～ 6 月 30 日（木）

(2) 提出書類等

報告に当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、総合開会式選手団入場行進参加者一覧表〔指定様式 36〕を印刷し、郵送すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

5 総合閉会式参加選手の報告

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等は、総合閉会式参加者を決定し、事務局へ報告すること。

(1) 報告期間

令和 4 年 6 月 1 日（水）～ 6 月 30 日（木）

(2) 提出書類等

報告に当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、総合閉会式参加者一覧表〔指定様式 37〕を印刷し、郵送すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

6 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL: (045)285-0545 FAX: (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL: <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 宿泊等基準



1 目的

この基準は、ねんりんピックかながわ 2022 宿泊等基本方針に基づき、ねんりんピックかながわ 2022 に参加する選手・監督・役員及びその他大会関係者（以下「大会参加者」という。）が、各分野で十分に力を発揮できるよう、安全かつ快適な指定宿泊施設や食事を提供するため、必要な事項を定めることを目的とする。

2 指定宿泊施設の選定および配宿

- (1) 宿泊施設は、旅館業法（昭和 23 年法律第 138 号）第 3 条第 1 項の許可を受けており、関係法令を遵守する等、防災上、風紀上及び衛生上支障がないと認められる施設とする。
- (2) 病気及び事故などの緊急時の対応を整えるとともに、宿泊施設内での事故に備え、十分な保険に加入しており、また、宿泊施設の感染症対策ガイドラインを遵守している施設とする。
- (3) 宿泊に加え食事を提供する施設については、食品衛生法（昭和 22 年 12 月 24 日法律第 233 号）の飲食店営業の営業許可も取得しており、同法に基づいて適切な衛生管理をしていることとする。
- (4) 総合開会式会場及び各交流大会会場までの移動時間が、概ね 2 時間以内の施設とする。
なお、交流大会期間中の宿泊施設は、各交流大会等会場市町内の施設を最大限利用できるよう配慮する。ただし、当該市町内での宿泊が困難な場合は、近隣市町村の施設を利用する。
- (5) 配宿は、都道府県別・政令指定都市別、参加種目別、男女別等に配慮して、宿泊施設が表示する定員内で行うものとする。
- (6) できる限り大会参加者の希望に応じて配宿するものとし、配宿後の宿泊施設や客室の変更は、原則として認めないものとする。

3 宿泊料金

- (1) 宿泊料金は、1 泊 2 食（サービス料及び諸税を含む。）を原則とし、次の段階別料金のおりとする。

区分	S	A	B	C	D	E	F	G
宿泊料金 (円)	21,000	18,000	17,000	15,000	14,000	13,000	11,000	10,000

- (2) 宿泊料金の適用期間は、令和 4 年 11 月 11 日（金）～15 日（火）とする。
- (3) 大人以外（小学生以下）の料金は、各指定宿泊施設の規定料金とする。

4 昼食弁当

- (1) 昼食弁当は、衛生的で栄養的にも調和がとれ、かつ地元ならではの食材を取り入れた郷土色豊かな日替わりメニューとする。
- (2) 昼食弁当の提供期間は、令和 4 年 11 月 12 日（土）～14 日（月）とする。

5 宿泊・昼食弁当の申込み及び支払い

ねんりんピックかながわ 2022 宿泊・輸送センター(仮)が発行する「宿泊・弁当・交通・観光のご案内」によるものとする。

6 その他

この基準に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則 この基準は、令和 3 年 11 月 12 日から施行する。

4 輸送要綱



1 目的

この要綱は、ねんりんピックかながわ 2022 輸送基本方針に基づき、ねんりんピックかながわ 2022（以下「大会」という。）の各交流大会に参加する選手・監督・選手団役員（以下「大会出場者」という。）の輸送について、安全かつ円滑な実施を図るため、必要な事項を定めることを目的とする。

2 来県時及び離県時の輸送

大会出場者の来県時及び離県時は、自由集合及び自由解散とする。

3 県内の輸送

神奈川県内の輸送は、以下のとおりとする。

なお、目的地までの距離が概ね 1 km 以内の場合は、原則として、専用バスによる計画輸送は行わない。

(1) 前泊する指定宿泊施設への輸送（令和 4 年 11 月 11 日（金））

総合開会式前日の、前泊指定駅から指定宿泊施設までの輸送は原則として公共交通機関によるものとする。

(2) 総合開会式会場への輸送（令和 4 年 11 月 12 日（土））

指定宿泊施設から総合開会式会場までの輸送は原則として公共交通機関によるものとする。

(3) 総合開会式終了後の輸送（令和 4 年 11 月 12 日（土））

ア 総合開会式会場から監督・代表者会議、開始式、公式練習等の会場及び指定宿泊施設への輸送は原則として、公共交通機関によるものとする。ただし、公共交通機関での輸送が不便な地点間については、専用バスを運行する。

イ 監督・代表者会議、開始式及び公式練習等の会場から指定宿泊施設の間の輸送については、専用バスを運行する。

(4) 大会 2 日目の各交流大会に関する輸送（令和 4 年 11 月 13 日（日））

ア 指定宿泊施設と交流大会会場間において、専用バスを運行する。

イ 競技日程が全て終了した会場については、大会終了後に会場から最寄りの駅等へ専用バスを運行する。

(5) 大会 3 日目の各交流大会に関する輸送（令和 4 年 11 月 14 日（月））

ア 指定宿泊施設と交流大会会場間において、専用バスを運行する。

イ 競技日程が全て終了した会場については、大会終了後に会場から最寄りの駅等へ専用バスを運行する。

ウ 前日で競技が終了した大会出場者を対象に、指定宿泊施設から最寄りの駅等まで専用バスを運行する。

(6) 大会最終日の各交流大会に関する輸送（令和 4 年 11 月 15 日（火））

ア 指定宿泊施設と交流大会会場間において、専用バスを運行する。

イ 競技日程が全て終了した会場については、大会終了後に会場から最寄りの駅等へ専用バスを運行する。

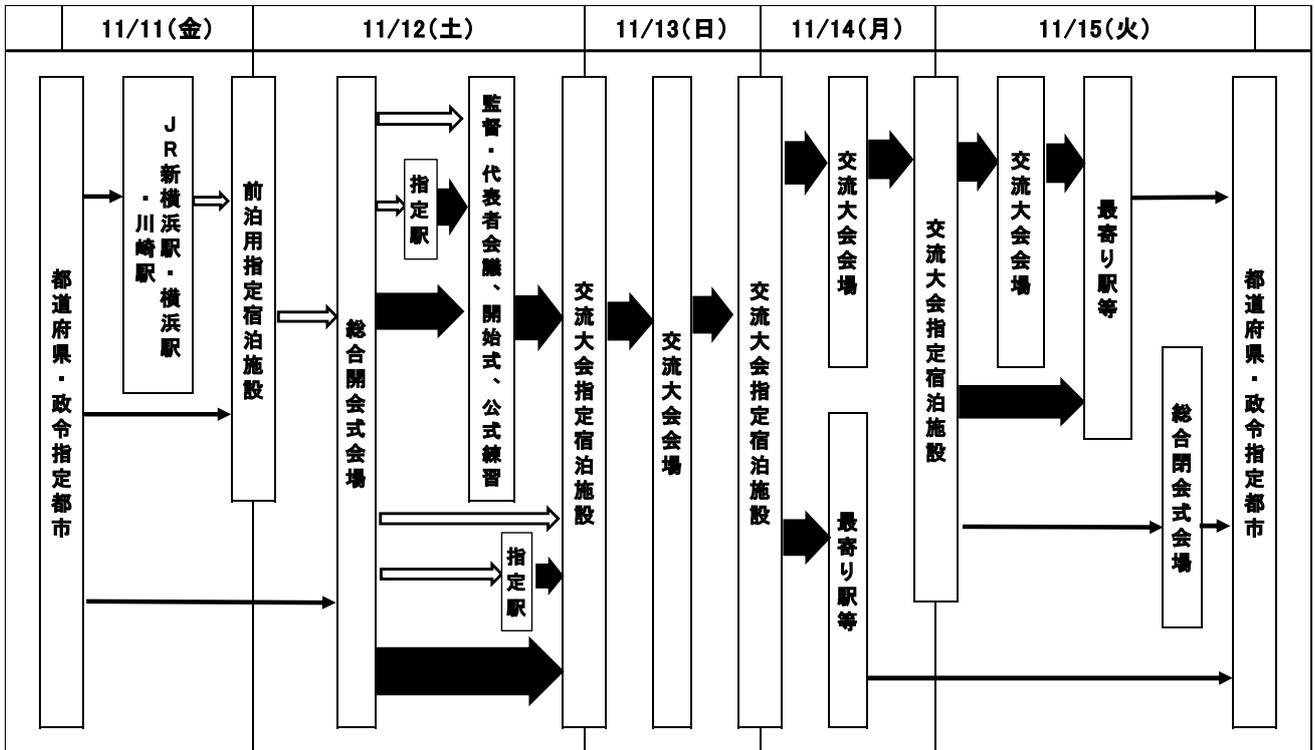
ウ 前日で競技が終了した大会出場者を対象に、指定宿泊施設から最寄りの駅等まで専用バスを運行する。

(7) 総合閉会式の輸送（令和 4 年 11 月 15 日（火））

計画輸送は行わず、自由集合及び自由解散とする。

(8) 後泊者の輸送（令和4年11月16日（水）以降）
計画輸送は行わない。

(参考) 選手団の輸送体系図



- ➡ 計画輸送バス : 実行委員会が手配する選手団輸送専用バスによる移動。
- ⇔ ICカード対応区間 : 鉄道での移動となりますが、公共交通機関で移動する交通費実費相当分のICカードを用意します。
- 各自移動 : 航空機・鉄道・路線バス・タクシー等の公共交通機関、徒歩による移動。

※ ICカード対応区間については指定宿泊施設の宿泊者（計画輸送を申請しない者は除く）に対して、公共交通機関の交通費実費相当分をICカードにチャージして配付する予定です。

※ 持込みバスは前泊用指定宿泊施設までは乗り入れ可能ですが、総合開会式会場については、周辺に乗降場が確保できないため、原則不可となります。

5 医療救護



区分	対応
大会実行委員会	大会実行委員会は、次のとおり対応します。 1 総合開会式・閉会式会場やイベント会場等に救護所を設置します。 2 関係機関及び団体等と連携し、応急処置を実施するほか、救急搬送体制を整備します。 3 式典及びイベント会場においては、施設の感染症対策ガイドラインを遵守します。
市町実行委員会	市町実行委員会は、次のとおり対応します。 1 交流大会会場等に救護所を設置します。 2 関係機関及び団体等と連携し、応急処置を実施するほか、救急搬送体制を整備します。 3 交流大会会場においては、各競技・施設の感染症対策ガイドラインを遵守します。
指定宿泊施設	1 指定宿泊施設においては、当該施設の職員が、近隣の医療機関の紹介や必要に応じた救急搬送要請等の対応をします。 2 施設の感染症対策ガイドラインを遵守します。
監督等	選手団の監督等は、次のとおり対応してください。 1 各選手の健康管理には、十分配慮してください。 2 適宜、選手交代をさせるなど、無理をしないよう配慮してください。 3 監督会議等では、医療救護関係や参加者の健康管理等について改めて確認を行い、選手団への周知を図ってください。
参加者	参加者は、次のとおり対応してください。 1 来県前に健康診断を受診するなど、適切な体調管理をお願いします。 2 大会直前及び大会期間中は、毎朝の検温など健康の自主管理に努め、発熱または呼吸困難、けん怠感、味覚や嗅覚の異常などの症状がみられる場合は参加を見合わせてください。 3 大会期間中は、各競技・施設の感染症対策ガイドラインを遵守してください。 4 特に運動競技への参加者は、怪我などの予防や心身の緊張を和らげるため、試合前に十分なウォーミングアップを行うとともに、水分補給、休憩時間の確保などに努めてください。 5 国民健康保険等医療保険の被保険者証又は後期高齢者医療被保険者証は、必ず持参してください。また、お薬手帳をお持ちの方は、持参してください。 6 健康等に関する誓約書は、参加者の健康状態を知る大切な資料であるため、正確に記入してください。また、後日配布する選手団IDカードには、最新の健康情報等を必ず記入してください。 7 大会期間中の神奈川県は、日中と朝晩で温度差があります。帽子の用意や水分補給など、暑さへの対策を配慮するとともに、長袖等の着用や、待機中にユニフォーム等の上に羽織るウインドブレーカー等を用意するなど、寒さ対策も併せて配慮してください。 ※11月12日～11月15日の神奈川県の気温 横浜市：平均 13.4℃、最高 17.1℃、最低 10.1℃ (参考：気象庁過去30年間のデータの平均による)
傷害保険	来離県における旅行期間を含む大会期間中の傷害保険は、各参加申込団体及び個人の責任において対応してください。

※感染症の状況により、「医療救護」を変更する必要がある場合については、別途お知らせします。

6 年齢早見表



参加手続等に係る「年齢」の記載は、次のとおりとします。

年齢	生年月日	備考
100	大正11年4月2日～大正12年4月1日	の間に生まれた人
99	大正12年4月2日～大正13年4月1日	の間に生まれた人
98	大正13年4月2日～大正14年4月1日	の間に生まれた人
97	大正14年4月2日～大正15年4月1日	の間に生まれた人
96	大正15年4月2日～昭和2年4月1日	の間に生まれた人
95	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日	の間に生まれた人
94	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日	の間に生まれた人
93	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日	の間に生まれた人
92	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日	の間に生まれた人
91	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日	の間に生まれた人
90	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日	の間に生まれた人
89	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日	の間に生まれた人
88	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日	の間に生まれた人
87	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日	の間に生まれた人
86	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日	の間に生まれた人
85	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日	の間に生まれた人
84	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日	の間に生まれた人
83	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日	の間に生まれた人
82	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日	の間に生まれた人
81	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日	の間に生まれた人
80	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日	の間に生まれた人
79	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日	の間に生まれた人
78	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日	の間に生まれた人
77	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日	の間に生まれた人
76	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日	の間に生まれた人
75	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日	の間に生まれた人
74	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日	の間に生まれた人
73	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日	の間に生まれた人
72	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日	の間に生まれた人
71	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日	の間に生まれた人
70	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日	の間に生まれた人
69	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日	の間に生まれた人
68	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日	の間に生まれた人
67	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日	の間に生まれた人
66	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日	の間に生まれた人
65	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日	の間に生まれた人
64	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日	の間に生まれた人
63	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日	の間に生まれた人
62	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日	の間に生まれた人
61	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日	の間に生まれた人
60	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日	の間に生まれた人

第4章

参加申込様式



6 参加申込様式 目次

様式-1	参加申込総括表.....	142
様式-2	役員等一覧表.....	143
様式-3	卓球.....	144
様式-4	テニス.....	145
様式-5	ソフトテニス.....	146
様式-6	ソフトボール.....	147
様式-7	ゲートボール.....	148
様式-8	ペタンク.....	149
様式-9	ゴルフ.....	150
様式-10	マラソン.....	151
様式-11	弓道.....	152
様式-12	剣道.....	153
様式-13の1	水泳【個人種目用】.....	154
様式-13の2	水泳【リレー種目用】.....	155
様式-14	グラウンド・ゴルフ.....	156
様式-15	オリエンテーリング.....	157
様式-16	ラグビーフットボール.....	158
様式-17	サッカー.....	159
様式-18	ソフトバレーボール.....	160
様式-19	なぎなた.....	161
様式-20	ウォークラリー.....	162
様式-21	太極拳.....	163
様式-22	軟式野球.....	164
様式-23	ターゲット・バードゴルフ.....	165
様式-24	バウンドテニス.....	166
様式-25	ダンススポーツ.....	167
様式-26	パークゴルフ.....	168
様式-27	インディアカ.....	169
様式-28	スポーツウエルネス吹矢.....	170
様式-29の1	サーフィン【ロングボード用】.....	171
様式-29の2	サーフィン【ショートボード用】.....	172
様式-30	スポーツチャンバラ.....	173
様式-31	囲碁.....	174
様式-32	将棋.....	175
様式-33の1	俳句【高齢者部門・一般部門】.....	176
様式-33の2	俳句【ジュニア部門】.....	177
様式-34	健康マーじゃん.....	178
様式-35の1	美術展 出品申込書.....	179
様式-35の2	美術展 出品票.....	180
様式-36	総合開会式選手団入場行進参加者一覧表.....	181
様式-37	総合閉会式参加者一覧表.....	182
様式-38	健康等に関する誓約書.....	183

ねんりんピックかながわ 2022
参加申込総括表

様式 - 01	
地域コード	
申込数	
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名 ふりがな 担当者名	申込年月日 令和4年 月 日	担当部門名	
	電話番号	-	-
	内線		

様式 No.	種目等	参加・不参加の別	参加状況		今回提出		提出済み
			参加チーム数	参加人数	新規	変更	
02	役員等	参加・不参加	-	人			
03	卓球	参加・不参加	チーム	人			
04	テニス	参加・不参加	チーム	人			
05	ソフトテニス	参加・不参加	チーム	人			
06	ソフトボール	参加・不参加	チーム	人			
07	ゲートボール	参加・不参加	チーム	人			
08	ペタング	参加・不参加	チーム	人			
09	ゴルフ	参加・不参加	チーム	人			
10	マラソン	参加・不参加	-	人			
11	弓道	参加・不参加	チーム	人			
12	剣道	参加・不参加	チーム	人			
13の1 13の2	水泳	参加・不参加	チーム	人			
14	グラウンド・ゴルフ	参加・不参加	-	人			
15	オリエンテーリング	参加・不参加	チーム	人			
16	ラグビーフットボール	参加・不参加	チーム	人			
17	サッカー	参加・不参加	チーム	人			
18	ソフトバレーボール	参加・不参加	チーム	人			
19	なぎなた	参加・不参加	チーム	人			
20	ウォークラリー	参加・不参加	チーム	人			
21	太極拳	参加・不参加	チーム	人			
22	軟式野球	参加・不参加	チーム	人			
23	ターゲット・パードゴルフ	参加・不参加	チーム	人			
24	バウンドテニス	参加・不参加	チーム	人			
25	ダンススポーツ	参加・不参加	チーム	人			
26	パークゴルフ	参加・不参加	チーム	人			
27	インディアカ	参加・不参加	チーム	人			
28	スポーツウエルネス吹矢	参加・不参加	チーム	人			
29の1 29の2	サーフィン	参加・不参加	-	人			
30	スポーツチャンバラ	参加・不参加	チーム	人			
31	囲碁	参加・不参加	チーム	人			
32	将棋	参加・不参加	チーム	人			
33の1 33の2	俳句	直接、ねんりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会へ申込					
34	健康マージャン	参加・不参加	チーム	人			
小計				人			
35の1 35の2	美術展	参加・不参加	-	人			
36	総合開会式		-	人			
37	総合閉会式		-	人			
小計				人			
合計				人			

- 注) 1 各交流大会参加申込書と整合していることを確認する。(俳句を除く。)
また、総合閉会式の参加者もこれによる。(役員及び各交流大会と重複を含む。)
- 2 この様式は参加申込の際、その都度提出し、提出する参加申込書に該当する「今回提出」欄に「○」を記入すること。
初めて提出する場合 → 「新規」に「○」を記入する。
変更分を提出する場合 → 「変更」に「○」を記入する。
既に参加申込書を提出している場合 → 該当する「提出済み」欄に「○」を記入する。
- 3 様式-35の2は、提出するほか、作品にも貼り付ける。

ねんりんピックかながわ2022
役員等一覧表

様式 - 02	
地域コード	
申込数	/
変更回数	
確認	

都道府県名		申込年月日	令和4年 月 日
政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	- -
担当者名		内線	

番号	区分 (種目)	ふりがな		性別	生年月日		郵便番号		備考
		氏名	携帯電話番号		年齢	住所			
1	()			男・女	年 月 日				
					歳				
2	()			男・女	年 月 日				
					歳				
3	()			男・女	年 月 日				
					歳				
4	()			男・女	年 月 日				
					歳				
5	()			男・女	年 月 日				
					歳				
6	()			男・女	年 月 日				
					歳				
7	()			男・女	年 月 日				
					歳				
8	()			男・女	年 月 日				
					歳				
9	()			男・女	年 月 日				
					歳				
10	()			男・女	年 月 日				
					歳				
11	()			男・女	年 月 日				
					歳				
12	()			男・女	年 月 日				
					歳				
13	()			男・女	年 月 日				
					歳				
14	()			男・女	年 月 日				
					歳				
15	()			男・女	年 月 日				
					歳				

- 注) 1 区分欄には、団長、副団長、総監督、総務、引率者及び視察員など実情により記入し、種目専属の引率者については、区分欄に () 書きで引率種目を記入する。
 2 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 3 車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、備考欄に記載する。(例：介添え必要・車椅子使用)
 4 携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
卓球交流大会
参加申込書

様式 - 03	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	- -
ふりがな		内線	
チーム名			

区分	制限 (性別)	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
監督	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	70歳以上の男		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	65歳以上の男		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	60歳以上の男		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	70歳以上の女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	65歳以上の女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	60歳以上の女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
 2 監督・選手を合わせて、8人を超えない。
 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 4 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022 テニス交流大会 参加申込書

様式 - 04	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

		申込年月日	令和4年 月 日
都道府県名 政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	- -
担当者名		内 線	
ふりがな			
チーム名			

区分	制限 (性別)	ふりがな		生年月日	郵便番号		備考
		氏 名	携帯電話番号	年 齢	住 所		
監督	男・女			年 月 日	-		
				歳			
選手	70歳以上の男			年 月 日	-		
				歳			
選手	70歳以上の男			年 月 日	-		
				歳			
選手	女			年 月 日	-		
				歳			
選手	女			年 月 日	-		
				歳			
選手	男			年 月 日	-		
				歳			
選手	男			年 月 日	-		
				歳			
選手	男・女			年 月 日	-		
				歳			
選手	男・女			年 月 日	-		
				歳			

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
- 2 男子ダブルスとして、70歳以上の男子2人を登録することとする。
- 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
- 4 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。
- チームの紹介(プログラム掲載用)を、80字(20字×4行)以内で必ず記入する。

ねんりんピックかながわ2022
ソフトテニス交流大会
参加申込書

様式 - 05	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	- -
ふりがな		内線	
チーム名		使用希望球	アカエム・ケンコー ダンロップ

区分	制限 (性別)	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
監督	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
男子ダブルス	男		年 月 日	—	
		- -	歳		
	男		年 月 日	—	
		- -	歳		
女子ダブルス	女		年 月 日	—	
		- -	歳		
	女		年 月 日	—	
		- -	歳		
混合ダブルス	70歳以上の男		年 月 日	—	
		- -	歳		
	60歳以上の女		年 月 日	—	
		- -	歳		
交代選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
- 2 混合ダブルスとして、男子70歳以上と女子60歳以上を各1人登録する。
- 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
- 4 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022 ソフトボール交流大会 参加申込書

様式 - 06	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

	申込年月日	令和4年 月 日
都道府県名 政令指定都市名 ふりがな	担当部門名	
担当者名	電話番号	- -
ふりがな	内線	
チーム名		

NO	区分	番号	ふりがな	生年月日	郵便番号	選手登録	備考
			氏名	年齢	住所		
			携帯電話番号	年 月 日			
1	監督	30	- -	年 月 日 歳	-		
2	主将	10	- -	年 月 日 歳	-		
3	選手		- -	年 月 日 歳	-		
4	選手		- -	年 月 日 歳	-		
5	選手		- -	年 月 日 歳	-		
6	選手		- -	年 月 日 歳	-		
7	選手		- -	年 月 日 歳	-		
8	選手		- -	年 月 日 歳	-		
9	選手		- -	年 月 日 歳	-		
10	選手		- -	年 月 日 歳	-		
11	選手		- -	年 月 日 歳	-		
12	選手		- -	年 月 日 歳	-		
13	選手		- -	年 月 日 歳	-		
14	選手		- -	年 月 日 歳	-		
15	選手		- -	年 月 日 歳	-		

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は選手登録欄に「○」、兼任しない場合は「×」を記入する。
 2 選手の番号は、1～99とする。監督は、選手兼任に関わらず番号を30とする。主将の番号は10とする。
 3 選手・監督を合わせて15人を超えてはならない。
 4 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 5 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

●チームの紹介(プログラム掲載用)を80字(20字×4行)以内で必ず記入する。

ねんりんピックかながわ2022
ゲートボール交流大会
参加申込書

様式 - 07	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	- -
ふりがな		内線	
チーム名			

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
監督	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		

- 注) 1 監督は専任とし、選手を兼ねない。ただし、監督を置かないこともできる。
 2 主将は、備考欄に「主将」と記入する。
 3 チーム代表者〔代表者会議出席者(1名)〕は、備考欄に「代表」と記入する。
 4 女性は「常時2人以上、4人以内出場」することとなっているため、2人以上登録する。
 5 出場者5人のうち1人以上は70歳以上とするため、70歳以上の選手を1人以上登録する。
 6 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 7 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022 ペタンク交流大会 参加申込書

様式 - 08	
地域コード	
チーム数	
変更回数	
確認	

	申込年月日	令和4年	月	日
都道府県名 政令指定都市名	担当部門名			
ふりがな	電話番号	- -		
担当者名	内線			
ふりがな				
チーム名				

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	交歓試合 出場選手 に○をつける	備考
		氏名	年齢	住所		
		携帯電話番号				
監督専任 ・ 監督兼選手	男・女		年 月 日	-		
			歳			
		- -				
選手	男・女		年 月 日	-		
			歳			
		- -				
選手	男・女		年 月 日	-		
			歳			
		- -				
選手	男・女		年 月 日	-		
			歳			
		- -				

- 注) 1 区分欄の「監督専任」、「監督兼選手」のどちらかを○で囲む。
 2 女性は「常時1人以上出場」することとなっているため、1人以上登録する。
 3 出場者3人のうち1人以上は70歳以上とするため、70歳以上の選手を1人以上登録する。
 4 監督・選手を合わせて4人を超えない。
 5 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 6 交歓試合へ出場する選手に○をつける。
 7 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

●チームの紹介(プログラム掲載用)を、80字(20字×4行)以内で必ず記入する。

ねんりんピックかながわ2022
ゴルフ交流大会
参加申込書

様式	— 0 9
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	— —
ふりがな		内線	
チーム名			

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	HDC	免税区分	備考
		氏名	年齢	住所			
		携帯電話番号					
選手	男・女		年 月 日	—			
			歳				
		— —					
選手	男・女		年 月 日	—			
			歳				
		— —					
選手	男・女		年 月 日	—			
			歳				
		— —					

- 注) 1 組合せの参考とするため、HDC欄にハンディキャップを記入する。(ハンディキャップは25までとする。)
- 2 出場者3人のうち1人以上は、70歳以上の選手を登録する。
- 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
- 4 次のいずれかのゴルフ場利用税非課税対象に該当する場合は、免税区分欄に該当する条件の番号を記入すること。
また、その適用を受けたい場合は、非課税に係る確認書類(個人番号カードや運転免許証等年齢を確認できる書類又は障害者手帳等)の原本をゴルフ場に提示し、各自で手続きをすること。
①令和4年11月1日時点で70歳以上の方
②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をお持ちの方
- 5 大会期間中の連絡先として代表者を決めていただき、備考欄に「代表」と記入すること。
- 6 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
マラソン交流大会
参加申込書

様式 - 10	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名 ふりがな		申込年月日 令和4年 月 日	
担当者名		担当部門名	
		電話番号	- -
		内線	

区分	制限 (性別)	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
3 km	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
5 km	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
10km	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		

- 注) 1 参加者の中から代表者を選出し、備考欄へ「代表」と記入する。
 2 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 3 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
弓道交流大会
参加申込書

様式 - 11	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

	申込年月日	令和4年 月 日
都道府県名 政令指定都市名		担当部門名
ふりがな		電話番号
担当者名		- -
ふりがな		内線
チーム名		

区分	立順	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
			氏名	年齢	住所	
			携帯電話番号	年 月 日		
監督	-	男		年 月 日	-	
		女	- -	歳		
選手	1	男		年 月 日	-	
		女	- -	歳		
選手	2	男		年 月 日	-	
		女	- -	歳		
選手	3	男		年 月 日	-	
		女	- -	歳		
選手	4	男		年 月 日	-	
		女	- -	歳		
選手	5	男		年 月 日	-	
		女	- -	歳		
交代選手		男		年 月 日	-	
		女	- -	歳		
交代選手		男		年 月 日	-	
		女	- -	歳		

注) 1 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。

※選手登録のない監督(専任監督)は交流試合及び交歓試合に出場できない。

- 2 女性は「常時1人以上出場」することとなっているため、1人以上登録する。
- 3 出場者5人のうち1人以上は70歳以上とするため、70歳以上の選手を1人以上登録する。
- 4 選手については、立順を決定し記入する。競技は坐射を原則とするが、立射で行射する選手の場合は、備考欄に立射と記入する。
- 5 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
- 6 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
水泳交流大会
参加申込書
【個人種目用】

様式 - 13 の 1	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	- -
		内線	

区分		1	2	3	4	
男 子	ふりがな					
	氏名					
	郵便番号	-	-	-	-	
	住所					
	携帯電話番号	- -	- -	- -	- -	
	生年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
	年齢	歳	歳	歳	歳	
	種目	自由形	25m	: .	: .	: .
			50m	: .	: .	: .
	種目	背泳ぎ	25m	: .	: .	: .
			50m	: .	: .	: .
	種目	平泳ぎ	25m	: .	: .	: .
			50m	: .	: .	: .
	種目	バタフライ	25m	: .	: .	: .
50m			: .	: .	: .	
女 子	ふりがな					
	氏名					
	郵便番号	-	-	-	-	
	住所					
	携帯電話番号	- -	- -	- -	- -	
	生年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
	年齢	歳	歳	歳	歳	
	種目	自由形	25m	: .	: .	: .
			50m	: .	: .	: .
	種目	背泳ぎ	25m	: .	: .	: .
			50m	: .	: .	: .
	種目	平泳ぎ	25m	: .	: .	: .
			50m	: .	: .	: .
	種目	バタフライ	25m	: .	: .	: .
50m			: .	: .	: .	

- 注) 1 参加する種目欄に、持ちタイム(持ちタイムがない場合「参加」)を記入する。
 2 リレー種目だけに参加する者は、氏名等の基本事項のみ記載し、種目欄には斜線を引く。
 3 代表者を参加者の中から選出し、氏名の前に○印をつける。
 4 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 5 申込み締切り後の種目変更は認めない。
 6 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。
 ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
水 泳 交 流 大 会
参 加 申 込 書
【リレー種目用】

様 式 - 1 3 の 2	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確 認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	- -
		内 線	

リレー種目

1 混合メドレーリレー（合計年齢が280歳以下の部）

種目 選手	第1泳者	第2泳者	第3泳者	第4泳者	備 考
	背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	自由形	
ふりがな					
氏 名					
性 別	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	4人の持ちタイムの合計
年 齢					

2 混合メドレーリレー（合計年齢が281歳以上の部）

種目 選手	第1泳者	第2泳者	第3泳者	第4泳者	備 考
	背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	自由形	
ふりがな					
氏 名					
性 別	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	4人の持ちタイムの合計
年 齢					

3 混合フリーリレー（合計年齢が280歳以下の部）

種目 選手	第1泳者	第2泳者	第3泳者	第4泳者	備 考
	ふりがな				
氏 名					
性 別	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	4人の持ちタイムの合計
年 齢					

4 混合フリーリレー（合計年齢が281歳以上の部）

種目 選手	第1泳者	第2泳者	第3泳者	第4泳者	備 考
	ふりがな				
氏 名					
性 別	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	男子 ・ 女子	4人の持ちタイムの合計
年 齢					

- 注) 1 男女各2名とする。
2 リレー種目への出場は1人2種目以内とする。
3 年齢は、年齢早見表により記入する。（令和5年4月1日時点の年齢）

様式 - 14	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

ねんりんピックかながわ2022
グラウンド・ゴルフ交流大会
参加申込書

		申込年月日	令和4年 月 日
都道府県名 政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	- -
担当者名		内線	

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名	年 齢	住 所	
		携帯電話番号			
選手代表	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	

- 注) 1 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
2 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
ラグビーフットボール交流大会
参加申込書

様式-16	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名 ふりがな		申込年月日	令和4年 月 日
担当者名 ふりがな		担当部門名	
チーム名		電話番号 内線	- -
ユニフォームの色	ファーストジャージ	セカンドジャージ	

番号	区分	背番号	ポジション	ふりがな	生年月日	郵便番号	携帯電話番号	スクラム時のフロントロー経験	備考
				氏名	年齢	住所			
1	監督				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
2	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
3	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
4	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
5	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
6	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
7	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
8	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
9	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
10	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
11	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
12	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
13	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
14	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
15	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
16	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
17	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
18	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
19	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
20	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
21	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
22	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
23	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
24	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
25	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	
26	選手				年 月 日 歳	-	- -	有・無	

- 注) 1 ポジションには、FW・BKのいずれかを記入する。
 2 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも背番号、ポジション、氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 4 携帯電話番号欄には、携帯電話番号を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。
 5 スクラム時のフロントロー経験の有無を記入する。
 6 ジャージについては、本申込書と併せて、ファースト・セカンドジャージの画像データを事務局に提出する。

ねんりんピックかながわ2022
サッカー交流大会
参加申込書

様式 - 17	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

		申込年月日		令和4年 月 日					
都道府県名		担当部門名							
政令指定都市名		電話番号		- -					
ふりがな		内線							
チーム名									
ユニフォームの色		FP	シャツ	ショーツ	ストッキング	GK	シャツ	ショーツ	ストッキング
		正				正			
		副				副			

番号	区分	選手番号	ポジション	ふりがな 氏名	生年月日 年齢	性別	郵便番号	携帯電話番号		備考
							住所			
	監督				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
1	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
2	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
3	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
4	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
5	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
6	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
7	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
8	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
9	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
10	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
11	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
12	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
13	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
14	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
15	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
16	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
17	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
18	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	
19	選手				年 月 日 歳	男・女	-	-	-	

- 注) 1 ポジションには、GK、DF、MF、FWのいずれかを記入する。
 2 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも選手番号（背番号）、ポジション、氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
 3 年齢は、年齢早見表により記入する。（令和5年4月1日時点の年齢）
 4 ユニフォームの色及び選手番号（背番号）の変更は、参加申込み以降認めないので、十分確認のうえ記入すること。
 5 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022 ソフトバレーボール交流大会 参加申込書

様式 - 18	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

	申込年月日	令和4年	月	日
都道府県名		担当部門名		
政令指定都市名		電話番号	-	-
ふりがな		内線		
担当者名				
ふりがな				
チーム名				

競技者 背番号	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年 齢	住 所	
監督	男・女		年 月 日	-	
		-	-	歳	
	男・女		年 月 日	-	
		-	-	歳	
	男・女		年 月 日	-	
		-	-	歳	
	男・女		年 月 日	-	
		-	-	歳	
	男・女		年 月 日	-	
		-	-	歳	
	男・女		年 月 日	-	
		-	-	歳	
	男・女		年 月 日	-	
		-	-	歳	
	男・女		年 月 日	-	
		-	-	歳	

- 注) 1 監督が選手を兼ねる場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
 2 キャプテンは備考欄に「キャプテン」と記入する。
 3 男女各3人以上、4人以内登録する。
 4 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 5 競技者背番号欄は1~99とし、本人着用のユニフォーム又はゲームベストの背番号を記入する。
 6 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

● チームの意気込み(プログラム掲載用)を、30字(15字×2行)以内で必ず記入する。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ねんりんピックかながわ2022
なぎなた交流大会
参加申込書

様式 - 19	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	— —
ふりがな		内線	
チーム名			

試合競技

区分	称号 段位	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
			氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
監督		男		年 月 日	—	
		女	— —	歳		
先鋒		女		年 月 日	—	
			— —	歳		
中堅		女		年 月 日	—	
			— —	歳		
大将		女		年 月 日	—	
			— —	歳		
選手		女		年 月 日	—	
			— —	歳		

演技競技

区分	称号 段位	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
			氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
しかけ		男		年 月 日	—	
		女	— —	歳		
応じ		男		年 月 日	—	
		女	— —	歳		

交歓試合（個人戦）

区分	称号 段位	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
			氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
選手		女		年 月 日	—	
			— —	歳		
選手		女		年 月 日	—	
			— —	歳		

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも氏名のみを記入し、備考欄に「監督」と記入する。
 2 年齢は、年齢早見表により記入する。（令和5年4月1日時点の年齢）
 3 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022 軟式野球交流大会 参加申込書

様式 - 22	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	- -
ふりがな		内線	
チーム名			

NO	区分	背番号	ふりがな		生年月日		郵便番号		選手登録	備考
			氏名	携帯電話番号	年	月	日	住所		
1	監督	30								
2	主将	10								
3	選手									
4	選手									
5	選手									
6	選手									
7	選手									
8	選手									
9	選手									
10	選手									
11	選手									
12	選手									
13	選手									
14	選手									
15	選手									
16	選手									
17	選手									
18	選手									
19	選手									
20	選手									

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は選手登録欄に「○」、兼任しない場合は「×」を記入する。
 2 選手の背番号は、0～99とする。監督は、選手兼任に関わらず背番号を30とする。主将の背番号は10とする。
 3 選手・監督を合わせて20人を超えてはならない。
 4 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 5 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。
- チームの紹介(プログラム掲載用)を80字(20字×4行)以内で必ず記入する。

ねんりんピックかながわ2022
ターゲット・パードゴルフ交流大会
参加申込書

様式 - 23	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名		申込年月日	令和4年 月 日
政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	- -
担当者名		内線	
ふりがな			
チーム名			

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名		住所	
		携帯電話番号	年 月 日		
選手代表	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		

- 注) 1 チームの代表者は、区分の「選手代表」の欄に記入する。
 2 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 3 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

様式 - 24	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

ねんりんピックかながわ2022
バウンドテニス交流大会
参加申込書

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	- -
ふりがな		内線	
チーム名			

区分	制限 (性別)	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年 齢	住 所	
監督	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	
選手	男・女		年 月 日 歳	-	

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。また、選手欄にも氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
 2 監督・選手を合わせて、8人を超えてはならない。
 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 4 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
ダンススポーツ交流大会
参加申込書

様式 - 25	
地域コード	
チーム数	／
変更回数	
確認	

都道府県名		申込年月日	令和4年 月 日
政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	— —
担当者名		内線	
ふりがな			
チーム名			

区分	ふりがな	性別	出場区分								生年月日	郵便番号		備考
			個人				団体					年 齢	住 所	
			スタンダード		ラテン		スタンダード		ラテン					
			W	T	C	R	W	T	C	R				
監督	— —	男・女										年 月 日	—	
	— —										歳			
副監督	— —	男・女									年 月 日	—		
	— —										歳			
選手 リーダー	— —	男・女									年 月 日	—		
	— —										歳			
選手 パートナー	— —	男・女									年 月 日	—		
	— —										歳			
選手 リーダー	— —	男・女									年 月 日	—		
	— —										歳			
選手 パートナー	— —	男・女									年 月 日	—		
	— —										歳			
選手 リーダー	— —	男・女									年 月 日	—		
	— —										歳			
選手 パートナー	— —	男・女									年 月 日	—		
	— —										歳			

- 注) 1 出場区分に「○」と記入する。
 2 監督が選手を兼任する場合は、監督の備考欄に「兼任」と記入する。また、選手の欄にも氏名及びその備考欄に「監督」と記入し、副監督（選手兼任）を置く。
 3 W：ワルツ T：タンゴ C：チャチャチャ R：ルンバ
 4 年齢は、年齢早見表により記入する。（令和5年4月1日時点の年齢）
 5 IDSF会員は、備考欄に会員番号を記入する。
 6 やむを得ない事由により団体戦に出場しないチームで、個人戦のみに出場する場合は、備考欄に「個人戦のみ」と記入する。
 7 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

●チームの紹介を（開式紹介用）、80字（20字×4行）以内で必ず記入する。

ねんりんピックかながわ2022
パークゴルフ交流大会
参加申込書

様式 - 26	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

		申込年月日	令和4年 月 日
都道府県名 政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	- -
担当者名		内線	
ふりがな			
チーム名			

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
選手代表	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		

- 注) 1 1チーム男女各1名以上を含む3名以上、4名以内とする。ただし、3名以上の登録が困難な場合は、個人戦のみの参加を認める。
- 2 チームの代表者〔代表者会議出席者(1名)〕は、区分の「選手代表」の欄に記入する。
- 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
- 4 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
インディアカ交流大会
参加申込書

様式-27	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日	
ふりがな		担当部門名		
担当者名		電話番号	— —	
ふりがな		内線		
チーム名		競技種別 (○をつける)	女子 ・ 男女混合	

競技者 背番号	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年 齢	住 所	
監督	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		
	男・女		年 月 日	—	
			歳		

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。
また、選手欄にも氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
- 2 主将は備考欄に「主将」と記入する。
- 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
- 4 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
スポーツウエルネス吹矢交流大会
参加申込書

様式-28	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日	
ふりがな		担当部門名		
担当者名		電話番号	- -	
ふりがな		内線		
チーム名		団体戦区分	1. 男子の部 2. 女子の部 3. 男女混成の部	参加優先順位 /

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	競技方法		備考
		氏名	年齢	住所			
		携帯電話番号					
監督	男・女		年 月 日	-	監督役割	専任・兼任	
			歳		左右別	右・左	
		- -			的の高さ	160cm・130cm	
					座席の場合	椅子・車椅子	
選手①	男・女		年 月 日	-	監督と兼任	無・有	
			歳		左右別	右・左	
		- -			的の高さ	160cm・130cm	
					座席の場合	椅子・車椅子	
選手②	男・女		年 月 日	-	監督と兼任	/	
			歳		左右別	右・左	
		- -			的の高さ	160cm・130cm	
					座席の場合	椅子・車椅子	
選手③	男・女		年 月 日	-	監督と兼任	/	
			歳		左右別	右・左	
		- -			的の高さ	160cm・130cm	
					座席の場合	椅子・車椅子	

- 注) 1 監督・選手を合わせて4人を超えない。
 2 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 3 「団体戦区分」「競技方法欄」は、該当する事項に○をつける。
 (監督が選手を兼任する場合は、監督欄に氏名等を記入し、選手①欄に同様に記入する。)
 4 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。
 5 チーム数が募集上限に達した場合、出場チーム数の調整をします。参加優先順位欄に優先番号を記入してください。
 (例) ○○県で3チーム参加申込をし、参加優先順位2番目の場合 2/3 と記載する。

様式-29の1	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

ねんりんピックかながわ2022
サーフィン交流大会
参加申込書
【 ロングボード用 】

		申込年月日	令和4年 月 日
都道府県名		担当部門名	
政令指定都市名			
ふりがな		電話番号	- -
担当者名		内線	

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		

注) 1 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
2 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

様式-29の2	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

ねんりんピックかながわ2022
サーフィン交流大会
参加申込書
【ショートボード用】

		申込年月日	令和4年 月 日
都道府県名		担当部門名	
政令指定都市名		電話番号	- -
ふりがな		内線	
担当者名			

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名 携帯電話番号	年齢	住所	
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		
選手	男・女		年 月 日	—	
		- -	歳		

注) 1 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 2 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
囲碁交流大会
参加申込書

様式 - 3 1	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

		申込年月日	令和4年 月 日
都道府県名 政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	- -
担当者名		内線	

ふりがな					
チーム名					
区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名	年齢	住所	
		携帯電話番号			
えのしま ブロック			年 月 日	—	
			歳		
		- -			
はっけいじま ブロック			年 月 日	—	
			歳		
		- -			
はこね ブロック			年 月 日	—	
			歳		
		- -			

- 注) 1 選手の中から代表者を選出し、備考欄に「代表」と記入する。
 2 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 3 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

●チームの紹介(プログラム掲載用)を、80字(20字×4行)以内で必ず記入する。

ねんりんピックかながわ 2022
俳句交流大会
募集句投句用紙

様式—33の1

【高齢者部門（60歳以上）・一般部門（60歳未満）】

整理番号			作品	ふりがな	作品	ふりがな
氏名	ふりがな	郵便番号				
		—				
		住所	ふりがな			
性別						
男・女						
俳号	ふりがな					
電話番号						
—		—				
生年月日		年齢				
明治・大正 昭和・平成	年 月 日 生		歳			
当日の出欠						
ご出席 ・ ご欠席						
締切：令和4年5月31日(火) [当日消印有効]						

ボールペンで上から詰めて記入してください。（ふりがなも楷書で記入してください。）

《注意》 作品が印刷される際には、ふりがなは印字されません。

送付・問合せ先

ねんりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会事務局
〒259-0392 神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
湯河原町介護課内

TEL：(0465) 63-2111 FAX：(0465) 63-4194

e-mail：hokenka@town.yugawara.kanagawa.jp URL：https://www.town.yugawara.kanagawa.jp/

ねんりんピックかながわ2022

様式—33の2

俳句交流大会
募集句投句用紙

【ジュニア部門 (小学生・中学生・高校生)】

〒259
-0392
ねんりんピックかながわ2022
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
湯河原町介護課内
ねんりんピックかながわ2022
湯河原町実行委員会事務局

TEL (0465) 631111
FAX (0465) 631944

せいり ばんごう 整理番号			さくひん 作品	ふりがな	さくひん 作品	ふりがな
し 氏	めい 名	ふりがな	ゆうびんばんごう 郵便番号			
			—			
			じゅう 住	しょ 所	ふりがな	
		せい 性	べつ 別			
		おとこ 男	おんな 女			
		がっ 学校名		こう 校名		
		がく 学	ねん 年	ねん 年	れい 年齢	
			ねん 年		さい 歳	
		でん 電話		ばん 番号		
		—		—		
		かく 確認		じ 事項		
		きご 季節		ことば ことば		
		● 季語 (季節のことば) を入れてください。				
		みはびょう 未発表		じさく 自作		
		● 未発表・自作の作品に限ります。				
		おうぼ 応募		わりよう 無料		
		● 応募は無料です。				
		しめきり 締切		れいわ 令和4年5月31日 (火)		
				とうじつけしんゆうこう 当日消印有効		

ボールペンで上から詰めて記入してください。(ふりがなも楷書で記入してください。)

ねんりんピックかながわ2022
健康マージャン交流大会
参加申込書

様式 - 34	
地域コード	
チーム数	/
変更回数	
確認	

都道府県名 政令指定都市名		申込年月日	令和4年 月 日
ふりがな		担当部門名	
担当者名		電話番号	- -
ふりがな		内線	
チーム名			

区分	性別	ふりがな	生年月日	郵便番号	備考
		氏名	年齢	住所	
		携帯電話番号			
選手代表	男・女		年 月 日	—	
			歳		
		- -			
選手	男・女		年 月 日	—	
			歳		
		- -			
選手	男・女		年 月 日	—	
			歳		
		- -			
選手	男・女		年 月 日	—	
			歳		
		- -			

- 注) 1 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
- 2 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。
- 3 1チーム4人とする。

ねんりんピックかながわ 2022
美術 展 出 品 申 込 書

様式 - 35 の 1	
地域コード	
申込数	/
変更回数	
確認	

都道府県名		申込年月日	令和4年 月 日
政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	
担当者名		内 線	

番号	部門	ふりがな		大きさ	ふりがな 氏 名	生年月日		住 所		備考
		題 名				年齢	性別			
	日本画	タテ	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ	cm							
		規格	号			-				
	日本画	タテ	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ	cm							
		規格	号			-				
	洋画	タテ	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ	cm							
		規格	号			-				
	洋画	タテ	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ	cm							
		規格	号			-				
	彫刻	タテ(高さ)	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ(幅)	cm							
		奥行	cm			-				
		重量	kg			-				
	彫刻	タテ(高さ)	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ(幅)	cm							
		奥行	cm			-				
		重量	kg			-				
	工芸	タテ(高さ)	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ(幅)	cm							
		奥行	cm			-				
		重量	kg			-				
	工芸	タテ(高さ)	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ(幅)	cm							
		奥行	cm			-				
		重量	kg			-				
	書	タテ	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ	cm							
						-				
	書	タテ	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ	cm							
						-				
	写真	タテ	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ	cm							
						-				
	写真	タテ	cm			年 月 日	歳	男・女		
		ヨコ	cm							
						-				

- 注 1 番号欄には記入しない。
 2 彫刻の備考欄には材質(木、石、石膏等)の別を、洋画、工芸、書、写真の備考欄には 110ページ「8 (3) 出品規格」に記載する各部門の「ア」の種別を参考に記入する。
 3 この様式は、作品搬入時にも添付する。
 4 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
 5 携帯電話番号欄は、自宅の電話番号でも可。ただし、日中に連絡をとりやすい方の電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ 2022
美術展出品票

様式 - 35 の 2
地域コード

都道府県名 政令指定都市名																																																																																								
部門	注1 日本画 / 洋画 / 彫刻 / 工芸 / 書 / 写真																																																																																							
ふりがな																																																																																								
題名																																																																																								
ふりがな																																																																																								
氏名																																																																																								
生年月日	年			月			日																																																																																	
大きさ	平面作品	タテ	cm	ヨコ	cm	規格	号																																																																																	
	立体作品	高さ	cm	幅	cm	奥行	cm	重量	kg																																																																															
種別又は材質	注2				展示方向	注3																																																																																		
写真	<p>次の要件に該当する場合は、本様式に完成後の写真を必ず添付する。</p> <p>ア 展示方向（正面、上下等）を示す必要がある作品 イ 彫刻部門の全出品作品 ウ 工芸部門の全出品作品</p>																																																																																							
作者からのメッセージ 注4	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>																																																																																							

..... (以下は作品への貼り付け不要です。)

- 注) 1 該当する部門に○を付ける。
 2 彫刻は材質(木、石、石膏等)の別を、洋画、工芸、書、写真は 110ページ「8 (3) 出品規格」に記載する各部門の「ア」の種別を参考に記入する。
 3 作品の展示方向が分かるように、平面作品については上下、立体作品については観覧者の方向を矢印で示す等、解説を記入する。
 4 作者による作品の解説や制作の経緯、日頃の生きがい活動の様子や始めたきっかけ、出品した感想や今後の抱負等を100文字以内で記載する。入賞した場合は作品集に記載する。

出品作品には、本票を必ず貼り付けること。
 なお、日本画、洋画、工芸、書、写真の平面作品については作品裏面の右上に、彫刻、工芸の立体作品については、作品の底面に貼り付けること。この際、作品のサイズによりやむを得ない場合は、本票を縮小コピーするか、または一部折りたたんでもよい。
 写真の部については、作品と同一の写真（キャビネ判（13cm×18cm程度）、光沢のあるもの）を同封し、その写真裏面にも出品票を貼り付けること。

第4章 参加申込様式

ねんりんピックかながわ2022
総合開会式選手団入場行進
参加者一覧表

様式 - 36	
地域コード	
申込数	/
変更回数	
確認	

都道府県名		申込年月日		令和4年 月 日	
政令指定都市名		担当部門名			
ふりがな		電話番号		- -	
担当者名		内線			
番号	ふりがな	性別	生年月日	郵便番号	備考
	氏名		年齢	住所 携帯電話番号	
1 旗手		男・女	年 月 日	-	
			歳	- -	
2		男・女	年 月 日	-	
			歳	- -	
3		男・女	年 月 日	-	
			歳	- -	
4		男・女	年 月 日	-	
			歳	- -	
5		男・女	年 月 日	-	
			歳	- -	

注) 1 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)

2 携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ2022
総合閉会式参加者一覧表

様式 - 37	
地域コード	
申込数	/
変更回数	
確認	

都道府県名		申込年月日	令和4年 月 日
政令指定都市名		担当部門名	
ふりがな		電話番号	- -
担当者名		内線	

番号	ふりがな 氏名	性別	生年月日 年齢	郵便番号		備考
				住所	携帯電話番号	
1		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
2		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
3		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
4		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
5		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
6		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
7		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
8		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
9		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	
10		男・女	年 月 日	-		
			歳	-	-	

注) 1 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和5年4月1日時点の年齢)
2 携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。

ねんりんピックかながわ 2022

健康等に関する誓約書

様式 - 38
 地域コード

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会
 会長 黒岩 祐治 様

私は、ねんりんピックかながわ 2022（以下「大会」という。）への参加に当たり、大会参加中の不慮の負傷・疾患や生命に関する重大な事故等は、自分の責任として対応します。

また、大会への参加に備え、必要に応じて医師の診断を受けるなど、体調にも万全を期すると共に、緊急時等に迅速な救急対応が実施できるよう、最新の健康状態等について、選手団 ID カードに記入し、大会期間中常に携帯します。

なお、大会直前及び大会期間中は、毎朝の検温など健康の自主管理に努め、発熱又は呼吸困難、けん怠感、味覚や嗅覚の異常などの症状がみられる場合は参加を見合わせるなど、大会主催者等が求める感染症対策等を遵守します。

以上について、家族又はそれに代わる者とともに誓約いたします。

令和 年 月 日

ふりがな

参加者氏名（自署）： _____

< 家族又はそれに代わる者の署名等 ※参加者本人の記入は不可 >

ふりがな

氏名（自署）： _____

参加者との
関係

緊急連絡先
(電話番号) : _____

調
整
中

(大会参加者備考)

※本書は、署名日時点の情報を記入してください。(本書提出後の経過のご報告は、原則不要です。)

※後日配布する選手団 ID カードには、最新の健康状態等の情報を確実に記入してください。

都道府県名又は 政令指定都市名		参加種目	
生年月日	大正・昭和 年 月 日	血液型	

◆治療中又は過去にかかった病気がある場合は、該当する項目及び現在の状況に○印をお書きください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 心臓病 (治療中・経過観察中・完治) | 6 腎臓病 (治療中・経過観察中・完治) |
| 2 脳血管障害 (治療中・経過観察中・完治) | 7 肝臓病 (治療中・経過観察中・完治) |
| 3 高血圧 (治療中・経過観察中・完治) | 8 がん (治療中・経過観察中・完治) |
| 4 糖尿病 (治療中・経過観察中・完治) | 9 その他 (病名: _____) |
| 5 脂質異常症 (治療中・経過観察中・完治) | (治療中・経過観察中・完治) |

◆薬を服用している場合は、薬の名前をお書きください。

(薬の名前: _____)

◆食物、薬物等のアレルギーがある場合は、原因をお書きください。

(原因: _____)

◆その他、医師から注意を受けていることや健康面で不安なことがある場合は、内容をお書きください。

(内容: _____)

本書は、厳重に保管し、知り得た個人情報については、神奈川県個人情報保護条例（平成2年3月30日条例第6号）、会場地町個人情報保護条例または選手派遣団体が定める個人情報保護規程に準じて取り扱い、緊急時における緊急連絡先・医療機関等との連絡以外の目的では使用いたしません。

未病指標[®] (ME-BYO INDEX[®]) で 心身の状態を測定して未病の改善に取り組もう

◆ 心身の状態を数値で見える化

声や歩行速度など、15項目を入力することで、現在の心と身体の状態を数値で表示します。



◆ 測定結果に応じたアドバイス

日々の健康管理に役立つアドバイスを生活習慣、メンタルヘルス・ストレス、認知機能、生活機能の4つの領域ごとに確認できます。



「★★★★」のあなたへ

運動不足や食生活の乱れなどの生活習慣は、将来の健康状態に大きな影響を及ぼします。現時点で健康状態に不安がない場合も、定期的な運動習慣を継続して、食べ過ぎや過度な飲酒は避けるようにしましょう。また、肥満が将来の健康状態に影響を与えることはよく知られていますが、過度なやせも健康状態に大きな影響を与えますので、気をつけましょう。

未病指標を測定するには

1. 県の健康管理アプリ マイME-BYOカルテ[※] をダウンロードする

毎日の健康記録といざというときの安心を
スマホで楽しくカンタンに!

無料



- AppleおよびAppleロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc. の商標です。App StoreはApple Inc. のサービスマークです。
- Google Play、Google Playロゴは、Google Inc. の商標です。

2. アプリトップ画面の 「ME-BYO INDEX」 のアイコンをタップする

測定はわずか**10分**
未病指標はこちらから!



※歩数や体重など日々の健康記録、健診結果、予防接種歴などの健康情報も管理できます!

「未病指標」は、神奈川県が東京大学や神奈川県立保健福祉大学などと連携して開発した指標です。

問合せ先

神奈川県いのち・未来戦略本部室
未病産業グループ 045-210-2715



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。
SDGs 未来都市 神奈川県

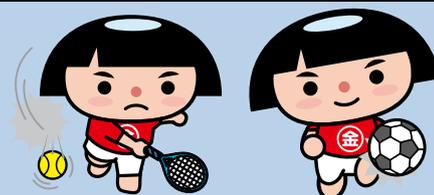
第5章

会場地市町の紹介及び 交通案内



横浜市（よこはまし）

人口 3,778,876人 面積 437.71 km²



【テニス、サッカー】

横浜市は、人口 377 万人を超える日本最大の政令指定都市です。

横浜は 1859 年に日本が世界に対して開いた最初の貿易港を有し、様々な人や文化が往来する日本の玄関口として発展してきました。歴史を伝える港や建造物、横浜みなとみらい 21 地区、そして郊外部に広がる豊かな自然など、それぞれが調和し合った美しい街並みが魅力です。

●横浜の歴史を感じる場所

150 余年前の開港以来、横浜の街を見守ってきた建造物たち。歴史の重みを感じる外観は、大切に受け継がれ、時代を経て役目を終えた建造物には新たな使命が与えられています。古き良きものを守りながら、新たなものを受け入れてきた横浜の風土の象徴です。



©Hideo MORI

横浜赤レンガ倉庫

明治末期から大正初期に国の模範倉庫として建設され、今は当時の面影を残した横浜・みなとみらいエリアの大人気スポットとなっています。

横浜山手西洋館

外国人居留地の面影が残り、異国情緒あふれる街並みの横浜山手には、7つの西洋館が佇んでいます。「外交官の家」は国の重要文化財に指定されています。



©Hideo MORI

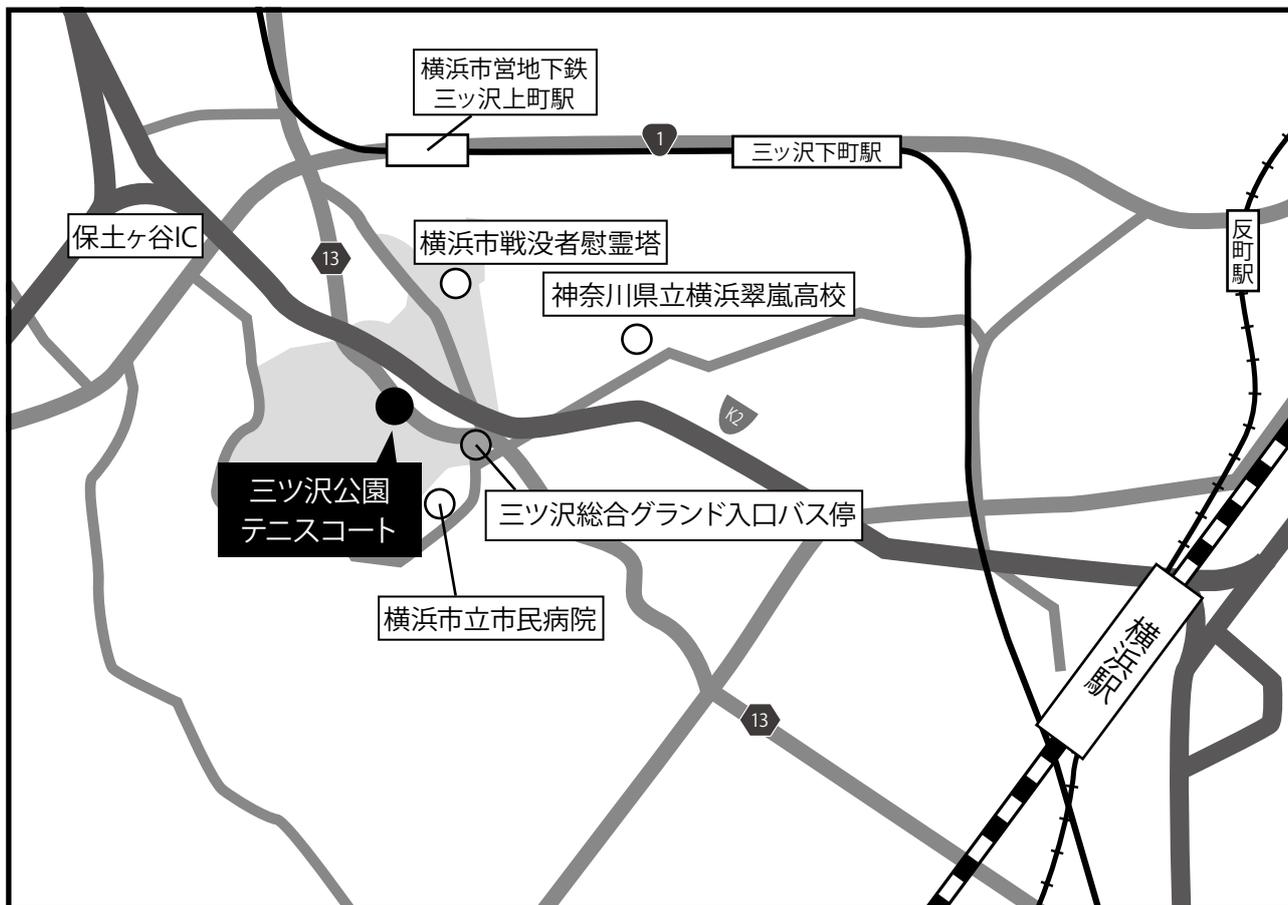
●横浜みなとみらい 21



新しく美しい街並みが広がる「みなとみらい 21」エリアは、海風が心地よい公園や、気軽に楽しめる遊園地、そしてショッピングモールや高級ホテルが並ぶ、まさに“近未来都市”です。2021 年 4 月には、みなとみらいの景色を空から楽しむ「YOKOHAMA AIR CABIN」が誕生しました。



テニス交流会 横浜市



三ツ沢公園テニスコート

- 横浜市営地下鉄
・「三ツ沢上町駅」から徒歩で 約15分
- 路線バス
・バス停「三ツ沢総合グランド入口」下車 徒歩約5分



サッカー交流会 横浜市



県立保土ヶ谷公園 サッカー場・ラグビー場

- 相鉄本線
 - ・「星川駅」又は「和田町駅」から 徒歩約15分
- 路線バス
 - ・バス停「保土ヶ谷野球場前」下車 徒歩約1分



サッカー交流会 横浜市



新横浜公園 しんよこフットボールパーク

○JR

- ・「新横浜駅」から徒歩で 約14分
- ・「小机駅」から徒歩で 約14分

○横浜市営地下鉄

- ・「新横浜駅」から徒歩で 約12分



サッカー交流会 横浜市

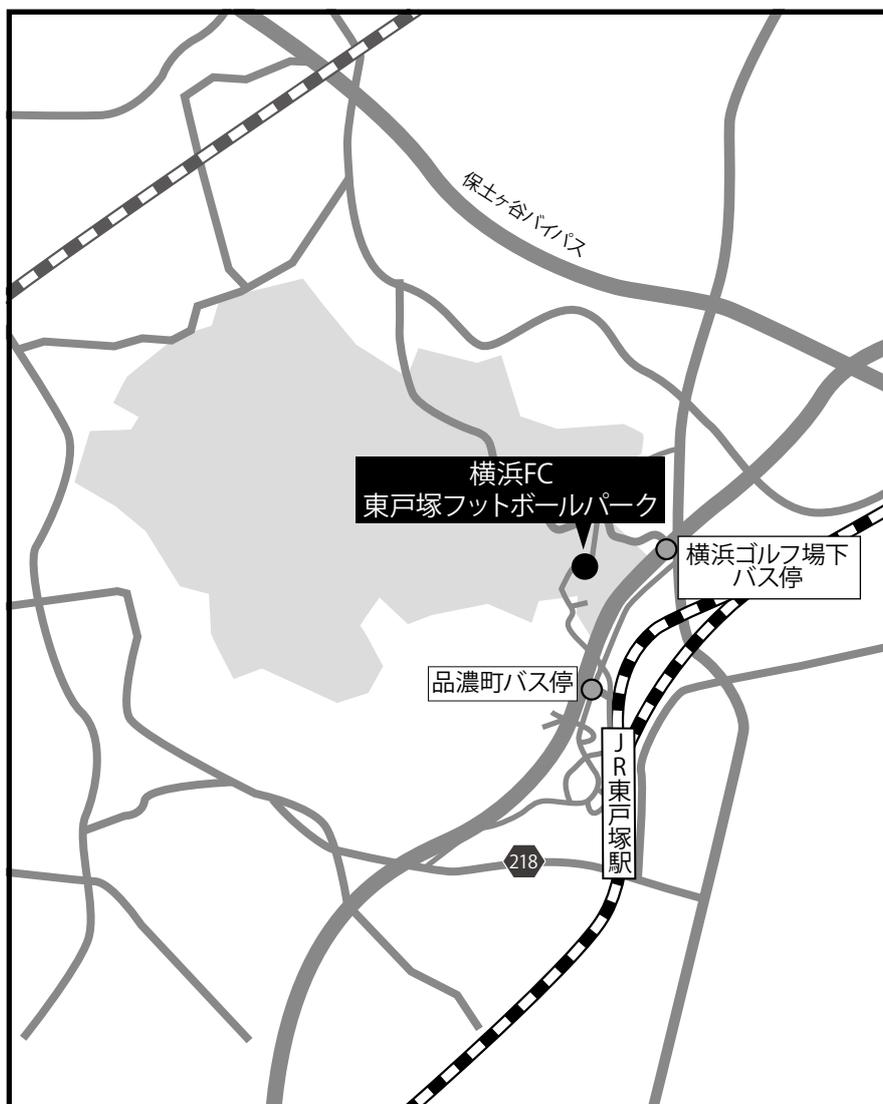


神奈川県サッカー協会フットボールセンター（かもめパーク）

- 相鉄いずみ野線
 - ・「いずみ野駅」から徒歩で 約15分
 - ・「いずみ中央駅」から徒歩で 約20分
- 路線バス
 - ・バス停「上飯田団地」下車 徒歩約6分



サッカー交流会 横浜市



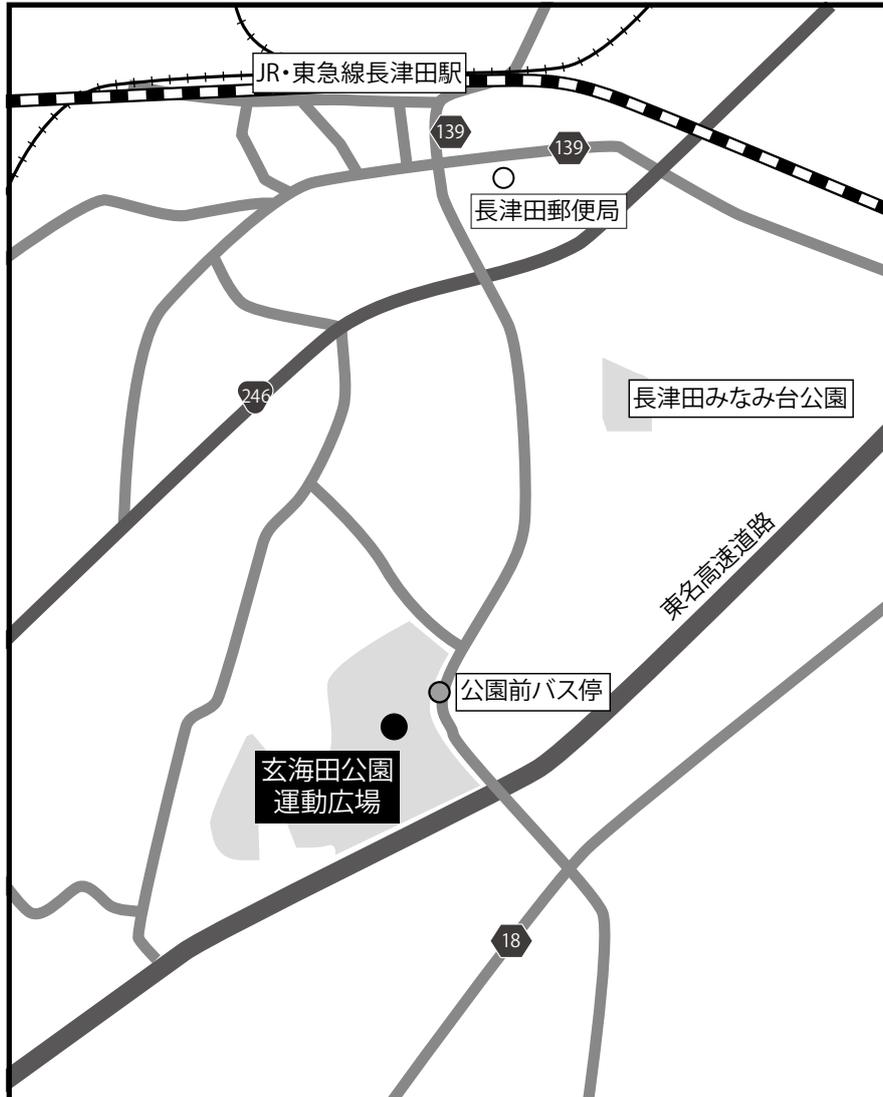
横浜FC 東戸塚フットボールパーク

○路線バス

- ・バス停「横浜ゴルフ場下」下車 徒歩約10分
- ・バス停「品濃町」下車 徒歩約10分



サッカー交流会 横浜市



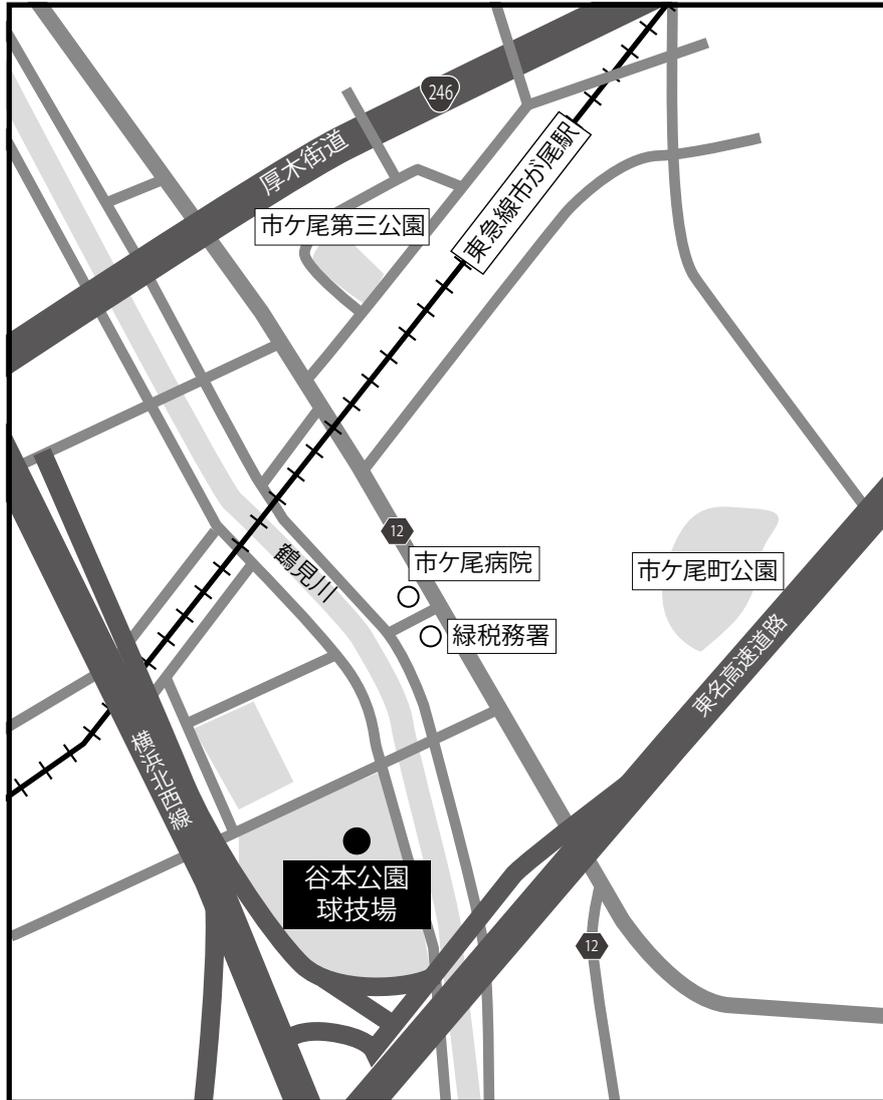
玄海田公園 運動広場

○路線バス

- ・バス停「公園前」下車 徒歩約1分



サッカー交流会 横浜市



谷本公園 球技場

○東急田園都市線

・「市が尾駅」から徒歩で 約 15 分



サッカー交流会 横浜市



長浜公園 多目的運動広場

○京浜急行

- ・「能見台駅」から徒歩で 約 18 分
- ・「京急富岡駅」から徒歩で 約 14 分

○シーサイドライン

- ・「並木中央駅」から徒歩で 約 14 分
- ・「幸浦駅」から徒歩で 約 16 分

○路線バス

- ・バス停「金沢スポーツセンター前」下車 徒歩約5分

横浜

Y O K O H A M A



あうたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA



人と文化が交差する。



『川崎工場夜景 ～工場夜景発祥の地～』

臨海部が京浜工業地帯に位置する川崎市は、工場夜景の発祥の地とされています。川崎の工場夜景は、工場が集積している7つの島とそれを取り囲む16の運河の中で訪れる方々に様々な光景を見せてくれます。

陸から眺めるバスツアーでは、クライマックスの首都高速川崎線からの光の大パノラマが宇宙ステーションのようで幻想的です。さらに、屋形船クルーズでは、島と島の狭い運河を運航するため、海上から間近に仰ぎ見る大迫力の工場夜景を見ることができ、波の穏やかな運河の水面に映る光もとても神秘的です。

どちらのツアーも定期的に運航して約10年が経過しますが、現在も人気を博しています。



川崎市 (かわさきし)

人口 1,541,560人 面積 144.35 km²



【軟式野球、なぎなた、ダンススポーツ】

川崎市は、神奈川県北東部に位置し、多摩川を挟んで東京都と隣接。横浜市と東京都に挟まれた細長い地形で、7つの行政区で構成されており、それぞれの区が個性的な特徴を持っています。

川崎市南部は、江戸時代には東海道の宿場として栄え、今から約100年前にはすでに臨海部の工業地帯が生まれていました。一方、内陸部は、都市化されていきましたが、豊かな自然が今も残されています。

○等々力緑地 ～緑と水辺に囲まれた自然・文化・スポーツの拠点～

ねんりんピックの会場地である等々力緑地は、川崎市のほぼ中央に位置する公園であり、広大な敷地の中には川崎フロンターレの本拠地の等々力陸上競技場をはじめ、アリーナ・テニスコート・サッカー場など数多くの運動施設が揃っています。運動以外にも、美術鑑賞や釣り、お花見などといったアクティビティも楽しめる、都市型総合公園となっております。



○豊かなアート、文化、歴史が華開くまち

川崎市では、豊かなアートや文化が華開く、「音楽のまちづくり」「映像のまちづくり」を推進しています。「音楽のまち・かわさき」のシンボルである「ミュゼ川崎シンフォニーホール」では、川崎市フランチャイズオーケストラの東京交響楽団をはじめ、日本のオーケストラが日替わりで登場する真夏の音楽祭「フェスタ サマーミュゼKAWASAKI」など、国内外のオーケストラの公演や、パイプオルガン、ジャズなど、多彩なジャンルの公演を行っています。



©青柳 聡

○川崎駅周辺 ～羽田空港からのアクセスも良い川崎市の玄関口～

川崎市の玄関口である川崎駅は、羽田空港から約15分、東京駅からも約18分とアクセスに優れた場所にあり、最大の繁華街でもある川崎駅周辺には、ショッピングモール等の商業施設やシネマコンプレックスなど、買い物、エンターテインメント、文化芸術、飲食・宿泊など様々な魅力が集まっています。

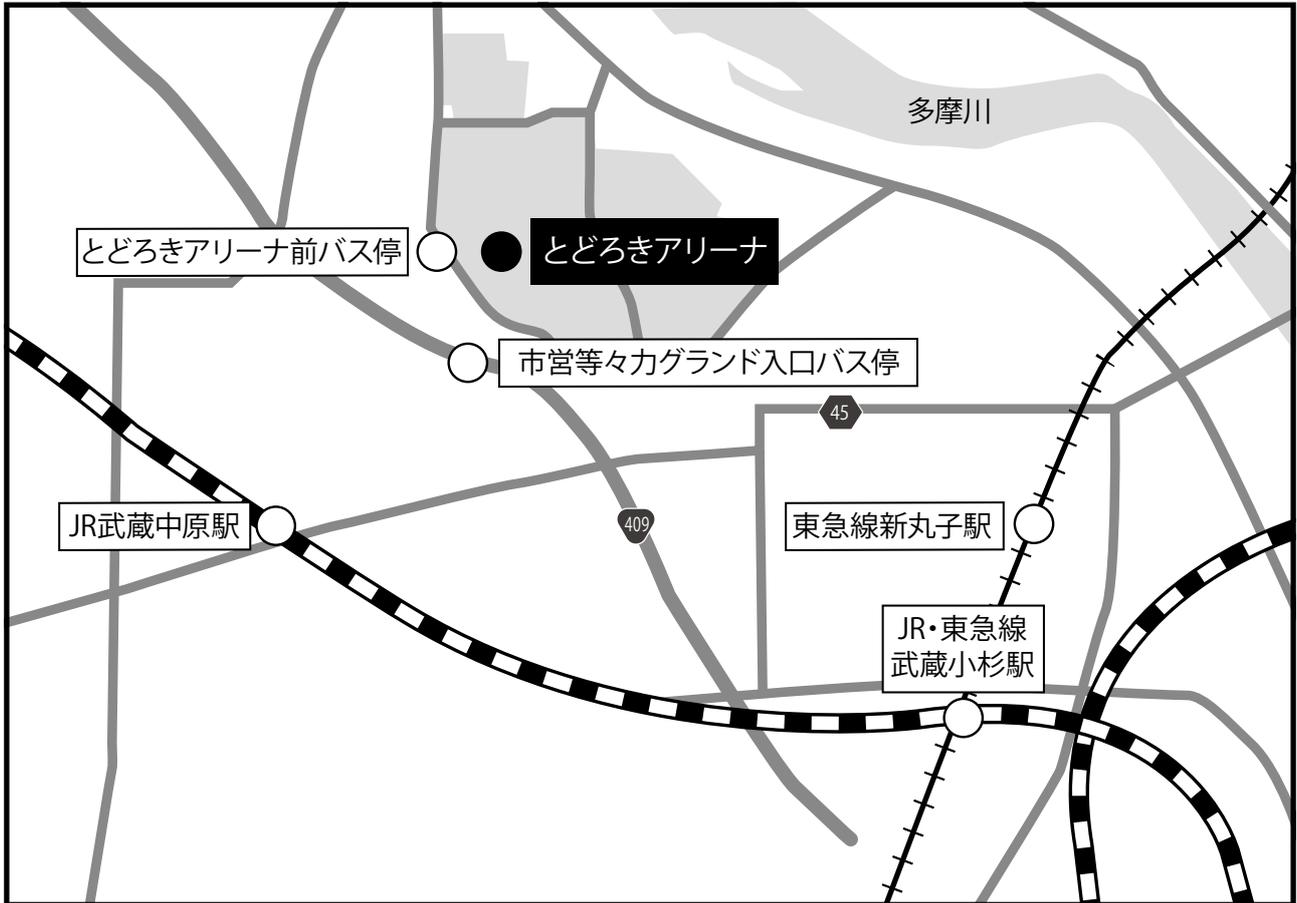
その他にも、ナイター開催もある競輪場・競馬場や、市内唯一の動物園として間近で動物たちに触れ合える「夢見ヶ崎動物公園」、2020年7月に川崎駅前商業施設内にオープンした「カワスイ川崎水族館」など、川崎には遊び心を心地よく刺激してくれる施設が数多くあります。





なぎなた交流大会

川崎市



とどろきアリーナ

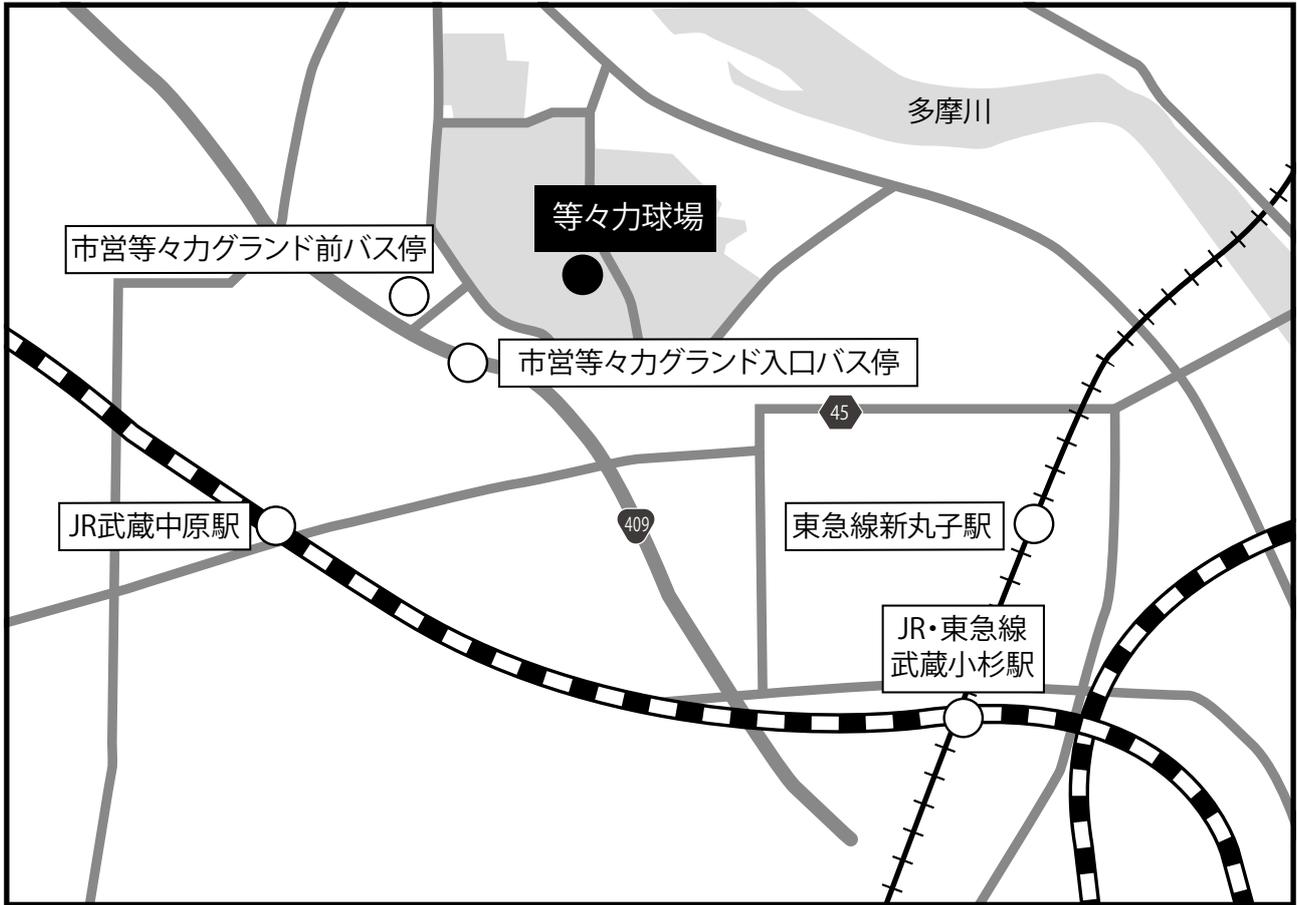
○路線バス

- ・バス停「とどろきアリーナ前」下車 徒歩2分
- ・バス停「市営等々カグランド入口」下車 徒歩5分



軟式野球交流大会

川崎市



等々力球場

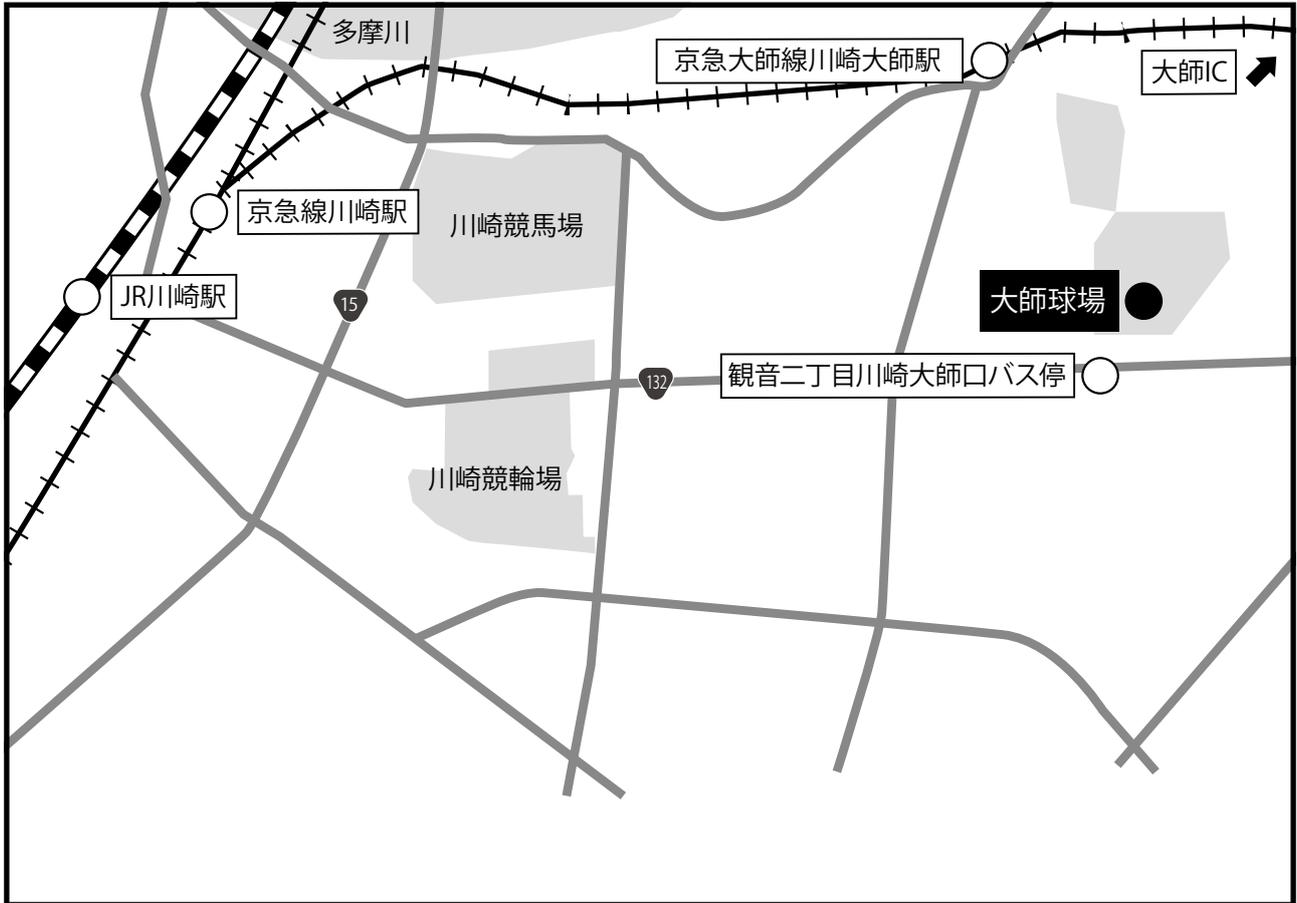
○路線バス

- ・バス停「市営等々カグラウンド入口」下車 徒歩5分
 - ・バス停「市営等々カグラウンド前」下車 徒歩4分
-



軟式野球交流大会

川崎市



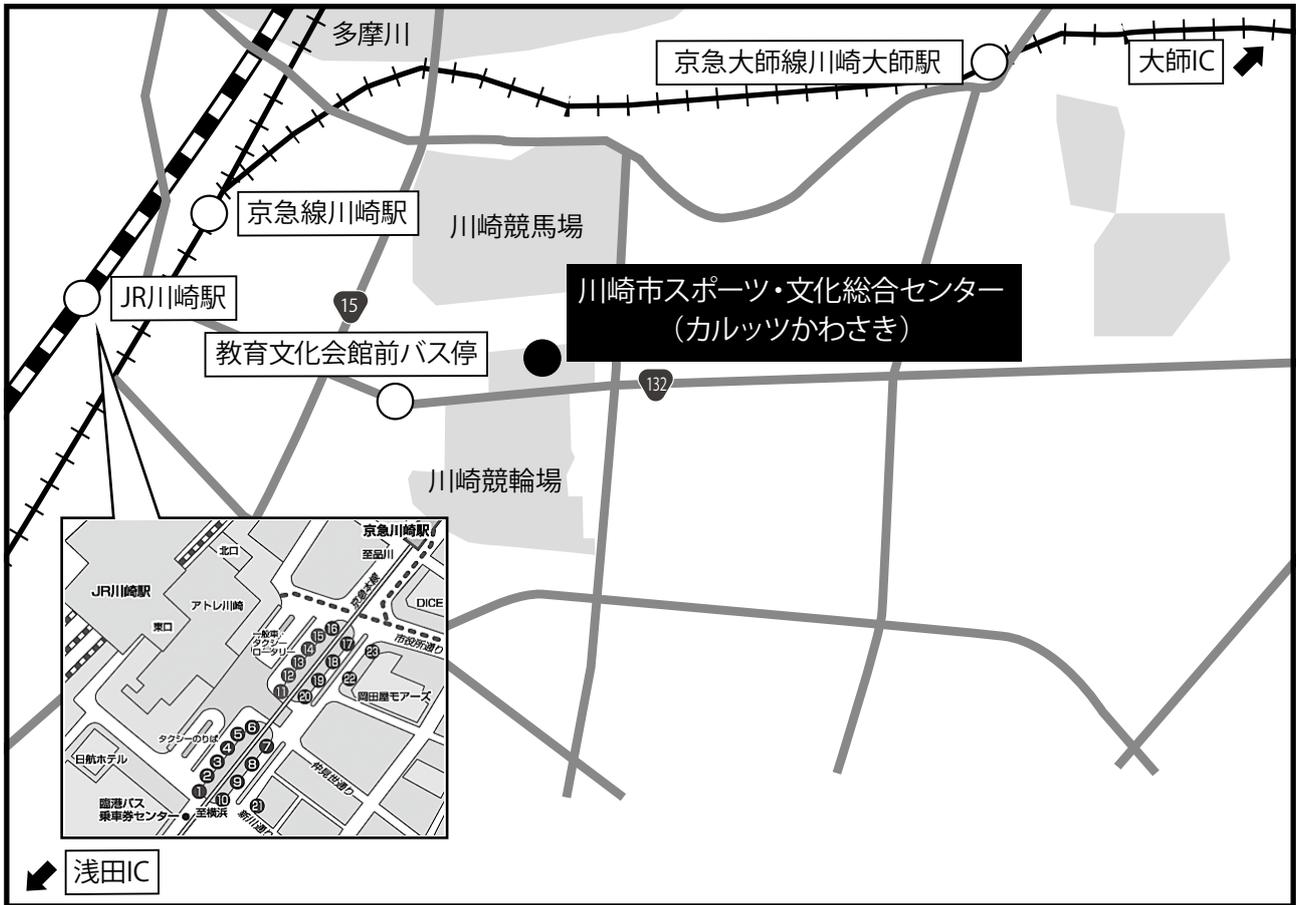
大師球場

- JR
 - ・「川崎駅」からタクシーで 約15分
- 京浜急行
 - ・「川崎大師駅」から徒歩で 約15分
- 車
 - ・(東京/横浜方面) 首都高速神奈川1号横羽線「大師インターチェンジ」から 約8分
- 路線バス
 - ・バス停「観音二丁目川崎大師口」下車 徒歩5分



ダンススポーツ交流大会

川崎市



川崎市スポーツ・文化総合センター (カルッツかわさき)

- JR
 - ・「川崎駅」から徒歩で 約15分又はタクシーで約5分
- 京浜急行
 - ・「京急川崎駅」から徒歩で 約15分
- 車
 - ・(東京方面) 首都高速神奈川1号横羽線「大師インターチェンジ」から 約15分
 - ・(横浜方面) 首都高速神奈川1号横羽線「浅田インターチェンジ」から 約15分
- 路線バス
 - ・バス停「教育文化会館前」下車すぐ



『参拝者数全国屈指の厄除大師』

初詣は毎年多くの参拝者で賑わう「平間寺」。通称「川崎大師」は1128年(大治3)年に建立され、厄除弘法大師をご本尊として奉安しています。「川崎大師」は真言宗智山派の大本山で、もろもろの厄災を消除する靈験あらたかな厄除大師としても有名です。

また、3月20日～22日の正御影供などで行われる市重要習俗技芸「川崎大師引声念仏・双盤念仏」は、川崎市内で唯一現存している双盤講「川崎大師双盤講」により保存・継承されています。特に引声念仏は全国的にも現存する例が少なく貴重です。

川崎大師の大山門の前にのびる約200mの仲見世通りには、名物のとんとこ飴や久寿餅、だるまなどを売る店がずらりと並び賑やかです。



相模原市（さがみはらし）

人口 725,642人 面積 328.91 km²



【水泳、バウンドテニス】

相模原市は、神奈川県北部に位置する政令指定都市です。市内には6つの鉄道路線が通り、近年は、圏央道相模原ICと相模原愛川ICの相次ぐ開業など、交通アクセスの良さを背景に、発展を続けています。

市の中央は相模川が横断し、東側には相模原台地、西側には丹沢山地・秩父山地が広がっており、また相模原麻溝公園や相模原北公園など大規模な公園もあります。川や山を身近に感じることができ、都会と自然のどちらも楽しめるまちです。

○日本一の大凧よ空を舞え！【相模の大凧まつり】



天保年間(1830年頃)から受け継がれてきた相模原市の伝統行事の一つです(例年5月上旬4日・5日開催)。なかでも、新戸会場の八間凧は、14.5メートル四方、約950kgものサイズであり、毎年揚げているものとしては日本一の大きさを誇っています。毎年公募により決定された題字が書かれ、巨体が空に浮かぶさまは、まさに壮大そのものです。

○宇宙を翔ける「はやぶさ」【JAXA相模原キャンパス】

JAXA 相模原キャンパスは、日本の宇宙科学研究の中心を担う機関の一つです。2010年に小惑星イトカワから幾多の困難を乗り越え帰還した小惑星探査機「はやぶさ」、2020年12月にカプセルが帰還した「はやぶさ2」は、ここで開発・運用が行われてきました。2018年にオープンした宇宙科学探査交流棟では、探査機の実物大模型や「はやぶさ」のカプセルなどの展示から、宇宙科学を学ぶことができます。



イラスト 池下章裕

○お土産は「sagamix（さがみっくす）」で！

さがみはらアンテナショップ sagamix（さがみっくす）では、相模原市にゆかりのある品々を取り揃えています。県内最古の地酒老舗で製造される「巖の泉」や、丹沢山系の湧水を用いて醸される「相模灘」、市内限定販売の「丹沢ほまれ」等、本市の銘菓と併せて、ぜひお買い求めください。

※相模大野駅から徒歩3分



【sagamix HP】





水泳交流大会

相模原市



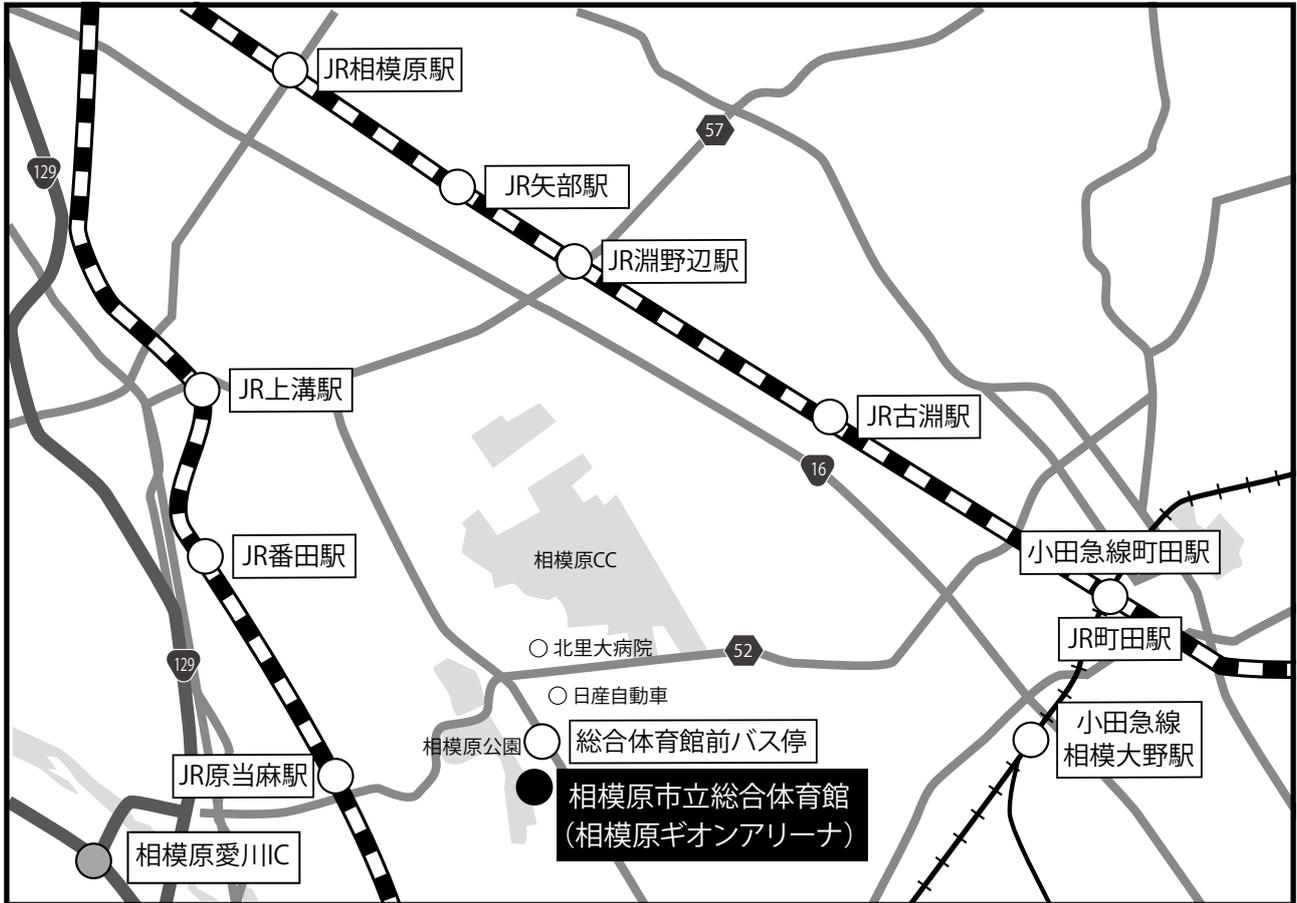
相模原市立総合水泳場（さがみはらグリーンプール）

- JR
 - ・「上溝駅」から徒歩で 約10分 又はタクシーで 約3分
- 車
 - ・首都圏中央連絡自動車道「相模原愛川インターチェンジ」から 約15分
- 路線バス
 - ・バス停「グリーンプール入口」下車 徒歩約10分
 - ・バス停「上溝」下車 徒歩約10分



バウンドテニス交流大会

相模原市



相模原市立総合体育館（相模原ギオンアリーナ）

- JR
 - ・「古淵駅」からタクシー 約20分
- 小田急線
 - ・「相模大野駅」からタクシー 約20分
- 車
 - ・首都圏中央連絡自動車道「相模原愛川インターチェンジ」から 約15分
- 路線バス
 - バス停「総合体育館前」下車 徒歩1分



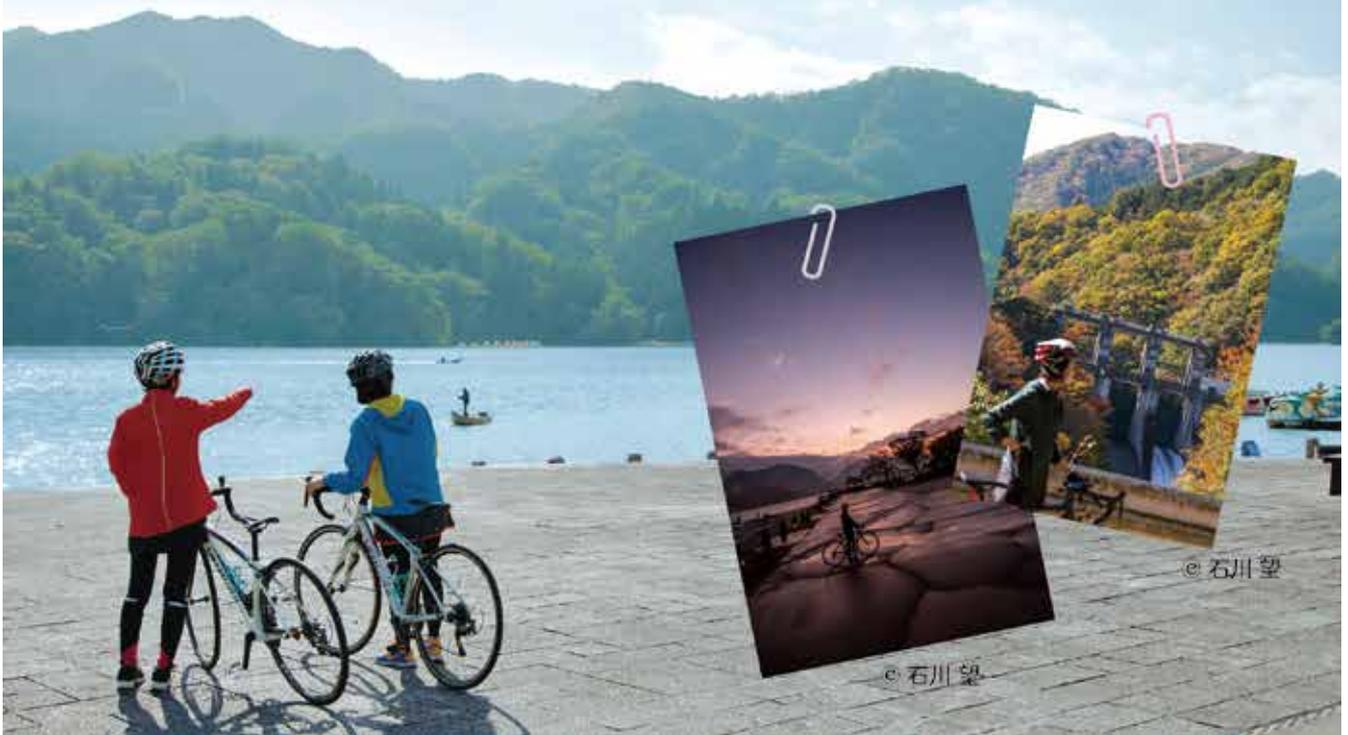
都市と自然が調和するまち

相模原



提供：JR 東海

相模原市は、「リニア中央新幹線」の駅設置や「はやぶさ2」を生んだ「JAXA 相模原キャンパス」が所在するなど、未来と可能性にあふれたまちです。一方で、神奈川県を水源地として支える相模湖や城山湖をはじめとした豊かな自然が広がっています。



© 石川 望

© 石川 望

横須賀市（よこすかし）

人口 385,892人 面積 100.82 km²



【卓球】

横須賀市は神奈川県南東、三浦半島の中央部に位置します。土地の三方を囲む周囲の海は、暖流黒潮が流れているため、冬は暖かく、夏は涼しく、気温の高低が比較的少ない気候です。

ペリーが来航した「開国の地」として知られ、その後においても、国際貿易の窓口や軍港都市として日本の近代化の礎を築きました。当時の文化が色濃く残された、異国情緒溢れる街並みが特徴です。

○世界三大記念艦「三笠」

日露戦争時、日本海海戦の際に東郷平八郎が乗艦する連合艦隊の旗艦として、ロシア海軍のバルチック艦隊を撃破し、大勝利を収めた日本の貴重な歴史遺産です。世界三大記念艦の一つとして、三笠公園内に保存されています。



○東京湾に浮かぶ自然島「猿島」

レンガ積みのトンネルや砲台跡などの旧軍施設が残っており、ちょっとした探検気分が味わえます。三笠桟橋から約10分の船旅で、気軽に訪れることができます。

○日本唯一のクルージングツアー

「YOKOSUKA軍港めぐり」

横須賀本港と長浦港を船でめぐるとご当地クルーズ。アメリカ海軍や海上自衛隊の艦船を間近で見ることができる、日本で唯一のクルージングツアーです。



○横須賀のグルメ

よこすか海軍カレーは栄養バランスを考慮し、サラダと牛乳を必ず添えることが提供のルール。ヨコスカネイビーバーガーは米海軍横須賀基地のレシピを基に誕生した本場のアメリカンバーガー。

ほかにも見どころ満載！横須賀市をもっと知りたい方は→
横須賀観光情報「ここはヨコスカ」

ここヨコ

検索





卓球交流大会 横須賀市

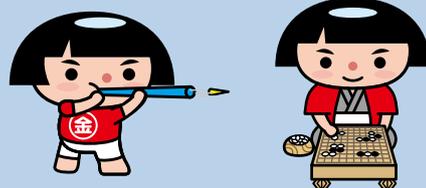


横須賀市総合体育会館（横須賀アリーナ）

- 京浜急行
 - ・「県立大学駅」から徒歩で 約 20 分 又はタクシーで 約 5 分
- 車
 - ・横浜横須賀道路「衣笠インターチェンジ」から 約 10 分
- 路線バス
 - ・バス停「不入斗橋」下車 徒歩約 5 分

平塚市（ひらつかし）

人口 258,112人 面積 67.88 km²



【スポーツウエルネス吹矢、囲碁】

平塚市は、神奈川県の中南部に位置し、相模川と金目川の下流域に発達した平野と、それを取り囲む台地と丘陵から形成されています。背後には丹沢・大山山麓が控え、西方には富士・箱根連山を遠望できる四季温暖な気候に恵まれたまちです。また、江戸時代に東海道五十三次の宿場町として栄え、明治年間の1887年（明治20年）に鉄道（現在のJR東海道線）が開通すると、平塚駅を中心に発展してきました。



湘南ひらつか七夕まつり

毎年7月上旬に開催している平塚の七夕まつりは、日本有数といわれる七夕飾りの豪華さに特色があり、中心街には絢爛豪華な飾りが通りを埋め尽くします。他に、パレードやバラエティに富んだ露店など、大人から子供まで楽しめるイベント盛りだくさんです。

囲碁のまちひらつか

平塚市には、昭和の名棋士・木谷實九段が開いた「木谷道場」がありました。本市では、この縁を受け、木谷實九段や多くの弟子の功績をたたえとともに、囲碁を特色ある文化として位置づけています。

年間を通じて囲碁を感じられるまちづくりを進めており、毎年10月上旬～中旬に開催している日本最大級の囲碁イベント「湘南ひらつか囲碁まつり」は、全国からの参加者がプロ棋士と対局する1000面打ち大会のほか、プロ棋士と囲碁ファンとの交流会などがあります。



湘南ひらつか名産品・特産品

平塚市と平塚商工会議所では、昭和60年から郷土を代表する商品を「湘南ひらつか名産品」、市内で生産された優れた農水産物を「湘南ひらつか特産品」として認定することで、市内産業の振興に取り組んでいます。地域の絆をつなぐ、つくり手の思いとこだわりが詰まった生産品の数々をご堪能ください。

※認定期間：平成30年4月1日から令和5年3月31日まで（5年に一度、見直しを行っています。）





スポーツウエルネス吹矢・囲碁交流大会

平塚市



平塚総合体育館（トッケイセキュリティ平塚総合体育館）

○JR

- ・「平塚駅」から徒歩で 約30分

○車

- ・国道1号新湘南バイパス「茅ヶ崎西インターチェンジ」から 約15分

○路線バス

- ・バス停「共済病院前総合公園西」下車 徒歩約3分

鎌倉市（かまくらし）

人口 172,782人 面積 39.53 km²



【スポーツチャンバラ】

12世紀末、源頼朝により幕府が開かれた鎌倉は、神奈川県南東部の三浦半島の基部に位置し、三方を山に囲まれ、一方が海に面した特徴的な地形から、みどりと青の鮮やかなコントラストが織りなす美しい自然景観に恵まれたまちです。今も残る多くの神社仏閣などの歴史的遺産は、長い年月のなかで守り続けられ、今日でも中世の社会を支えた繁栄の歴史と華やかな文化を現在に伝えています。



* 観光

鎌倉は、江戸時代から寺社詣でや名所旧跡を訪ねる物見遊山の地として人々を惹きつけてきました。首都圏にあって、気軽に散策できる古都としての魅力は今も変わりません。また、奈良、京都とともに日本の三大古都の一つであり、日本を代表する国際観光都市となっています。流鏝馬神事や鎌倉薪能など伝統的な催しものや、鎌倉まつりなどの観光行事が充実しています。

なお、鎌倉は令和4年放送予定のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主舞台となります。

* 伝統工芸



陰影ある彫りの味わい、深みある漆の色調、そして、日本古来の素材である木の温もり。これらが見事に調和した鎌倉を代表する名産品の1つ、「鎌倉彫」。鎌倉彫の歴史は、源頼朝が幕府を開いたころにさかのぼり、仏具として作られはじめて以来、800年の時を超えて受け継がれ、気品と風格はそのままに暮らしに溶け込み広く愛されるようになりました。1979年に神奈川県内で初めて国の伝統的工芸品の指定を受けています。

* 特産品

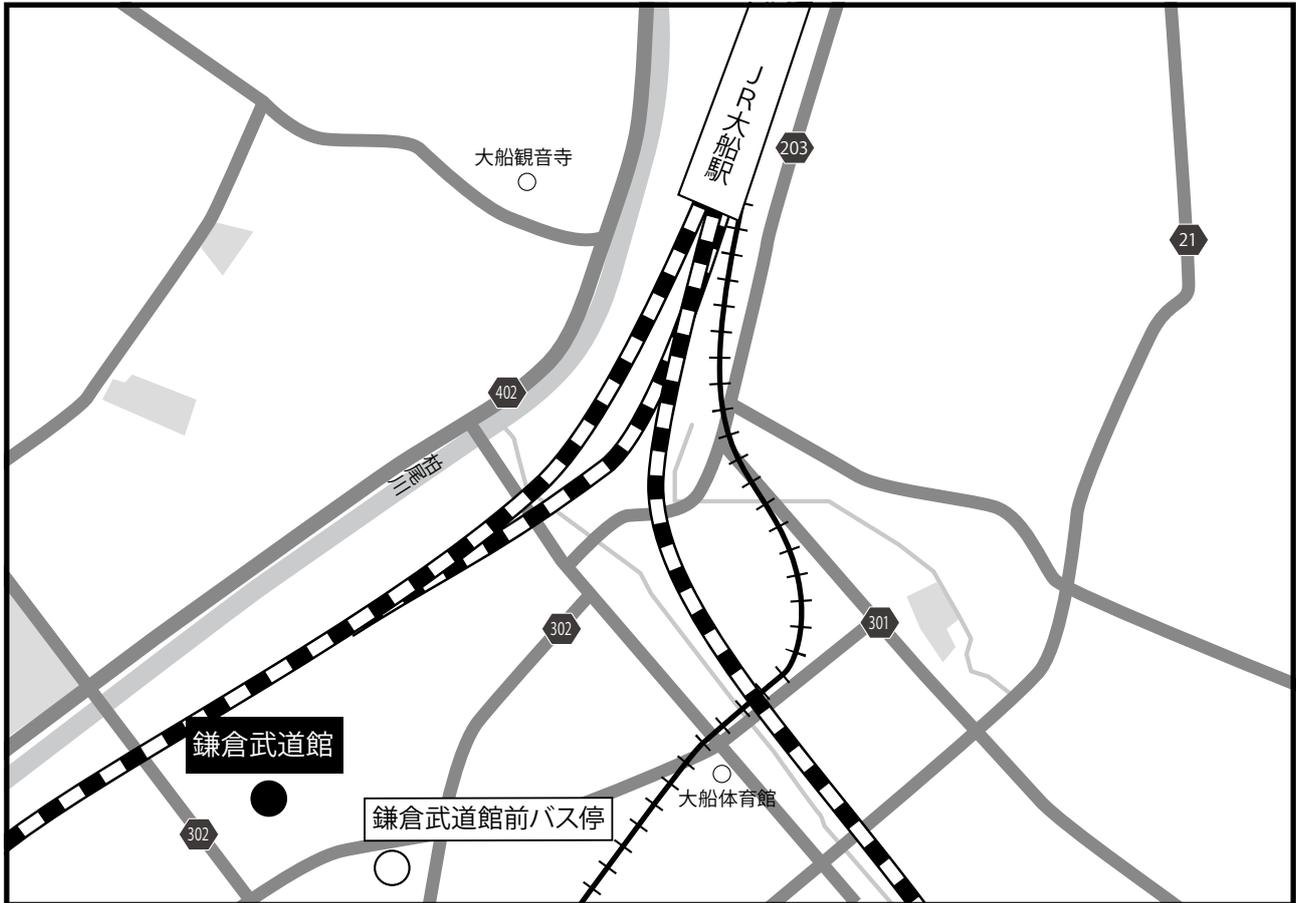


鎌倉でのハムの製造は、英国人のウィリアム・カーティスが鎌倉郡川上村（現在の横浜市戸塚区）で横浜に住む外国人のために作り始めたのが最初です。その製法を学んだ一人である富岡周蔵は、ウィリアム・カーティスの店からハムを仕入れて、日本最初の駅弁サンドウィッチを売ったところ評判になり、ハムを自分の会社で作るようになりました。これが「鎌倉ハム」の始まりで、今では神奈川県の特産として広く知られています。



スポーツチャンバラ交流大会

鎌倉市



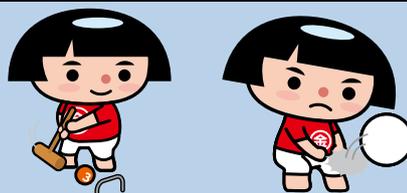
第5章
市町の紹介
及び交通案内

鎌倉武道館

- JR
 - ・「大船駅」から徒歩で 約15分
- 路線バス
 - ・バス停「鎌倉武道館前」下車 徒歩約1分

藤沢市（ふじさわし）

人口 440,409人 面積 69.56 km²



【ゲートボール、ソフトバレーボール】

相模湾からの心地よい潮風と暖かい湘南の太陽を感じる湘南・藤沢市は、日本有数の観光地である「江の島」がある賑わいのあるまちです。

古くは東海道五十三次の六番目の宿場町として栄え、今も歴史ある街並みが残る「ふじさわ宿」や時宗総本山の「遊行寺」や古くから信仰を集めた「江島神社」など、歴史が感じられる一方、大型ショッ

ピングモールなどもあり、今と昔のいいところが共存しています。



*日本有数の観光地「江の島」

江の島外観



「江の島」といえば、テレビのお天気カメラなどで目にしたことがある方が多いかと思いますが、実は「江の島」は藤沢市にあるんです。

「江の島」では、シンボルとなる展望灯台「江の島シーキャンドル」を中心として、関東三大イルミネーションに認定された「湘南の宝石」や日本一のキャンドルイベント「湘南キャン

ドル」、夏の海水浴、花火大会など、一年を通じて魅力あるイベントが多く開催され、大人から子どもまで様々な方に楽しんでいただけます。

『江の島周辺での主なイベント』

藤沢市公式マスコットキャラクター
「ふじキュン♡」



（湘南の宝石）



（湘南キャンドル）



（花火大会）

*湘南・藤沢市の食とお土産

相模湾が育んだ新鮮な魚や貝、藤沢市内で採れた野菜などを使った料理や新鮮な「しらす」を使った沖漬けや釜揚げしらす、歴史あるお土産店など、魅力いっぱいの食とお土産をぜひご堪能ください！



様々な
名産品



新鮮な
湘南はまぐり

*是非！観光に足を運んでください！

江の島を中心に藤沢市は観光の魅力がいっぱいのところですよ！観光情報はこちらから！



湘南江の島 Walker



藤沢市観光公式 HP



ゲートボール・ソフトバレーボール交流大会

藤沢市

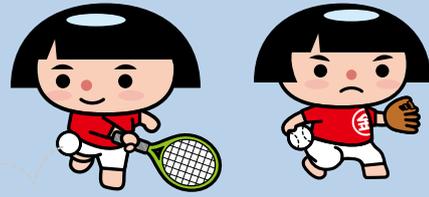


県立スポーツセンター

- 小田急江ノ島線
 - ・「善行駅」から徒歩で 約7分
- 車
 - ・新湘南バイパス「藤沢インターチェンジ」から 約8分
 - ・横浜新道「戸塚料金所」から 約30分
- 路線バス
 - ・バス停「藤沢翔陵高校前」下車 徒歩約4分

小田原市（おだわらし）

人口 188,403人 面積 113.60 km²



【ソフトテニス、ソフトボール】

小田原市は、神奈川県南西部に位置し、北西を丹沢・箱根山系に抱かれ、中央に酒匂川が流れ、南は相模湾に面する、風光明媚で温暖な気候のまちです。

戦国時代に小田原北条氏の「城下町」として発展し、江戸時代には東海道屈指の「宿場町」として栄え、明治期には政財界人や文化人たちの「邸園（別荘、居住地）」として愛されてきました。

難攻不落の「小田原城」



小田原城は、「日本 100 名城」に選ばれている国指定史跡です。

天守閣が立つ城址公園は、市民や観光客が訪れる四季折々の花の名所であり、甲冑などの着付けや手裏剣投げ体験など歴史を楽しく学べる場所にもなっています。

また、戦国時代、小田原城は名将たちの攻撃を何度も跳ね返し「難攻不落の城」と呼ばれました。天下統一を目指す豊臣秀吉の来攻に備え、城下町一帯を堀や石垣、土塁で囲い込んだ「総構」は全長約9キロメートルにも及び、現在でもその跡を見ることができます。

豊かな自然と長い歴史から生まれた 小田原の「なりわい」

海・山・里の豊かな恵みを素材に、歴史が培った文化と職人技に磨かれ、小田原の「なりわい」は形成されてきました。

箱根水系の良質な水と豊富な水揚げを誇る港町ならではの「小田原蒲鉾」や、戦国時代に始まり、江戸時代には薬用・食用として庶民や旅人に重宝された「梅干し」は全国的に有名です。

近年は、伝統工芸品の小田原漆器に新鮮な山の幸・海の幸を盛り付けた「小田原どん」や、地場産の梅みそを付ける「小田原おでん」、湘南ゴールドなどの柑橘類を使ったスイーツなどが開発されています。

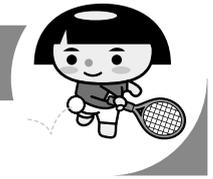
また、幾何学模様が魅力の「寄木細工」や箱根越えのお守りとして旅人の必需品であった「小田原ちようちん」は、土産物として今も根強い人気があります。





ソフトテニス交流大会

小田原市



小田原テニスガーデン

○小田急小田原線

- ・「とみず富水駅」から徒歩で 約 17 分
- ・「ほたるだ螢田駅」から徒歩で 約 13 分

○車

- ・小田原厚木道路「小田原東インターチェンジ」から約 10 分
- ・東名高速道路「大井松田インターチェンジ」から約 20 分

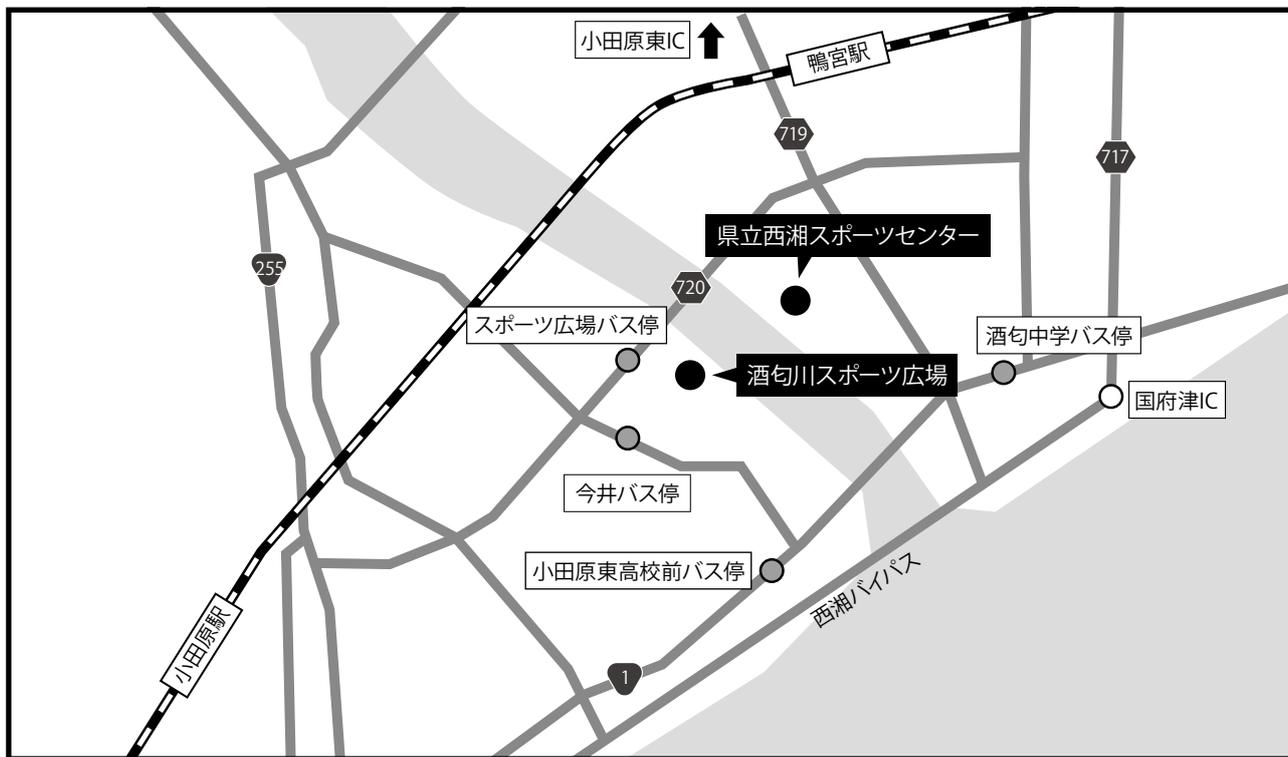
○路線バス

- ・バス停「飯田岡入口」下車 徒歩約 8 分



ソフトボール交流大会

小田原市



酒匂川スポーツ広場

- 電車
 - ・新幹線、J.R、小田急線、箱根登山線、大雄山線「小田原駅」から徒歩で 約 30 分
 - ・J.R「鴨宮駅」から徒歩で 約 20 分
- 車
 - ・西湘バイパス「国府津インターチェンジ」から約 15 分
 - ・小田原厚木道路「小田原東インターチェンジ」から約 15 分
- 路線バス
 - ・バス停「スポーツ広場」下車 徒歩約 5 分
 - ・バス停「今井」下車 徒歩約 5 分
 - ・バス停「小田原東高校前」下車 徒歩約 10 分

県立西湘スポーツセンター

- J.R
 - ・「鴨宮駅」から徒歩で 約 10 分
- 車
 - ・西湘バイパス「国府津インターチェンジ」から約 10 分
 - ・小田原厚木道路「小田原東インターチェンジ」から約 10 分
- 路線バス
 - ・バス停「酒匂中学」下車 徒歩約 10 分



SDGs × KANAGAWA

「いのち輝く神奈川」の実現に向けて取り組んでいます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標（SDGs エス・ディー・ジーズ）とは、2015年9月に国連サミットで採択された持続可能な世界を実現するための開発目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。

私たち一人ひとりが身近な社会課題を「自分ごと」として考え、行動することがこの目標を達成する第一歩となります。

私たち一人ひとりの行動が、未来につながる！



SDGs未来都市 神奈川県 KANAGAWA committed to SDGs

国は、全国でSDGsの達成に向けた優れた取組を行う自治体を「SDGs未来都市」として選定し、そのうち、特に先導的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として選定しています。

神奈川県内では、「SDGs未来都市」に、多くの自治体が選定されています。

引き続きSDGsの達成に向け、県内市町村と連携し、取組を加速させていきます。

[かながわのSDGsへの取組み](#)

[検索](#)



本県のSDGsの取組などは、神奈川県のホームページをご覧ください。

お問い合わせ 神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室 電話 045-285-0539 (直通)

茅ヶ崎市 (ちがさきし)

人口 243,239人 面積 35.76 km²



【グラウンド・ゴルフ、サーフィン】

茅ヶ崎市は神奈川県の中南部に位置し、豊かな自然に恵まれ、気候も四季を通じて温暖という環境から、明治から昭和初期にかけては湘南の別荘地、保養地として多くの文化人に愛されてきました。また、街なかには、個性的な店やおしゃれなカフェも多く、人と人、人とまちの距離感が「ちょうどいい」、自分らしく過ごすことができるまちです。

○サザンビーチちがさき海水浴場



毎年7月第1土曜日から8月31日まで開設している「サザンビーチちがさき海水浴場」は、古くは明治31年に開設され、120年以上の歴史を誇り、多くの観光客や地元民に愛されています。また、正面に「えぼし岩」、「伊豆大島」、東に「江ノ島」、西に「富士山」が望めるロケーションで、夏には「サザンビーチちがさき花火大会」などのイベントも開催されます。

○浜降祭

茅ヶ崎に夏の到来を告げる暁の祭典「浜降祭」は、毎年、7月第3月曜日(祝・海の日)に茅ヶ崎西浜海岸で開催されています。夜明けとともに茅ヶ崎市と寒川町の各神社から、大小合わせて約40基の神輿が集まり、「どっこい、どっこい」と相州神輿独特の掛け声とともに、砂浜狭しと乱舞する光景は壮観です。神奈川県無形民俗文化財および『かながわのまつり50選』にも選ばれています。



○道の駅から発信するオリジナルブランド「Choice!CHIGASAKI」

「Choice!CHIGASAKI」とは、現在、市内柳島に整備中の道の駅から発信する、茅ヶ崎の魅力の発信や、イメージ向上につなげていくことを目的としたブランディング活動です。令和2年2月に、投票により新規部門・飲食部門・雑貨部門・体験イベント部門から計20品目が、第1回 Choice!CHIGASAKI 認定品目として選ばれました。詳しい認定品目に関しては、「Choice!CHIGASAKI」公式ホームページをご覧ください。



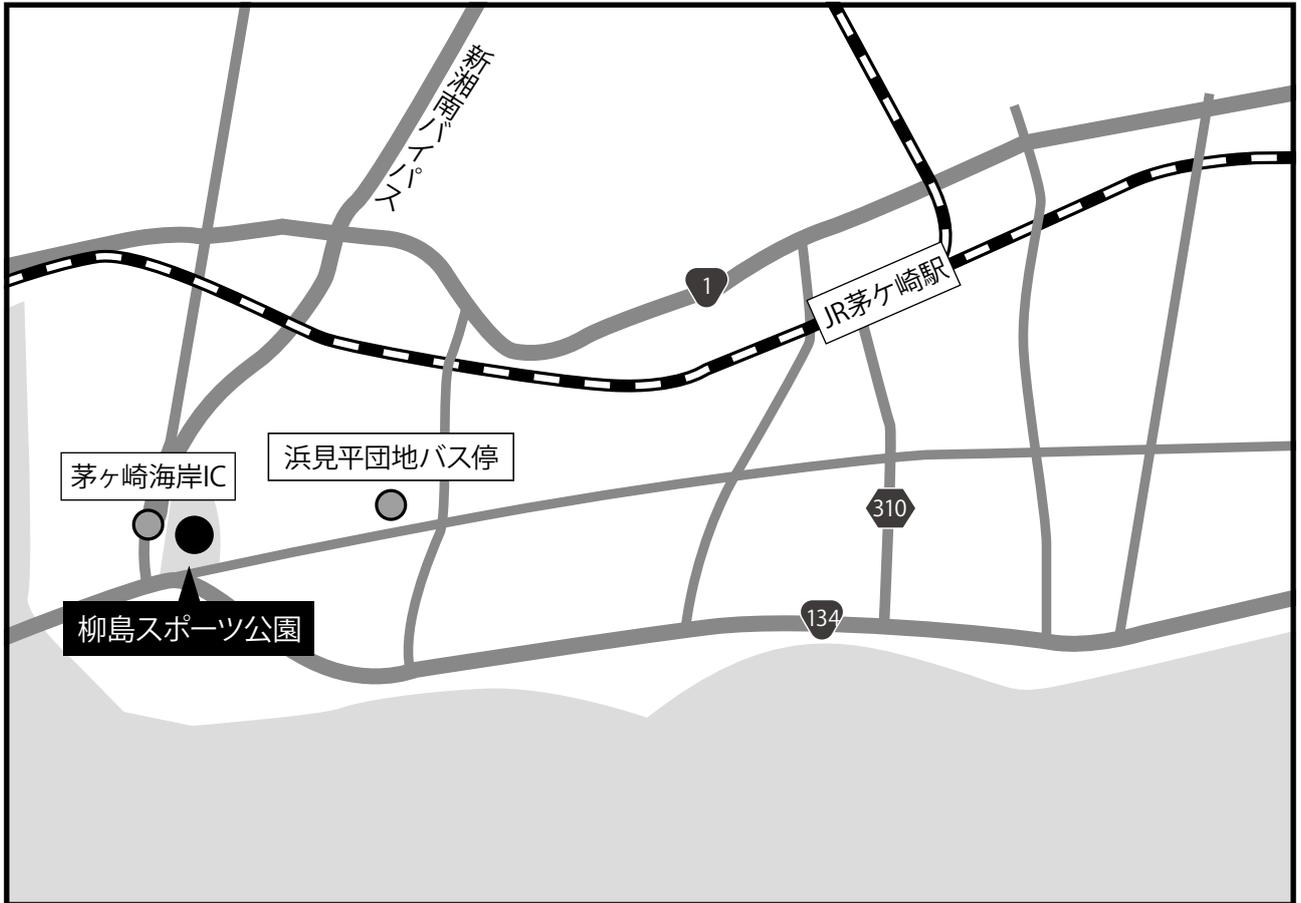
詳しくは公式HPを
チェック





グラウンド・ゴルフ交流大会

茅ヶ崎市



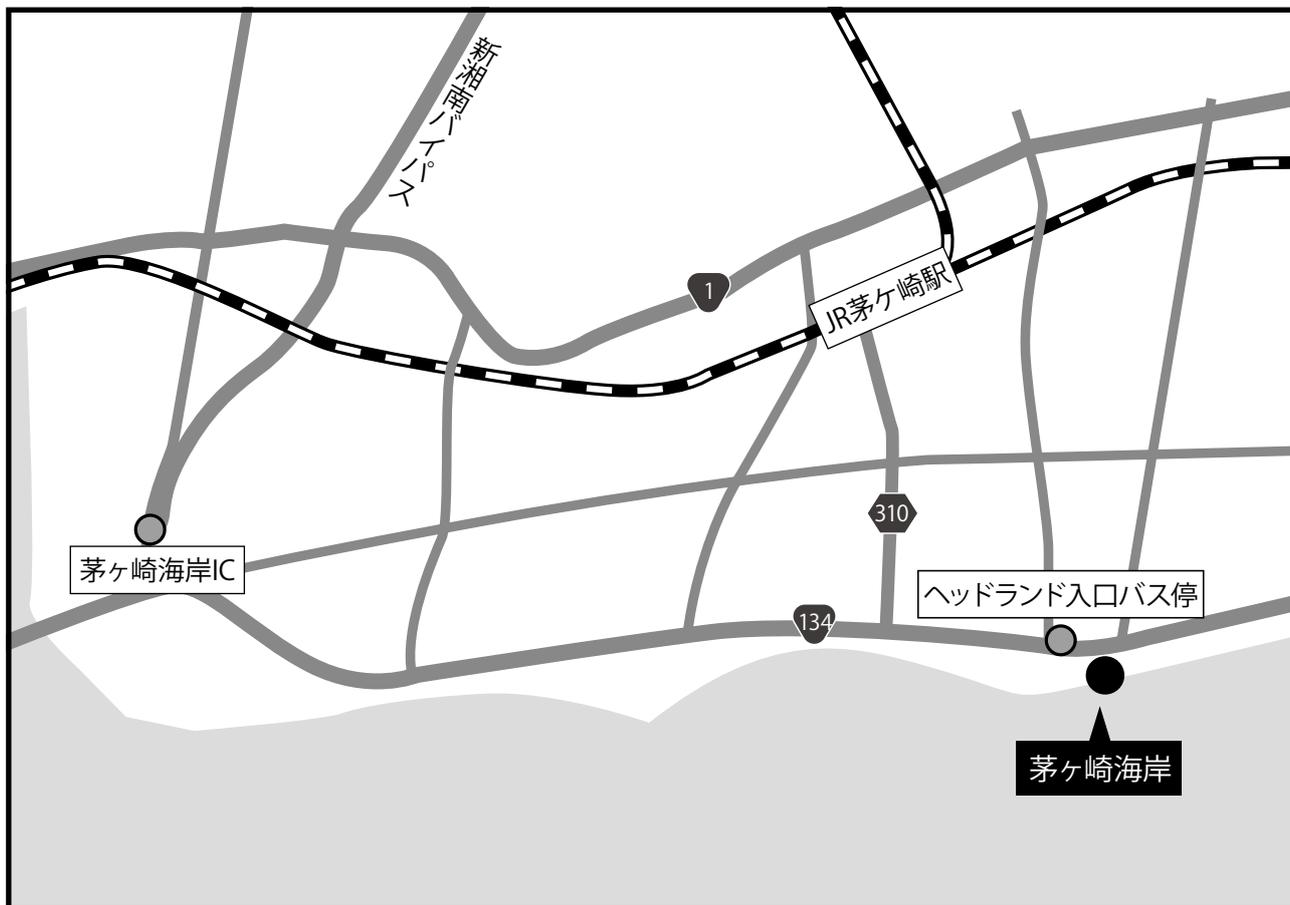
柳島スポーツ公園

- JR
 - ・「茅ヶ崎駅」から徒歩で 約40分 又はタクシーで 約15分
- 車
 - ・新湘南バイパス「茅ヶ崎海岸インターチェンジ」から 約3分
- 路線バス
 - ・バス停「浜見平団地」下車 徒歩約10分



サーフィン交流大会 (ロングボード)

茅ヶ崎市



茅ヶ崎海岸

- JR
 - ・「茅ヶ崎駅」から徒歩で 約 25 分 又はタクシーで 約 10 分
- 車
 - ・新湘南バイパス「茅ヶ崎海岸インターチェンジ」から 約 15 分
- 路線バス
 - ・バス停「ヘッドランド入口」下車 徒歩約3分

横浜

YOKOHAMA



あうたびに、あたらしい

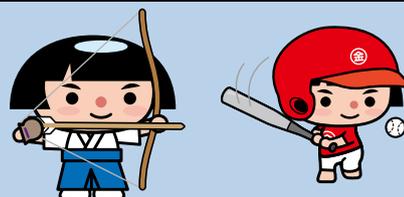
Find Your YOKOHAMA



波は見てきた。

秦野市（はだのし）

人口 162,114人 面積 103.76 km²



【弓道、軟式野球】

秦野市は神奈川県央の西部に位置し、小田急線・特急ロマンスカーで東京から約1時間、羽田空港からも、東名高速道路又は新東名高速道路を利用して、約1時間で来ることができます。都心に近い場所にありながら、自然が多く、緑が豊かで、市の北側には「神奈川の屋根」と呼ばれている丹沢山塊が連なり、県下で唯一となる盆地を形成し、自然と都市が融合した地域です。

○表丹沢

神奈川県の屋根とも言われる丹沢山塊。秦野には、「大倉」と「ヤビツ峠」という交通の便が良い登山口があります。丹沢山塊のうち、「塔ノ岳」を筆頭に「鍋割山」、「烏尾山」、「二ノ塔」、「三ノ塔」などで構成される表尾根は、表丹沢と呼ばれ、1年を通じてたくさんの登山客が訪れています。



○名水百選1位の水

秦野市は神奈川県唯一の盆地であり、西側と北側は大部分が国立公園になっている丹沢山地、南側は大磯から続く渋沢丘陵に囲まれているため、天然の水がめとなり、山々から長い年月をかけてじっくりと染み込んだ豊富な地下水を蓄えています。この水は、環境省が実施した、「名水百選選抜総選挙」の「おいしさ」部門第1位に選ばれました。



○炎が舞い 光が奏でる「秦野たばこ祭」

秦野市はかつて「葉煙草」の産地として知られ、秦野葉は水府（茨城県）、国分（鹿児島県）と並んで日本三大銘葉の一つとして名を高めていました。330年の伝統をもつ葉煙草づくりを中心に冬作は麦、菜種、夏作は落花生、陸稲など普通作との輪作体系が長い間行われてきました。しかし、急速な都市化の進展により農業経営も都市型農業へと方向が変わり、1984年（昭和59年）を最後に伝統的な葉煙草は姿を消し、現在では野菜や果物、花などたくさんの農作物が栽培されています。

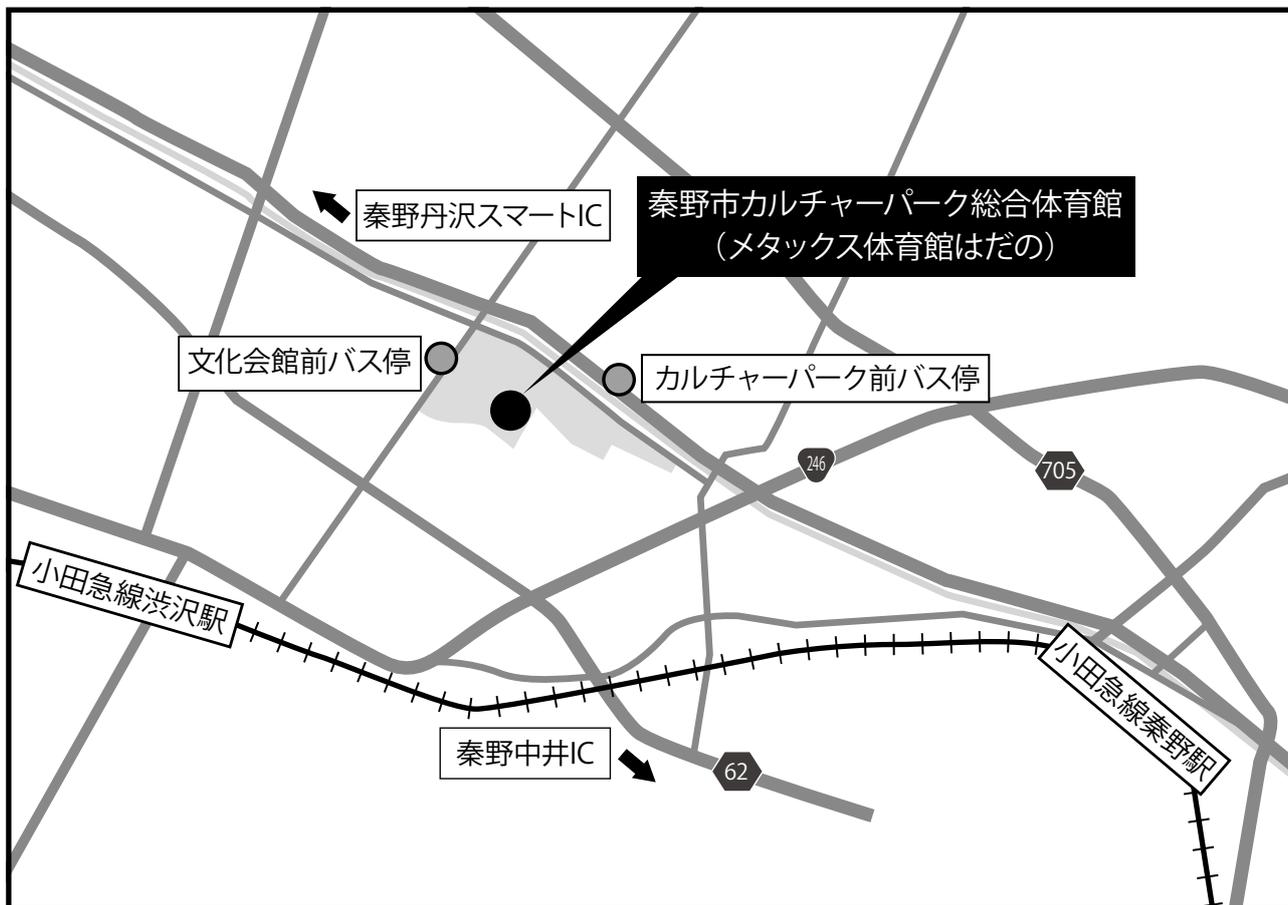
「秦野たばこ祭」は重労働の絶えなかった煙草耕作者を慰労する祭りとして昭和23年から始まり、昭和59年に煙草耕作が300余年の歴史の幕を閉じた後も、祭りは行われ、郷土の歴史と文化、先人たちの情熱が現代に受け継がれています。





弓道交流大会

秦野市



秦野市カルチャーパーク総合体育館（メタックス体育館はだの）

○小田急小田原線

- ・「秦野駅」からタクシーで 約10分
- ・「渋沢駅」からタクシーで 約10分

○車

- ・東名高速道路「秦野中井インターチェンジ」から 約15分
- ・新東名高速道路「秦野丹沢スマートインターチェンジ」から 約10分

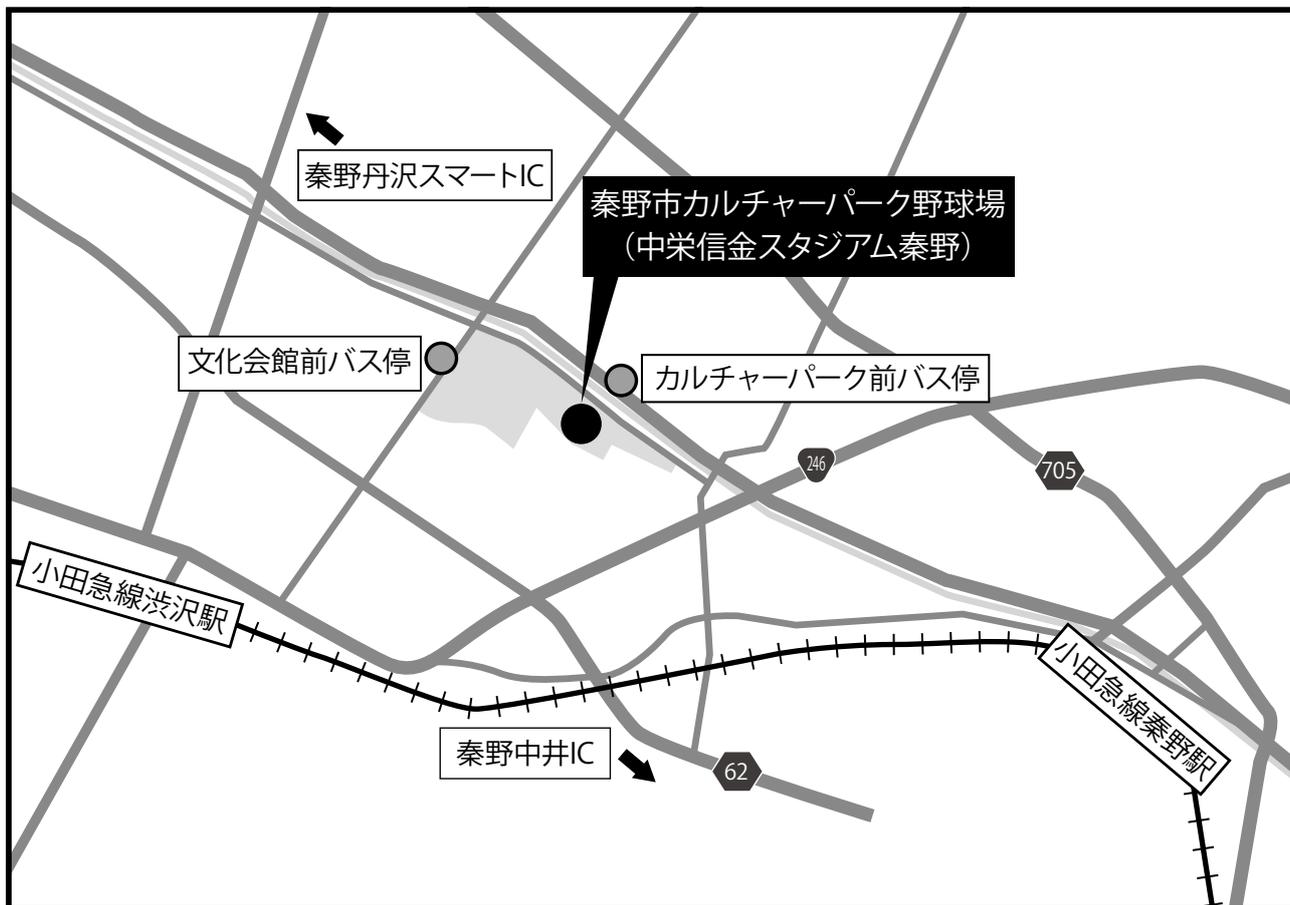
○路線バス

- ・バス停「カルチャーパーク前」又は「文化会館前」下車 徒歩約5分



軟式野球交流大会

秦野市



秦野市カルチャーパーク野球場（中栄信金スタジアム秦野）

○小田急小田原線

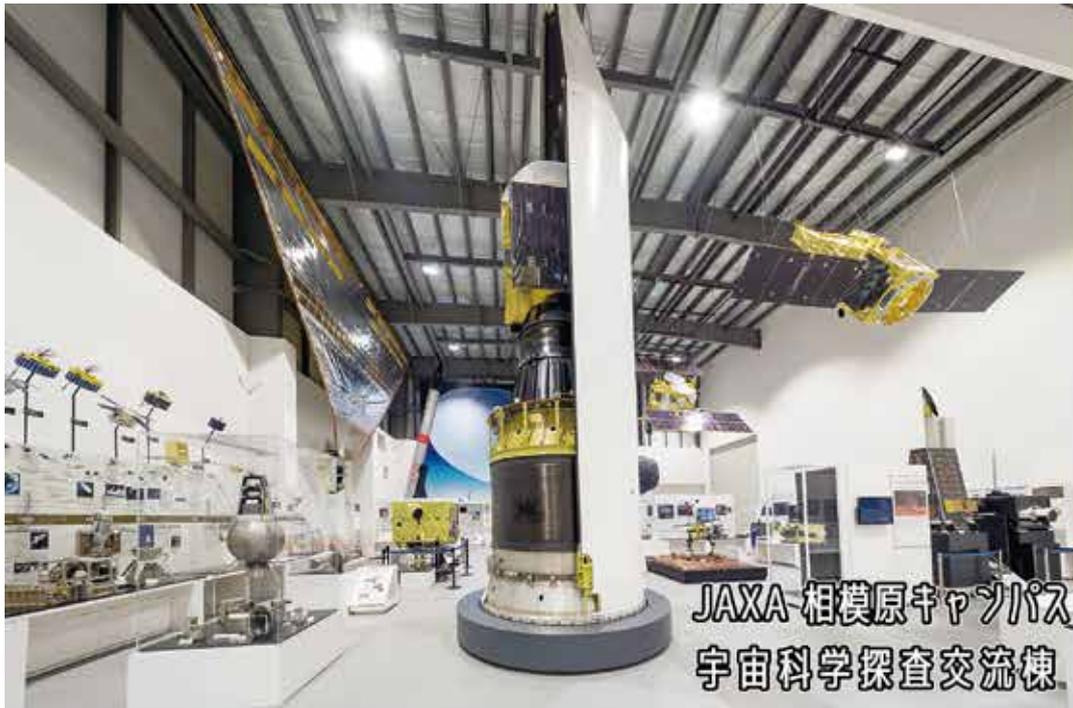
- ・「秦野駅」からタクシーで 約10分
- ・「渋沢駅」からタクシーで 約10分

○車

- ・東名高速道路「秦野中井インターチェンジ」から 約15分
- ・新東名高速道路「秦野丹沢スマートインターチェンジ」から 約10分

○路線バス

- ・バス停「カルチャーパーク前」下車 徒歩約5分



JAXA 相模原キャンパス
宇宙科学探査交流棟



宇宙科学探査交流棟 HP

JAXA 相模原キャンパスは、宇宙の謎の解明に取り組む最先端の研究拠点です。交流棟では、「はやぶさ2」や火星衛星探査計画、国際水星探査計画など、JAXAが取り組むミッションについて学ぶことができます。



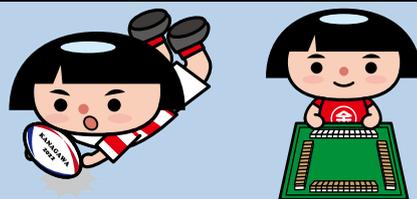
相模原市で生まれた
「はやぶさ2」

イラスト 池下章裕

相模原市で宇宙を感じよう!

厚木市（あつぎし）

人口 223,966人 面積 93.84 km²



【ラグビーフットボール、健康マーじゃん】

厚木市は、神奈川県の中央に位置し、市西部には、古くから信仰の山として崇められてきた大山がそびえ、東部には、山中湖に源を發する相模川の清流が流れる自然豊かな街です。また、江戸時代に宿場町、産業、生産物の交易の場として發達し、盛況を極めました。市内には、東名高速道路をはじめ、新東名、圏央道のインターチェンジがあり、高い交通利便性を生かし、県内有数の産業拠点として、現在も發展を続けています。

●あつぎ最大のイベント！

あつぎ鮎まつり

毎年70万人以上の人が訪れる「あつぎ鮎まつり」は厚木市最大のイベントです。2日間にわたり、パレードやダンスコンテスト、民踊おどり、おみこしなど見ごたえのある催しが開かれ、街路や公園にはたくさんの屋台が立ち並びます。

また、初日の夜には「あつぎ鮎まつり大花火大会」が開催され、県下最大級の1万発の花火が夜空を彩ります。



●疲れたからだをリフレッシュ！

東丹沢七沢温泉郷・飯山温泉郷

風雅な宿が点在する東丹沢七沢温泉郷と飯山温泉郷は、緑豊かな自然に囲まれた東京の奥座敷です。強アルカリ泉の「美肌の湯」で日頃の疲れを癒やすことができます。温泉郷の周辺には、歴史のある寺社や気軽に楽しめるハイキングコースがあり、散策を楽しめます。



●美味しい食べ物がたくさん！

あつぎOECフード

厚木市には、コンテストで入賞した食品や古くから市民に愛される食品が数多くあります。こうした魅力ある食を厚木市が「あつぎ食ブランド（あつぎOEC（おいしい）フード）」として認定し、広くPRしています。厚木を代表する川魚であるアユを使った料理や、コーゲンたっぷりの「いのしし鍋」、焼けたみその香りが食欲をそそる「とん漬」など55品目が認定されています。





荻野運動公園

○小田急小田原線

- ・「本厚木駅」からタクシーで約25分

○車

- ・東名高速道路「厚木インターチェンジ」から 約35分
- ・首都圏中央連絡自動車道「圏央厚木インターチェンジ」から約20分

○路線バス

- ・バス停「稲荷木」下車 徒歩約10分
- ・バス停「宮の里東」下車 徒歩約5分

大和市（やまとし）

人口 240,912人 面積 27.09 km²



【太極拳】

大和市は、神奈川県ほぼ中央にあるまちで、県内の自治体の中では川崎市に次いで2位の人口密度となっています。起伏が少なく、市内には私鉄3線8駅があり、市域のほとんどから徒歩15分圏内に駅があり、都心のベッドタウンとして発展してきました。

○「図書館 城下町 大和市」



文化創造拠点シリウス

「文化創造拠点シリウス」は、図書館を中心に、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場で構成する文化複合施設。市のほぼ中央にある大和駅から徒歩3分の場所にあり、飲み物を飲みながら読書を楽しむことができます。城を中心に発展したまちを城下町といいますが、大和市では図書館をお城に見立てた「図書館城下町」を旗印に、「健康都市やまと」の実現に向け、様々な施策のより一層の充実を図っています。

○「70歳代を高齢者と言わない都市 やまと」を宣言しています

大和市では、健康寿命を伸ばすとともに、この世代の方々に、生涯現役でいつまでも生き生きと活躍していただくことを願い、平成30年4月に「70歳代を高齢者と言わない都市 やまと」を宣言しています。

○新しい学びの場「健康都市大学」

「健康都市大学」では、市民が受講生として講義を聴くだけでなく、自身が持つ知識や経験を基に講師となることもできる、「市民でつくる健康学部」を開講しています。講師に特別な資格は必要なく、それぞれ好きなテーマで講義が行われるので、受講生は、市民講師による様々な講座を楽しむことができます。



「市民でつくる健康学部」の様子

○女子サッカーのまち 大和



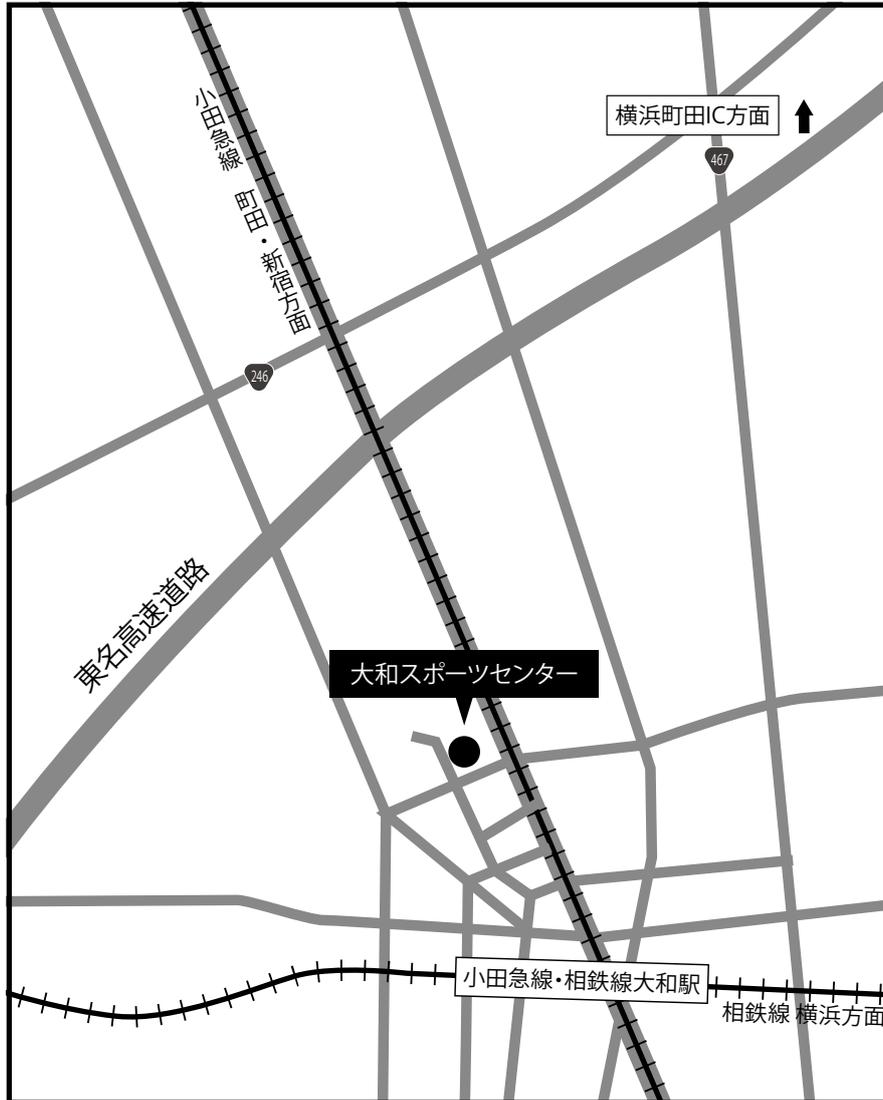
なでしコレジェンドが大和にやってくる！

大和市では、元なでしこジャパンの大野忍さんや、現在、国内外のリーグで活躍している川澄奈穂美選手、上尾野辺めぐみ選手、杉田亜未選手など、日本の女子サッカーを牽引する選手を多く輩出しています。本市では、こうした著名なOGを招き、サッカー教室や交流戦を行う「なでしコレジェンドが大和にやってくる！」など、女子サッカーイベントをたくさん開催しています。



太極拳交流会

大和市



大和スポーツセンター 体育会館

- 小田急江ノ島線・相鉄線
・「大和駅」から徒歩で 約7分
- 車
・東名高速道路「横浜町田インターチェンジ」から 約15分

伊勢原市 (いせはらし)

人口 101,347人 面積 55.56 km²



【剣道】

本市は、総面積の約 1/3 を山林原野が占め自然環境と温暖な気候に恵まれており、東京から 50km、横浜から 45km の位置にあり首都圏の近郊都市として重要な役割を担っています。新東名高速道路の整備が進む中、江戸中期に庶民の間で大流行した「大山詣り」が日本遺産に認定され、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンでも紹介されている「大山(おおやま)」への観光も便利になり、ますます発展を遂げています。

◆日本遺産「江戸庶民の信仰と行楽の地

～巨大な木太刀を担いで「大山詣(おおやままい)り」～

鳶などの職人たちが巨大な木太刀(きだち)を江戸から担いで運び、滝で身を清めてから奉納と山頂を目指すといった、他に例をみない庶民参拝です。そうした姿は歌舞伎や浮世絵にとりあげられ、また手形が不要な小旅行であったことから、人々の興味関心呼び、江戸の人口が 100 万人の頃に年間 20 万人もの参拝者が訪れました。今も先導師(せんどうし)たちにより脈々と引き継がれています。



◆道灌まつり

江戸城構築の功労者である太田道灌は、伊勢原の地で非業の死を遂げました。その太田道灌にちなみ、毎年 10 月に全市をあげて開催します。道灌公鷹狩り行列、北条政子日向薬師参詣行列などが行われ、見物客で大変な賑わいをみせます。



◆大山こま・大山のとうふ

職人が伝統を守り丹精込めて作る大山こまは、木肌の温もりを感じる郷土玩具で、よく廻ることから金運が付いて廻るといわれる縁起物で、大山の土産品です。また、大山のおいしい水と厳選した素材の大豆を使った名物の大山とうふは、そのまま食べてもとてもおいしく、宿坊での豆腐料理にも欠かせません。



◆フルーツと酪農が盛んなまち

伊勢原市は、首都圏近郊に位置し、農業や畜産業が盛んなまちです。平野部では水田が広がり、ぶどうや梨、柿などが栽培され、山間部ではミカンのもぎ取りが行われ、フルーツの里として親しまれています。



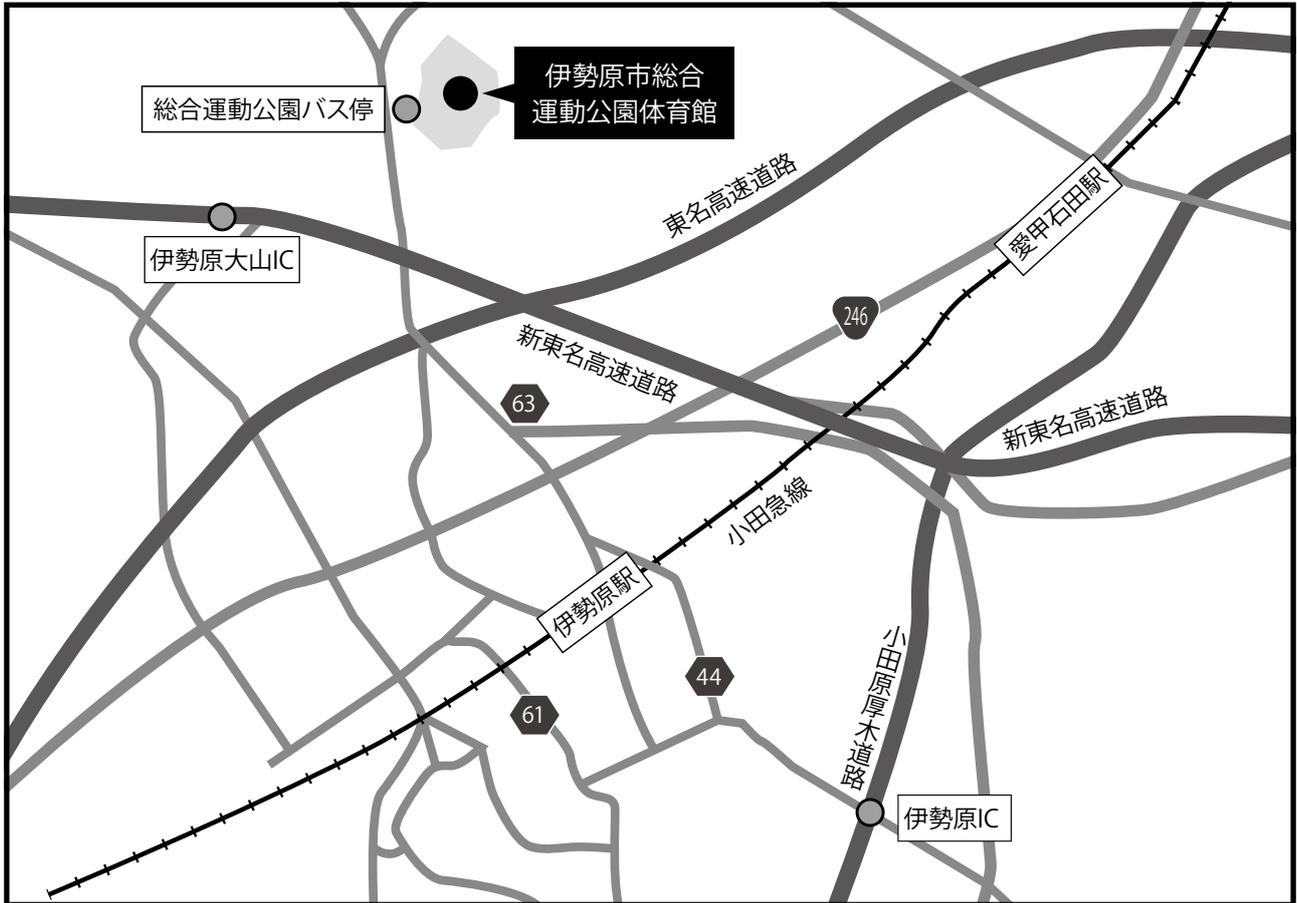
また、神奈川県内でもっとも酪農が盛んで、丹精込めて育てられた乳牛から搾られた、伊勢原オリジナルの牛乳の生産にも取り組んでいます。





剣道交流大会

伊勢原市



伊勢原市総合運動公園 体育館

○小田急小田原線

- ・「伊勢原駅」からタクシーで 約15分

○車

- ・新東名高速道路「伊勢原大山インターチェンジ」から 約3分
- ・小田原厚木道路「伊勢原インターチェンジ」から 約20分

○路線バス

- ・バス停「総合運動公園」下車 徒歩約3分

海老名市（えびなし）

人口 137,320人 面積 26.59 km²



【ラグビーフットボール】

海老名市は神奈川県の中東部に位置し、鉄道3線（9駅）の乗り入れや、圏央道海老名ICもあり、都心や横浜方面などへのアクセスも良い便利なまちです。また、海老名駅周辺では益々都市化が進む一方、少し離れば未だ田園が広がる都市と自然のバランスが取れたまちです。

国指定史跡

○秋葉山古墳群

弥生時代の終わりから古墳時代の過渡期に造られた古墳群であり地域の首長を葬ったものであるとみられます。

第3号墳は、東日本の中でも最古級の前方後形の墳墓です。



○相模国分寺跡

天平13年(741年)聖武天皇の国分寺建立詔によって建立された寺院。法隆寺式の建物配置は珍しく、広大な寺域は全国でも有数です。復元された七重の塔基壇には当時の礎石が並び、いにしへの趣を感じることができます。



駅前商業施設・名産品

○駅前商業施設

海老名駅東口には、七つの個性的なショッピングモールが並ぶビナウォーク。西口には、先進的なデザイン空間に選りすぐりのショップが並ぶ、ららぽーと海老名があり、東西ともににぎわっています。

○イチゴを使った名産品

■いちごワイン

昭和63年に海老名市の特産品第一号に指定されたやや甘口のフルーツワインです。

■いちご酢

酸味と甘さのバランスが取れたフルーティーで飲みやすいお酢です。



海老名の「イチゴ」

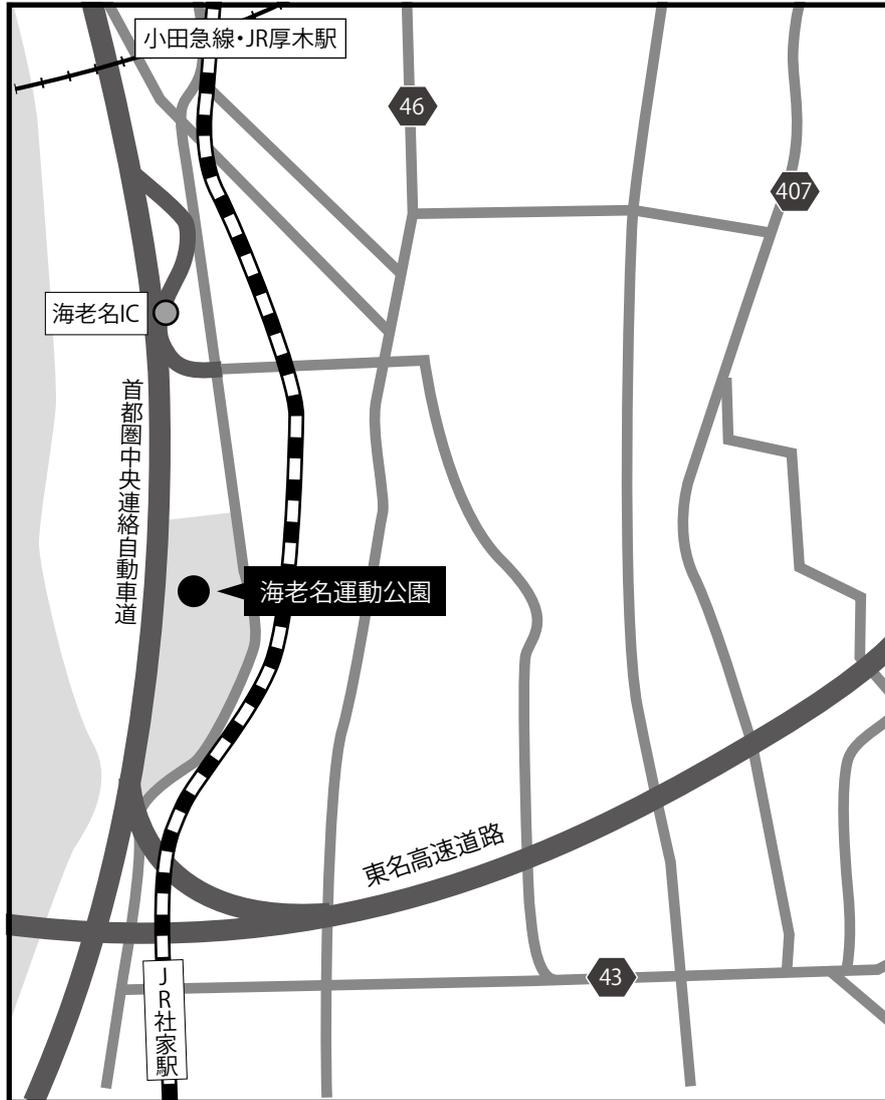


海老名のイチゴは県内一の共販出荷量を誇り、海老名を代表する農産物の一つです。



ラグビーフットボール交流大会

海老名市



海老名運動公園（陸上競技場）

- 小田急江ノ島線・相鉄線
 - ・「厚木駅」から徒歩で約15分又はタクシーで約5分
 - ・「社家駅」から徒歩で約15分又はタクシーで約5分
- 小田急小田原線
 - ・「厚木駅」から徒歩で約15分又はタクシーで約5分
- 車
 - ・首都圏中央連絡自動車道「海老名インターチェンジ」から 約2分

座間市（ざまし）

人口 132,221人 面積 17.57 km²



【ウォークラリー】

座間市は東京から南西へ約 40 キロメートル、横浜から西へ約 20 キロメートルのところにあり、神奈川県ほぼ中央に位置しています。

面積は 17.57 平方キロメートルで、中央部を南北に縦断する座間丘陵を境として、東部には相模台台地、西部には相模川に沿って相模川沖積低地が広がる起伏に富んだ地形を構成しています。

○座間の三大名物



ヒマワリ

毎年 8 月中旬に、遊休農地の荒廃対策として約 55 万本の市の花ヒマワリが咲き誇ります。また、ヒマワリ畑では、毎年「ひまわりまつり」を開催します。播種の時期をずらしているため、約 1 カ月に渡って満開のヒマワリを楽しむことができます。



大凧

大凧揚げは約 200 年続く座間市の伝統行事で、毎年 5 月 4 日・5 日に相模川河川敷の相模川グラウンドで「大凧まつり」を開催します。当日は、大きさ 100 畳敷（13 メートル四方）、重さは 1 トンの凧を約 100 人が一斉に引き、大空へ掲揚します。



ざまみず

市内の水道水における地下水の割合は約 86 パーセントで“おいしい水のまち”として知られています。また、その地下水 100 パーセントをアルミボトル缶に詰めた「ざまみず」は口当たりがまるやかでミネラル分が豊富な中硬水という特色があります。

○座間の特産品



ざまみず



どんぶり豆腐



大和芋



座間納豆



座間産地粉うどん



座間産ひまわり米



ひまわり焼酎（5種類）

座間市には 11 品目の特産品と 12 品目の推奨品があり、どれも生産者のぬくもり、ふるさと感じさせるものです。座間の地域資源を活用して製造・加工された逸品です。



ウォークラリー交流大会

座間市



座間市役所

○小田急小田原線

- ・「相武台前駅」から徒歩で 約 15 分
- ・「座間駅」から徒歩で 約 20 分

○車

- ・首都圏中央連絡自動車道「圏央厚木インターチェンジ」から 約 25 分
- ・東名高速道路「横浜町田インターチェンジ」から 約 35 分

○路線バス

- ・バス停「座間市役所入口」下車 徒歩約5分

南足柄市（みなみあしがらし）

人口 40,501人 面積 77.12 km²



【インディアカ】

南足柄市は神奈川県西端に位置し、最高峰の金時山（1213m）を中心として、東方の明神ヶ岳にのびる箱根外輪山と足柄峠、北方の矢倉岳にのびる足柄山塊を両翼として扇形に開けた中に、丘陵地、台地、河川などがあり、緑と水に恵まれた美しいまちです。

足柄道という歴史的街道が通り、都と東国を結ぶ官道であったため、万葉集にも数多く詠まれ、更級日記にも登場します。また、足柄山の金太郎伝説は全国的にも有名です。

〇こんにちは、道の駅「足柄・金太郎のふるさと」

足柄平野全体の活性化と、豊かな自然と清らかな水に恵まれて育った農作物や歴史を伝える場として、2020年6月に南足柄市初の道の駅が誕生しました。気は優しく力持ち“足柄山の金太郎”の伝説が伝わる南足柄市の道の駅には「足柄・金太郎のふるさと」という名前が付けられ、地元生産者から毎日届く新鮮な野菜や果物だけでなく、足柄茶などを使用したオリジナル商品も多数販売されています。また、ココでしか食べられないメニューやスイーツもあり、足柄の“美味しい”がぎゅっと詰まった施設です。



〇ご存じですか？「天狗伝説」



道了さんと呼ばれ親しまれている大雄山最乗寺には天狗の伝説があります。

最乗寺を建立した了庵慧明禅師の弟子である道了尊者は天狗の姿になり、近江から飛んできて、神通力などを使い最乗寺の建立に尽力したと言われていました。また、了庵慧明禅師は、死後、寺を永久に守るために天狗の姿に化身したと言われていました。

最乗寺とその周辺は、清々しい自然と厳かな空気に包まれており、近年は、パワースポットとしても話題になっています。

〇四季折々「あしがら花紀行」

南足柄市に50年ほど前から生育していた早咲きの桜のなかから発見された品種のさくら「春めき」は、桃色の花が密集して数多く咲くため、毎年3月の狩川沿い（春木径、幸せ道）は柔らかな春の色に包まれます。



その他にも市内では春は梅、ソメイヨシノ、野ふじ、夏はアジサイ、ハナアオイ、秋は酔芙蓉、リコリス、ざる菊など、一年中様々な花を楽しむことができます。市民・行政・地域が一体となり、訪れる方々に楽しんでいただけるよう自然を慈しみ、育てています。





ソフトテニス交流大会

南足柄市



南足柄市運動公園テニスコート

○車

- ・東名高速道路「大井松田インターチェンジ」から 約15分

○路線バス

- ・バス停「三菱ガス化学前」下車 徒歩約10分



インディアカ交流大会

南足柄市



南足柄市体育センター

- 伊豆箱根鉄道大雄山線
 - ・「和田河原駅」から徒歩で 約8分 又はタクシーで 約3分
- 小田急小田原線
 - ・「開成駅」から徒歩で 約22分 又はタクシーで 約7分
- 車
 - ・東名高速道路「大井松田インターチェンジ」から 約12分
 - ・小田原厚木道路「小田原東インターチェンジ」から 約19分
- 路線バス
 - ・バス停「新屋敷橋」下車 徒歩約6分



せっかく 神奈川県に

伊勢原市・大山の紅葉



来たんだから たくさん楽しんで！

箱根吟遊

神奈川県の観光情報は・・・

観光かながわNOW

<https://www.kanagawa-kankou.or.jp>



神奈川県のお土産品・特産品は・・・

(スマホ・PCから注文 神奈川の名産が自宅に届く)「みやげっと」↓

神奈川県アンテナショップ「かながわ屋」そごう横浜店B2食品フロア(最寄り駅:横浜駅)
かながわの名産100選オンラインショップ「みやげっと」



綾瀬市（あやせし）

人口 83,364人 面積 22.14 km²



【ターゲット・バードゴルフ】

綾瀬市は神奈川県のおぼ真ん中に位置し、横浜へは約 20 km、東京中心部へは約 40 km の首都圏域にあります。西に大山・丹沢連峰を望むとともに、遠く富士の秀峰を仰ぎ、カワセミやアユ、ホテルが見られ、都心部からさほど離れていない土地でありながら、市の中心地には広大な畑が広がる自然豊かなまちです。

○ 4 万年の歴史と国指定史跡「神崎遺跡」

綾瀬には長い歴史があります。市南西部にある弥生時代後期の環濠集落である神崎遺跡は、日本の歴史を考える上で特に重要な史跡として評価され、平成 23 年に市内で初めての国指定史跡となりました。

今は神崎遺跡公園として整備され、年に 1 度、環濠の一部を一般公開したり、資料館では出土品や当時の暮らしなどの展示や体験学習講座を開催しています。



○ 「ものづくりのまち」と「ロケのまち」

本市は高い技術力やノウハウを持つ製造業事業所が集積する「ものづくりのまち」であるとともに、ここ数年は映画やドラマなどの舞台として、市役所や市内で数多くの作品が撮影されており「ロケのまち」として脚光を浴びています。ロケ地巡りが楽しめるようロケ地看板の設置や、ロケ地MAPの配布を行っています。



○ 朝採り「^{さいそく}菜速」野菜

早朝に収穫した後、6 時間以内に店頭へ並ぶトウモロコシやレタスは「菜速」野菜として注目され、その鮮度や品質が評価されています。他にも、ブロッコリー、キャベツ、トマトなど、さまざまな野菜が栽培されています。



○ 綾瀬スマートインターチェンジが開通

令和 3 年 3 月 31 日に、東名高速道路の横浜町田 IC から約 9.2km、厚木 IC から約 6.1km の位置に、綾瀬スマートインターチェンジが開通しました。

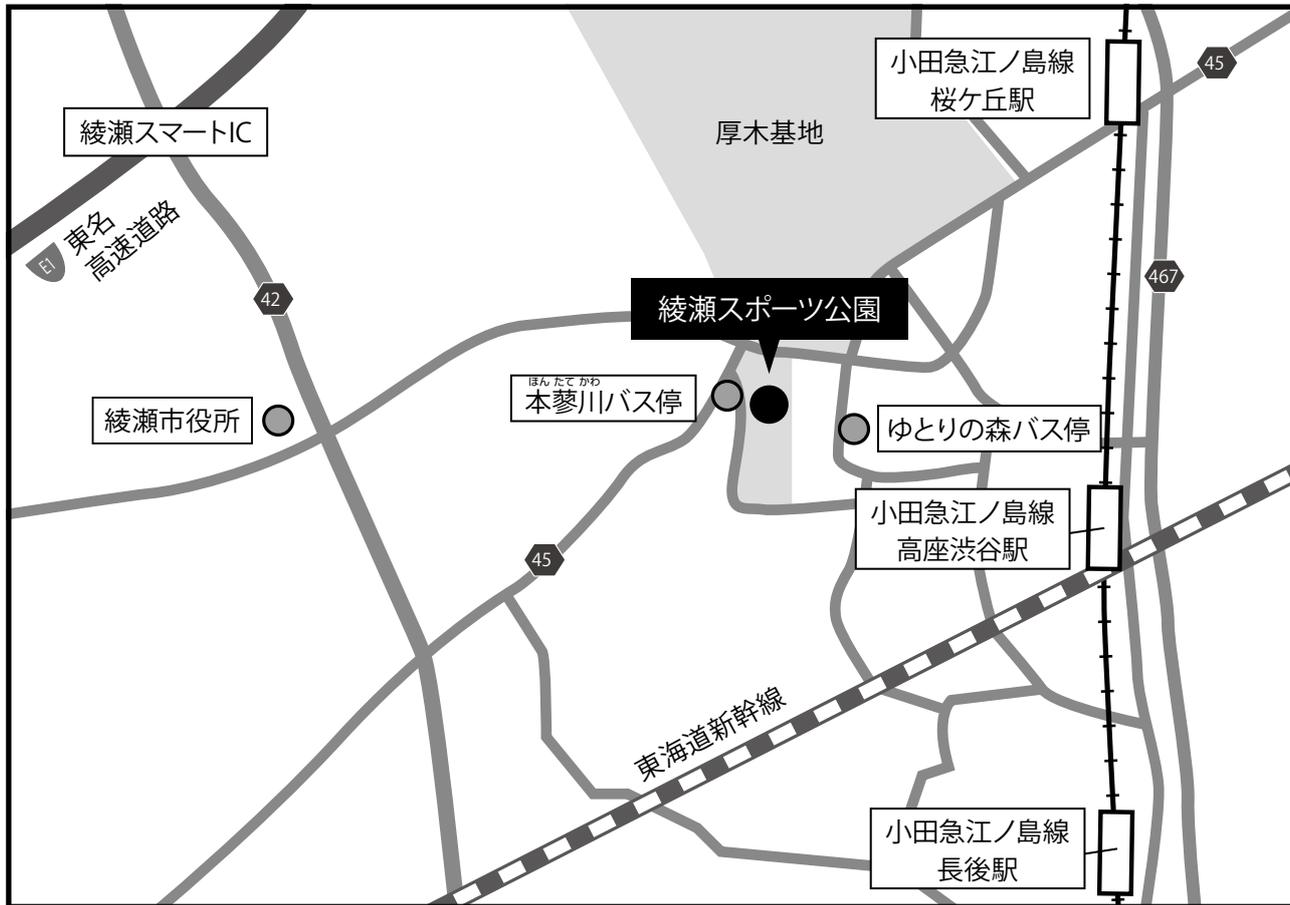
広域アクセス性の向上と企業活動の活性化、救急救命センターへの速達性の強化と大規模災害時の防災力の向上が期待されます。





ターゲット・バードゴルフ交流大会

綾瀬市



綾瀬スポーツ公園（多目的広場）

○路線バス

- ・バス停「ほんたてかわ本蓼川」下車 徒歩3分

○コミュニティバス

- ・バス停「ゆとりの森」下車 徒歩5分

○車

- ・東名高速道路「綾瀬スマートインターチェンジ」から約15分

大磯町（おおいそまち）

人口 31,598人 面積 17.23 km²



【サーフィン】

大磯町は、神奈川県中央南部に位置しており、南は相模湾、北は高麗山や鷹取山などの丘陵地帯に囲まれている緑豊かな町です。

また、近代では、政財界の重鎮たちの別荘が数多く建築され、保養地としての大磯の名が全国に広まりました。大磯町では、歴史・文化・伝統を大切にし、恵まれた自然環境に配慮しながら、調和のとれた住みよいまちづくりを進めています。

○日本初の海水浴場



明治18(1885)年に初代陸軍軍医総監を務めた松本順氏が、西洋医学における先端医療のひとつとして、「海水浴」を推奨し、照ヶ崎海岸に日本初の海水浴場が開設されました。明治20(1887)年には、大磯駅が開業すると、全国から多くの方が訪れ、明治41(1904)年に日本新聞社が実施した「全国避暑地ランキング」では、大磯が第一位になりました。現在でも、7・8月に北浜海岸で大磯海水浴場が開設されており、多くの海水浴客で賑わっています。

○明治政界の奥座敷



明治期には、保養・療養を目的に多くの著名人の別荘や邸宅が建築されました。その中には、伊藤博文や大隈重信などの多くの政治家が含まれており、「明治政界の奥座敷」と称されました。

平成29年4月から、旧吉田茂邸の邸内が一般公開され、公開1年間で10万人を超える方にお越しいただきました。国や神奈川県、大磯町の連携のもと、旧滄浪閣(伊藤博文邸跡・旧李王家別邸)等を中心とする建物群及び緑地を「明治記念大磯邸園」として整備し、歴史的な建物群等の一体的な保存・活用を進めています。

○大磯町の「食」

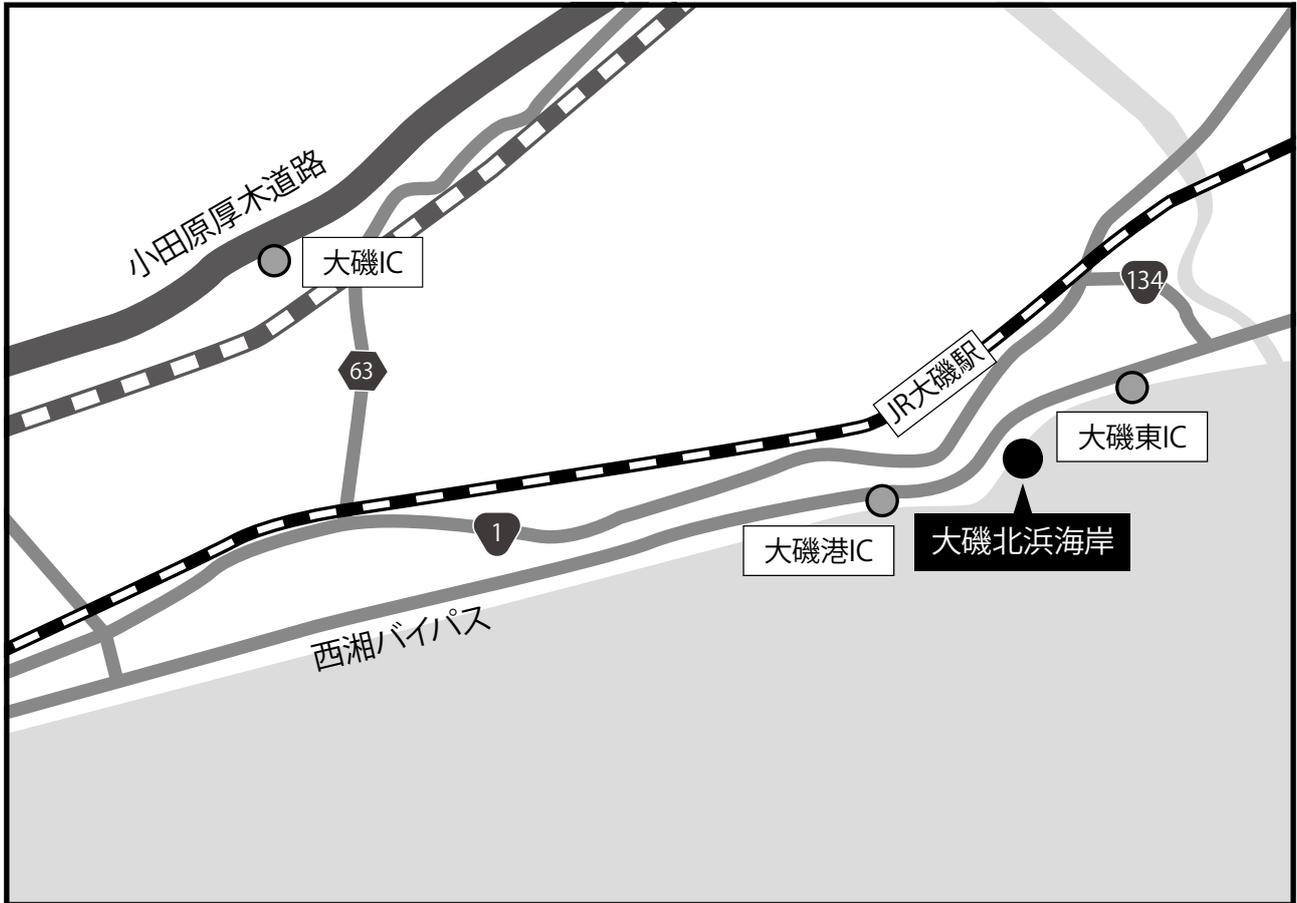


海や山に囲まれた自然豊かな大磯町では、四季折々の様々な野菜や魚、果物などが楽しめます。こちらの特産品は町内の直売所などで購入できます。



サーフィン交流大会 (ショートボード)

大磯町



大磯北浜海岸

○JR

- ・「大磯駅」から徒歩で 約10分 又はタクシーで 約5分

○車

- ・小田原厚木道路「大磯インターチェンジ」から 約15分
- ・西湘バイパス「大磯港インターチェンジ」から 約1分（上り線のみ）
- ・西湘バイパス「大磯東インターチェンジ」から 約3分（下り線のみ）
- ・新湘南バイパス「茅ヶ崎海岸インターチェンジ」から 約15分

中井町 (なかいまち)

人口 9,142人 面積 20 km²



【軟式野球】

中井町は神奈川県の南西部に位置する緑豊かな町です。起伏に富んだ大磯丘陵の一角にあり、北に丹沢山地、西には富士山を仰ぎみることが出来ます。また、町の北部には東名高速道路秦野中井インターチェンジが開設されており、東京都心から車で約1時間弱（65キロメートル圏内）と、交通アクセスに恵まれているのも特徴です。

○中井中央公園

町の中央高台に位置し、「関東の富士見百景」に選定されるほどの展望が自慢の総合公園です。公園内の「星様中井スタジアム」が軟式野球交流大会の会場の1つとなっています。その他、富士山等の絶景が一望できる「ハートの丘」や、お友達やご家族と楽しめる「パークゴルフ場」、軽食や町の特産品を楽しめる「里都まちC A F E」など、中井町の魅力がたくさん詰まった公園です。



○五所八幡宮例大祭

860年以上の歴史をもつと言われる

「かながわのまつり50選」のひとつです。

四地区・四台の山車が神社下に勢揃いした後、みたまうつし御霊遷などの神事が行われ、山車と神輿は町内渡御を行います。

フィナーレは宮入前の神輿の川入りです。

たいまつ松明に照らされた中村川で二基の神輿が勇壮に揺れ動きます。



○さと里都まち♡なかいブランド 「なかいの逸品、太鼓判！」

里山での暮らしと、都市的暮らしのちょうどよいバランスが魅力の中井町では、町の自然や農産物等を生かした商品を「なかいの逸品、太鼓判！」として認証しています。会場付近の「里都まちC A F E」内での販売や、インターネットからの注文、宅配も承っております。

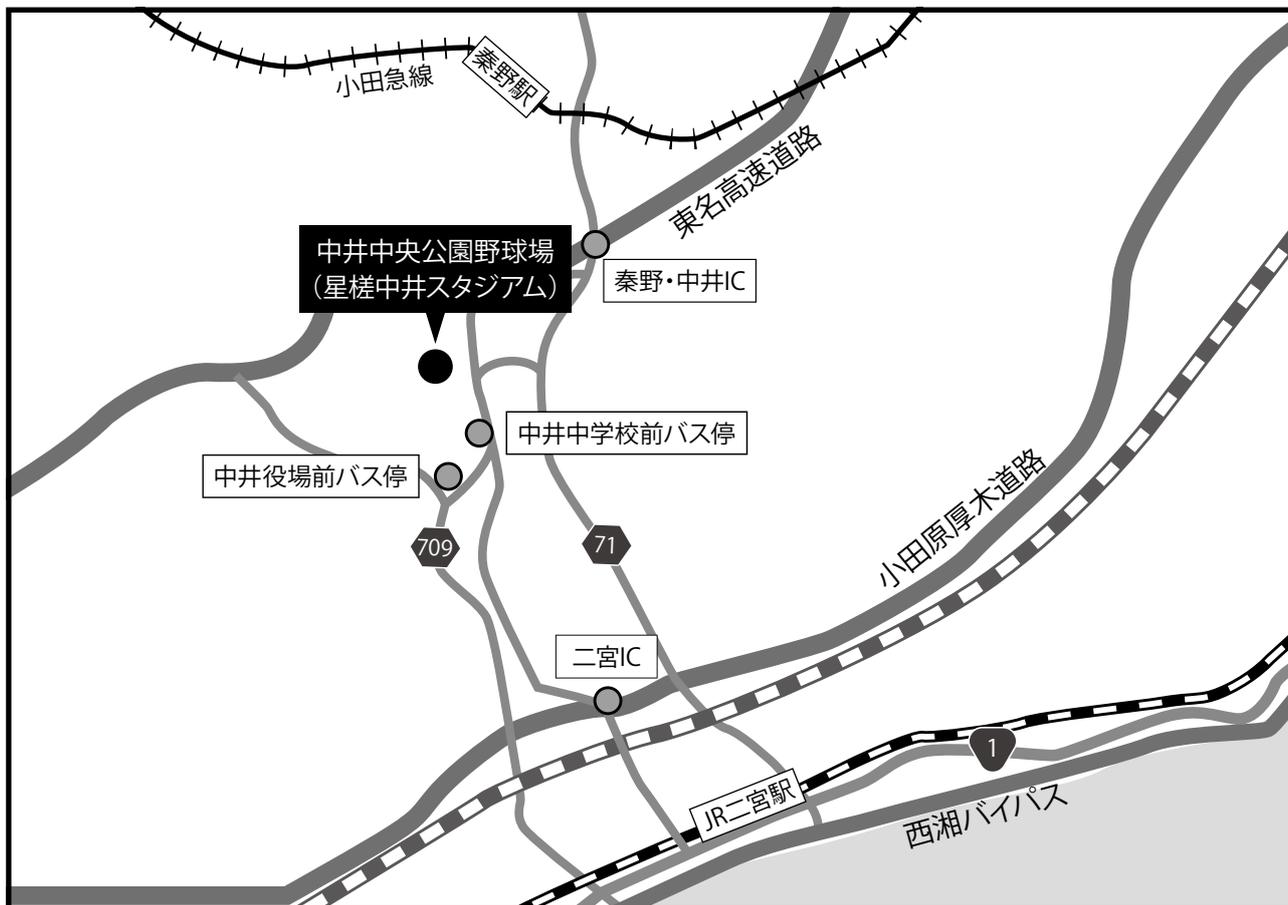
※ 写真右下のQRコードより、町HPをご覧ください。





軟式野球交流大会

中井町



中井中央公園野球場（星槎中井スタジアム）

○車

- ・東名高速道路「秦野中井インターチェンジ」から 約5分
- ・小田原厚木道路「二宮インターチェンジ」から 約10分

○路線バス

- ・バス停「中井中学校前」下車 徒歩5分
- ・バス停「中井役場前」下車 徒歩10分

大井町（おおいまち）

人口 17,169人 面積 14.38 km²



【ペタンク】

大井町は神奈川県南西部にあり、首都圏から70km圏に位置しています。西は二宮尊徳ゆかりの酒匂川の松並木越しに箱根連山から日本一の山・霊峰富士を望み、南は相模湾を望む水平線、北東には丹沢山塊が眺望できる大変風光明媚（ふうこうめいび）なところですよ。

また、この地は鎌倉時代頃から「大井の庄」と呼ばれ、町内には北条時頼の坐像など、鎌倉幕府に由来した歴史的遺産もあります。



すいっぴー

大井町イメージキャラクター

○フレッシュな農のまち



「おいしくフレッシュな“農”を楽しむ町」として、地元で採れた新鮮な野菜や果物などの直売所が多数あり、町外から多くのお客さんが訪れています。

また、農業体験の受け入れにも力を入れています。

- ・ 田植え
- ・ 稲刈り
- ・ 野菜収穫
- ・ 果物狩り

○ひょうたんのまち

昭和45年、現在のJR御殿場線上大井駅に、駅員が西日除けにひょうたんを植えたことをきっかけとして、上大井駅は「ひょうたん駅」として有名になりました。町内ではひょうたんの育成、加工商品の開発、ひょうたん文化の創造に取り組んでいます。

また、8月には大井町最大のイベント「大井よさこいひょうたん祭」が開催されています。



大井よさこいひょうたん祭



ひょうたん棚



ひょうたん駅
(昭和56年の時刻表の表紙)

○酒が「匂」うまち



町内を流れる川の名前「酒匂川」が示すように、大井町は古くからおいしい水と米を使用した酒造りがさかんでした。現在でも2軒の酒蔵があり、伝統の酒を造り続けています。



ペタンク交流大会

大井町



大井町山田総合グラウンド

- 小田急小田原線
 - ・「新松田駅」からタクシーで 約15分
- JR
 - ・「松田駅」からタクシーで 約15分
- 車
 - ・東名高速道路「大井松田インターチェンジ」から 約15分

山北町（やまきたまち）

人口 9,634人 面積 224.61 km²



【マラソン】

山北町は神奈川県西部、静岡県との県境に位置し、町域の約90%を丹沢山塊の森林原野が占めます。また、町の中央には神奈川県民の水がめである三保ダム・丹沢湖があり、湖へ注ぐ玄倉川・中川川・世附川などが美しい溪谷を形成しています。春は山北駅周辺の桜、夏は緑が眩しいキャンプ、秋は彩り豊かな紅葉、冬は温泉と四季を通じて楽しむことができます。

☆町の見どころ・来どころ

♪丹沢湖

昭和53年に三保ダムの建設により誕生した人造湖。

「かながわの景勝

100選」「全国ダム

湖100選」「関東の富士見百景」などに選

ばれ、マラソン大会が開催される11月中旬は最も紅葉が美しい時期と重なります。



秋の丹沢湖

♪中川温泉

およそ450年前、武田信玄が傷病兵を入浴療養させた湯として伝えられ、「信玄のかくし湯」とも呼ばれています。泉質は弱アルカリ性で美人の湯とも伝えられています。マラソン大会会場から車で10分程度の位置にあり、疲れた体を癒すのに最適です。



町立中川温泉ぶなの湯

☆町の名産品

♪足柄茶

丹沢から吹き下ろす冷たい風が昼夜の大きな温度差を生み、芳醇な茶葉を育みます。品質基準となる全窒素量が多く、旨み成分のアミノ酸も豊富に含まれる一方、渋み成分のタンニンが少なく、「味と香り」が引き立つ「かながわブランド」のお茶です。



かながわブランド 足柄茶

♪地酒 丹沢山

酒が肴の旨みを、肴が酒の味わいを、お互いがお互いを高め合う吟醸造り純米酒です。



やまきたブランド 丹沢山

♪すっぽんドリンク・スープ

冷やして爽やかすっぽんドリンク、温めておいしいすっぽんスープ、丹沢山でほろ酔いになったら締めはすっぽん雑炊。疲れた体に良いと評判です。



やまきたブランド すっぽん



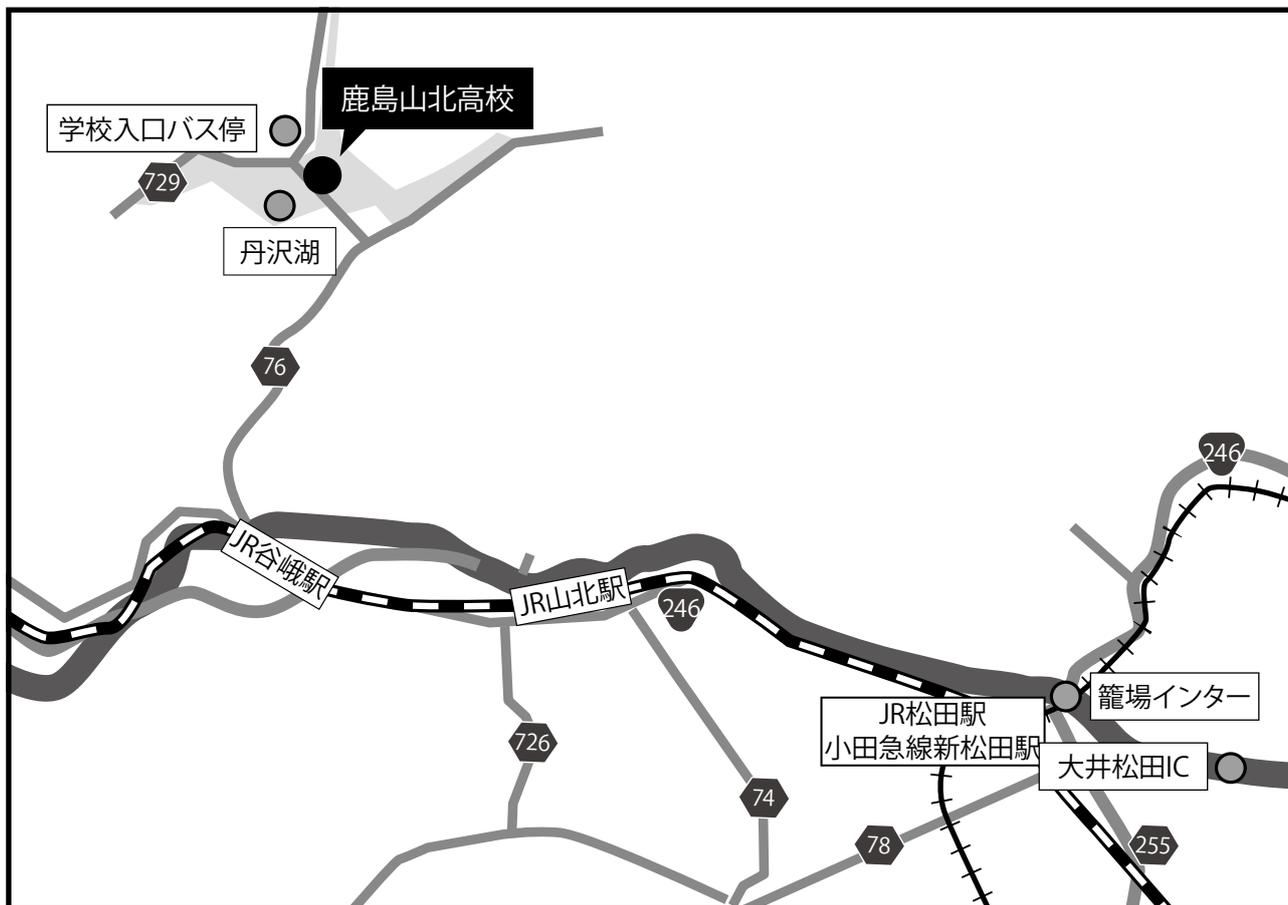
ぜひ遊びに来てね！

山北町
マスコットキャラクター
「でごにい」



マラソン交流大会

山北町



鹿島山北高等学校

- JR
 - ・「山北駅」からタクシーで 約20分
- 小田急小田原線
 - ・「新松田駅」からタクシーで 約30分
- 車
 - ・東名高速道路「大井松田インターチェンジ」から 約35分
- 路線バス
 - ・バス停「学校入口」下車 徒歩約3分

開成町（かいせいまち）

人口 18,473人 面積 6.55 km²



【パークゴルフ】

開成町は神奈川県西部の足柄上地区中央部にあり、町域は東西 1.7km、南北 3.8km、総面積 6.55 km²と神奈川県内で一番面積が小さな町です。

町の東には酒匂川が流れ、西には箱根外輪山、南には相模湾、北には丹沢山塊を望むなど、自然に恵まれたなだらかな平坦地です。

◆ 江戸時代を身近に感じられる茅葺屋根の古民家「瀬戸屋敷」



江戸時代、町北部の旧金井島の名主を代々つとめた瀬戸家が、家屋を構えてきた屋敷です。

築 300 年の古民家「瀬戸屋敷」では、「なつかしいってあたらしい」をテーマに様々なイベントを開催しています（写真は七夕）。

また、敷地内には“発酵”をテーマにした café hacco があり、コーヒーをはじめとするドリンクやオリジナルの発酵メニューを屋敷の母屋や庭でもお楽しみいただけます。

◆ 四季折々のイベント



2月～3月には「開成町瀬戸屋敷ひなまつり」。手作りのつるし雛 7,000 点以上などを展示しています。

6月には町の花「あじさい」の彩を楽しむ「開成町あじさいまつり」。東京ドーム約 3.6 個分の広大な水田地帯にあじさいが 5,000 株。水田の緑と色とりどりに咲き誇るあじさいをお楽しみいただけます。

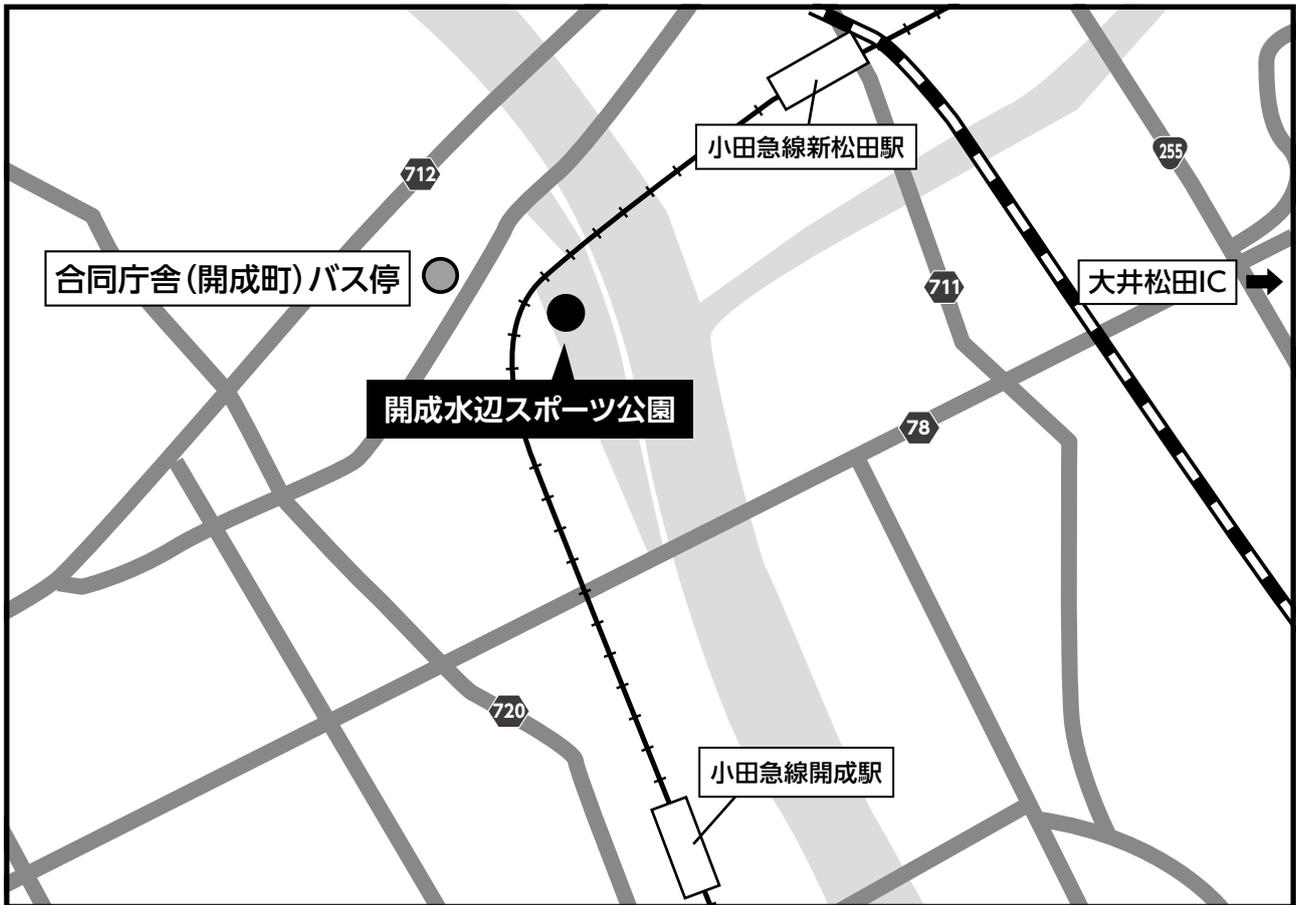
9月には「開成町阿波おどり」。約 1,000 人の踊り手が町の中心道路を練り歩きます。1年で一番熱くなれる夜となります。

その他にも、四季折々のイベントが開催されています。



パークゴルフ交流大会

開成町



開成水辺スポーツ公園

- 小田急小田原線
 - ・「新松田駅」から徒歩で 約15分又はタクシーで 約5分
- 小田急小田原線
 - ・「開成駅」から徒歩で 約20分
- 車
 - ・東名高速道路「大井松田インターチェンジ」から 約10分
- 路線バス
 - ・バス停「合同庁舎（開成町）」下車 徒歩約5分

箱根町（はこねまち）

人口 11,265人 面積 92.86 km²



【ゴルフ】

箱根町は、神奈川県南西部に位置し、東京から約80分で来ることができる観光地です。富士箱根伊豆国立公園内にあり、富士山を映し出す芦ノ湖や美しい山並など、一年を通して四季折々の豊かな自然の表情を楽しむことができます。

国内屈指の温泉地

箱根十七湯ともよばれる町内の17の温泉場から湧き出る約20種類の豊富な泉質で、国内外から訪れた多くのお客様を癒します。

また、数多くの歴史的文化遺産を有し、美術館やレクリエーションなどの観光施設、さらには観光船やロープウェイなどの様々な乗り物も楽しめることから、“旅のテーマパーク”として親しまれています。



大涌谷

大涌谷は、およそ3,000年前の噴火で神山が崩壊したことによって誕生しました。現在でもあちらこちらから白煙が上がり、迫力のある活火山の様子を見ることができます。1つ食べると7年寿命が延びるといわれている「黒たまご」は大涌谷名物となっています。

箱根関所

徳川幕府が東海道を監視するために設けられた箱根関所は、2019年に開設400周年を迎えました。現在の建物は江戸時代後期の姿を完全復元しており、当時の様子などを様々な視点から学ぶことができます。周辺には、日本遺産に登録された箱根八里の石畳や杉並木も残されており、散策しながら江戸時代の街道の歴史を存分に感じられる場所です。



寄木細工

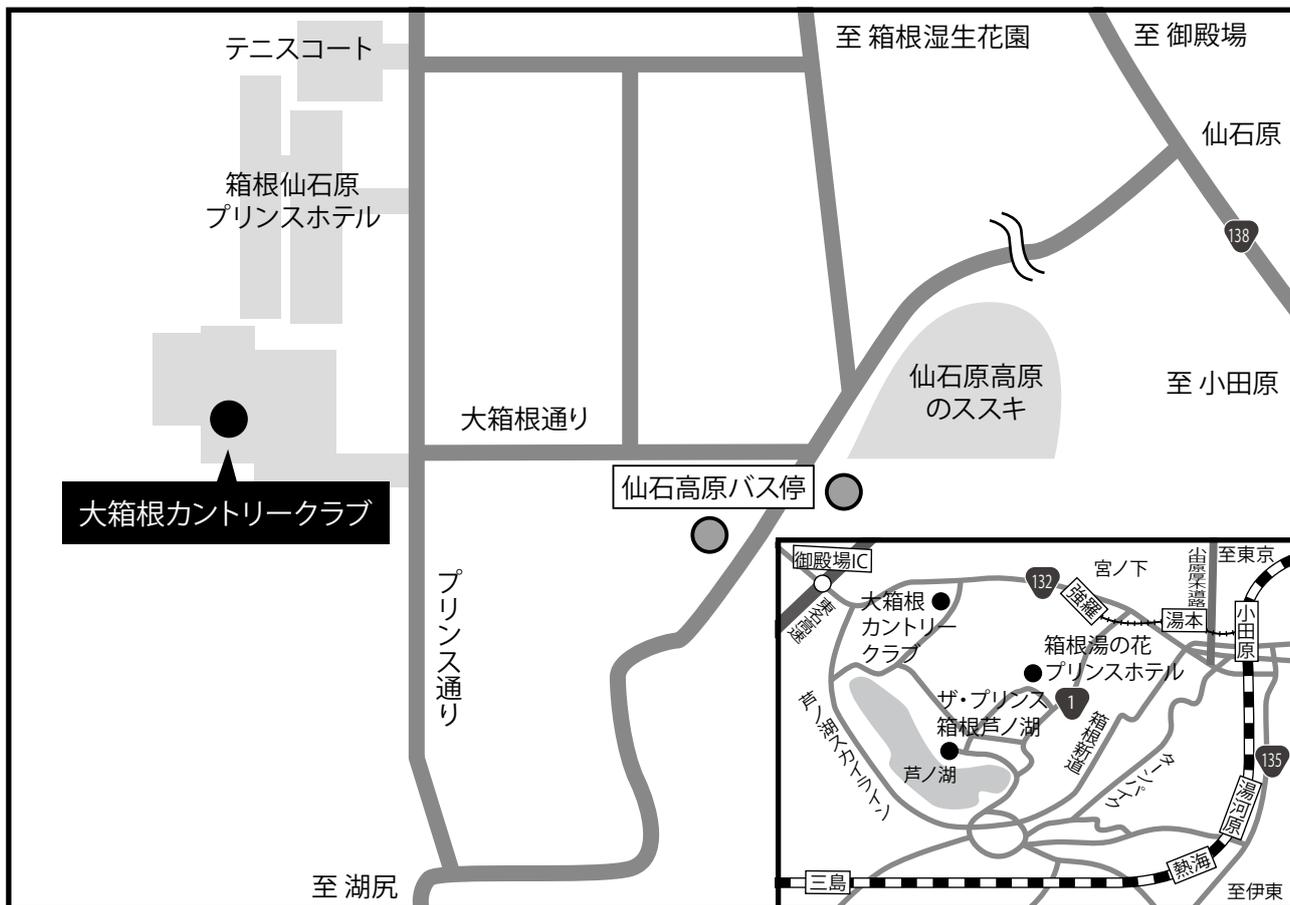
江戸時代後期、職人である石川仁兵衛が静岡で学んだ技術を磨き、箱根山系が育んだ日本有数の樹種から、色味の違う木材を組み合わせることで箱根の寄木細工を誕生させました。畑宿には寄木細工の職人が多く、制作の実演や体験、販売をしているお店もあります。様々な樹木の自然の色からなる独特の幾何学模様が特徴で、秘密箱などはお土産の定番です。





ゴルフ交流大会

箱根町



大箱根カントリークラブ

○車

- ・東名高速道路「御殿場インターチェンジ」から 約20分
- ・東名高速道路「厚木インターチェンジ」から 約55分

○東海道新幹線

- ・「小田原駅」からタクシーで 約40分
- ・「三島駅」からタクシーで 約1時間10分

○小田急ロマンスカー

- ・「箱根湯本駅」からタクシーで 約30分

○路線バス

- ・バス停「仙石高原」下車 徒歩約7分

真鶴町（まなづるまち）

人口 6,618人 面積 7.05 km²



【オリエンテーリング】

箱根火山の南東側外輪山麓と、相模湾に突き出した小半島から構成される真鶴町は、長さ約7キロメートル、幅約1キロメートル神奈川県内で2番目に小さな町です。

黒潮が流れ込み、冬でも暖かい風を生む相模湾に向かって傾斜する町土。陽光をさえぎるものは無く、豊かな緑が澄んだ空気を作り出しています。また、古くからリゾート地として多くの文化人に愛されてきました。この地で晩年を過ごした画家・三宅克己氏は、起伏に富んだ優美な真鶴を地中海の景勝地にも勝るとし、“東洋のリビエラ”とたたえました。



○ 三ツ石海岸

真鶴半島の先端にある「三ツ石」は景勝地、初日の出の名所として有名です。海岸ではサンゴイソギンチャク、ウメボシイソギンチャクといった県指定の天然記念物なども観察することができるので、磯遊びを楽しむことができます。



○ 真鶴半島自然公園

「お林」とも呼ばれる真鶴半島自然公園には、樹齢350年以上といわれるクロマツやクスノキ等の巨木や多くの植物が生い茂っています。野鳥のさえずりをBGMに、森林浴や自然観察を楽しむことができます。また、「魚つき保安林」として魚を育てる森と言われ大切に守られてきました。「真鶴半島の照葉樹林」は神奈川県天然記念物に指定されています。

○ 貴船まつり

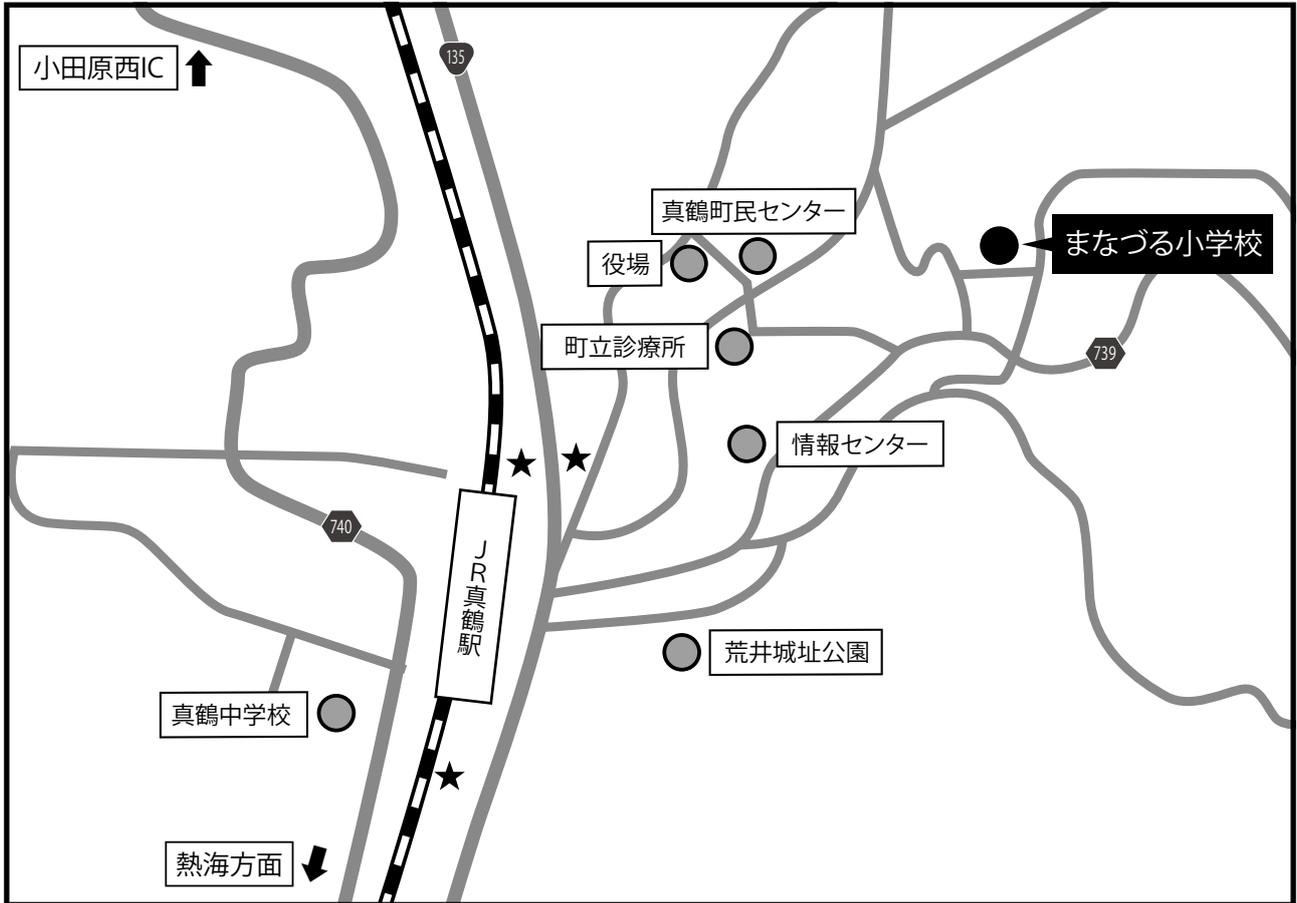
毎年7月27日、28日の両日、日本三大船祭りの1つに数えられている「貴船まつり」が開催されます。国の重要無形民俗文化財に指定され、豊漁・無病息災を祈願する真鶴伝統の祭礼です。小早船や鹿島踊り奉納など豪華さと伝統を兼ね備えており、華やかに飾り付けられた船が海を渡る姿は祭りの花形となっています。海上渡御形式の船祭りは「貴船まつり」が神奈川県唯一となっています。





オリエンテーリング交流大会

真鶴町



真鶴町立まなづる小学校

- JR
 - ・「真鶴駅」から徒歩で 約10分
- 車（真鶴駅周辺の有料駐車場（★印）に駐車）
 - ・小田原厚木道路「小田原西インターチェンジ」から約25分
 - ※いずれの場所も道が狭いので、送迎はご遠慮ください。

湯河原町 (ゆがわらまち)

人口 23,156人 面積 40.97 km²



【俳句】

「^{あしがり}足柄の^と土肥の^{かふち}河内に出づる^ゆ湯の世にもたのらに^こ子ろが^い言はなくに」

湯河原町は、東日本で唯一、万葉集に詠まれた温泉で、古来より自然豊かな保養湯治場として栄え、特に明治以降は、歌人や画家、文豪など多くの文人たちに愛され、創作の疲れを癒した地であります。

また、源頼朝の平家打倒の旗揚げに尽力した相模の豪族「^{どいさねひら}土肥実平」が本拠としていた地でも知られ、NHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』に登場しています。

本町は、伝統を重んじ、香り高い文化の生まれるまちを目指し、古くからの歴史・文化を大切にした町づくりに取り組んでいます。

○源頼朝旗挙げ武者行列

源頼朝の挙兵に加わり、鎌倉幕府の旗揚げに尽力した湯河原ゆかりの武将・土肥実平をしのぶ「土肥祭」が毎年4月、湯河原町内で開かれます。



○城願寺

境内には、「土肥一族の墓所」や石橋山合戦で源頼朝と命運を共にした武者を祀る七騎堂があります。



○万葉公園

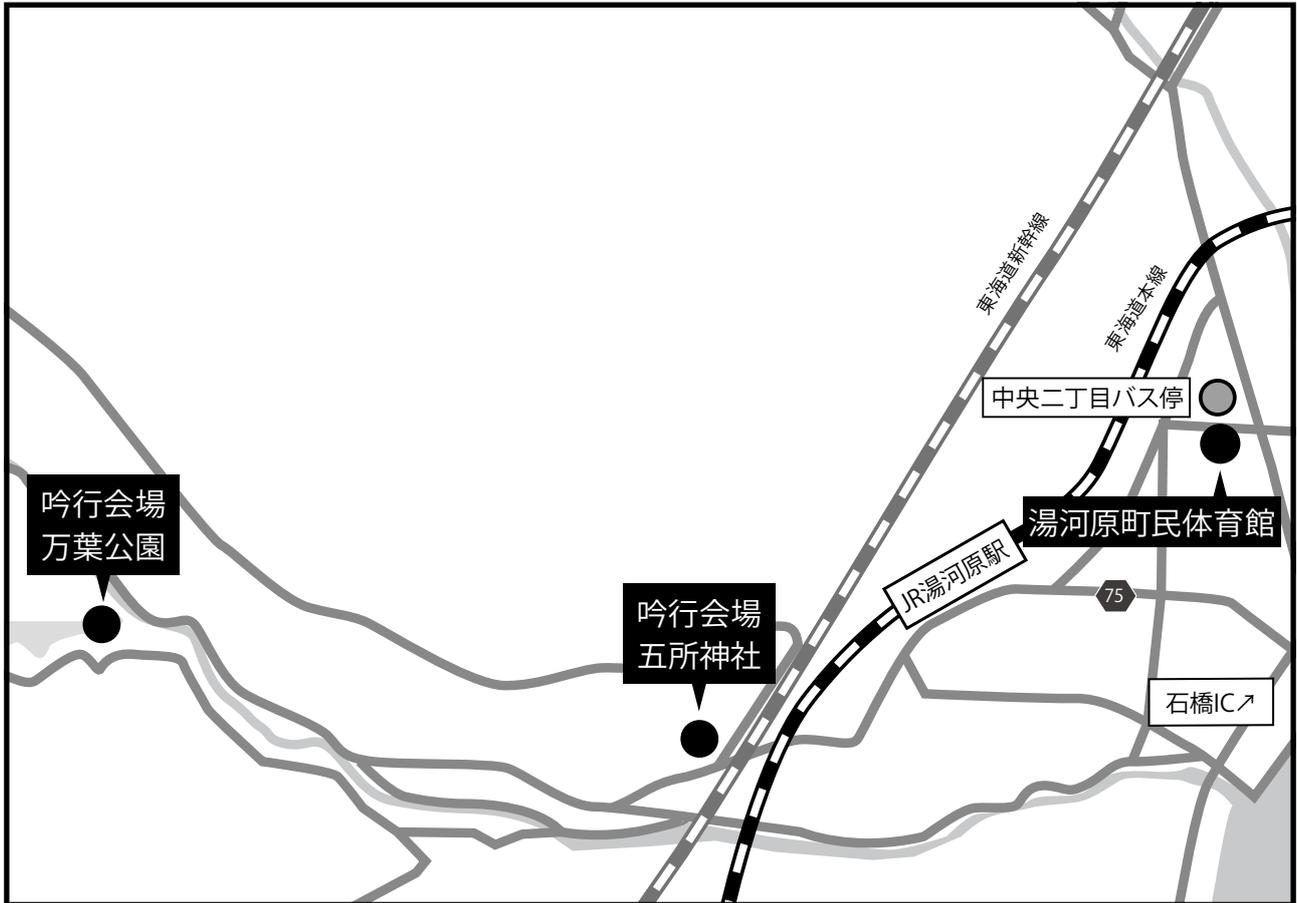
湯河原温泉街の中心部、朱塗りの橋を渡った千歳川沿いの緑地公園です。園内には、湯河原温泉が歌に詠まれた万葉集に登場する80種余りの草花が植えられています。





俳句交流大会

湯河原町



湯河原町民体育館

- JR
 - ・「湯河原駅」から徒歩約15分又はタクシーで約5分
- シャトルバス（往復）
 - ・湯河原町民体育館 ⇒ JR「湯河原駅」 約5分
 - ・JR「湯河原駅」 ⇒ 吟行会場「五所神社」 約5分
 - ・吟行会場「五所神社」 ⇒ 吟行会場「万葉公園」 約5分
 - ・吟行会場「万葉公園」 ⇒ 湯河原美術館 約2分
- 車
 - ・西湘バイパス「石橋インターチェンジ」から 約20分
- 路線バス
 - ・バス停「中央二丁目」下車 徒歩約1分

愛川町（あいかわまち）

人口 39,542人 面積 34.28 km²



【将棋】

愛川町は神奈川県中央北部に位置し、都心から50キロメートル圏内、横浜から30キロメートル圏内にあり、町の西部には丹沢山塊の東端にあたる仏果山を最高峰とする山並みや、中津川と相模川の清流など、豊かな自然に包まれた町です。「神奈川県内陸工業団地」には、製造業の工場が立地しているほか、圏央道「相模原愛川インターチェンジ」の開通に伴い流通業も次々に進出し、県央地域の商工業の拠点として発展しています。

○町の「遺産」・「伝統」をめぐる



平山橋から紅葉ハイキング



三増の獅子舞



八菅神社の火渡り

町内を流れる中津川。その中間点田代区にある国登録文化財の「平山橋」を渡り、美しい紅葉を楽しみながらハイキング。約300年前から伝わる「三増の獅子舞」は、一人立ちの3頭の獅子による演舞です。毎年7月神社の祭礼で奉納されています。毎年3月28日に行われる、「八菅神社の火渡り」は、山伏装束の人たちが燃え盛る火の中を歩き、1年の無病息災を祈ります。

○宮ヶ瀬ダム【大歓声に包まれた宮ヶ瀬ダムナイト放流】

「宮ヶ瀬ダムナイト放流」は、宮ヶ瀬ダムの観光放流を夜間にライトアップして行うもので、全国的にも珍しい取り組みです。全国から多数の応募があり、大きな話題になっています。色とりどりのライトとBGMに彩られた放流に皆さん酔いしれます。



宮ヶ瀬ダムナイト放流

○町の特産「愛川ブランド」

「愛川ブランド」は、町の豊かな自然や文化などに育まれてきた素材と、優れた技術・技法から生み出された町産品の中から、特に優れたものを認定する制度です。令和2年7月に認定した第2期「愛川ブランド」には、新ジャンルとして加わった町内の飲食店で提供される美味しい「料理」をはじめ、近隣の大学生たちと連携して開発した「OYAKI パン」などが新たに加わったほか、食材やお酒、スイーツ、お花や服飾雑貨品など、幅広い品ぞろえで観光客の皆さまをお出迎えします。



愛川生まれの新鮮卵&スイーツ



糸の町が創ったスペシャルティ



豊作スペシャルランチ

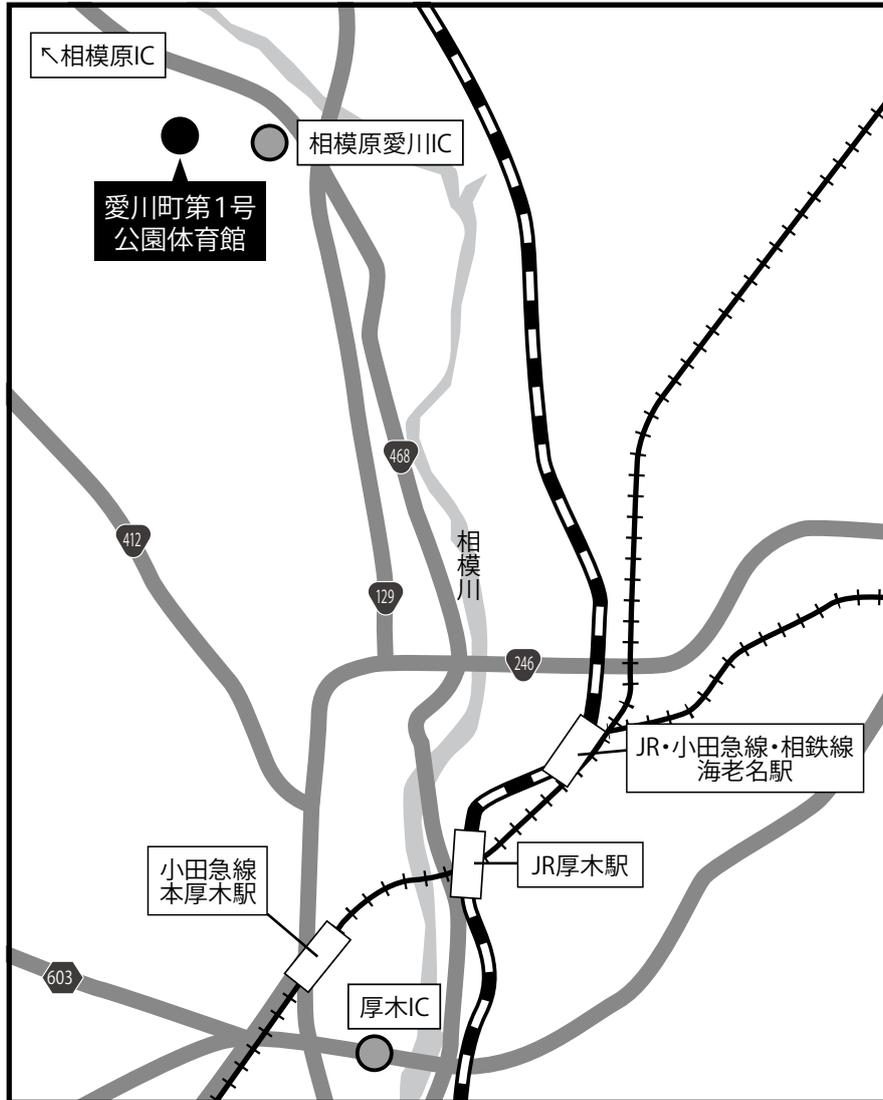


愛川発・独奏のベーカリー



将棋交流大会

愛川町



第1号公園体育館

○路線バス

- ・バス停「一号公園前」下車 徒歩約5分

○車

- ・首都圏中央連絡自動車道「相模原愛川インターチェンジ」から約15分
又は「相模原インターチェンジ」から 約25分
- ・東名高速道路「厚木インターチェンジ」から 約30分

ねんりんピックかながわ2022参加要請者数一覧

都道府県・政令指定都市名	スポーツ交流大会											ラグビーフット	サッカー		
	卓球	テニス	ソフトテニス	ソフトボール	ゲートボール	ベタシク	ゴルフ	マラソン	弓道	剣道	水泳			ゴクラウンドフ	オリエンテーリング
1 北海道	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
2 青森県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
3 岩手県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
4 宮城県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
5 秋田県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
6 山形県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
7 福島県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
8 茨城県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
9 栃木県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
10 群馬県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
11 埼玉県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
12 千葉県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
13 東京都	16	18	18	30		8		12	16	16	16	12	6		
14 神奈川県	16	18	45	30	1,620人	8	162人	12	16	16	16	12	3	800人	1,280人
15 新潟県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
16 富山県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
17 石川県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
18 福井県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
19 山梨県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
20 長野県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
21 岐阜県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
22 静岡県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
23 愛知県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
24 三重県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
25 滋賀県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
26 京都府	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
27 大阪府	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
28 兵庫県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
29 奈良県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
30 和歌山県	8	9	9	15	1チーム	4	1チーム	6	8	8	8	6	3	1チーム	1チーム
31 鳥取県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
32 島根県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
33 岡山県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
34 広島県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
35 山口県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
36 徳島県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
37 香川県	8	9	9	15	9人	4	3人	6	8	8	8	6	3	25人	20人
38 愛媛県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
39 高知県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
40 福岡県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
41 佐賀県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
42 長崎県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
43 熊本県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
44 大分県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
45 宮崎県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
46 鹿児島県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
47 沖縄県	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
① 札幌市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
② 仙台市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
③ さいたま市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
④ 千葉市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑤ 横浜市	16	18	9	30		8		9	16	16	16	12	3		
⑥ 川崎市	16	18	9	30		8		9	8	8	16	12	3		
⑦ 相模原市	16	18	9	30	(180チーム)	8	(54チーム)	9	8	8	16	12	3	(32チーム)	(64チーム)
⑧ 新潟市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑨ 静岡市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑩ 浜松市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑪ 名古屋市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑫ 京都市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑬ 大阪市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑭ 堺市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑮ 神戸市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑯ 岡山市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑰ 広島市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑱ 北九州市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑲ 福岡市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
⑳ 熊本市	8	9	9	15		4		6	8	8	8	6	3		
種目別計	576	648	648	1,080	1,620	288	162	423	560	560	576	432	204	800	1,280
事業別計						6,565									
合計															

※都道府県・政令指定都市別合計には、ゲートボール、ゴルフ、ラグビーフットボール、サッカー、軟式野球、ターゲット・バードゴルフ、パークゴルフ、インディアカ及び

問合せ先電話番号一覧

●種目内容の問合せ先

【ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局】

総務・大会全体・広報・ボランティアに関すること	045-285-0731
式典・イベントに関すること	045-285-0545
交流大会・宿泊・輸送・観光に関すること	045-285-0546

【会場地市町実行委員会事務局】

横浜市	045-671-3920	海老名市	046-235-4927
川崎市	044-200-0073	座間市	046-252-8177
相模原市	042-769-9245	南足柄市	0465-73-8046
横須賀市	046-822-8493	綾瀬市	0467-70-5066
平塚市	0463-31-3060	大磯町	0463-61-4100
鎌倉市	0467-43-3419	中井町	0465-81-3907
藤沢市	0466-50-8243	大井町	0465-85-5016
小田原市	0465-33-1842	山北町	0465-75-3644
茅ヶ崎市	0467-82-7136	開成町	0465-84-0316
秦野市	0463-84-2795	箱根町	0460-85-7790
厚木市	046-225-2425	真鶴町	0465-68-1131
大和市	046-260-5611	湯河原町	0465-63-2111
伊勢原市	0463-94-4628	愛川町	046-285-6938

●会場の問合せ先

【式典・イベント会場】

横浜アリーナ	045-474-4000
横須賀芸術劇場	046-828-1600
神奈川県民ホール	045-662-5901
山下公園	045-671-3648
横浜産貿ホール マリネリア	045-671-7050
横浜港大さん橋 大さん橋ホール	045-211-2307

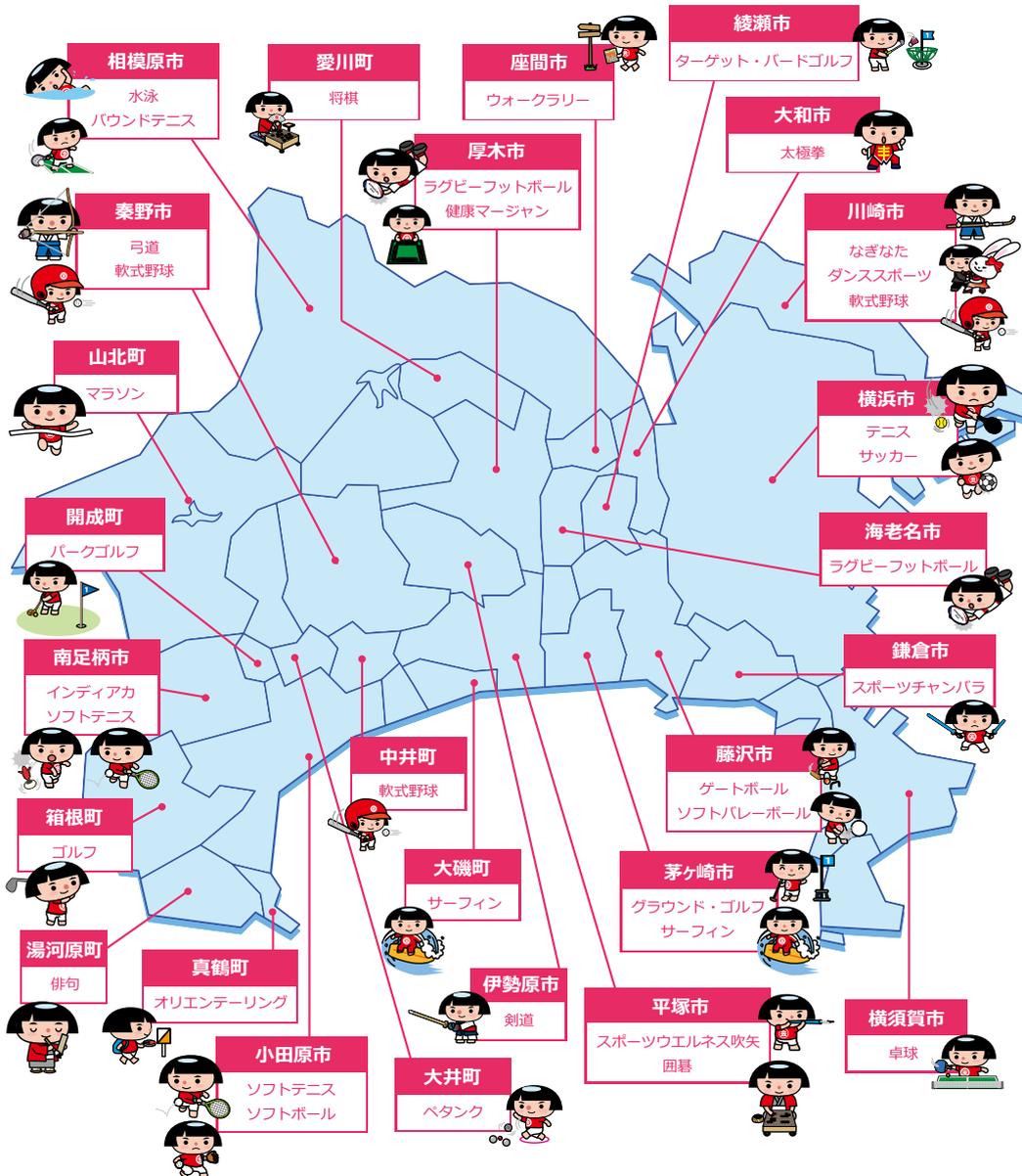
【交流大会会場】

卓球	横須賀市	横須賀市総合体育会館 (メインアリーナ)	046-826-2800
テニス	横浜市	三ツ沢公園テニスコート	045-311-2018
ソフトテニス	小田原市	小田原テニスガーデン	0465-37-4711
	南足柄市	南足柄市運動公園テニスコート	0465-72-0006
ソフトボール	小田原市	酒匂川スポーツ広場	0465-35-3977
		県立西湘スポーツセンター	0465-48-2650
ゲートボール	藤沢市	県立スポーツセンター (陸上競技場、球技場1)	0466-81-2570
パタンク	大井町	大井町山田総合グラウンド (多目的グラウンド)	0465-82-8570
ゴルフ	箱根町	大箱根カントリークラブ	0460-84-3111
マラソン	山北町	鹿島山北高等学校	0465-75-3644 ※山北町福祉課
弓道	秦野市	秦野市カルチャーパーク総合体育館 (メタックス体育館はだの)	0463-84-3333
剣道	伊勢原市	伊勢原市体育館	0463-92-3536
水泳	相模原市	相模原市立総合水泳場 (さがみはらグリーンプール)	042-758-3151
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市	柳島スポーツ公園 (総合競技場)	0467-73-8632
オリエンテーリング	真鶴町	真鶴町立まなづる小学校	0465-68-1131 ※真鶴町健康長寿課
ラグビーフットボール	厚木市	厚木市荻野運動公園競技場	046-225-2900
	海老名市	海老名運動公園陸上競技場	046-235-7204 ※総合体育館
サッカー	横浜市	県立保土ヶ谷公園 サッカー場	045-333-5515
		県立保土ヶ谷公園 ラグビー場	045-333-5515
		新横浜公園 しんよこフットボールパーク	045-472-0425
		神奈川県サッカー協会フットボールセンター (かもめパーク)	045-435-9845
		横浜FC 東戸塚フットボールパーク	045-828-0560
		長浜公園 多目的運動広場	045-782-8004
		玄海田公園 運動広場	045-986-0986
谷本公園 球技場	045-511-7366		
ソフトバレーボール	藤沢市	県立スポーツセンター (スポーツアリーナ1)	0466-81-2570
なぎなた	川崎市	川崎市とどろきアリーナ	044-798-5000
ウォークラリー	座間市	座間市内特設コース	046-252-8177 ※座間市スポーツ課
太極拳	大和市	大和スポーツセンター体育会館	046-260-5762
軟式野球	川崎市	等々力球場	044-738-1521
		大師球場	044-276-0050
	秦野市	秦野市カルチャーパーク野球場 (中栄信金スタジアム秦野)	0463-82-1324
中井町	中井中央公園野球場 (星槎中井スタジアム)	0465-81-3894	
ターゲット・バードゴルフ	綾瀬市	綾瀬スポーツ公園 (多目的広場)	0467-77-9393
バウンドテニス	相模原市	相模原市立総合体育館 (相模原ギオンアリーナ)	042-748-1781
ダンススポーツ	川崎市	川崎市スポーツ・文化総合センター (カルッツかわさき)	044-222-5211
パークゴルフ	開成町	開成水辺スポーツ公園 パークゴルフ場	0465-83-1331
インディアカ	南足柄市	南足柄市体育センター	0465-72-1171
スポーツウエルネス吹矢	平塚市	平塚総合体育館 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館)	0463-35-2255
サーフィン	茅ヶ崎市 (ロングボード)	茅ヶ崎海岸	0467-82-7136 ※茅ヶ崎市スポーツ推進課
	大磯町 (ショートボード)	大磯北浜海岸	0463-61-4100 ※大磯町スポーツ健康課
スポーツチャンバラ	鎌倉市	鎌倉武道館	0467-43-3419
囲碁	平塚市	平塚総合体育館 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館)	0463-35-2255
将棋	愛川町	第1号公園体育館	046-285-1818
俳句	湯河原町	湯河原町民体育館	0465-62-1200
健康マージャン	厚木市	厚木市荻野運動公園体育館 (メインアリーナ)	046-225-2900

ねんりんピックかながわ2022

神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 未病改善でスマイル100歳

2022/11/12(土) - 2022/11/15(火)



ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内
 〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/> 【大会専用ウェブサイト】



業務内容	TEL
総務・大会全体・広報・ボランティアに関すること	045-285-0731
式典・イベントに関すること	045-285-0545
交流大会・宿泊・輸送・観光に関すること	045-285-0546
FAX (上記共通)	045-662-5557